MS810 シリーズ

ユーザーガイド

重要: このガイドを使用するには、ここをクリックします。

2014 年 8 月 **www.lexmark.com**

機種番号:

4063

機種:

210、230、23E、410、430、630、63E

目次

安全情報

電源コードは、本機の近くにあり容易にアクセスできる正しくアースしたコンセントに接続します。

本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。

危険！ケガの恐れあり: 本製品はレーザーを使用しています。ここに記載されている手順以外の制御、調整などを行うと、有害な放射にさらされる恐れがあります。

本製品は印刷処理において印刷用紙を加熱するため、この熱が原因で用紙から有害ガスが発生する可能性があります。操作説明書に記載されている、用紙選択についてのセクションをよく読み、有害ガスが放出されないようにしてください。

危険！ケガの恐れあり: この製品に使用されているリチウム電池は、交換を前提としていません。リチウム電池の交換を誤ると破裂する危険性があります。リチウム電池の再充電、分解、焼却は行わないでください。使用済みのリチウム電池を廃棄する際は、製造元の指示およびお使いの地域の法律に従ってください。

危険！表面は高温です: プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

危険！ケガの恐れあり: 機器が不安定になる危険性を低減するために、トレイは個別にセットします。他のトレイはすべて、必要になるまで閉じておきます。

危険！ケガの恐れあり: プリンタの重量は 18 kg（40 lb）を超えています。安全に持ち上げるには、訓練を受けた人が 2 人以上必要です。

危険！ケガの恐れあり: プリンタを移動する前に、人体への傷害やプリンタの損傷を避けるために、次のガイドラインに従ってください。

- プリンタの電源をオフにし、電源コードをコンセントから抜きます。
- プリンタからコードやケーブル類をすべて外します。
- 取り付けられているオプションのフィニッシャが複数ある場合は、1 つずつプリンタから取り外します。

  メモ:

  – 一番上のフィニッシャから取り外してください。

  – フィニッシャを取り外すには、フィニッシャの両側面を持ち、ラッチを持ち上げてフィニッシャのロックを外します。
- プリンタにキャスタベースがなく、オプションのトレイが装着されている場合は、このトレイを取り外します。

  メモ: トレイの右側面のラッチをトレイの正面に向けてカチッと音がするまでスライドさせます。
- 持ち上げるには、プリンタの両側面にある持ち手を使用します。
- また、プリンタを下ろすときは指がプリンタの下に挟まれないように注意してください。
- プリンタの周囲に十分なスペースをとってください。
- 本製品に付属する、または製造元が代替品として認可した電源ケーブルのみを使用してください。

危険！感電の恐れあり: プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメモリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。プリンタに他のデバイスを接続している場合はそれらのデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているコードを抜いてください。

危険！感電の恐れあり: 感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。

本製品に付属する、または製造元が代替品として認可した電源ケーブルのみを使用してください。

危険!感電の恐れあり: イーサネットおよび電話線の接続など、すべての外部接続が表示どおりのポートに正しく行われていることを確認してください。

本機は、特定のメーカーのコンポーネントとともに使用した場合に、安全性に関する厳しい世界標準を満たすように設計されています。一部の部品の安全性に関する機能は開示されていない場合があります。メーカーは、他の交換部品の使用については責任を負わないものとします。

危険!ケガの恐れあり: 電源コードを切断したり、結んだり、束ねたり、傷を付けたりしないでください。また、コードの上に重いものを置いたりしないでください。電源コードがこすれたり、引っ張られたりする状態で使用しないでください。電源コードを家具や壁などの間に挟まないでください。以上のことを守らないと、火災や感電の原因になる恐れがあります。電源コードが以上の状態になっていないか、定期的に確認してください。確認の前には、電源コードをコンセントから抜いてください。

取扱説明書に記載以外の事項については、サービス担当者にお尋ねください。

危険!感電の恐れあり: 雷雨の際は、FAX 機能などの本製品のセットアップや、電源コードや電話線などのケーブル接続作業を行わないでください。

危険!転倒の恐れあり: 床に設置する場合は、安定させるために追加のファニチャが必要です。大容量給紙トレイ、両面印刷ユニット、および 1 つ以上の給紙オプションを使用している場合は、プリンタのスタンドまたはベースを使用する必要があります。スキャン、コピー、および FAX 機能を持つプリンタ複合機(MFP)を購入した場合は、追加のファニチャが必要になることがあります。詳細については、**www.lexmark.com/multifunctionprinters** を参照してください。

この手引きを大切に保管してください。

概要

このガイドの使用方法

この『ユーザーガイド』では、表紙に記載されているプリンタモデルの使用に関する全般情報および固有の情報について説明します。

次の章には、すべてのプリンタモデルに該当する情報が記載されています。

- プリンタの設置場所を選択する
- 追加のプリンタ設定
- 用紙および特殊用紙ガイド
- プリンタのメニューを理解する
- コストの削減と環境の保護
- プリンタのメンテナンス
- 紙づまりを取り除く
- トラブルシューティング

プリンタの手順を検索するには:

- 目次を使用します。
- アプリケーションの検索機能または[検索]ツールバーを使用して、ページの内容を検索します。

プリンタの情報とその入手先

必要な情報	入手先
初期セットアップ用のガイド: • プリンタを接続する • プリンタソフトウェアをインストールする	設定マニュアル - 設定マニュアルはプリンタに付属しています。また、**http://support.lexmark.com** から入手することもできます。
詳細な設定とプリンタの使用手順: • 用紙と専用紙を選択および保管する • 用紙をセットする • プリンタ設定を設定する • 文書と写真を表示および印刷する • プリンタソフトウェアを設定および使用する • プリンタをネットワーク上に設定する • プリンタを手入れおよびメンテナンスする • トラブルシューティングと問題解決を行う	『ユーザーズガイド』および『クイックレファレンスガイド』 - これらのガイドは、『ソフトウェアおよび説明書類』CD に収録されています。 詳細については、**http://support.lexmark.com** にアクセスしてください。

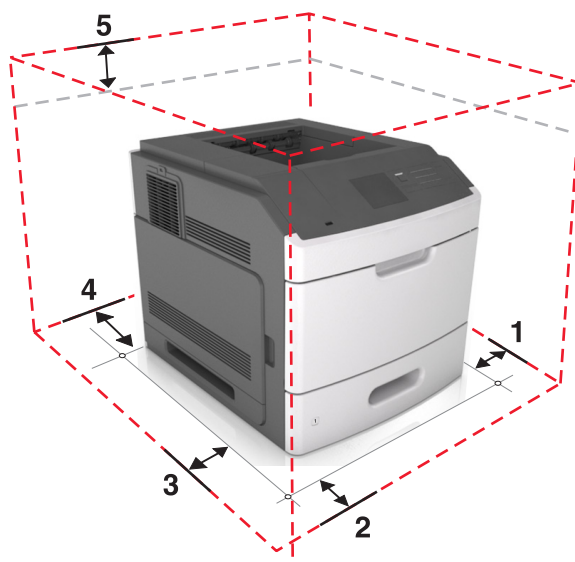
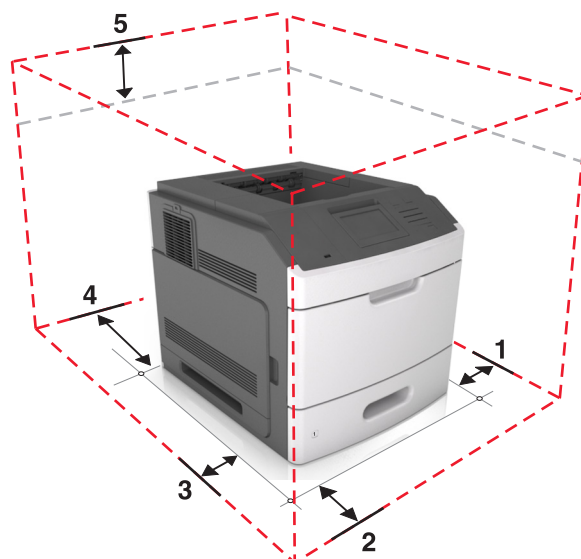
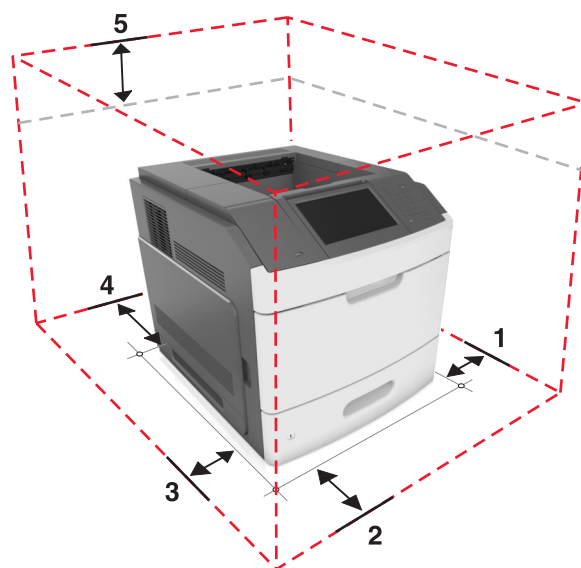
必要な情報	入手先
以下の手順: • プリンタをイーサネットネットワークに接続する • プリンタの接続に関する問題をトラブルシューティングする	『ネットワークガイド』-『ソフトウェアおよび説明書類』CD を開き、次の順に選択します。 **マニュアル** >**ユーザーズガイドおよびその他の説明書類** >**ネットワークガイド**
プリンタソフトウェアを使用したヘルプ	Windows または Mac のヘルプ - プリンタソフトウェアのプログラムまたはアプリケーションを開いて、[**ヘルプ**]をクリックします。 ? をクリックして状況に即した情報を表示します。 **メモ**: • ヘルプは、プリンタソフトウェアとともに自動的にインストールされます。 • プリンタソフトウェアのある場所は、お使いのオペレーティングシステムによって、プリンタのプログラムフォルダまたはデスクトップのどちらかになります。
最新の補足情報、更新、およびカスタマサポートは以下のとおりです。 • マニュアル • ドライバのダウンロード • ライブチャットによるサポート • E メールによるサポート • 音声サポート	Lexmark のサポート用 Web サイト - **http://support.lexmark.com** **メモ**: 国または地域を選択してから製品を選択し、該当するサポートサイトを表示してください。 お住まいの国または地域にあるサポート窓口の電話番号と受付時間は、サポート用 Web サイトかプリンタに付属の保証書に記載されています。 カスタマサポートへのお問い合わせの際には、迅速に対応させていただくため、領収書およびプリンタの背面に記載された以下の情報をメモしておいてください。 • マシンタイプ番号 • シリアル番号 • 購入日 • 購入店
保証に関する情報	保証に関する情報は国または地域によって、次のように異なります。 • **アメリカ合衆国内** - 本プリンタに付属する文書または **http://support.lexmark.com** を参照してください。 • **その他の国および地域** - お使いのプリンタに付属する保証書を参照してください。

プリンタの設置場所を選択する

危険！ケガの恐れあり: プリンタの重量は 18 kg（40 ポンド）以上あるため、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。

プリンタの設置場所を選ぶときは、トレイ、カバー、ドアを開くための十分なスペースがあることを確認します。ハードウェアオプションを取り付ける予定がある場合は、そのスペースも考慮します。以下の点が重要です。

- 正しく接地され、簡単にアクセスできるコンセントの近くにプリンタを設置します。
- 室内の空気の流れが最新版の ASHRAE 62 基準または CEN Technical Committee 156 基準を満たしていることを確認します。
- 設置面が平らかつ丈夫で、安定していることを確認します。
- プリンタを以下の状態に保ちます。
  - 清潔で乾燥した、ほこりのない状態にする。
  - ホチキスや紙クリップを近くに置かない。
  - エアコン、ヒーター、換気装置の風が直接当たらないようにする。
  - 直射日光、極度の湿気を避ける。
- 推奨温度になるように観察し、変動しないようにします。

周辺温度	15.6 ～ 32.2°C（60 ～ 90°F）
保管温度	-40 ～ 60°C（-40 ～ 140°F）

1	右側	152 mm（6 インチ）
2	正面	508 mm（20 インチ）
3	左側	152 mm（6 インチ）
4	背面	152 mm（6 インチ）
5	上部	115 mm（4.5 インチ）

1	右側	152 mm（6 インチ）
2	正面	508 mm（20 インチ）
3	左側	152 mm（6 インチ）
4	背面	152 mm（6 インチ）
5	上部	115 mm（4.5 インチ）

1	右側	152 mm（6 インチ）
2	正面	508 mm（20 インチ）
3	左側	152 mm（6 インチ）
4	背面	152 mm（6 インチ）
5	上部	115 mm（4.5 インチ）

追加のプリンタ設定

内部オプションを取り付ける

危険！感電の恐れあり: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

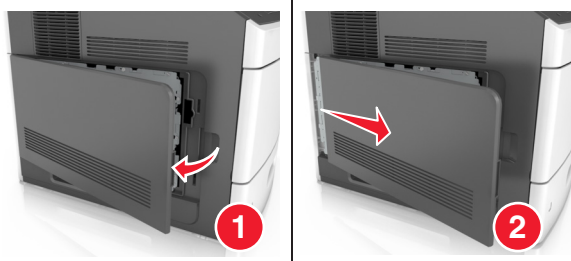
使用可能な内蔵オプション

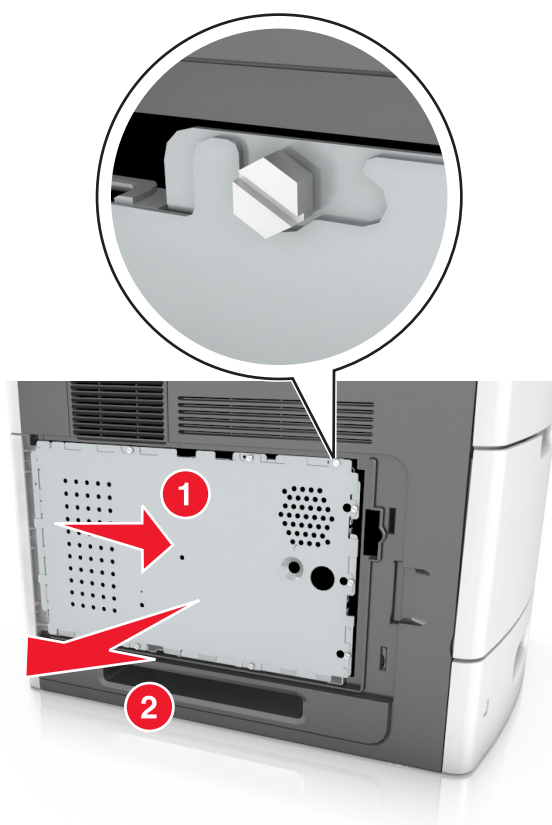
- メモリカード
  - DDR3 DIMM
  - フラッシュメモリ
    - フォント
    - ファームウェアカード
      - 用紙とバーコード
      - 規定
      - IPDS
- プリンタハードディスク
- Lexmark™ 内部ソリューションポート (ISP)
  - パラレル 1284-B インターフェイス
  - MarkNet™ N8350 802.11 b/g/n ワイヤレスプリンタサーバー
  - RS-232-C シリアルインターフェイス

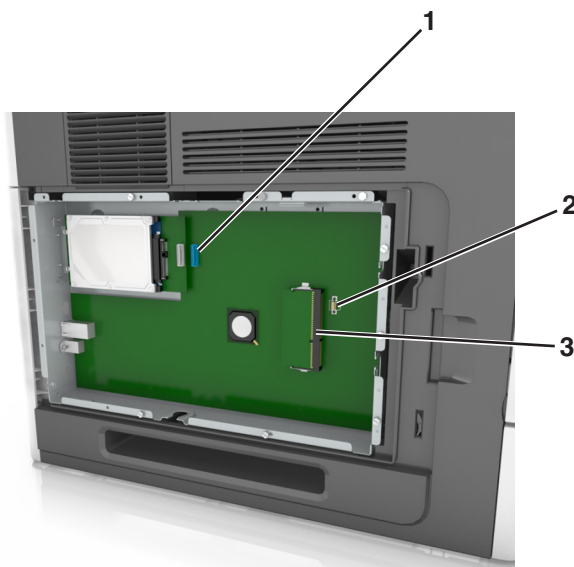
コントローラボードにアクセスする

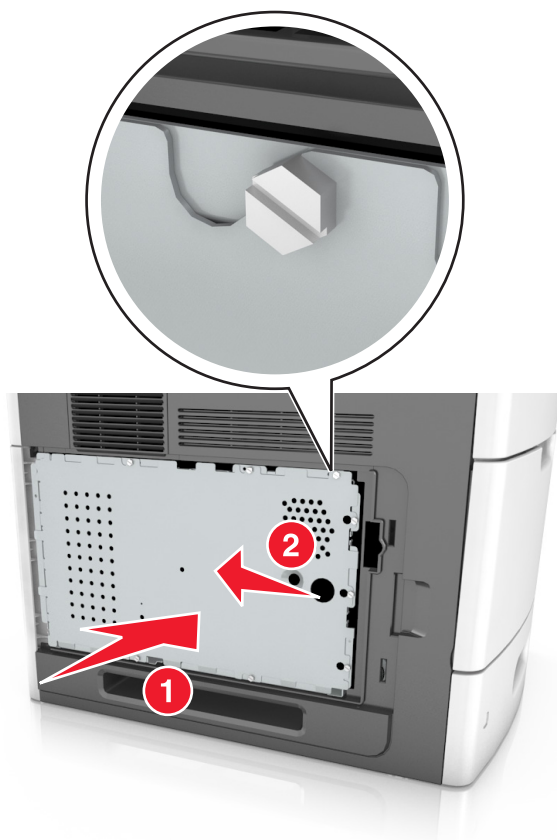
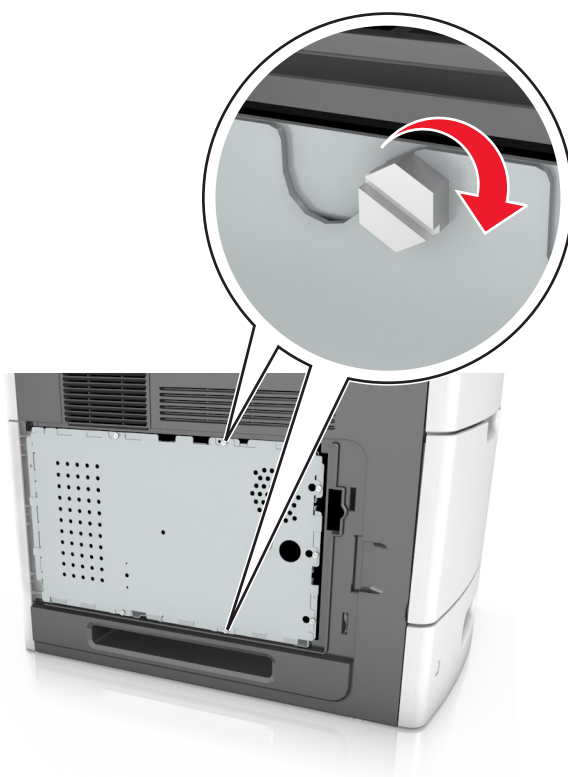
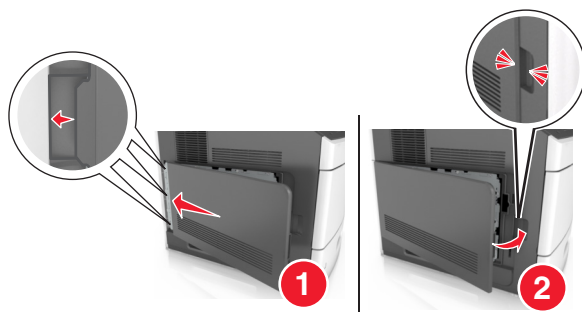
メモ: この作業には、マイナスドライバが必要です。

危険！感電の恐れあり: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

1 コントローラボードのアクセスカバーを取り外します。

2 ネジ回しを使用して、コントローラボードシールドのネジを緩めます。

3 シールドを取り外します。

4 次の図を使用して、該当するコネクタを見つけます。

警告!破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。

1	Lexmark 内蔵ソリューションポートまたはプリンタハードディスクコネクタ
2	オプションカードコネクタ
3	メモリカードコネクタ

5 ネジとシールドの穴の位置を合わせ、シールドをもう一度取り付けます。

6 シールドのネジを締めます。

7 アクセスカバーをもう一度取り付けます。

メモリカードを取り付ける

危険！感電の恐れあり: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

警告！破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属部分を触ります。

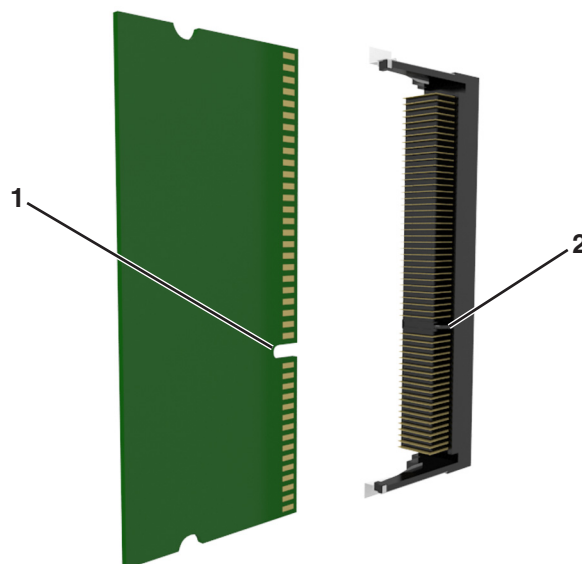
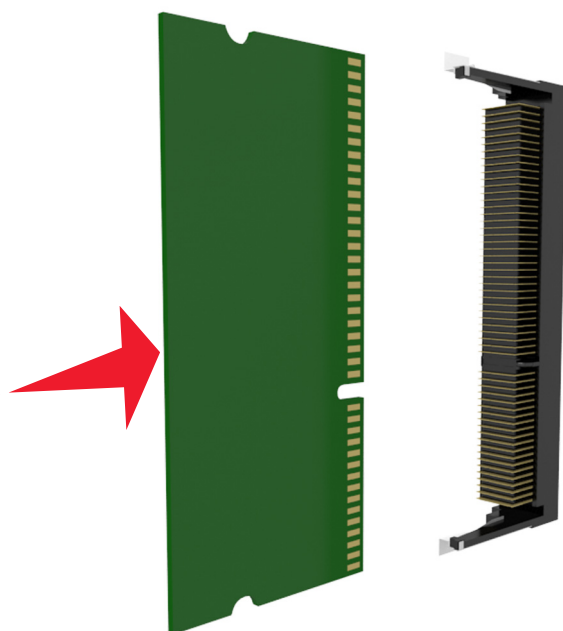
オプションのメモリカードを個別に購入し、コントローラボードに接続できます。

1 コントローラボードにアクセスします。

詳細については、13 ページの「コントローラボードにアクセスする」 を参照してください。

2 メモリカードを開梱します。

警告！破損の恐れあり: カードの端に沿った接点に触れないでください。損傷の原因となる可能性があります。

3 メモリカードの切り欠き部分 (1) をコネクタの突起 (2) に合わせます。

4 メモリカードをコネクタに真っすぐ押し入れ、所定の場所でカチッと音がするまで、コントローラボード壁の方に押します。

5 コントローラボードシールドを再接続し、コントローラボードのアクセスカバーを再接続します。

内蔵ソリューションポートを取り付ける

コントローラボードは 1 つのオプションの Lexmark 内蔵ソリューションポート (ISP) をサポートしています。

メモ: この作業には、マイナスドライバが必要です。

危険！感電の恐れあり: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

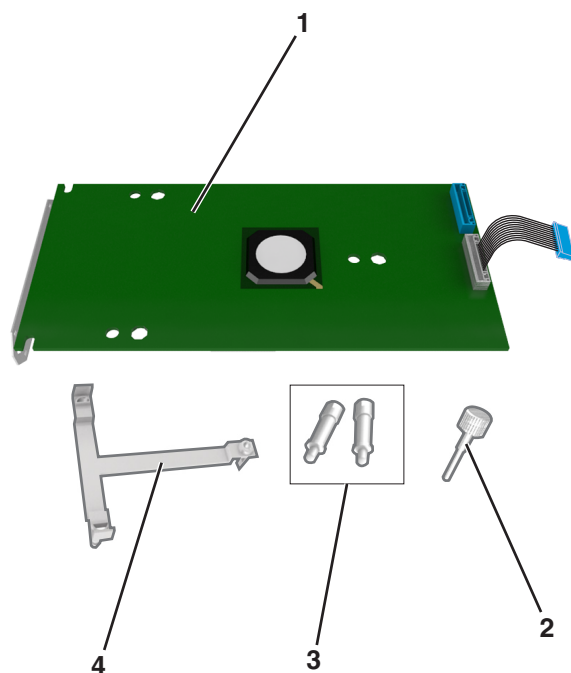
警告！破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属部分を触ります。

1 コントローラボードにアクセスします。

詳細については、13 ページの「コントローラボードにアクセスする」 を参照してください。

2 オプションのプリンタハードディスクが取り付けられている場合、最初にプリンタハードディスクを取り外します。

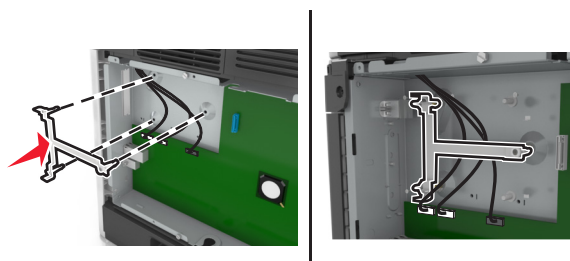
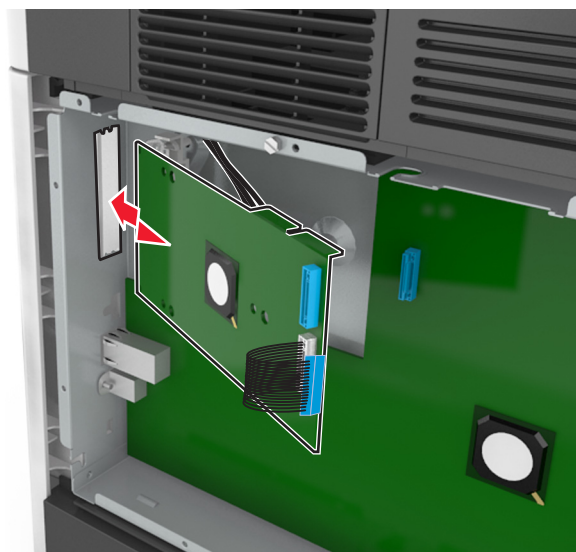
詳細については、27 ページの「プリンタハードディスクを取り外す」 を参照してください。

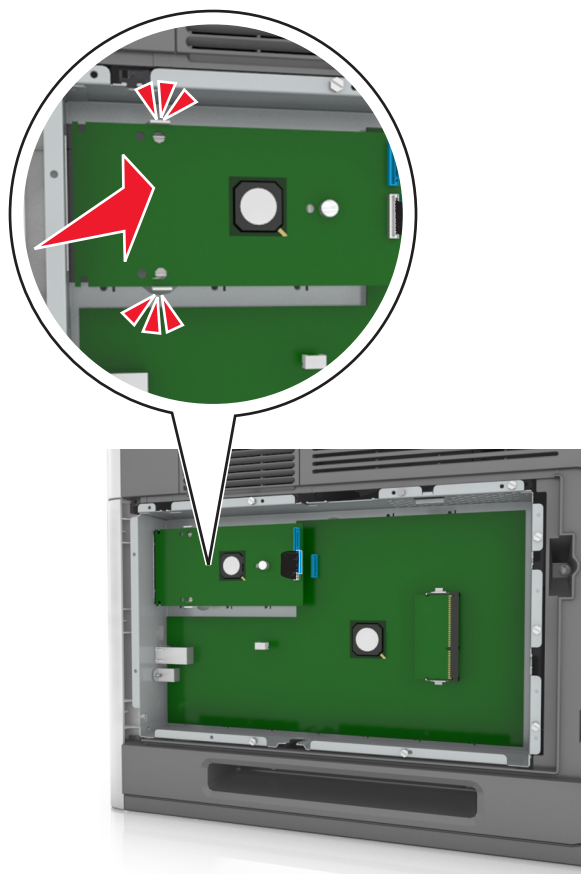
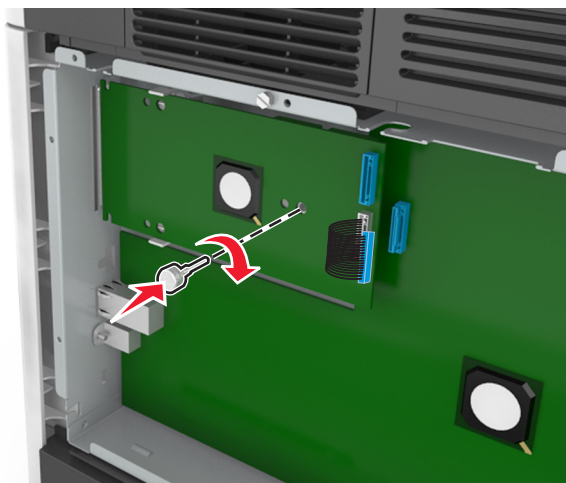
3 ISP キットを開梱します。

1	ISP ソリューション
2	プラスチック製のブラケットを ISP に取り付けるためのネジ
3	ISP 取り付けブラケットをコントローラボードシールドに取り付けるためのネジ
4	プラスチックブラケット

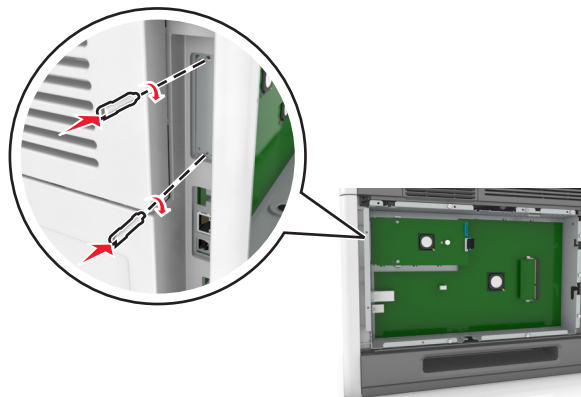
4 金属のカバーを ISP 開口部から取り外します。

a ネジを緩めます。

b 金属のカバーを持ち上げ、完全に引き出します。

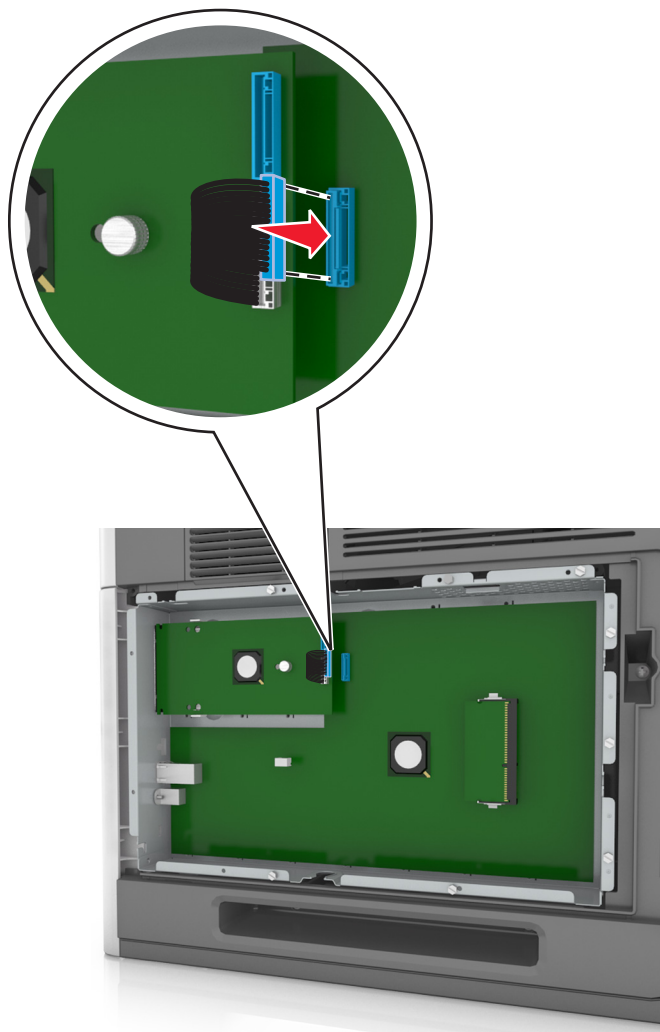
5 プラスチックブラケットの棒をコントローラボードケージ上の穴に合わせ、所定の位置でカチッと音がするまで、コントローラボードケージ上のプラスチックブラケットを押します。ケーブルがプラスチックのブラケットの下にきちんと収まっていることを確認します。

6 プラスチックブラケットに ISP を取り付けます。

メモ: プラスチックブラケット上で角度を付けて ISP を持ち、上に突き出ているコネクタがコントローラボードケージの ISP 開口部経由で通過するようにします。

7 ISP がプラスチックブラケットのガイドの間に収まるまで、ISP をプラスチックブラケットの方向に下げます。

8 付属の蝶ネジを使用して、プラスチックブラケットを ISP に取り付けます。

メモ: ネジを時計方向に回し、ISP を固定します。十分に固定する必要がありますが、締めすぎないでください。

9 2 本の付属のネジを取り付け、ISP 取り付けブラケットをコントローラボードシールドに取り付けます。

10 ISP に取り付けられている蝶ネジを締めます。

警告！破損の恐れあり: ネジを締めすぎないでください。

11 ISP ソリューションのインターフェイスケーブルをコントローラボードのソケットに差し込みます。

メモ: プラグとレセプタクルは色分けされています。

オプションカードを取り付ける

危険！感電の恐れあり: プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメモリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。プリンタに他のデバイスを接続している場合はそれらのデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているコードを抜いてください。

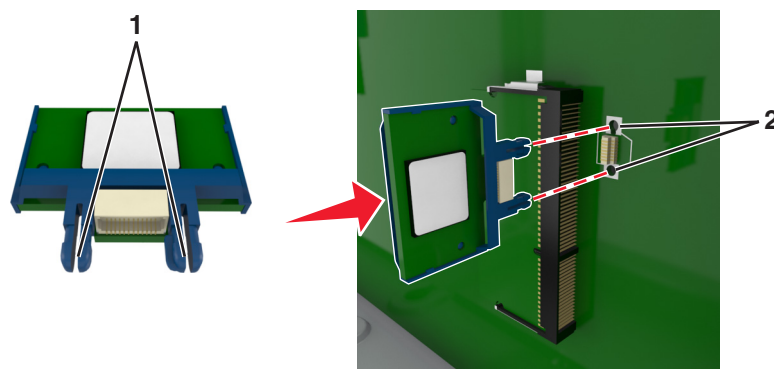
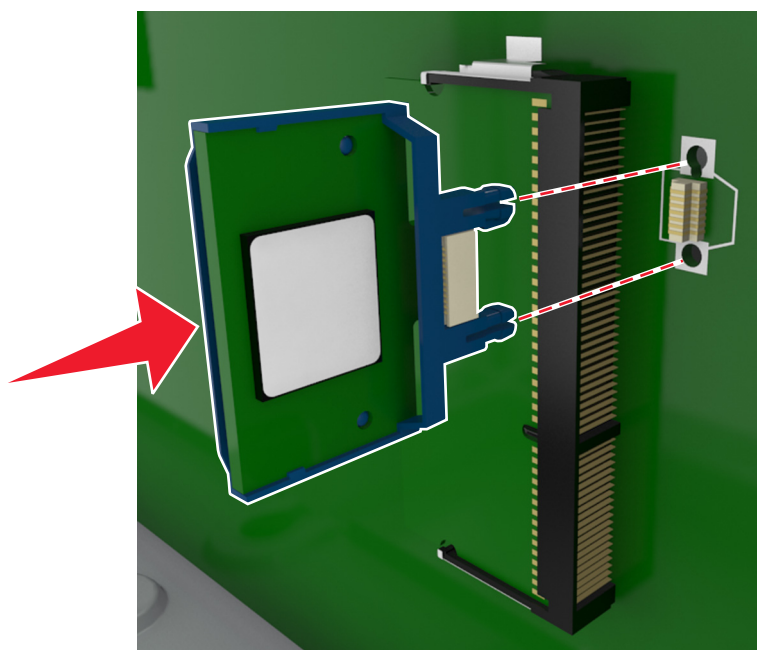
警告！破損の恐れあり: コントローラボードの電子部品は静電気によって破損する恐れがあります。コントローラボードの電子部品またはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面に触れてください。

1 コントローラボードにアクセスします。

(⇒ 13 ページの「コントローラボードにアクセスする」)

2 オプションカードを梱包から取り出します。

警告！破損の恐れあり: カードの端にある接点には触れないでください。

3 カードの側面を持ち、カードのプラスチックピン(1)をコントローラボードの穴(2)に合わせます。

4 図に示すようにして、カードをしっかり押し込みます。

警告！破損の恐れあり: カードを正しく挿入しないと、カードやコントローラボードを破損する恐れがあります。

メモ: カードのコネクタ全体がコントローラボードに触れ、水平になっている必要があります。

5 コントローラボードのアクセスドアを閉じます。

メモ: プリンタソフトウェアとハードウェアオプションをインストールした場合、印刷ジョブで使用できるようにするためにプリンタドライバのオプションを手動で追加しなければならない場合があります。(⇒ 36 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを更新する」)

プリンタハードディスクを取り付ける

メモ: この作業には、マイナスドライバが必要です。

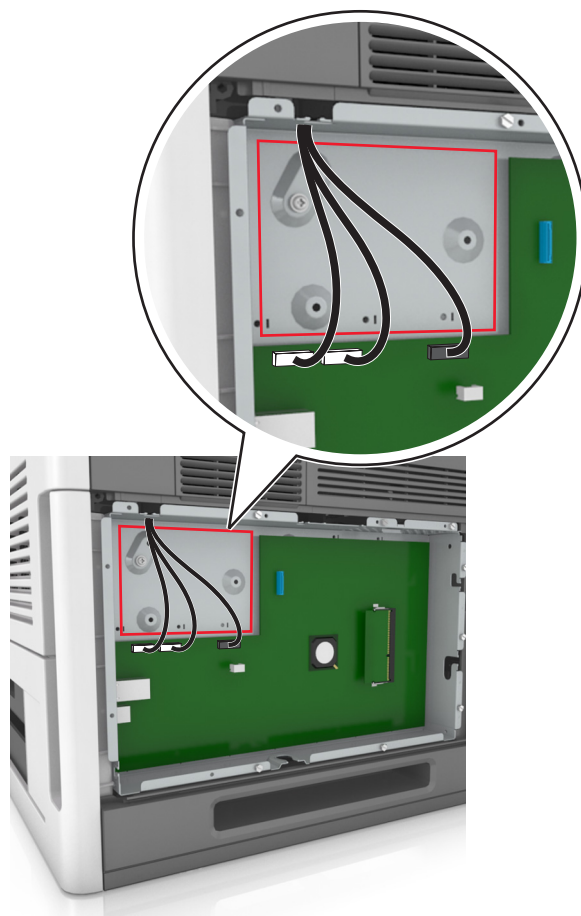
危険！感電の恐れあり: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

警告！破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属部分を触ります。

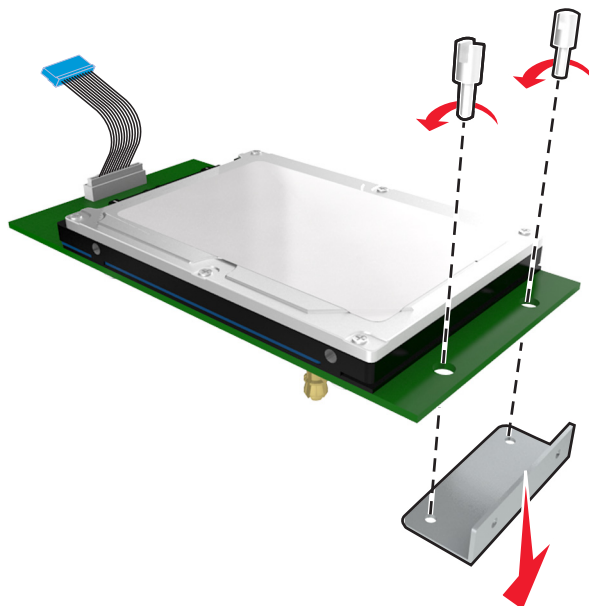
1 コントローラボードにアクセスします。

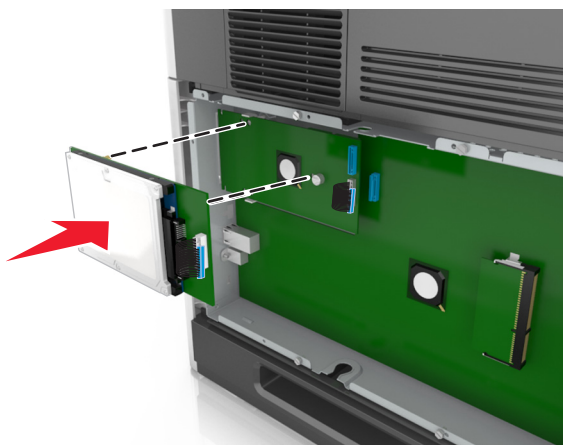
詳細については、13 ページの「コントローラボードにアクセスする」 を参照してください。

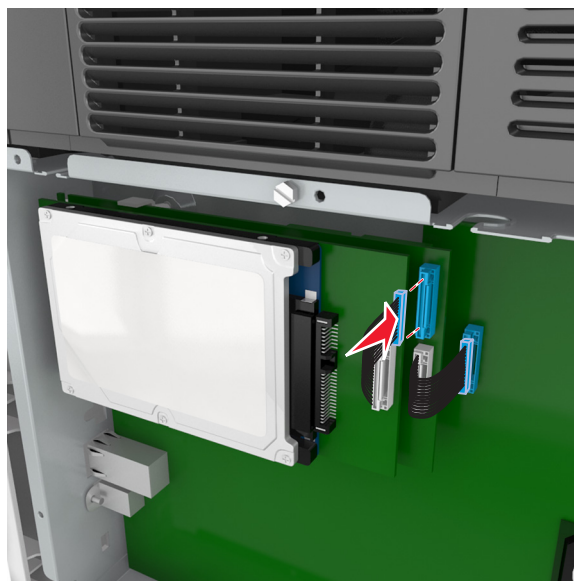
2 プリンタハードディスクを開梱します。

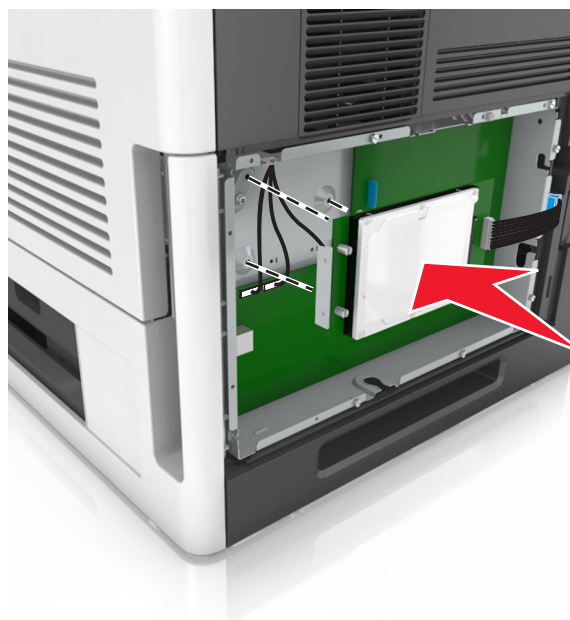
3 コントローラボードケージで該当するコネクタを見つけます。

メモ: オプション ISP が取り付けられている場合は、プリンタハードディスクを ISP に取り付ける必要があります。

ISP のプリンタハードディスクを取り付けるには、次の手順に従います。

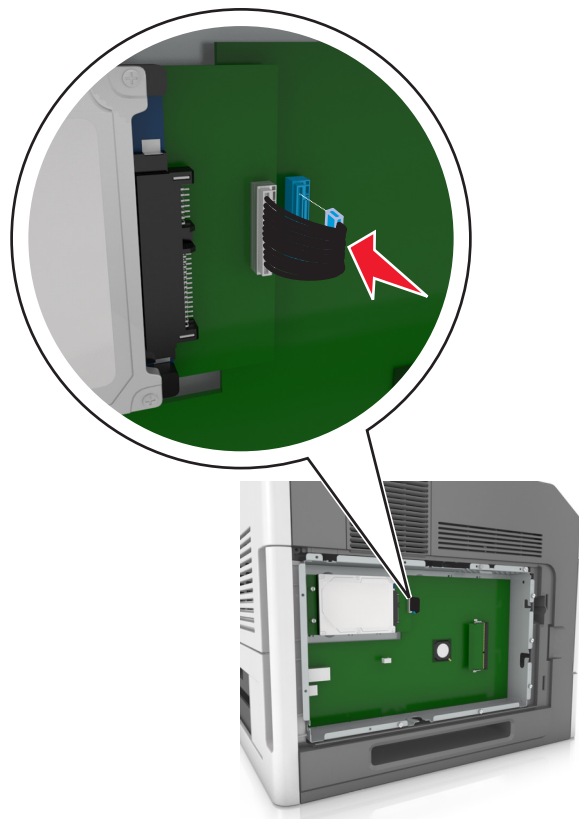
a ブラケットを取り付けているプリンタハードディスクのネジを外し、ブラケットを外します。

b プリンタハードディスクの絶縁体を ISP の穴に合わせ、絶縁体がはまるまで、プリンタハードディスクを下に押します。

取り付けに関する警告: 印刷回路板アセンブリの端のみを持ちます。プリンタハードディスクの中央に触れたり、押したりしないでください。損傷の原因となる可能性があります。

c プリンタハードディスクのインターフェイスケーブルを ISP ボードのソケットに差し込みます。

メモ: プラグとレセプタクルは色分けされています。

4 プリンタハードディスクの絶縁体をコントローラボードケージの穴に合わせ、絶縁体がはまるまで、プリンタハードディスクを下に押します。

取り付けに関する警告：印刷回路板アセンブリの端のみを持ちます。プリンタハードディスクの中央に触れたり、押したりしないでください。損傷の原因となる可能性があります。

メモ：ケーブルがプリンタハードディスクの下にきちんと収まっていることを確認します。

5 プリンタハードディスクインターフェイスケーブルのプラグを、コントローラボードのレセプタクルに挿入します。

メモ：プラグとレセプタクルは色分けされています。

プリンタハードディスクを取り外す

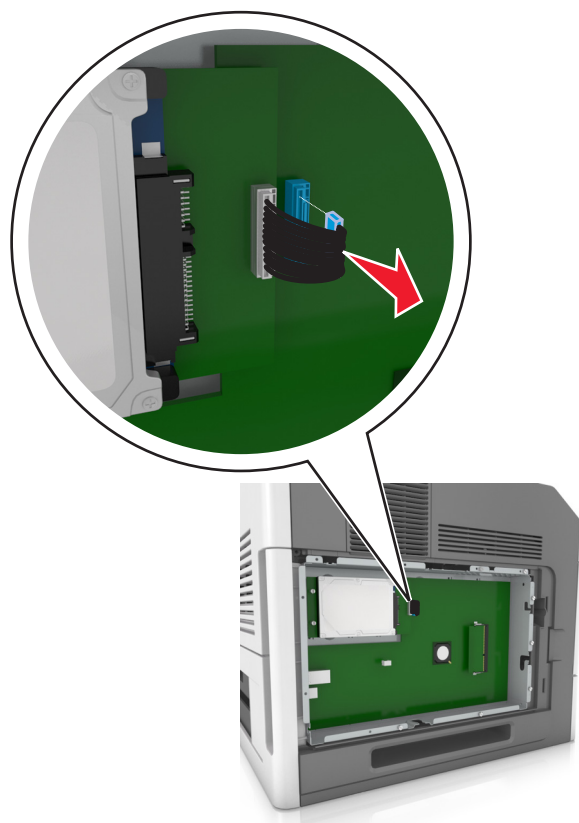
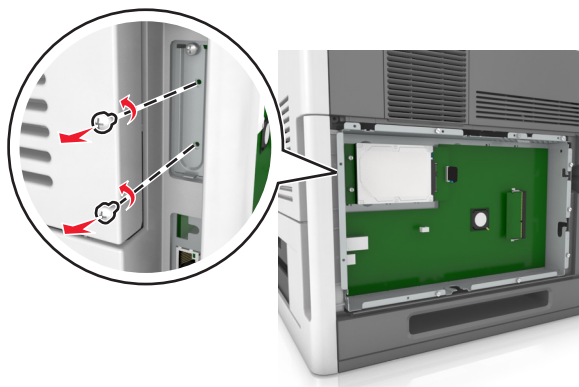
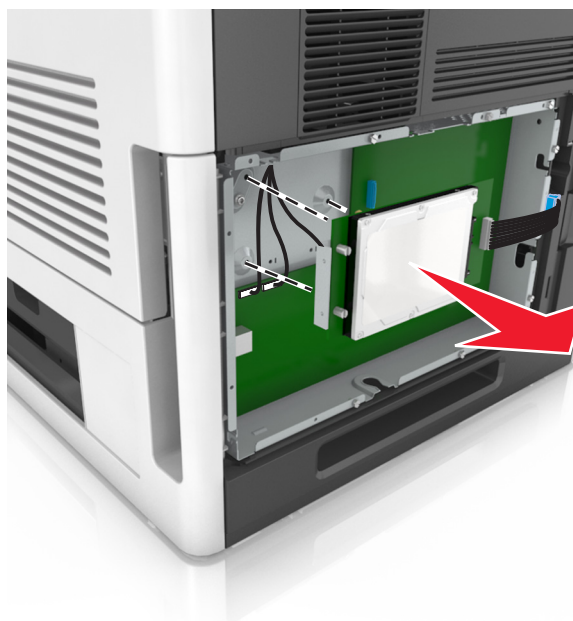
メモ: この作業には、マイナスドライバが必要です。

危険！感電の恐れあり: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

警告！破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。

1 コントローラボードにアクセスします。

詳細については、13 ページの「コントローラボードにアクセスする」 を参照してください。

2 プリンタハードディスクインターフェイスケーブルをコントローラボードのレセプタクルから抜き、ケーブルをプリンタハードディスクに接続したままにします。ケーブルを抜くには、ケーブルを引っ張る前に、インターフェイスケーブルのプラグのパドルをつまみ、ラッチを外します。

3 プリンタハードディスクを固定するネジを外します。

4 プリンタハードディスクを取り外します。

5 プリンタハードディスクを取り外します。

ハードウェアオプションを取り付ける

取り付け順序

危険！ケガの恐れあり: プリンタの重量は 18 kg（40 ポンド）以上あるため、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。

危険！感電の恐れあり: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

危険！転倒の恐れあり: 本製品を床に設置する場合は、安定させるために追加の備品が必要です。複数の入力オプションを使用している場合は、プリンタスタンドまたはプリンタベースを使用する必要があります。同様の構成でプリンタを購入した場合は、追加の設備が必要になることがあります。詳細については、**www.lexmark.com/multifunctionprinters** を参照してください。

次の順序で、プリンタと購入したハードウェアオプションを取り付けます。

- キャスターベース
- 2100 枚トレイまたはスペーサー
- オプションの 550 または 250 枚トレイ
- プリンタ

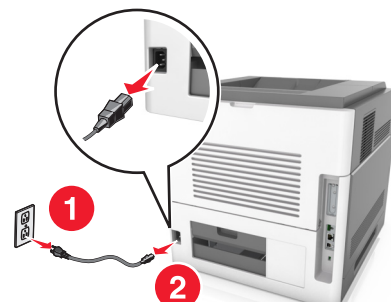
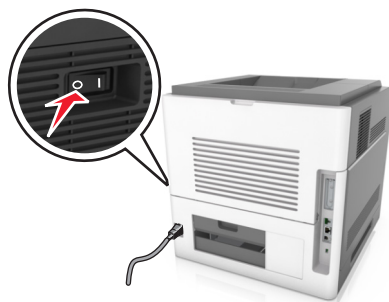
キャスターベース、オプションの 550 枚または 250 枚トレイ、スペーサー、または 2100 枚トレイの取り付けの詳細については、オプションに同梱されているセットアップシートを参照してください。

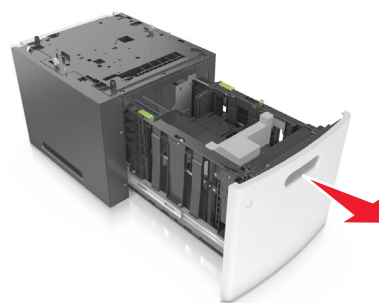
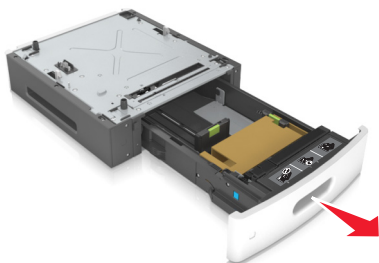
オプショントレイを取り付ける

危険！ケガの恐れあり: プリンタの重量は 18 kg（40 ポンド）以上あるため、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。

危険！感電の恐れあり: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

危険！転倒の恐れあり: 本製品を床に設置する場合は、安定させるために追加の備品が必要です。複数の入力オプションを使用している場合は、プリンタスタンドまたはプリンタベースを使用する必要があります。同様の構成でプリンタを購入した場合は、追加の設備が必要になることがあります。詳細については、**www.lexmark.com/multifunctionprinters** を参照してください。

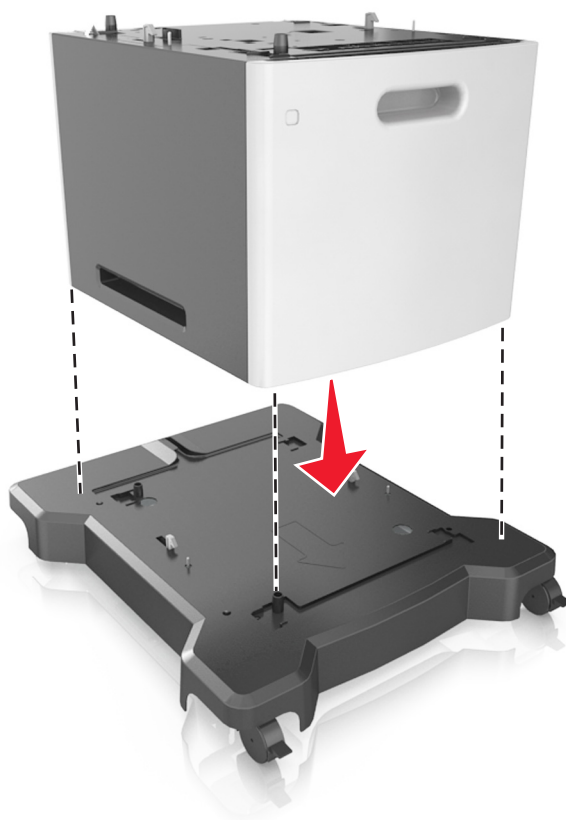
1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。

2 オプショントレイを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。

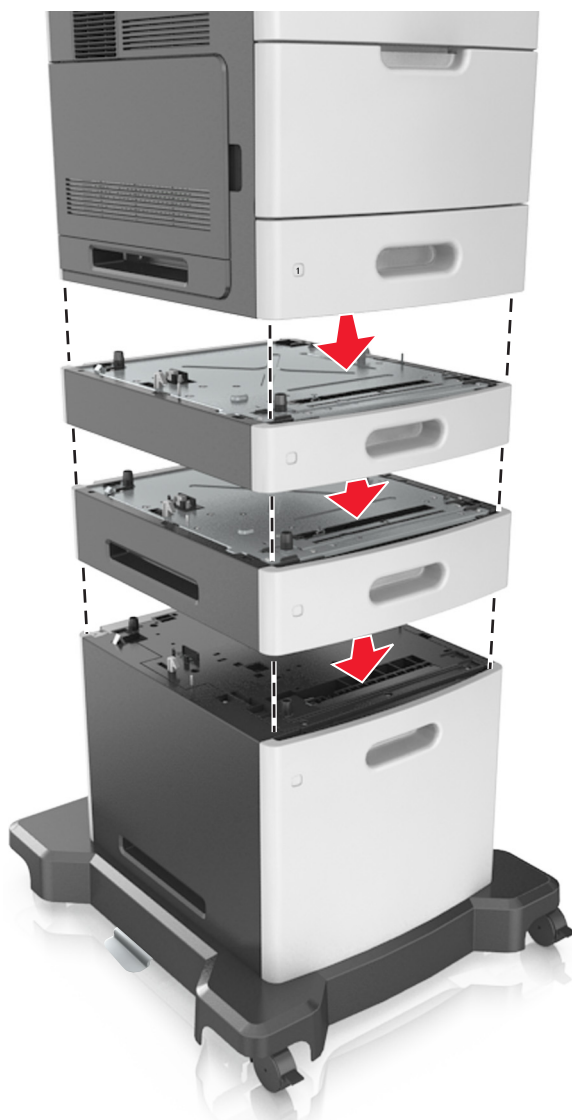
3 トレイをベースから完全に引き出します。

4 トレイ内部の梱包材を取り除きます。

5 トレイをベースに挿入します。

6 トレイをプリンタの近くに置きます。

7 オプションのトレイをキャスターベースに合わせます。

メモ: 必ず、キャスターベースの車輪をロックし、プリンタを固定します。

8 プリンタをトレイに合わせ、ゆっくりとプリンタを下げます。

メモ: オプショントレイを積み重ねると、まとまってロックされます。

9 電源コードをプリンタと正しく接地されたコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。

メモ: プリンタソフトウェアとオプショントレイがインストールされたとき、プリンタドライバのオプションを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにしなければならない場合があります。詳細については、36 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを更新する」 を参照してください。

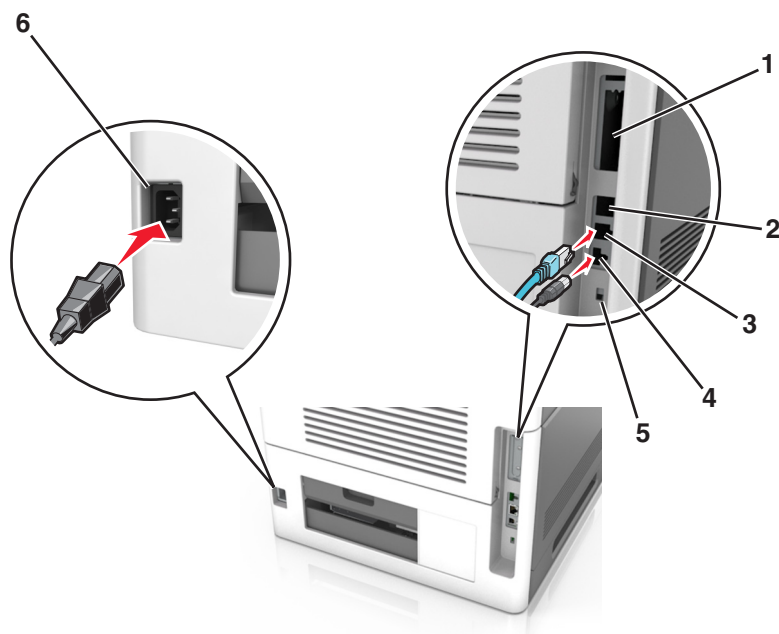
オプショントレイを取り外すには、所定の位置でカチッと音がするまで、プリンタの右側のラッチをプリンタの正面に向かってスライドします。次に、積み重ねられたトレイと上から下へ一度に取り外します。

ケーブルを接続する

危険！ケガの恐れあり: 雷雨時には、本製品のセットアップや、電源コード、FAX 機能、USB ケーブルなど、電気的またはケーブルの接続を行わないでください。

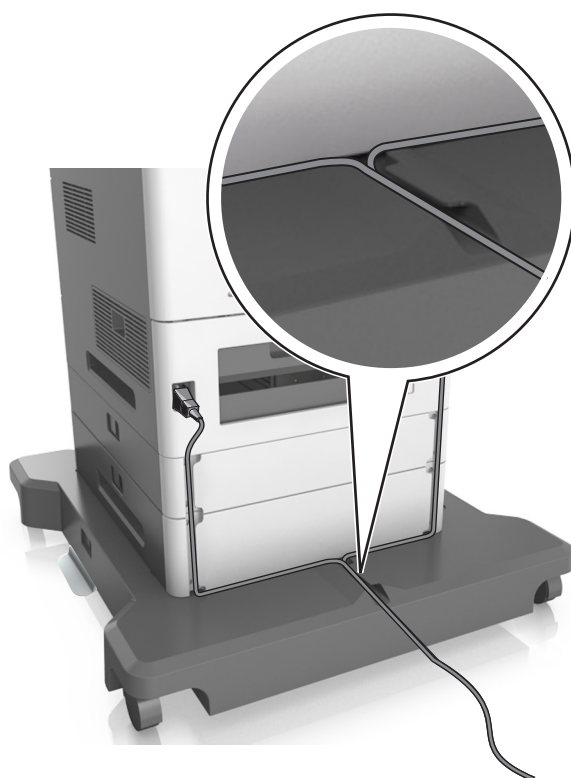
USB ケーブルまたは イーサネット ケーブルを使用してプリンタをコンピュータに接続します。

以下のものが一致していることを確認します。

- ケーブルの USB マークとプリンタの USB マーク
- 該当するイーサネットケーブルとイーサネットポート
- 該当するパラレルケーブルとパラレルポート

	項目	目的
1	パラレルポート	プリンタをコンピュータに接続します。 **メモ**: これは、オプションの内蔵ソリューションポート(ISP)のインストールでも使用できます。
2	USB ポート	オプションのワイヤレスネットワークアダプタを接続します。
3	イーサネットポート	プリンタをネットワークに接続します。
4	USB プリンタポート	プリンタをコンピュータに接続します。
5	セキュリティスロット	コントローラボードを保護するロックを接続します。
6	プリンタの電源コードソケット	プリンタを正しく接地されたコンセントに接続します。

警告!破損の恐れあり: 印刷の実行中には、USB ケーブル、ワイヤレスネットワークアダプタ、または以下のエリアのプリンタに触れないでください。データの損失や誤動作が発生する可能性があります。

メモ: オプショントレイおよびキャスターベースを購入した場合にのみ、この機能を使用できます。

イーサネットケーブルと電源コードを接続し、プリンタ背面のチャネルでケーブルがほぼ格納されるようにします。

プリンタソフトウェアをセットアップする

プリンタソフトウェアをインストールする

メモ:

- 以前にコンピュータにプリンタソフトウェアをインストールし、ソフトウェアを再インストールする必要がある場合は、まず、現在のソフトウェアをアンインストールします。
- プリンタソフトウェアをインストールする前に、開いているソフトウェアプログラムをすべて終了します。

1 ソフトウェアインストーラパッケージのコピーを取得します。
  - プリンタに同梱されているソフトウェアおよびドキュメント CD から
  - Web サイトから:

    www.lexmark.com に移動して、次の手順を実行します。

    サポートおよびダウンロード(**SUPPORT & DOWNLOADS**) > プリンタを選択 > オペレーティングシステムを選択 > ソフトウェアインストーラパッケージをダウンロード

2 次のいずれかを実行します。
  - ソフトウェアおよびドキュメント CD を使用する場合は、CD を挿入し、インストールダイアログが表示されるまで待機します。

    インストールダイアログが表示されない場合、次のいずれかを実行します。

Windows 8 の場合

検索チャームから、`run` と入力して、次の手順を実行します。

[アプリリスト] > **[実行]** > `D:\setup.exe` と入力 > **[OK]**をクリックします。

Windows 7 以前の場合

a をクリックするか、**[スタート]**をクリックして、**[実行]**をクリックします。

b [検索の開始]または[実行]ダイアログで、`D:\setup.exe` と入力します。

c **Enter** を押すか、**[OK]**をクリックします。

メモ: `D` は CD または DVD ドライブを表す文字です。

Macintosh の場合

デスクトップの CD アイコンをクリックします。

- Web サイトからダウンロードしたソフトウェアインストーラを使用する場合は、コンピュータに保存したインストーラをダブルクリックします。[インストールの種類の選択]ダイアログが表示されるまで待機し、**[インストール]**をクリックします。

  メモ: ソフトウェアインストールパッケージを実行するように指示された場合、**[実行]**をクリックします。

3 **[インストール]**をクリックし、コンピュータ画面上の指示に従います。

プリンタドライバの使用可能なオプションを更新する

ハードウェアオプションをインストールした場合、プリンタドライバのオプションを使用できるようにするために手動で追加しなければならない場合があります。

Windows の場合

1 プリンタフォルダを開きます。

Windows 8 の場合

[検索]チャームで、「**ファイル名を指定して実行**」と入力し、次の順に選択します。

[アプリ]リスト >**[ファイル名を指定して実行]** >「**プリンタ**」と入力 >**[OK]**

Windows 7 以前の場合

a をクリックします。または、**[スタート]**、**[ファイル名を指定して実行]**の順にクリックします。

b [検索の開始]または[ファイル名を指定して実行]ダイアログで、「**プリンタ**」と入力します。

c **Enter** キーを押すか**[OK]**をクリックします。

2 お使いのデバイスに応じて、次の手順に従います。

- 更新するプリンタを押したままにします。
- 更新するプリンタを右クリックします。

3 表示されたメニューで、以下のいずれかを実行します。

- Windows 7 以降の場合は、**[プリンタのプロパティ]**を選択します。
- それ以前のバージョンの場合は、**[プロパティ]**を選択します。

4 **[設定]**タブをクリックします。

5 以下のいずれかを実行します。
- ［**今すぐ更新 - プリンタと通信**］をクリックします。
- ［設定オプション］で、インストールされているハードウェアオプションを手動で追加します。

6 ［**適用**］をクリックします。

Macintosh の場合

1 アップルメニューから、以下のいずれかの順に選択します。
- ［**システム環境設定**］ >［**プリントとスキャン**］ > お使いのプリンタを選択 >**オプションとサプライ** >［**ドライバ**］
- ［**システム環境設定**］ >［**プリントとファクス**］ > お使いのプリンタを選択 >**オプションとサプライ** >［**ドライバ**］

2 任意のインストール済みハードウェアオプションを追加して、［**OK**］をクリックします。

ネットワーク

メモ:

- まず、ワイヤレスネットワークでプリンタを設定する前に、MarkNet N8350 ワイヤレスネットワークアダプタを購入します。ワイヤレスネットワークアダプタのインストールについては、アダプタに同梱されている手順シートを参照してください。
- SSID（Service Set Identifier）は、ワイヤレスネットワークに割り当てられた名前です。WEP (Wired Equivalent Privacy)、WPA (Wi-Fi Protected Access)、WPA2、802.1X - RADIUS は、ネットワーク上で使用されるセキュリティの種類です。

プリンタをイーサネットネットワーク上にセットアップする準備をする

イーサネットネットワーク接続用にプリンタを設定するには、開始前に以下の情報をまとめておいてください。

メモ: コンピュータとプリンタの IP アドレスが自動で割り当てられる場合は、プリンタのインストールを続けてください。

- プリンタがネットワークで使用する有効で固有の IP アドレス
- ネットワークゲートウェイ
- ネットワークマスク
- プリンタのニックネーム（任意）

  メモ: プリンタのニックネームを使うと、ネットワーク上でお使いのプリンタを特定するのが簡単になります。プリンタのニックネームには、既定のものを選択することも、覚えやすい名前を指定することもできます。

プリンタをネットワークへ接続するためのイーサネットケーブルと、実際にネットワークへ接続することができる利用可能なポートが必要です。損傷したケーブルにより発生する問題を防ぐために、なるべく新しいネットワークケーブルを使用してください。

イーサネットネットワークでプリンタをインストールする

Windows の場合

1 ソフトウェアインストーラパッケージのコピーを取得します。
- プリンタに同梱されているソフトウェアおよびドキュメント CD から
- Web サイトから:

  www.lexmark.com に移動して、次の手順を実行します。

  サポートおよびダウンロード(SUPPORT & DOWNLOADS) > プリンタを選択 > オペレーティングシステムを選択 > ソフトウェアインストーラパッケージをダウンロード

2 次のいずれかを実行します。
- ソフトウェアおよびドキュメント CD を使用する場合は、CD を挿入し、インストールダイアログが表示されるまで待機します。

  インストールダイアログが表示されない場合、次のいずれかを実行します。

  Windows 8 の場合

  検索チャームから、**run** と入力して、次の手順を実行します。

  [アプリリスト] > [**実行**] > **D:\setup.exe** と入力 > [**OK**]

  Windows 7 以前の場合

  a をクリックするか、[**スタート**]をクリックして、[**実行**]をクリックします。

  b [検索の開始]または[実行]ダイアログで、**D:\setup.exe** と入力します。

  c **Enter** を押すか、[**OK**]をクリックします。

  メモ: **D** は CD または DVD ドライブを表す文字です。
- Web サイトからダウンロードしたソフトウェアインストーラを使用する場合は、コンピュータに保存したインストーラをダブルクリックします。[インストールの種類の選択]ダイアログが表示されるまで待機し、[**インストール**]をクリックします。

  メモ: ソフトウェアインストールパッケージを実行するように指示された場合、[**実行**]をクリックします。

3 [**インストール**]をクリックし、コンピュータ画面上の指示に従います。

4 [**イーサネット接続**]を選択し、[**継続**]をクリックします。

5 指示が表示されたら、イーサネットケーブルを接続します。

6 リストからプリンタを選択し、[**継続**]をクリックします。

メモ: 構成済みのプリンタがリストに表示されない場合は、[**検索条件の変更**]をクリックします。

7 画面の指示に従います。

Macintosh の場合

1 ネットワーク DHCP からプリンタに IP アドレスを割り当てられるようにします。

2 プリンタの IP アドレスを以下の部分で確認します。
- プリンタコントロールパネル
- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクション
- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションを確認

メモ: プリンタと異なるサブネット上のコンピュータのアクセスを構成する場合、IP アドレスが必要になります。

3 コンピュータにプリンタドライバをインストールします。

a ソフトウェアおよびドキュメント CD を挿入し、プリンタのインストーラパッケージをダブルクリックします。

b 画面の指示に従います。

c インストール先を選択し、[**継続**]をクリックします。

d [簡易インストール]画面から、[**インストール**]をクリックします。

e ユーザーパスワードを入力して、[**OK**]をクリックします。
必要なアプリケーションがすべてコンピュータにインストールされます。

f インストールが完了したら、[**閉じる**]をクリックします。

4 プリンタを追加します。

- IP 印刷を使用する場合:

  a アップルメニューから、次のいずれかのメニューを選択します。

  – [**システム基本設定**] > [**プリントとスキャン**]

  – [**システム基本設定**] > [**プリントと Fax**]

  b [**+**]をクリックします。

  c 必要に応じて、[**プリンタまたはスキャナを追加**]または[**他のプリンタまたはスキャナを追加**]をクリックします。

  d [**IP**] タブをクリックします。

  e プリンタの IP アドレスをアドレスフィールドに入力して、[**追加**]をクリックします。

- AppleTalk 印刷を使用する場合:

  メモ:

  – お使いのプリンタで AppleTalk が有効になっていることを確認します。

  – この機能がサポートされているのは、Mac OS X バージョン 10.5 に限定されます。

  a アップルメニューから、次のメニューを選択します。
  [**システム基本設定**] > [**プリントと Fax**]

  b [**+**]をクリックして、次のメニューを選択します。
  [**AppleTalk**] > お使いのプリンタ機種を選択 > [**追加**]

ワイヤレスネットワークでプリンタを設定する準備をする

メモ:

- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールされ、正しく動作していることを確認します。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。
- アクセスポイント(ワイヤレスルーター)がオンで、正しく動作していることを確認します。

ワイヤレスネットワークでプリンタを設定する前に、次の情報があることを確認します。

- **SSID**—SSID は、ネットワーク名とも呼ばれます。
- **ワイヤレスモード(ネットワークモード)**—インフラモードまたはアドホックモードのどちらかです。
- **チャンネル(アドホックネットワークの場合)**—インフラネットワークの標準設定では、チャンネルは自動に設定されます。

  一部のアドホックネットワークでも、自動に設定する必要があります。どちらのチャンネルを選択すればよいのか分からない場合は、システムサポート担当者に問い合わせてください。

- **セキュリティ方式**—セキュリティ方式として、以下の 4 つの基本オプションが用意されています。
  - WEP キー
    ネットワークで複数の WEP キーを使用している場合、用意されているスペースに 4 つまで入力できます。既定の WEP 送信キーを選択して、現在ネットワークで使用しているキーを選択します。
  - WPA または WPA2 事前共有キーまたはパスフレーズ
    WPA では、暗号化によるセキュリティの層が追加されています。暗号化の種類としては、AES または TKIP を選択できます。ルーターとプリンタで、同じ種類の暗号化を設定する必要があります。暗号化の種類が異なる場合、プリンタはネットワークと通信できなくなります。
  - 802.1X–RADIUS

    802.1X ネットワークにプリンタを接続する場合、以下の情報が必要になることがあります。
    - 認証の種類
    - 内部認証の種類
    - 802.1X ユーザー名とパスワード
    - 証明書
  - セキュリティなし
    ワイヤレスネットワークでセキュリティを全く使用していない場合、セキュリティ情報も存在しません。

    メモ: セキュリティ保護のないワイヤレスネットワークを使用することは推奨しません。

メモ:

- コンピュータの接続先であるネットワークの SSID が不明な場合は、コンピュータネットワークアダプタのワイヤレスユーティリティを起動して、ネットワーク名を確認します。ネットワークの SSID やセキュリティ情報を確認できない場合は、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照するか、システムサポート担当者に問い合わせてください。
- ワイヤレスネットワークの WPA/WPA2 事前共有キーまたはパスフレーズを確認するには、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照するか、アクセスポイントと関連付けられている内蔵 WEB サーバー(EWS)を参照するか、システムサポート担当者に問い合わせてください。

ワイヤレスセットアップウィザードを使用して、プリンタをネットワークに接続する

開始する前に、次の点を確認してください。

- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールされ、正しく動作していること。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。
- イーサネットケーブルがプリンタから切断されていること。
- ［アクティブ NIC］を［自動］に設定します。［自動］に設定するには、次のいずれかのメニューを選択します。
  - > ［**設定**］ > OK > ［**ネットワーク/ポート**］ > OK > ［**アクティブ NIC**］ > OK > ［**自動**］ > OK
  - > ［**ネットワーク/ポート**］ > ［**アクティブ NIC**］ > ［**自動**］
  - > ［**ネットワーク/ポート**］ > ［**アクティブ NIC**］ > ［**自動**］ > ［**送信**］

メモ: プリンタの電源を切り、5 秒間以上待機してから、プリンタの電源を入れます。

1 プリンタコントロールパネルから、次のいずれかのメニューを選択します。

- > [設定] > OK > [ネットワーク/ポート] > OK > **[ネットワーク [x]]** > OK > **[ネットワーク [x]]** [設定] > OK > [ワイヤレス] > OK > [ワイヤレス接続設定] > OK
- > [ネットワーク/ポート] > **[ネットワーク [x]]** > [ネットワーク 設定 [x]] > [ワイヤレス] > [ワイヤレス接続設定]
- > [ネットワーク/ポート] > **[ネットワーク [x]]** > [ネットワーク 設定 [x]] > [ワイヤレス] > [ワイヤレス接続設定]

2 ワイヤレス接続設定を選択します。

使用	目的
ネットワークを検索	使用可能なワイヤレス接続を表示します。 **メモ**: このメニューには、すべての保護されているか、保護されていないブロードキャスト SSID が表示されます。
ネットワーク名を入力	手動で SSID を入力します。 **メモ**: 正しい SSID を入力していることを確認します。
Wi‑Fi Protected Setup	Wi‑Fi Protected Setup（WPS）を使用して、プリンタをワイヤレスネットワークに接続します。

3 プリンタディスプレイの指示に従います。

Wi‑Fi Protected Setup（WPS）を使用して、プリンタをワイヤレスネットワークに接続する

プリンタをワイヤレスネットワークに接続する前に、次の点を確認します。

- アクセスポイント（ワイヤレスルーター）が Wi‑Fi Protected Setup (WPS) 認証済みまたは WPS 対応であること。詳細については、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールおよび接続され、正しく動作していること。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。

プッシュボタン構成方法を使用する

1 プリンタモデルに応じて、次のいずれかのメニューを選択します。

- > [設定] > OK > [ネットワーク/ポート] > OK > [ネットワーク [x]] > OK > [ネットワーク [x] 設定] > OK > [ワイヤレス] > OK > [**WPS (Wi‑Fi Protected Setup)**] > OK > [プッシュボタン方式を開始]
- > [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x]] [設定] > [ワイヤレス] > [**WPS (Wi‑Fi Protected Setup)**] > [プッシュボタン方式を開始]
- > [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x]] [設定] > [ワイヤレス] > [**WPS (Wi‑Fi Protected Setup)**] > [プッシュボタン方式を開始]

2 プリンタディスプレイの指示に従います。

個人 ID 番号方式(暗証番号) を使用する

1 プリンタモデルに応じて、次のいずれかのメニューを選択します。

- > [**設定**] > OK > [**ネットワーク/ポート**] > OK > [**ネットワーク [x]**] > OK > [**ネットワーク [x] 設定**] > OK > [**ワイヤレス**] > OK > [**WPS (Wi‑Fi Protected Setup)**] > OK > [**暗証番号方式を開始**]
- > [**ネットワーク/ポート**] > [**ネットワーク [x]**] > [**ネットワーク [x]**] [**設定**] > [**ワイヤレス**] > [**WPS (Wi‑Fi Protected Setup)**] > [**暗証番号方式を開始**]
- > [**ネットワーク/ポート**] > [**ネットワーク [x]**] > [**ネットワーク [x]**] [**設定**] > [**ワイヤレス**] > [**WPS (Wi‑Fi Protected Setup)**] > [**暗証番号方式を開始**]

2 8 桁の WPS 暗証番号をコピーします。

3 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにアクセスポイントの IP アドレスを入力します。

メモ:

- IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

4 WPS 設定にアクセスします。詳細については、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。

5 8 桁の暗証番号を入力し、設定を保存します。

内蔵 Web サーバーを使用して、プリンタをワイヤレスネットワークに接続する

開始する前に、次の点を確認してください。

- プリンタが一時的にイーサネットネットワークに接続されていること。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールされ、正しく動作していること。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタコントロールパネルでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [**設定**] >[**ネットワーク/ポート**] >[**ワイヤレス**]の順にクリックします。

3 設定を修正し、アクセスポイント(ワイヤレスルーター)の設定に合わせます。

メモ: 必ず正しい SSID、セキュリティ方式、事前共有キーまたはパスフレーズ、ネットワークモード、およびチャンネルを入力します。

4 [**送信**]をクリックします。

5 プリンタの電源を切り、イーサネットケーブルを切断します。次に、5 秒以上待機し、プリンタの電源を入れます。

6 プリンタがネットワークに接続しているかどうかを確認するために、ネットワーク設定ページを印刷します。次に、[ネットワークカード [x]]セクションで、状況が[接続済み]かどうかを確認します。

新しいネットワーク内蔵ソリューションポートを取り付けた後でポート設定を変更する

新しい Lexmark 内蔵ソリューションポート（ISP）をプリンタに取り付けると、プリンタに新しい IP アドレスが割り当てられるため、プリンタにアクセスするコンピュータでプリンタの構成を更新する必要があります。プリンタにアクセスするコンピュータはすべて、この新しい IP アドレスで更新する必要があります。

メモ：

- プリンタに静的 IP アドレスが割り当てられている場合は、コンピュータの構成に変更を加える必要はありません。
- IP アドレスではなく、ネットワーク名を使用するようコンピュータが構成されている場合は、コンピュータの構成に変更を加える必要はありません。
- 以前にイーサネット接続を構成したプリンタにワイヤレス ISP を追加する場合は、ワイヤレスで動作するようプリンタを構成するときに、プリンタがイーサネットネットワークに接続していないことを確認してください。プリンタがイーサネットネットワークに接続している場合は、ワイヤレス構成が完了しても、ワイヤレス ISP は無効な状態です。ワイヤレス ISP を有効にするには、プリンタを イーサネットネットワークから切断して、プリンタの電源を一旦切ってから入れ直してください。
- 一度に使用できるネットワーク接続は 1 つだけです。イーサネット接続とワイヤレス接続を切り替えるには、プリンタの電源を切って、ケーブルを接続するか（イーサネット接続に切り替える場合）、ケーブルを取り外してから（ワイヤレス接続に切り替える場合）、プリンタの電源を入れ直します。

Windows の場合

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

   メモ：

   - プリンタコントロールパネルでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
   - プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 プリンタフォルダを開きます。

   Windows 8 の場合

   検索チャームから、`Run` と入力して、次の手順を実行します。

   ［アプリリスト］ > **［実行］** > `control printers` と入力 > **［OK］**

   Windows 7 以前の場合

   a をクリックするか、**［スタート］**をクリックして、**［実行］**をクリックします。

   b ［検索の開始］または［実行］ダイアログで、`control printers` と入力します。

   c **Enter** を押すか、**［OK］**をクリックします。

3 変更されたプリンタを選択するには、次のいずれかの手順を実行します。

   - プリンタを長押しして、**［プリンタのプロパティ］**を選択します。
   - プリンタを右クリックし、**［プリンタのプロパティ］**（Windows 7 以降）または**［プロパティ］**（Windows 7 よりも前のバージョン）を選択します。

   メモ：プリンタが複数存在する場合は、そのすべてを新しい IP アドレスで更新します。

4 **［ポート］** タブをクリックします。

5 リストからポートを選択して、**［ポートの構成］**をクリックします。

6 新しい IP アドレスを[プリンタ名または IP アドレス]フィールドに入力します。

7 [**OK**] > [**閉じる**]をクリックします。

Macintosh の場合

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタコントロールパネルでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 プリンタを追加します。

- IP 印刷を使用する場合:
  - **a** アップルメニューから、次のいずれかのメニューを選択します。
    - [**システム基本設定**] > [**プリントとスキャン**]
    - [**システム基本設定**] > [**プリントと Fax**]
  - **b** [**+**]をクリックします。
  - **c** [**IP**] タブをクリックします。
  - **d** プリンタの IP アドレスをアドレスフィールドに入力して、[**追加**]をクリックします。
- AppleTalk 印刷を使用する場合:

  メモ:

  - お使いのプリンタで AppleTalk が有効になっていることを確認します。
  - この機能がサポートされているのは、Mac OS X バージョン 10.5 に限定されます。
  - **a** アップルメニューから、次のメニューを選択します。
    [**システム基本設定**] > [**プリントと Fax**]
  - **b** [**+**]をクリックして、次のメニューを選択します。
    [**AppleTalk**] > お使いのプリンタ機種を選択 > [**追加**]

シリアル印刷を設定する

コンピュータがプリンタから離れている場合や、低速のインターフェイスで印刷する場合には、シリアル印刷を使用して印刷します。

シリアルまたは通信(COM)ポートを取り付けたら、プリンタとコンピュータを構成します。お使いのプリンタの COM ポートにシリアルケーブルが接続されていることを確認してください。

1 プリンタでパラメータを設定します。

- **a** プリンタ操作パネルから、ポート設定のメニューを選択します。
- **b** シリアルポート設定のメニューを選択し、必要に応じて、設定を調整します。
- **c** 変更した設定を保存して、メニュー設定ページを印刷します。

2 プリンタソフトウェアをインストールします。

a ソフトウェアインストーラパッケージのコピーを取得します。

- プリンタに同梱されているソフトウェアおよびドキュメント CD から
- Web サイトから：
  www.lexmark.com に移動して、次の手順を実行します。
  サポートおよびダウンロード（SUPPORT & DOWNLOADS） > プリンタを選択 > オペレーティングシステムを選択 > ソフトウェアインストーラパッケージをダウンロード

b 次のいずれかを実行します。

- ソフトウェアおよびドキュメント CD を使用する場合は、CD を挿入し、インストールダイアログが表示されるまで待機します。
  インストールダイアログが表示されない場合、次のいずれかを実行します。

  Windows 8 の場合

  検索チャームから、**`run`** と入力して、次の手順を実行します。
  ［アプリリスト］ > **［実行］** > **`D:\setup.exe`** と入力 > **［OK］**

  Windows 7 以前の場合

  1 をクリックするか、**［スタート］**をクリックして、**［実行］**をクリックします。
  2 ［検索の開始］または［実行］ダイアログで、**`D:\setup.exe`** と入力します。
  3 **Enter** を押すか、**［OK］**をクリックします。

  メモ： `D` は CD または DVD ドライブを表す文字です。

- Web サイトからダウンロードしたソフトウェアインストーラを使用する場合は、コンピュータに保存したインストーラをダブルクリックします。［インストールの種類の選択（Select Installation Type）］ダイアログが表示されるまで待機し、**［インストール］**をクリックします。

  メモ： ソフトウェアインストールパッケージを実行するように指示された場合、**［実行］**をクリックします。

c **［インストール］**をクリックします。

d コンピュータ画面の指示に従います。

e **［詳細］**を選択し、**［継続］**をクリックします。

f ［プリンタ接続の構成］ダイアログから、ポートを選択します。

g ポートがリストに含まれていない場合、**［更新］**をクリックするか、次のメニューを選択します。
［ポートの追加］ >ポートの種類を選択 > 必要な情報を入力 > **［OK］**

h **［継続］** > **［終了］**をクリックします。

3 COM ポートのパラメータを設定します。

プリンタドライバをインストールしたら、プリンタドライバに割り当てた COM ポートのシリアルパラメータを設定します。

メモ： COM ポートのシリアルパラメータと、プリンタに設定したシリアルパラメータが一致していることを確認してください。

a デバイスマネージャを開きます。

Windows 8 の場合

検索チャームから、**`run`** と入力して、次の手順を実行します。
［アプリリスト］ > **［実行］** > **`devmgmt.msc`** と入力 > **［OK］**

Windows 7 以前の場合

1 をクリックするか、[**スタート**]をクリックして、[**実行**]をクリックします。
2 [検索の開始]または[実行]ダイアログで、**devmgmt.msc** と入力します。
3 **Enter** を押すか、[**OK**]をクリックします。

b [**ポート**(**COM & LPT**)]をダブルクリックして、使用可能なポートのリストを開きます。

c 次のいずれかを実行します。
- お使いのコンピュータにシリアルケーブルを接続したときに使用した COM ポート(例: COM1)を長押しします。
- お使いのコンピュータにシリアルケーブルを接続したときに使用した COM ポート(例: COM1)を右クリックします。

d 表示されたメニューから、[**プロパティ**]を選択します。

e [ポート設定] タブで、プリンタで設定したシリアルパラメータと同じ値になるよう、シリアルパラメータを設定します。
メニュー設定ページのシリアル欄でプリンタ設定をチェックします。

f [**OK**]をクリックし、ダイアログをすべて閉じます。

g テストページを印刷して、プリンタのインストールに問題がないことを確認します。

プリンタ設定を確認する

すべてのハードウェアおよびソフトウェアオプションが実装され、プリンタの電源を入れたら、次を印刷してプリンタが正しく設定されていることを確認します。

- **メニュー設定ページ**–このページを使用して、すべてのプリンタオプションが正しく実装されていることを確認します。設置済みオプションの一覧が、ページ下部の方に表示されます。設置したオプションが一覧にない場合は、正しく設置されていません。オプションを取り外し、再度設置してください。

  詳細については、次を参照してください。
  - 79 ページの「メニュー設定ページを印刷する」(タッチスクリーンモデル以外のプリンタ)
  - 127 ページの「メニュー設定ページを印刷する」 または175 ページの「メニュー設定ページを印刷する」(タッチスクリーンモデル以外のプリンタ)
- **ネットワーク設定ページ**–このページを使用し、ネットワーク接続を確認します。このページには、ネットワーク印刷構成を支援する重要な情報もあります。

  メモ: プリンタにイーサネットまたはワイヤレス機能があり、ネットワークに接続していることを確認します。

  詳細については、次を参照してください。
  - 79 ページの「ネットワーク設定ページを印刷する」(タッチスクリーンモデル以外のプリンタ)
  - 127 ページの「ネットワーク設定ページを印刷する」 または175 ページの「ネットワーク設定ページを印刷する」(タッチスクリーンモデル以外のプリンタ)

MS810n、MS810dn、MS811n、MS811dn、MS812dn を使用する

プリンタの詳細

プリンタ構成

基本モデル

1	標準排紙トレイ
2	プリンタコントロールパネル
3	多目的フィーダー
4	標準 550 枚トレイ(トレイ 1)

完全に構成されたモデル

危険!転倒の恐れあり: 本製品を床に設置する場合は、安定させるために追加の備品が必要です。複数の入力オプションを使用している場合は、プリンタスタンドまたはプリンタベースを使用する必要があります。同様の構成でプリンタを購入した場合は、追加の設備が必要になることがあります。詳細については、**www.lexmark.com/multifunctionprinters** を参照してください。

次の図には、プリンタでサポートされるオプションのフィニッシャーとトレイの最大数を示します。他の構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters をご覧ください。

	ハードウェアオプション	代替ハードウェアオプション
1	ステープルフィニッシャー	• 出力エクスパンダ • 4 排紙トレイメールボックス • ステープル、ホールパンチフィニッシャー
2	4 排紙トレイメールボックス	• ステープルフィニッシャー • ステープル、ホールパンチフィニッシャー • 出力エクスパンダ
3	キャスターベース	なし
4	2100 枚トレイ	なし
5	550 枚トレイ	250 枚トレイ
6	250 枚トレイ	550 枚トレイ
7	4 排紙トレイメールボックス	出力エクスパンダ
8	出力エクスパンダ	4 排紙トレイメールボックス

ステープル、ホールパンチフィニッシャーは、他の出力オプションと組み合わせることはできません。

2 台以上のオプションのフィニッシャーがある構成:

- ステープルフィニッシャーは必ず上部になければなりません。
- 大容量出力エクスパンダは必ず下部になければなりません。

- 出力エクスパンダは、大容量出力エクスパンダの上部に配置できるオプションです。
- 出力エクスパンダとメールボックスは任意の順序で取り付けることができます。

オプションのトレイを使用する場合：

- 2100 枚トレイで構成されている場合は、必ずキャスターベースを使用してください。
- 2100 枚トレイは必ず構成の下部でなければなりません。
- プリンタでは最大 4 台のオプションのトレイを構成できます。
- オプションの 250 枚および 550 枚のトレイは任意の順序で取り付けることができます。

プリンタコントロールパネルを使用する

	項目	目的
1	表示	• プリンタの状態を示します。 • プリンタを設定して操作します。
2	[選択]ボタン	プリンタ設定の変更内容を送信します。
3	[矢印]ボタン	上下または左右にスクロールします。
4	キーパッド	数字、文字、記号を入力します。
5	[スリープ]ボタン	スリープモードまたはハイバネートモードを有効にします。 次の操作を実行すると、プリンタがスリープモードから復帰します。 • いずれかのハードボタンを押す • トレイ 1 を引き出すか、多目的フィーダーに用紙をセットする • ドアまたはカバーを開く • コンピュータから印刷ジョブを送信する • 主電源スイッチを使用して電源オンリセットを実行する • デバイスをプリンタの USB ポートに接続する
6	[停止]または[キャンセル]ボタン	すべてのプリンタの動作を停止します。
7	[戻る]ボタン	前の画面に戻ります。
8	[ホーム]ボタン	ホーム画面に移動します。
9	インジケータランプ	プリンタの状態を確認します。
10	USB ポート	フラッシュドライブをプリンタに接続します。 **メモ**：正面の USB ポートのみがフラッシュドライブをサポートします。

スリープボタンとインジケータランプの色を理解する

プリンタコントロールパネルの[スリープ]ボタンとインジケータランプの色は、特定のプリンタステータスまたは状態を示します。

インジケータランプ	プリンタの状況
オフ	プリンタがオフまたハイバネートモードです。
緑色で点滅	プリンタはウォームアップ中、データ処理中、または印刷中です。
緑色で点灯	プリンタはオンですが、アイドル状態です。
赤色で点滅	ユーザーによるプリンタ操作が必要です。

スリープボタンランプ	プリンタの状況
オフ	プリンタがオフ、アイドル、またはレディ状態です。
黄色で点灯	プリンタは[スリープ]モードです。
黄色で点滅	プリンタがハイバネートモードに切り替わっているか、ハイバネートモードから復帰しています。
0.1 秒間黄色で点滅した後、遅いパルスパターンで 1.9 秒間かけて完全にオフになる	プリンタは[ハイバネート]モードです。

用紙と特殊用紙をセットする

用紙と特殊用紙の選択および取り扱いは、ドキュメント印刷の信頼性に影響する場合があります。詳細については、264 ページの「紙づまりを防止する」および187 ページの「用紙の保管」を参照してください。

用紙のサイズと種類を設定する

1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

 > [設定] > OK > [用紙メニュー] > OK > [用紙サイズ/タイプ] > OK

2 上下の矢印ボタンを押してトレイまたはフィーダーを選択し、OK を押します。

3 上下の矢印ボタンを押して用紙のサイズを選択し、OK を押します。

4 上下の矢印ボタンを押して用紙の種類を選択し、OK を押して設定を変更します。

ユニバーサル用紙設定を構成する

ユニバーサル用紙サイズはユーザー定義設定であり、プリンタメニューで事前設定されていない用紙サイズに印刷できます。

メモ:

- サポートされる最小のユニバーサルサイズは、片面印刷の場合 70 x 127 mm (2.76 x 5 インチ)、両面印刷の場合 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)です。
- サポートされる最大のユニバーサルサイズは、片面印刷と両面印刷で 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)です。

- 幅 210 mm (8.3 インチ) 未満の用紙を印刷するときには、最高の印刷パフォーマンスを保証するために、一定期間の後、印刷速度が低下する場合があります。
- 定期的に狭い幅の用紙で大きいジョブを印刷する場合は、MS710 シリーズのプリンタモデルを使用できます。このモデルでは、10 ページ以上の狭い幅の用紙のバッチを高速で印刷します。MS710 シリーズのプリンタモデルの詳細については、Lexmark の営業担当者までお問い合わせください。

プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

>[**設定**] > OK >[**用紙メニュー**] > OK >[**ユニバーサル設定**] > OK >[**測定単位**] > OK >単位を選択 > OK

250 枚または 550 枚トレイに用紙をセットする

危険!ケガの恐れあり: 本機が不安定にならないように、用紙カセットや用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

1 トレイを引き出します。

メモ:

- フォリオ、リーガル、または Oficio サイズの用紙をセットするときに、トレイを少し持ち上げ、完全に引き出します。
- ジョブの印刷中または [**ビジー**] がディスプレイに表示されている間は、トレイを取り外さないでください。紙詰まりの原因となる可能性があります。

2 幅ガイドを握り、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドし、所定の位置でカチッと音がするまで、コントローラボードの壁まで押し込みます。

メモ: トレイの下部にある用紙サイズインジケータを使用して、ガイドの位置を決定します。

3 長さガイドのロックを解除してから、ガイドを握り、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。

メモ:

- すべての用紙サイズの長さガイドをロックします。
- トレイの下部にある用紙サイズインジケータを使用して、ガイドの位置を決定します。

4 用紙を前後に曲げてほぐし、さばきます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端をそろえます。

5 印刷面を下にして、用紙の束をセットします。

メモ: 用紙または封筒が正しくセットされていることを確認します。

- オプションのステープルフィニッシャーが取り付けられているかどうかによって、異なる方法でレターヘッド紙をセットします。

オプションのステープルフィニッシャーを使用しない場合	オプションのステープルフィニッシャーを使用する場合
片面印刷	片面印刷
両面印刷	両面印刷

- ステープルフィニッシャーとともに使用するための穴あき用紙をセットしている場合は、用紙の長辺の穴がトレイの右側にあることを確認する。

片面印刷	両面印刷

メモ: 用紙の長辺の穴がトレイの左側にある場合、紙詰まりが発生する可能性があります。

- 用紙をトレイにスライドしないでください。図のように用紙をセットします。

- 封筒をセットしている場合は、フラップ側が上向きになり、封筒がトレイの左側に配置されていることを確認します。

- 用紙の高さが、指定されている高さの上限を示すソリッド（塗りつぶし）を超えないようにします。

警告！破損の恐れあり: トレイに用紙を入れすぎると、紙詰まりの原因になる場合があります。

- 厚紙、ラベル紙、またはその他のタイプの特殊用紙を使用しているときには、用紙の高さが、代替用紙の高さの上限を示す点線を超えないようにします。

6 カスタムサイズまたはユニバーサルサイズの用紙の場合、用紙ガイドを調整し、紙の束の側面に軽く触れるようにして、長さガイドをロックします。

7 トレイを挿入します。

8 プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。

メモ: 正しい用紙サイズとタイプをセットし、紙詰まりや印刷品質の問題が発生しないようにしてください。

2100 枚トレイに用紙をセットする

危険！ケガの恐れあり: 本機が不安定にならないように、用紙カセットや用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

1 トレイを引き出します。

2 幅ガイドと長さガイドを調整します。

A5 サイズの用紙をセットする

a 幅ガイドを引き上げ、A5 の位置までスライドします。

b 長さガイドのタブをつまみ、所定の位置でカチッ と音がするまで、A5 用紙の位置までスライドします。

c A5 長さガイドをホルダーから取り外します。

d A5 長さガイドを指定されたスロットに挿入します。

メモ: A5 長さガイドを所定の位置で カチッと音がするまで押し込みます。

A4、レター、リーガル、Oficio、およびフォリオサイズの用紙をセットする

a 幅ガイドを引き上げ、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。

b A5 の長さガイドが取り付けられている場合は、取り外します。A5 の長さガイドが取り付けられていない場合は、手順 d に進みます。

c A5 長さガイドをホルダーに入れます。

d 長さガイドを握り、所定の位置でカチッ と音がするまで、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。

3 用紙を前後に曲げてほぐし、さばきます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端をそろえます。

4 印刷面を下にして、用紙の束をセットします。

メモ: 用紙が正しくセットされていることを確認します。

- オプションのステープルフィニッシャーが取り付けられているかどうかによって、異なる方法でレターヘッド紙をセットします。

オプションのステープルフィニッシャーを使用しない場合	オプションのステープルフィニッシャーを使用する場合
片面印刷	片面印刷
両面印刷	両面印刷

- ステープルフィニッシャーとともに使用するための穴あき用紙をセットしている場合は、用紙の長辺の穴がトレイの右側にあることを確認する。

片面印刷	両面印刷

メモ: 用紙の長辺の穴がトレイの左側にある場合、紙詰まりが発生する可能性があります。

- 用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにする。

警告！破損の恐れあり: トレイに用紙を入れすぎると、紙詰まりの原因になる場合があります。

5 トレイを挿入します。

メモ: トレイの挿入中は、用紙の束を下に押します。

6 プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]でサイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。

メモ: 正しい用紙サイズとタイプをセットし、紙詰まりや印刷品質の問題が発生しないようにしてください。

多目的フィーダーに用紙をセットする

1 多目的フィーダーのドアを引きます。

メモ: ジョブが印刷中の間は、多目的フィーダに用紙をセットしたり、閉じたりしないでください。

2 多目的フィーダーの拡張ガイドを引きます。

メモ: 多目的フィーダが最後まで拡張して開くように、ゆっくりと拡張ガイドを引き出します。

3 幅ガイドを、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。

メモ: トレイの下部にある用紙サイズインジケータを使用して、ガイドの位置を決定します。

4 セットする用紙または特殊用紙を準備します。

- 用紙の束を前後に曲げてほぐし、さばきます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端をそろえます。

- OHP フィルムの端を持ち、さばきます。平らな面で端をそろえます。

メモ: 印刷面に触れないようにします。印刷面に傷をつけないように気をつけてください。

- 封筒の束を前後に曲げてほぐします。平らな面で端をそろえます。

5 用紙または特殊用紙をセットします。

メモ: 用紙の束をゆっくりと多目的フィーダーに入れ、止まるまでスライドさせます。

- 1 度に 1 つのサイズとタイプの用紙または特殊用紙のみをセットしてください。
- 用紙が多目的フィーダーに余裕を持って平らに収まり、曲がったり、しわが寄ったりしていないことを確認してください。

- オプションのステープルフィニッシャーが取り付けられているかどうかによって、異なる方法でレターヘッド紙をセットします。

オプションのステープルフィニッシャーを使用しない場合	オプションのステープルフィニッシャーを使用する場合
片面印刷	片面印刷
両面印刷	両面印刷

- ステープルフィニッシャーとともに使用するための穴あき用紙をセットしている場合は、用紙の長辺の穴がトレイの右側にあることを確認する。

片面印刷	両面印刷

メモ: 用紙の長辺の穴がトレイの左側にある場合、紙詰まりが発生する可能性があります。

- フラップ面を下にして、多目的フィーダーの左側に封筒をセットします。

警告！破損の恐れあり: 切手、留め金、スナップ、窓、つや出し加工された内張り、封かん用口糊の付いた封筒は絶対に使用しないでください。このような封筒を使用すると、プリンタに深刻な損傷が生じる可能性があります。

- 用紙または特殊用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにしてください。

警告！破損の恐れあり: フィーダーに用紙を入れすぎると、紙詰まりの原因になる場合があります。

6 カスタムサイズまたはユニバーサルサイズの用紙の場合、幅ガイドを調整し、紙の束の側面に軽く触れるようにします。

7 プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。

メモ: 正しい用紙サイズとタイプをセットし、紙詰まりや印刷品質の問題が発生しないようにしてください。

トレイのリンクおよびリンクを解除する

トレイのリンクとリンクの解除

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタ操作パネルの［ネットワーク/ポート］メニューの［TCP/IP］セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 ［**設定**］>［**用紙メニュー**］をクリックします。

3 リンクするトレイの用紙サイズと種類の設定を変更します。
- トレイをリンクするには、トレイの用紙のサイズと種類を他のトレイと一致させます。
- トレイのリンクを解除するには、トレイの用紙のサイズと種類が他のトレイと一致しないようにします。

4 ［**送信**］をクリックします。

メモ: プリンタの操作パネルを使用して、用紙のサイズと種類の設定を変更することもできます。（⇒ 50 ページの「用紙のサイズと種類を設定する」）

警告！破損の恐れあり: トレイにセットされている用紙はプリンタで割り当てられている用紙の種類名と一致している必要があります。フューザーの温度は、指定した用紙の種類によって異なります。印刷に関する問題は設定が適切でない場合に発生することがあります。

用紙の種類のカスタム名を作成する

内蔵 Web サーバーを使用する場合

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ［ネットワーク/ポート］メニューの［TCP/IP］セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 ［**設定**］>［**用紙メニュー**］>［**カスタム名**］の順にクリックします。

3 カスタム名を選択し、新しいカスタムの用紙の種類名を入力します。

4 ［**送信**］をクリックします。

5 ［**カスタム紙種**］をクリックし、カスタム名が新しいカスタムの用紙の種類名に置き換わっているかどうか確認します。

プリンタの操作パネルを使用する場合

1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

   >［**設定**］> OK >［**用紙メニュー**］> OK >［**カスタム名**］

2 カスタム名を選択し、新しいカスタムの用紙の種類名を入力します。

3 OK を押します。

4 [**カスタム紙種**]を押し、カスタム名が新しいカスタムの用紙の種類名に置き換わっているかどうか確認します。

ユーザー定義の用紙の種類を割り当てる

内蔵 Web サーバーを使用する場合

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 [**設定**] > [**用紙メニュー**] > [**カスタム紙種**]の順にクリックします。

3 ユーザー定義の用紙の種類名を選択し、用紙の種類を選択します。

メモ: ユーザー定義名の出荷時の用紙の種類はすべて[用紙]です。

4 [**送信**]をクリックします。

プリンタの操作パネルを使用する場合

1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

> [**設定**] > OK > [**用紙メニュー**] > OK > [**カスタム紙種**]

2 ユーザー定義の用紙の種類名を選択し、用紙の種類を選択します。

メモ: ユーザー定義名の出荷時の用紙の種類はすべて[用紙]です。

3 OK を押します。

印刷

ドキュメントを印刷する

ドキュメントを印刷する

1 プリンタの操作パネルの[用紙]メニューから、セットした用紙に応じた用紙の種類とサイズを設定します。

2 次のように印刷ジョブを送信します。

Windows の場合

a ドキュメントを開いて、[**ファイル**] > [**印刷**]の順にクリックします。

b [**プロパティ**]、[**設定**]、[**オプション**]、または[**セットアップ**]をクリックします。

c 必要に応じて設定を調整します。

d [**OK**] > [**印刷**]の順にクリックします。

Macintosh の場合

a 必要に応じて、[ページ設定]ダイアログの設定を変更します。

1. ドキュメントを開いた状態で[**ファイル**] > [**ページ設定**]の順に選択します。
2. 用紙サイズを選択するか、セットした用紙に合わせてユーザー定義サイズを作成します。
3. [**OK**]をクリックします。

b 必要に応じて、[ページ設定]ダイアログの設定を変更します。

1. ドキュメントを開いた状態で[**ファイル**] > [**プリント**]の順に選択します。
   必要に応じて、三角形をクリックしてその他のオプションを表示します。
2. [プリント]ダイアログおよびポップアップメニューで、必要に応じて設定を調整します。

   メモ: 特殊な種類の用紙に印刷するには、セットした用紙に合わせて用紙の種類を調整するか、適切なトレイまたはフィーダーを選択します。
3. [**プリント**]をクリックします。

トナーの濃さを調整する

内蔵 Web サーバーを使用する場合

1. Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

   メモ:

   - [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
   - プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。
2. [**設定**] > [**印刷設定**] > [**印刷品質メニュー**] > [**トナーの濃さ**]の順にクリックします。
3. トナーの濃さを調整し、[**送信**]をクリックします。

プリンタの操作パネルを使用する場合

1. プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

   > [**設定**] > OK > [**印刷設定**] > OK > [**印刷品質メニュー**] > OK > [**トナーの濃さ**]
2. トナーの濃さを調整し、OK ボタンを押します。

フラッシュドライブまたはモバイルデバイスから印刷する

フラッシュメモリから印刷する

メモ:

- 暗号化した PDF ファイルを印刷する前に、プリンタの操作パネルからファイルのパスワードの入力を求められます。
- 印刷の権限がない場合、そのファイルを印刷することはできません。

1 フラッシュメモリを USB ポートに挿入します。

メモ:

- フラッシュメモリをセットすると、フラッシュメモリのアイコンがプリンタ操作パネルと保留中のジョブアイコンに表示されます。
- 紙づまりなどが発生してユーザーがプリンタを操作する必要がある場合にフラッシュメモリを挿入しても、フラッシュメモリは無視されます。
- 他のジョブの処理中にフラッシュメモリを挿入すると、「**取り込み中**」と表示されます。フラッシュメモリからドキュメントを印刷するには、これらのジョブが終了した後に、保留中のジョブのリストを表示することが必要な場合があります。

警告!破損の恐れあり: メモリデバイスから印刷またはデータの読み書きを行っている間は、プリンタまたはフラッシュメモリの図で示した範囲に手を触れないでください。データが失われる可能性があります。

2 プリンタの操作パネルで、印刷するドキュメントを選択します。

3 左右の矢印ボタンを押して印刷する部数を指定し、OK を押します。

メモ:

- ドキュメントの印刷が終了するまで USB ポートからフラッシュメモリを取り外さないでください。
- USB 初期メニュー画面を終了した後もフラッシュメモリをプリンタに挿入したままにしている場合、プリンタ操作パネルから保留中のジョブにアクセスして、フラッシュメモリからファイルを印刷します。

モバイルデバイスから印刷する

アプリケーションをダウンロードするには、**www.lexmark.com/mobile** にアクセスしてください。

メモ: モバイル印刷アプリケーションは、モバイルデバイスメーカーでも提供されている場合があります。

サポートされているフラッシュドライブとファイルタイプ

メモ:

- High Speed USB フラッシュドライブの場合は、Full Speed 規格をサポートしている必要があります。Low Speed USB デバイスはサポートされていません。
- USB フラッシュドライブで、FAT(File Allocation Table)システムをサポートしている必要があります。NTFS(New Technology File System)やその他のファイルシステムでフォーマットされているデバイスはサポートされていません。

推奨フラッシュドライブ	ファイルタイプ
• Lexar JumpDrive FireFly (512MB および 1GB) • SanDisk Cruzer Micro (512MB および 1GB) • Sony Micro Vault Classic (512MB および 1GB)	ドキュメント: • .pdf • .xps 画像: • .dcx • .gif • .jpeg または .jpg • .bmp • .pcx • .tiff または .tif • .png • .fls

コンフィデンシャルジョブおよびその他の保持されたジョブを印刷する

プリンタに印刷ジョブを保持する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

> [設定] > OK > [セキュリティ] > OK > [コンフィデンシャル印刷] >印刷ジョブタイプを選択

使用	目的
無効暗証番号許容回数	無効な暗証番号(PIN)を入力できる最大回数を制限します。 **メモ**: この上限回数に達すると、該当するユーザー名と暗証番号(PIN)に対する印刷ジョブが削除されます。
コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期限	プリンタコントロールパネルから PIN を入力するまで、コンピュータに印刷ジョブを保持します。 **メモ**: PIN はコンピュータから設定されます。PIN は 0～9 の数字を使用した 4 桁です。
ジョブ期限切れの繰り返し	印刷ジョブを印刷し、プリントジョブを繰り返し用にプリントメモリに保存します。
ジョブ期限切れの確認	印刷ジョブを 1 部印刷し、残りの部数を保持します。最初の印刷が問題ないかどうかを確認できます。すべての部数が印刷されると、印刷ジョブはプリンタのメモリから自動的に削除されます。
予約印刷ジョブの有効期限	後から印刷するために印刷ジョブを保存します。[保持されたジョブ]メニューから削除されるまで、印刷ジョブを保持します。

メモ:

- プリンタが他の保留ジョブを処理するために追加のメモリが必要な場合、コンフィデンシャル印刷ジョブ、確認印刷ジョブ、繰り返し印刷ジョブおよび予約印刷ジョブは削除される場合があります。
- プリンタコントロールパネルから印刷ジョブを開始するまで、プリンタのメモリに印刷ジョブを保存するように、プリンタを設定できます。
- プリンタでユーザーが開始できるすべての印刷ジョブは、保持されたジョブと呼ばれます。

2 OK をタッチします。

コンフィデンシャルジョブおよびその他の保持されたジョブを印刷する

メモ: コンフィデンシャルジョブおよび確認印刷ジョブは、印刷後にメモリから自動的に削除されます。繰り返しジョブおよび予約ジョブは、削除を選択するまでプリンタに保持されます。

Windows の場合

1 ドキュメントを開いて、[**ファイル**] > [**印刷**]の順にクリックします。

2 [**プロパティ**]、[**設定**]、[**オプション**]、または[**セットアップ**]をクリックします。

3 [**印刷して保持**]をクリックします。

4 印刷ジョブの種類(コンフィデンシャル、繰り返し、予約、確認)を選択し、ユーザー名を割り当てます。コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、4 桁の暗証番号も入力します。

5 [**OK**]または[**印刷**]をクリックします。

6 プリンタの操作パネルから印刷ジョブをリリースします。
- コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、次のように操作します。
  [**保持されたジョブ**] > ユーザー名の選択 > [**コンフィデンシャルジョブ**] > 暗証番号の入力 > 印刷ジョブの選択 > 部数の指定 > [**印刷**]
- その他の印刷ジョブの場合は、次のように操作します。
  [**保持されたジョブ**] > ユーザー名の選択 > 印刷ジョブの選択 > 部数の指定 > [**印刷**]

Macintosh の場合

1 ドキュメントを開いた状態で[**ファイル**] > [**プリント**]の順に選択します。
   必要に応じて、三角形をクリックしてその他のオプションを表示します。

2 印刷オプションまたは[印刷部数と印刷ページ]ポップアップメニューから[**ジョブ振分け**]を選択します。

3 印刷ジョブの種類(コンフィデンシャル、繰り返し、予約、確認)を選択し、ユーザー名を割り当てます。コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、4 桁の暗証番号も入力します。

4 [**OK**]または[**プリント**]をクリックします。

5 プリンタの操作パネルから印刷ジョブをリリースします。
- コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、次のように操作します。
  [**保持されたジョブ**] > ユーザー名の選択 > [**コンフィデンシャルジョブ**] > 暗証番号の入力 > 印刷ジョブの選択 > 部数の指定 > [**印刷**]
- その他の印刷ジョブの場合は、次のように操作します。
  [**保持されたジョブ**] > ユーザー名の選択 > 印刷ジョブの選択 > 部数の指定 > [**印刷**]

情報ページを印刷する

フォントのサンプルリストを印刷する

1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

   > [**設定**] > OK > [**レポート**] > OK > [**フォント一覧を印刷**]

2 上または下の矢印ボタンを押してフォント設定を選択します。

3 OK を押します。

メモ: PPDS フォントは、PPDS データストリームが有効にされている場合のみ表示されます。

ディレクトリリストを印刷する

プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

> [**設定**] > [**レポート**] > OK > [**ファイルディレクトリを印刷**] > OK

メモ: [ファイルディレクトリを印刷]メニュー項目は、オプションのフラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクがインストールされているときにのみ表示されます。

印刷ジョブをキャンセルする

プリンタコントロールパネルから印刷ジョブをキャンセルする

プリンタコントロールパネルから、 を押します。印刷ジョブのリストが表示されたら、キャンセルするジョブを選択し、OKを押します。

コンピュータから印刷ジョブをキャンセルする

Windows の場合

1 プリンタフォルダを開きます。

Windows 8 の場合

検索チャームから、`Run` と入力して、次の手順を実行します。

[アプリリスト] >[**実行**] > `control printers` と入力 >[**OK**]

Windows 7 以前の場合

a をクリックするか、[**スタート**]をクリックして、[**実行**]をクリックします。

b [検索の開始]または[実行]ダイアログで、`control printers` と入力します。

c **Enter** を押すか、[**OK**]をクリックします。

2 プリンタアイコンをダブルクリックします。

3 キャンセルする印刷ジョブを選択します。

4 [**削除**]をクリックします。

Macintosh の場合

1 アップルメニューから、次のいずれかのメニューを選択します。

- [**システム基本設定**] >[**プリントとスキャン**] > プリンタを選択 >[**プリントキューを開く**]
- [**システム基本設定**] >[**プリントと Fax**] > プリンタを選択 >[**プリントキューを開く**]

2 プリンタウィンドウで、キャンセルする印刷ジョブを選択して削除します。

プリンタを管理する

ネットワーク構築および管理に関する詳細情報の入手

この章では、内蔵 Web サーバーを使用した基本的な管理サポートタスクについて説明します。詳細なシステムサポートタスクについては、ソフトウェアおよびドキュメント CD の『ネットワークガイド』または『内蔵 Web サーバー – セキュリティ: 管理者ガイド』(Lexmark サポート Web サイトの **http://support.lexmark.com**)を参照してください。

リモートコントロールパネルにアクセスする

コンピュータ画面のリモートコントロールパネルでは、物理的にネットワークプリンタの近くにいない場合でも、プリンタコントロールパネルを操作できます。コンピュータ画面から、通常通りネットワークプリンタを操作するように、プリンタの状況を確認し、印刷関連のタスクを実行できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 **Enter** を押すと、プリンタの Web ページが開きます。

3 [**アプリケーション**]をクリックします。

メモ: リモートコントロールパネルを使用するには、Java プラグインを起動する必要があります。

内蔵 Web サーバーから消耗品の通知を設定する

選択可能アラートを設定することで、消耗品がほぼ低下、低下、非常に低下、寿命になったときに、通知する方法を指定できます。

メモ:

- 選択可能アラートは、トナーカートリッジ、イメージングユニット、およびメンテナンスキットについて設定できます。
- すべての選択可能アラートは、ほぼ低下、低下、非常に低下状態に対して設定できます。消耗品の寿命状態については、設定できないアラームがあります。E メール選択可能アラームは、すべての消耗品の状態で使用できます。
- アラートを表示する消耗品残り推定量の割合は、一部の消耗品の状態に対して設定できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 **設定** > **印刷設定** > **消耗品通知**をクリックします。

3 各消耗品のドロップダウンメニューから、次の通知オプションのいずれかを選択します。

通知	説明
オフ	すべての消耗品で通常のプリンタ動作が発生します。
E メール	消耗品の状態に達すると、E メールが送信されます。消耗品の状態は、メニューページと状況ページに表示されます。
警告	警告メッセージが表示され、消耗品の状態に関する E メールが送信されます。消耗品の状態に達しても、プリンタは停止しません。
継続可能な停止 [1]	消耗品の状態に達すると、ジョブの処理が停止します。印刷を続行するには、ユーザーがボタンを押す必要があります。
継続不能な停止 [1,2]	消耗品の状態に達すると、プリンタはジョブの処理を停止します。印刷を続行するには、消耗品を交換する必要があります。
[1] 消耗品通知が有効の場合、消耗品の状態に達すると、E メールが送信されます。 [2] 一部の消耗品が空になると、損傷を防止するために、プリンタが停止します。	

4 **送信**をクリックします。

コンフィデンシャル印刷設定を修正する

メモ: この機能は、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ使用できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ［ネットワーク/ポート］メニューの［TCP/IP］セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 ［**設定**］ タブ > ［**セキュリティ**］ > ［**コンフィデンシャル印刷設定**］をクリックします。

3 設定を変更します。

- 暗証番号入力試行最大回数を設定します。ユーザーが 暗証番号の入力を試行し、特定の試行回数を超えた場合、そのユーザーのすべてのジョブが削除されます。
- コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期間を設定します。ユーザーが指定された期間内にジョブを印刷しなかった場合、そのユーザーのすべてのジョブが削除されます。

4 変更した設定を保存します。

他のプリンタに設定をコピーする

メモ: この機能は、ネットワークプリンタでのみ使用できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ［ネットワーク/ポート］メニューの［TCP/IP］セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 ［**プリンタ設定をコピー**］をクリックします。

3 言語を変更するには、ドロップダウンリストから言語を選択し、[**言語を送信するには、ここをクリック**]をクリックします。

4 [**プリンタ設定**]をクリックします。

5 適切なフィールドにソースプリンタおよび対象プリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: 対象プリンタを追加または削除する場合は、[**ターゲット IP を追加**]または[**ターゲット IP を削除**]をクリックします。

6 [**プリンタ設定をコピー**]をクリックします。

メニュー設定ページを印刷する

メニュー設定ページを印刷すると、現在のメニュー設定を調べたり、プリンタオプションが正しく取り付けられているかどうかを確認したりすることができます。

メモ: メニューの設定を変更したことがない場合は、メニュー設定ページにすべての出荷時標準設定が一覧表示されます。メニューから他の設定を選択して保存すると、出荷時標準設定がユーザー標準設定に置き換わります。ユーザー標準設定は、メニューに再度アクセスして別の値を選択し、保存するまで、有効になります。

プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

> [**設定**] > OK > [**レポート**] > OK > [**メニュー設定ページ**] > OK

ネットワーク設定ページを印刷する

プリンタがネットワークに接続されている場合、ネットワーク接続を確認するためにネットワーク設定ページを印刷します。このページには、ネットワーク印刷の設定に役立つ重要情報も記載されています。

1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

> [**設定**] > OK > [**レポート**] > OK > [**ネットワーク設定ページ**] > OK

2 ネットワーク設定ページの最初のセクションで、プリンタの状態が[接続中]になっていることを確認します。

状態が[未接続]の場合は、LAN ドロップがアクティブでないか、ネットワークケーブルが正しく動作していない可能性があります。解決方法をシステムサポート担当者に問い合わせてから、別のネットワーク設定ページを印刷します。

部品と消耗品の状況を確認する

交換消耗品が必要な場合またはメンテナンスが必要な場合は、プリンタディスプレイにメッセージが表示されます。

メモ:

- 各ゲージには、消耗品または部品の推定残り寿命が表示されます。
- 消耗品のすべてのページ寿命推定は、レター紙または A4 サイズの普通紙片面印刷を想定しています。

プリンタ各部と消耗品の状態をプリンタ操作パネルから確認する

プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

> [**状況/消耗品**] > OK [**消耗品を表示**] > OK

各部と消耗品の状態を 内蔵 Web サーバーから確認する

メモ: コンピュータとプリンタが同じネットワークに接続されていることを確認します。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ［ネットワーク/ポート］メニューの［TCP/IP］セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 ［**デバイス状況**］ > ［**詳細**］の順にクリックします。

省電力

エコモードを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ［ネットワーク/ポート］メニューの［TCP/IP］セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 ［**設定**］ >［**一般設定**］ >［**エコモード**］をクリックします。

3 設定を選択します。

使用	目的
オフ	エコモード関連の設定をすべて出荷時の設定にリセットします。 **メモ**: • 他のモードが選択されているときに変更された設定は、出荷時の設定にリセットされます。 • ［オフ］では、プリンタ仕様のパフォーマンスが優先されます。
電力	消費電力を減らします。特にプリンタがアイドル状態のときに効果的です。 **メモ**: • プリンタエンジンのモーターは、ドキュメントの印刷準備が完了するまで動作しません。1 ページ目が印刷されるまで、少し時間がかかることがあります。 • 動作しない状態が 1 分続くと、プリンタはスリープモードに移行します。 • プリンタが［スリープ］モードになると、プリンタディスプレイがオフになります。 • プリンタが［スリープ］モードになると、ステープルフィニッシャーと他のオプションのフィニッシャーのランプがオフになります。
電力/用紙	電力モードと用紙モードに関連する設定をすべて使用します。
普通紙	自動両面印刷機能を有効にします。

4 ［**送信**］をクリックします。

プリンタの騒音を低減する

静音モードを有効にして、プリンタの騒音を低減します。

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します:

 > [**設定**] > OK > [**設定**] > OK > [**一般設定**] > OK > [**静音モード**] > OK

2 設定を選択する。

使用	目的
オン	プリンタ騒音を低減します。 **メモ**: • 印刷ジョブは低速で処理されます。 • プリンタエンジンのモーターは、ドキュメントの印刷準備が完了するまで動作しません。1 ページ目が印刷されるまで、少し時間がかかります。 • アラームコントロールとカートリッジアラーム音はオフになります。 • プリンタは詳細スタートコマンドを無視します。
オフ	初期状態のデフォルト設定を使用します。 **メモ**: この設定では、プリンタ仕様のパフォーマンスが優先されます。

3 OK を押します。

スリープモードを調整する

消費電力を節約するには、プリンタをスリープモードに移行するまでの待機時間(分)を短縮します。1 ～ 120 を選択します。出荷時の設定は 30 分です。

メモ: スリープモードでも、印刷ジョブは受け付けられます。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 次のメニューを選択します。

[**設定**] > [**一般設定**] > [**時間切れ**]

3 [スリープモード]フィールドで、プリンタをスリープモードに移行するまでの待機時間(分)を入力します。

4 [**送信**]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

 > [**設定**] > OK > [**設定**] > OK > [**一般設定**] > OK > [**時間切れ**] > OK > [**スリープモード**] > OK

2 [スリープモード]フィールドで、プリンタをスリープモードに移行するまでの待機時間(分)を選択します。

3 OK を押します。

ハイバネートモードを使用する

ハイバネートモードは、消費電力が著しく低い動作モードです。ハイバネートモードで動作中は、他のシステムやデバイスの電源を安全に切れる状態です。

メモ:

- 印刷ジョブを送信する前に、必ずプリンタをハイバネートモードから復帰させてください。ハードリセットまたは［スリープ］ボタンの長押しによって、プリンタがハイバネートモードから復帰します。
- プリンタがハイバネートモードの場合、内蔵 Web サーバーは無効です。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ［ネットワーク/ポート］メニューの［TCP/IP］セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 ［**設定**］ > ［**一般設定**］ > ［**スリープボタン設定**］をクリックします。

3 ［スリープボタンを押す］または［[スリープボタン]を押し続ける］ドロップダウンから、［**ハイバネート**］を選択します。

4 ［**送信**］をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

2 ［**［スリープ］ ボタンを押す**］または［**［スリープ］ ボタンを押し続ける**］が表示されるまで、矢印ボタンを押し、OK を押します。

3 ［**ハイバネート**］が表示されるまで矢印ボタンを押し、OKを押します。

メモ:

- ［［スリープ］ ボタンを押す］が［ハイバネート］に設定されている場合、スリープボタンを短く押すと、プリンタがハイバネートモードになります。
- ［［スリープ］ ボタンを押し続ける］が［ハイバネート］に設定されている場合、スリープボタンを長押しすると、プリンタがハイバネートモードになります。

プリンタディスプレイの明るさを調整する

電力を節約したい場合やディスプレイの表示が読みにくい場合は、ディスプレイの明るさの設定を調整できます。

内蔵 Web サーバーを使用する場合

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 [**設定**] > [**一般設定**]をクリックします。

3 [画面の明るさ]フィールドに、設定するディスプレイの明るさ(%)を入力します。

4 [**送信**]をクリックします。

出荷時標準設定を復元する

参照のために現在のメニュー設定のリストを保持したい場合は、出荷時標準設定を復元する前にメニュー設定ページを印刷します。(⇒ 79 ページの「メニュー設定ページを印刷する」)

プリンタの出荷時標準設定の復元について包括的な方法が必要な場合は、[すべての設定を消去]オプションを実行します。(⇒ 85 ページの「不揮発性メモリのデータを消去する」)

警告!破損の恐れあり: 出荷時標準設定を復元すると、ほとんどのプリンタ設定が元の出荷時標準設定に戻ります。例外は、表示言語、ユーザー定義サイズおよびメッセージ、[ネットワーク/ポート]メニュー設定です。RAM に保存されているダウンロードデータはすべて削除されます。フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクに保存されているダウンロードデータには影響しません。

プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

> [**設定**] > OK > [**設定**] > OK > [**一般設定**] > OK > [**出荷時標準設定**] > OK > [**復元**] > OK

プリンタを保護する

セキュリティロック機能を使用する

プリンタにはセキュリティロック機能が搭載されています。大半のノート型パソコンと互換性のあるロックを取り付けると、プリンタはロックされた状態になります。ロック状態の場合、コントローラボードのシールドとコントローラボードを取り外すことはできません。プリンタの該当する場所にセキュリティロックを取り付けてください。

揮発性に関する記述

本機には、デバイスおよびネットワーク設定、ならびにユーザーデータを格納できるさまざまなタイプのメモリが搭載されています。

メモリのタイプ	説明
揮発性メモリ	本機では、単純な印刷・コピージョブ時にユーザーのデータを一時的にバッファに格納する標準的なランダムアクセスメモリ(RAM)を使用しています。
不揮発性メモリ	本機には、2 つの形態の不揮発性メモリが使用されています。EEPROM および NAND(フラッシュメモリ)の 2 つの形態の不揮発性メモリが使用されています。両タイプ共、オペレーティングシステムやデバイスの設定、ネットワーク情報、スキャナやブックマークの設定、内蔵ソリューションの保存に使用されます。
ハードディスクメモリ	一部のデバイスには、ハードディスクドライブが搭載されています。プリンタのハードディスクは、各デバイス固有の機能に対応するように設計されています。これにより、複雑な印刷ジョブでバッファに保存されたユーザーデータ、用紙データ、フォントデータを保持できます。

次の状況では、取り付けられたプリンタメモリの内容を消去してください。

- プリンタの稼働を中止する
- プリンタのハードドライブを交換する
- プリンタを別の部門または場所に移動する
- 外部の業者によりプリンタが修理される
- プリンタが修理のために社外に搬送される
- プリンタが別の会社に売却される

ハードドライブの廃棄

メモ: すべてのプリンタにハードディスクが搭載されているわけではありません。

高セキュリティ環境では、プリンタまたはそのハードディスクが社外に搬出された際にプリンタハードディスクに保存されているコンフィデンシャルデータに不正にアクセスされることがないように、さらなる措置を講じることが必要になります。

- **消磁** – 磁場を使用してハードドライブをフラッシュし、保存されているデータを消去する
- **破砕** – ハードディスクを物理的に圧縮して構成部品を破壊し、読み取りを不可能にする
- **裁断** – ハードディスクが小さな金属片になるまで物理的に切断する

メモ: 大部分のデータは電子的に消去できますが、すべてのデータの完全な消去を保証する唯一の方法は、各記憶装置を完全に破壊することです。

揮発性メモリのデータを消去する

プリンタに搭載されている揮発性メモリ（RAM）での情報の保持には電源が必要です。バッファされているデータを消去するには、プリンタの電源を切ります。

不揮発性メモリのデータを消去する

以下の手順で、個別の設定、デバイスとネットワークの設定、セキュリティ設定、Embedded Solutions を消去します。

1 プリンタの電源を切ります。

2 テンキーの **2** と **6** を押しながらプリンタの電源を入れます。進行状況バーが画面に表示されたら、ボタンを放します。

プリンタが電源投入シーケンスを実行し、[構成設定]メニューが表示されます。プリンタの電源が入ると、プリンタディスプレイに機能の一覧が表示されます。

3 [**すべての設定を消去**]が表示されるまで上または下の矢印ボタンを押します。

このプロセス中にプリンタは数回再起動します。

メモ: [すべての設定を消去]を使用すると、デバイスの設定、ソリューション、ジョブ、パスワードがプリンタのメモリから安全に消去されます。

4 次の順序で選択します。

[**戻る**] > [**設定メニューを閉じる**]

プリンタは電源がオンのままリセットされ、通常の操作モードに戻ります。

プリンタハードディスクメモリを消去する

メモ:

- すべてのプリンタにハードディスクが搭載されているわけではありません。
- プリンタメニューで[一時データファイルを消去]を設定すると、削除に設定されたファイルを安全に上書きすることで、印刷ジョブによって残されたコンフィデンシャル原稿の残りを削除できます。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 プリンタの電源を切ります。

2 プリンタの電源を入れながら、**2** および **6** を長押しします。進行状況バーの画面が表示されたら、ボタンを放します。

   プリンタで電源投入シーケンスが実行され、[構成設定]メニューが表示されます。プリンタが完全に起動すると、タッチスクリーンに機能一覧が表示されます。

3 [**ディスクをワイプ**]が表示されるまで上下矢印ボタンを押し、次のいずれかを選択します。

   - **[ディスクをワイプ(高速)]** — シングルパスでディスクをすべてゼロで上書きする
   - **[ディスクをワイプ(セキュア)]** — ディスクをランダムなビットパターンで複数回上書きしてから、検証パスを実行する。セキュアな上書きは、米国国防省の 5220.22-M 規格に準拠しており、ハードディスクからデータを確実に消去することができます。機密性の高い情報は、この方法で消去する必要があります。

4 [**はい**]が表示されるまで上下矢印ボタンを押し、ディスクのワイプを続行します。

   メモ:

   - ステータスバーにはディスクワイプタスクの進行状況が表示されます。
   - ディスクのワイプには、数分から 1 時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。

5 次のメニューを選択します。

   [戻る] >**[設定メニュー終了]**を押します。

プリンタで電源投入時リセットが実行され、通常の動作モードに戻ります。

プリンタハードディスクの暗号化を設定する

ハードディスクの暗号化を有効にすると、プリンタまたはハードディスクの盗難の際に機密データの喪失を防ぐことができます。

メモ: すべてのプリンタにハードディスクが搭載されているわけではありません。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

   メモ:

   - [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
   - プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 **[設定]** >**[セキュリティ]** >**[ディスク暗号化]**をクリックします。

   メモ: フォーマット済みの正常なプリンタハードディスクが搭載されている場合にのみ、[セキュリティ]メニューに[ディスク暗号化]が表示されます。

3 [ディスク暗号化]メニューから、**[有効化]**を選択します。

メモ:

- ディスク暗号化を有効にすると、プリンタのハードディスクの内容が消去されます。
- ディスク暗号化には、数分から 1 時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 プリンタの電源を切ります。

2 プリンタの電源を入れながら、**2** および **6** を長押しします。進行状況バーの画面が表示されたら、ボタンを放します。

プリンタで電源投入シーケンスが実行され、[構成設定]メニューが表示されます。プリンタが完全に起動すると、タッチスクリーンに機能一覧が表示されます。

3 次のメニューを選択します。

[**ディスク暗号化**] >[**有効**]

メモ: ディスク暗号化を有効にすると、プリンタのハードディスクの内容が消去されます。

4 ディスクの消去を開始するには、**[はい]**を選択します。

メモ:

- 暗号化処理中はプリンタの電源を切らないでください。データの損失につながることがあります。
- ディスク暗号化には、数分から 1 時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。
- ステータスバーにはディスクワイプタスクの進行状況が表示されます。ディスクが暗号化されると、プリンタは、[ディスク暗号化の有効化/無効化]画面に戻ります。

5 次のメニューを選択します。

[戻る] >**[設定メニュー終了]**を押します。

プリンタで電源投入時リセットが実行され、通常の動作モードに戻ります。

プリンタセキュリティ情報を見つける

高セキュリティ環境では、追加の手順を実施し、権限のないユーザーがプリンタに保存される機密データにアクセスできないようにしなければならない場合があります。詳細については、**Lexmark セキュリティ Web ページ**をご覧ください。

詳細については、次の手順で、『内蔵 Web サーバー – セキュリティ: 管理者ガイド』も参照してください。

1 **www.lexmark.com** に移動して、[**サポートおよびダウンロード**(**Support & Downloads**)] > プリンタを選択します。

2 [**マニュアル**(**Manuals**)]タブをクリックし、[内蔵 Web サーバー – セキュリティ: 管理者ガイド(Embedded Web Server – Security:Administrator’s Guide)]を選択します。

MS810de を使用する

プリンタの詳細

プリンタ構成

基本モデル

1	標準排紙トレイ
2	プリンタコントロールパネル
3	多目的フィーダー
4	標準 550 枚トレイ(トレイ 1)

完全に構成されたモデル

危険!転倒の恐れあり: 本製品を床に設置する場合は、安定させるために追加の備品が必要です。複数の入力オプションを使用している場合は、プリンタスタンドまたはプリンタベースを使用する必要があります。同様の構成でプリンタを購入した場合は、追加の設備が必要になることがあります。詳細については、**www.lexmark.com/multifunctionprinters** を参照してください。

次の図には、プリンタでサポートされるオプションのフィニッシャーとトレイの最大数を示します。他の構成の詳細については、**www.lexmark.com/multifunctionprinters** をご覧ください。

	ハードウェアオプション	代替ハードウェアオプション
1	ステープルフィニッシャー	• 出力エクスパンダ • 4 排紙トレイメールボックス • ステープル、ホールパンチフィニッシャー
2	4 排紙トレイメールボックス	• ステープルフィニッシャー • ステープル、ホールパンチフィニッシャー • 出力エクスパンダ
3	キャスターベース	なし
4	2100 枚トレイ	なし
5	550 枚トレイ	250 枚トレイ
6	250 枚トレイ	550 枚トレイ
7	4 排紙トレイメールボックス	出力エクスパンダ
8	出力エクスパンダ	4 排紙トレイメールボックス

ステープル、ホールパンチフィニッシャーは、他の出力オプションと組み合わせることはできません。

- 3 台のオプションのフィニッシャーがある構成では、出力エクスパンダとメールボックスは任意の順序で取り付けることができます。
- 2 台のオプションのフィニッシャーがある構成:
  - ステープルフィニッシャーは必ず上部になければなりません。
  - 大容量出力エクスパンダは必ず下部になければなりません。
  - 出力エクスパンダは、大容量出力エクスパンダの上部に配置できるオプションです。
- オプションのトレイを使用する場合:
  - 2100 枚トレイで構成されている場合は、必ずキャスターベースを使用してください。
  - 2100 枚トレイは必ず構成の下部でなければなりません。
  - プリンタでは最大 4 台のオプションのトレイを構成できます。
  - オプションの 250 枚および 550 枚のトレイは任意の順序で取り付けることができます。

プリンタコントロールパネルを使用する

	項目	目的
1	表示	• プリンタの状態を示します。 • プリンタを設定して操作します。
2	[ホーム]ボタン	ホーム画面に移動します。
3	[スリープ]ボタン	スリープモードまたはハイバネートモードを有効にします。 次の操作を実行すると、プリンタがスリープモードから復帰します。 • いずれかのハードボタンを押す • トレイ 1 を引き出すか、多目的フィーダーに用紙をセットする • ドアまたはカバーを開く • コンピュータから印刷ジョブを送信する • 主電源スイッチを使用して電源オンリセットを実行する • デバイスをプリンタの USB ポートに接続する
4	キーパッド	数字、文字、記号を入力します。
5	[停止]または[キャンセル]ボタン	すべてのプリンタの動作を停止します。
6	インジケータランプ	プリンタの状態を確認します。
7	USB ポート	フラッシュドライブをプリンタに接続します。 **メモ**: 正面の USB ポートのみがフラッシュドライブをサポートします。

スリープボタンおよびインジケータのランプの色について

プリンタ操作パネルのスリープボタンおよびインジケータのランプの色は、特定のプリンタの状態または状況を示しています。

インジケータランプ	プリンタの状態
オフ	プリンタはオフまたはハイバネートモードです。
緑で点滅	プリンタは準備中、データ処理中、または印刷中です。
緑に点灯	プリンタの電源は入っていますが、待機中です。
赤で点滅	ユーザーがプリンタに対して何らかの処置を行う必要があります。

スリープボタンのランプ	プリンタの状態
オフ	プリンタはオフ、待機中、または準備完了状態です。
黄色に点灯	プリンタはスリープモードです。
黄色で点滅	プリンタはハイバネートモードに移行中かハイバネートモードから復帰中です。
0.1 秒間の黄色の点滅と 1.9 秒間の消灯をゆっくりと交互に繰り返す	プリンタはハイバネートモードです。

ホーム画面を理解する

プリンタの電源を入れると、ホーム画面という基本画面が表示されます。ホーム画面のボタンとアイコンを使用して、操作を開始します。

メモ: ホーム画面のカスタマイズ設定、管理者設定、およびアクティブな内蔵ソリューションによっては、ホーム画面が異なって表示される場合があります。

タッチ		目的
1	言語を変更	プリンタのメイン言語を変更します。
2	ブックマーク	ツリー表示のフォルダやファイルリンクで、一連のブックマーク(URL)の作成、整理、および保存を行います。 **メモ**: ツリー表示には[用紙とお気に入り]で作成されたブックマークが含まれず、ツリーのブックマークは[用紙とお気に入り]で使用できません。
3	保持されたジョブ	現在保持されているジョブがすべて表示されます。

タッチ		目的
4	USB	フラッシュドライブ上の写真やドキュメントの表示、選択、印刷といった操作を行います。 **メモ**: このボタンが表示されるのは、メモリカードやフラッシュドライブがプリンタに接続されている状態で、ホーム画面に戻った場合に限定されます。
5	メニュー	プリンタのメニューを表示します。 **メモ**: これらのメニューは、プリンタが準備完了状態の場合にのみ使用できます。
6	状況メッセージバー	• [**準備完了**]や[**取り込み中**]など、現在のプリンタの状況を示します。 • [**イメージングユニット残り僅か**]または[**カートリッジ残り僅か**]など、プリンタ用消耗品の状態を示します。 • ユーザー操作メッセージと解決手順を示します。
7	状況/消耗品	• プリンタで処理を続行するために操作が必要な場合には、必ずプリンタ警告またはエラーメッセージが表示されます。 • プリンタ警告またはメッセージの詳細と解決方法を示します。
8	ヒント	状況に応じたヘルプ情報を表示します。

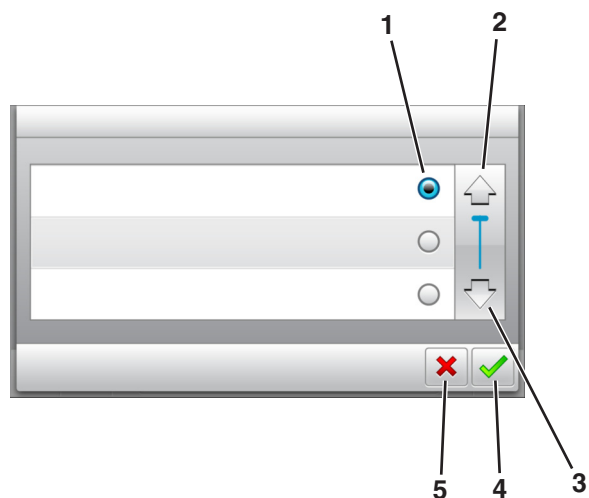
これはホーム画面に表示される場合もあります。

タッチ	目的
保持されたジョブ検索	現在保持されたジョブを検索します。
ユーザー別ジョブ	ユーザーによって保存された印刷ジョブを表示します。
プロファイルとソリューション	プロファイルとソリューションを表示します。

機能

機能	説明
注意メッセージ通知	機能と関連がある注意メッセージの場合、このアイコンが表示され、赤色のインジケータランプが点滅します。
警告	エラー状況が発生した場合、このアイコンが表示されます。
プリンタの IP アドレス 例:`123.123.123.123`	プリンタの IP アドレスはホーム画面の左上端にあり、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。物理的にプリンタの近くにいないときに、内蔵 Web サーバーにアクセスし、プリンタ設定の表示やリモート構成を行う場合には、IP アドレスを使用できます。

タッチスクリーンのボタンを使用する

メモ: ホーム画面のカスタマイズ設定、管理者設定、およびアクティブな内蔵ソリューションによっては、ホーム画面が異なって表示される場合があります。

	タッチ	目的
1	ラジオボタン	項目を選択または選択解除します。
2	上矢印	上にスクロールします。
3	下矢印	下にスクロールします。
4	[承諾]ボタン	設定を保存します。
5	[キャンセル]ボタン	• 操作や選択をキャンセルします。 • 前の画面に戻ります。

タッチ	目的
	ホーム画面に戻ります。
	プリンタコントロールパネルで、状況に応じたヘルプのダイアログを開きます。
	左にスクロールします。
	右にスクロールします。

ホーム画面のアプリケーションをセットアップして使用する

メモ:

- ホーム画面のカスタマイズ設定、管理者設定、およびアクティブな内蔵ソリューションによっては、ホーム画面が異なって表示される場合があります。一部のプリンタモデルでのみサポートされているアプリケーションがあります。
- 追加のソリューションおよびアプリケーションをご購入いただける場合もあります。詳細については、**www.lexmark.com** をご覧いただくか、プリンタの販売店までお問い合わせください。

コンピュータの IP アドレスを確認する

メモ: プリンタとコンピュータがネットワーク(イーサネットまたはワイヤレス)に接続していることを確認します。

次のようなホーム画面アプリケーションをセットアップするには、コンピュータの IP アドレスが必要です。

- 用紙とお気に入り
- マルチ送信
- ネットワークへのスキャン

Windows の場合

1 コマンドウィンドウを開きます。

Windows 8 の場合

検索チャームから、`run` と入力して、次の手順を実行します。

[アプリリスト] > [**実行**] > `cmd` と入力 > [**OK**]

Windows 7 以前の場合

a をクリックするか、[**スタート**]をクリックして、[**実行**]をクリックします。

b [検索の開始]または[実行]ダイアログで、`cmd` と入力します。

c **Enter** を押すか、[**OK**]をクリックします。

2 `ipconfig` と入力して[**Go(検索)**]をクリックするか、**Enter** を押します。

メモ: `ipconfig /all` と入力すると、有用な詳細情報が表示されます。

3 `IP` **アドレス**を探します。

IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

Macintosh の場合

メモ: この手順は、Mac OS X バージョン 10.5 以降にのみ該当します。

1 アップルメニューから、次のメニューを選択します。

[**システム基本設定**] > [**ネットワーク**]

2 [**イーサネット**]、[**Wi-Fi**]、または[**AirPort**] をクリックします。

3 [**詳細**] > [**TCP/IP**]をクリックします。

4 `IPv4` **アドレス**を探します。

プリンタの IP アドレスを確認する

メモ: お使いのプリンタがネットワークまたはプリントサーバに接続していることを確認します。

プリンタの IP アドレスは、以下の部分で確認できます。

- プリンタのホーム画面の左上端
- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクション
- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションを確認

メモ: IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

内蔵 Web サーバーにアクセスする

内蔵 Web サーバーはプリンタの Web ページであり、物理的にプリンタの近くにいないときに、プリンタ設定の表示やリモート構成ができます。

1 プリンタの IP アドレスを以下の部分で確認します。
   - プリンタコントロールパネルのホーム画面
   - [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクション
   - ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションを確認

   メモ: IP アドレスは、`123.123.123.123` のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

2 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

3 **Enter** キーを押します。

   メモ: プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

ホーム画面を理解する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

   メモ: プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

2 次の手順を 1 つ以上実行します。
   - 基本プリンタ機能のアイコンを表示または非表示にします。
     a [**設定**] > [**一般設定**] > [**ホーム画面のカスタマイズ**]をクリックします。
     b チェックボックスを選択し、ホーム画面に表示するアイコンを指定します。

       メモ: アイコンの横のチェックボックスをオフにした場合は、アイコンがホーム画面に表示されません。

     c [**送信**]をクリックします。
   - アプリケーションのアイコンをカスタマイズします。詳細については、96 ページの「ホーム画面のアプリケーションに関する情報を見つける」またはアプリケーション付属のマニュアルを参照してください。

ホーム画面のアプリケーションを認証する

ホーム画面のアプリケーションに関する情報を見つける

プリンタにはホーム画面のアプリケーションがプリインストールされています。これらのアプリケーションを使用する前に、まず、内蔵 Web サーバーを使用して、これらのアプリケーションを認証してセットアップする必要があります。内蔵 Web サーバーへのアクセスの詳細については、95 ページの「内蔵 Web サーバーにアクセスする」 を参照してください。

ホーム画面のアプリケーションの設定と使用の詳細を確認するには、次の手順を実行します。

1 **http://support.lexmark.com** に移動します。

2 [**ソフトウェアソリューション**]をクリックし、次のいずれかを実行します。

- **ネットワークへのスキャン**—ネットワークへのスキャン アプリケーションの詳細を確認できます。
- **その他のアプリケーション**—その他のアプリケーションの詳細を確認できます。

3 [**マニュアル**]タブをクリックし、ホーム画面のアプリケーションのマニュアルを選択します。

背景とアイドル画面を使用する

アイコン	説明
	このアプリケーションでは、プリンタのホーム画面の背景とアイドル画面をカスタマイズできます。

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

背景を変更 > 使用する背景を選択

2 をタッチします。

用紙とお気に入りをセットアップする

メモ: この『ユーザーガイド』の最新版には、このアプリケーションの『管理者ガイド』への直接リンクが含まれている場合があります。この『ユーザーガイド』の最新版を確認するには、**http://support.lexmark.com** にアクセスしてください。

使用	目的
	作業プロセスを整理できます。直接プリンタのホーム画面から、頻繁に使用するオンラインフォームをすばやく開いて印刷できます。 **メモ**: ブックマークの保存先であるネットワークフォルダ、FTP サイト、および Web サイトへのアクセス権をプリンタに付与しておく必要があります。ブックマークを保存したコンピュータから共有、セキュリティ、およびファイアウォールの設定を使用して、少なくとも読み取りアクセス権をプリンタに付与します。ヘルプについては、オペレーティングシステムに付属のマニュアルを参照してください。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

2 ［**設定**］ > ［**アプリ**］ > ［**アプリ管理**］ > ［**用紙とお気に入り**］の順にクリックします。

3 ［**追加**］をクリックして、設定をカスタマイズします。

メモ:

- 設定の説明については、各フィールドの上にマウスカーソルを合わせるとヘルプが表示されます。
- ブックマークの場所の設定が正しいことを確認するには、ブックマークがあるホストコンピュータの正しい IP アドレスを入力します。ホストコンピュータの IP アドレスの確認については、94 ページの「コンピュータの IP アドレスを確認する」 を参照してください。
- ブックマークがあるフォルダへのアクセス権限が、プリンタに付与されていることを確認します。

4 ［**適用**］をクリックします。

アプリケーションを使用するには、プリンタのホーム画面で ［**用紙とお気に入り**］をタッチして、フォームカテゴリ内でフォームを選択するか、フォームの番号、名前、説明に基づいてフォームを検索します。

エコ設定を理解する

アイコン	説明
	このアプリケーションでは、エネルギー消費量、騒音、トナー、および用紙の使用設定を簡単に管理し、プリンタの環境への影響を削減できます。

構成をエクスポート/インポートする

構成設定をテキストファイルにエクスポートして、そのテキストファイルをインポートすることで、設定を別のプリンタに適用できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

2 1 つのアプリケーションで設定をエクスポートまたはインポートするには、次の手順を実行します。

a ［**設定**］ > ［**アプリ**］ > ［**アプリ管理**］の順にクリックします。

b ［インストール済みアプリケーション］のリストから、構成するアプリケーションの名前をクリックします。

c ［**設定**］をクリックし、次のいずれかを実行します。

- 構成をファイルにエクスポートするには、［**エクスポート**］をクリックしてから、コンピュータ画面の指示に従い、設定ファイルを保存します。

メモ:

- 設定ファイルを保存するときには、一意のファイル名を入力するか、デフォルトの名前を使用します。
- 「JVM メモリ不足」エラーが発生した場合は、設定ファイルが保存されるまで、エクスポートの手順を繰り返します。

- ファイルから設定をインポートするには、[**インポート**]をクリックしてから、以前に構成されたプリンタからエクスポートした保存済み設定ファイルを参照します。

メモ:

- 設定ファイルをインポートする前に、最初にプレビューするか、直接読み込むかを選択できます。
- タイムアウトが発生し、ブランクの画面が表示される場合は、Web ブラウザを更新し、[**適用**]をクリックします。

3 複数のアプリケーションで設定をエクスポートまたはインポートするには、次の手順を実行します。

a [**設定**] > [**読み込み/書き出し**]の順にクリックします。

b 次のいずれかを実行します。

- 設定ファイルをエクスポートするには、[**Embedded Solutions 設定ファイルの書き出し**]をクリックしてから、コンピュータ画面の指示に従い、設定ファイルを保存します。
- 設定ファイルをインポートするには、次の手順を実行します。

1 [**Embedded Solutions 設定ファイルの読み込み**] > [**ファイルの選択**]をクリックしてから、以前に構成されたプリンタからエクスポートした保存済み構成ファイルを参照します。

2 [**送信**]をクリックします。

遠隔操作パネルの設定

このアプリケーションでは、物理的にネットワークプリンタの近くにいない場合でも、プリンタコントロールパネルを操作できます。コンピュータから、プリンタの状況確認、保留印刷ジョブのリリース、ブックマーク作成などの、印刷関連タスクを実行できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

2 [**設定**] > [**リモート操作パネル設定**]をクリックします。

3 [**有効化**]チェックボックスを選択し、設定をカスタマイズします。

4 [**送信**]をクリックします。

アプリケーションを使用するには、[**遠隔操作パネル**] > [**VNC アプレットを起動**]をクリックします。

用紙と特殊用紙をセットする

用紙と特殊用紙の選択および取り扱いは、ドキュメント印刷の信頼性に影響する場合があります。詳細については、264 ページの「紙づまりを防止する」および187 ページの「用紙の保管」を参照してください。

用紙サイズとタイプを設定する

ホーム画面から、次のメニューを選択します。

>［**用紙メニュー**］ >［**用紙サイズ/タイプ**］ >トレイ を選択 > 用紙のサイズまたはタイプを選択 >

ユニバーサル用紙設定を構成する

ユニバーサル用紙サイズはユーザー定義設定であり、プリンタメニューで事前設定されていない用紙サイズに印刷できます。

メモ：

- サポートされる最小のユニバーサルサイズは、片面印刷の場合 70 x 127 mm (2.76 x 5 インチ)、両面印刷の場合 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)です。
- サポートされる最大のユニバーサルサイズは、片面印刷と両面印刷で 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)です。
- 幅 210 mm (8.3 インチ) 未満の用紙を印刷するときには、最高の印刷パフォーマンスを保証するために、一定期間の後、印刷速度が低下する場合があります。
- 定期的に狭い幅の用紙で大きいジョブを印刷する場合は、MS710 シリーズのプリンタモデルを使用できます。このモデルでは、10 ページ以上の狭い幅の用紙のバッチを高速で印刷します。MS710 シリーズのプリンタモデルの詳細については、Lexmark の営業担当者までお問い合わせください。

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

   >［**用紙メニュー**］ >［**ユニバーサル設定**］ >［**測定単位**］ > 単位を選択

2 ［**縦長の横の長さ**］または［**縦長の縦の長さ**］をタッチします。

3 幅と高さを選択し、 をタッチします。

250 枚または 550 枚トレイに用紙をセットする

危険！ケガの恐れあり：本機が不安定にならないように、用紙カセットや用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

1 トレイを引き出します。

   メモ：

   - フォリオ、リーガル、または Oficio サイズの用紙をセットするときに、トレイを少し持ち上げ、完全に引き出します。
   - ジョブの印刷中や、ディスプレイに［**取り込み中**］が表示されている間は、トレイを取り外さないでください。紙詰まりの原因となる可能性があります。

2 幅ガイドを握り、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドし、所定の位置でカチッ と音がするまで、コントローラボードの壁まで押し込みます。

メモ: トレイの下部にある用紙サイズインジケータを使用して、ガイドの位置を決定します。

3 長さガイドのロックを解除してから、ガイドを握り、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。

メモ:

- すべての用紙サイズの長さガイドをロックします。
- トレイの下部にある用紙サイズインジケータを使用して、ガイドの位置を決定します。

4 用紙を前後に曲げてほぐし、さばきます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端をそろえます。

5 印刷面を下にして、用紙の束をセットします。

メモ: 用紙または封筒が正しくセットされていることを確認します。

- オプションのステープルフィニッシャーが取り付けられているかどうかによって、異なる方法でレターヘッド紙をセットします。

オプションのステープルフィニッシャーを使用しない場合	オプションのステープルフィニッシャーを使用する場合
片面印刷	片面印刷

オプションのステープルフィニッシャーを使用しない場合	オプションのステープルフィニッシャーを使用する場合
両面印刷	両面印刷

- ステープルフィニッシャーとともに使用するための穴あき用紙をセットしている場合は、用紙の長辺の穴がトレイの右側にあることを確認する。

片面印刷	両面印刷

メモ: 用紙の長辺の穴がトレイの左側にある場合、紙詰まりが発生する可能性があります。

- 用紙をトレイにスライドしないでください。図のように用紙をセットします。

- 封筒をセットしている場合は、フラップ側が上向きになり、封筒がトレイの左側に配置されていることを確認します。

- 用紙の高さが、指定されている高さの上限を示すソリッド(塗りつぶし)を超えないようにします。

警告!破損の恐れあり: トレイに用紙を入れすぎると、紙詰まりの原因になる場合があります。

- 厚紙、ラベル紙、またはその他のタイプの特殊用紙を使用しているときには、用紙の高さが、代替用紙の高さの上限を示す点線を超えないようにします。

6 カスタムサイズまたはユニバーサルサイズの用紙の場合、用紙ガイドを調整し、紙の束の側面に軽く触れるようにして、長さガイドをロックします。

7 トレイを挿入します。

8 プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。

メモ: 正しい用紙サイズとタイプをセットし、紙詰まりや印刷品質の問題が発生しないようにしてください。

2100 枚トレイに用紙をセットする

危険！ケガの恐れあり: 本機が不安定にならないように、用紙カセットや用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

1 トレイを引き出します。

2 幅ガイドと長さガイドを調整します。

A5 サイズの用紙をセットする

a 幅ガイドを引き上げ、A5 の位置までスライドします。

b 長さガイドのタブをつまみ、所定の位置でカチッ と音がするまで、A5 用紙の位置までスライドします。

c A5 長さガイドをホルダーから取り外します。

d A5 長さガイドを指定されたスロットに挿入します。

メモ: A5 長さガイドを所定の位置で カチッと音がするまで押し込みます。

A4、レター、リーガル、Oficio、およびフォリオサイズの用紙をセットする

a 幅ガイドを引き上げ、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。

b A5 の長さガイドが取り付けられている場合は、取り外します。A5 の長さガイドが取り付けられていない場合は、手順 d に進みます。

c A5 長さガイドをホルダーに入れます。

d 長さガイドを握り、所定の位置でカチッ と音がするまで、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。

3 用紙の束を前後に曲げてほぐし、さばきます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端をそろえます。

4 印刷面を下にして、用紙の束をセットします。

メモ: 用紙が正しくセットされていることを確認します。

- オプションのステープルフィニッシャーが取り付けられているかどうかによって、異なる方法でレターヘッド紙をセットします。

オプションのステープルフィニッシャーを使用しない場合	オプションのステープルフィニッシャーを使用する場合
片面印刷	片面印刷
両面印刷	両面印刷

- ステープルフィニッシャーとともに使用するための穴あき用紙をセットしている場合は、用紙の長辺の穴がトレイの右側にあることを確認する。

メモ: 用紙の長辺の穴がトレイの左側にある場合、紙詰まりが発生する可能性があります。

- 用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにする。

警告！破損の恐れあり: トレイに用紙を入れすぎると、紙詰まりの原因になる場合があります。

5 トレイを挿入します。

メモ: トレイの挿入中は、用紙の束を下に押します。

6 プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。

メモ: 正しい用紙サイズとタイプをセットし、紙詰まりや印刷品質の問題が発生しないようにしてください。

多目的フィーダーに用紙をセットする

1 多目的フィーダーのドアを引きます。

メモ: ジョブが印刷中の間は、多目的フィーダに用紙をセットしたり、閉じたりしないでください。

2 多目的フィーダーの拡張ガイドを引きます。

メモ: 多目的フィーダが最後まで拡張して開くように、ゆっくりと拡張ガイドを引き出します。

3 幅ガイドを、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。

メモ: トレイの下部にある用紙サイズインジケータを使用して、ガイドの位置を決定します。

4 セットする用紙または特殊用紙を準備します。

- 用紙の束を前後に曲げてほぐし、さばきます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端をそろえます。

- OHP フィルムの端を持ち、さばきます。平らな面で端をそろえます。

メモ: 印刷面に触れないようにします。印刷面に傷をつけないように気をつけてください。

- 封筒の束を前後に曲げてほぐします。平らな面で端をそろえます。

5 用紙または特殊用紙をセットします。

メモ: 用紙の束をゆっくりと多目的フィーダーに入れ、止まるまでスライドさせます。

- 1 度に 1 つのサイズとタイプの用紙または特殊用紙のみをセットしてください。
- 用紙が多目的フィーダーに余裕を持って平らに収まり、曲がったり、しわが寄ったりしていないことを確認してください。

- オプションのステープルフィニッシャーが取り付けられているかどうかによって、異なる方法でレターヘッド紙をセットします。

- ステープルフィニッシャーとともに使用するための穴あき用紙をセットしている場合は、用紙の長辺の穴がトレイの右側にあることを確認する。

メモ: 用紙の長辺の穴がトレイの左側にある場合、紙詰まりが発生する可能性があります。

- フラップ面を下にして、多目的フィーダーの左側に封筒をセットします。

警告！破損の恐れあり: 切手、留め金、スナップ、窓、つや出し加工された内張り、封かん用口糊の付いた封筒は絶対に使用しないでください。このような封筒を使用すると、プリンタに深刻な損傷が生じる可能性があります。

- 用紙または特殊用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにしてください。

警告！破損の恐れあり: フィーダーに用紙を入れすぎると、紙詰まりの原因になる場合があります。

6 カスタムサイズまたはユニバーサルサイズの用紙の場合、幅ガイドを調整し、紙の束の側面に軽く触れるようにします。

7 プリンタコントロールの［用紙メニュー］から、［用紙メニュー］で用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。

メモ: 正しい用紙サイズとタイプをセットし、紙詰まりや印刷品質の問題が発生しないようにしてください。

トレイのリンクおよびリンクを解除する

トレイのリンクおよびリンクを解除する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [**設定**] > [**用紙メニュー**]の順にクリックします。

3 リンクしているトレイの用紙サイズとタイプの設定を変更します。

- トレイをリンクするには、トレイの用紙サイズとタイプが必ずその他のトレイと一致しなければなりません。
- トレイのリンクを解除するには、トレイの用紙サイズとタイプがその他のトレイと一致していてはなりません。

4 [**送信**]をクリックします。

メモ: また、プリンタコントロールパネルでも、用紙サイズとトレイの設定を変更できます。詳細については、98 ページの「用紙サイズとタイプを設定する」 を参照してください。

警告！破損の恐れあり: トレイにセットされた用紙は、プリンタに割り当てられた用紙タイプと一致する必要があります。フューザーの温度は、指定した用紙タイプによって異なります。設定が正しくない場合は、印刷の問題が発生する可能性があります。

用紙タイプのカスタム名を作成する

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [**設定**] > [**用紙メニュー**] > [**カスタム名**]の順にクリックします。

3 カスタム名を選択し、カスタム用紙タイプ名を入力します。

4 [**送信**]をクリックします。

5 [**カスタム紙種**]をクリックし、新しいカスタム用紙タイプ名がカスタム名になっているかどうか確認します。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

 > [**用紙メニュー**] > [**カスタム名**]

2 カスタム名を選択し、カスタム用紙タイプ名を入力します。

3 をタッチします。

4 [**カスタム紙種**]をタッチし、新しいカスタム用紙タイプ名がカスタム名になっていることを確認します。

カスタム用紙タイプを割り当てる

内蔵 Web サーバーを使用する

トレイのリンク時またはリンク解除時に、カスタム用紙タイプ名を割り当てます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [**設定**] > [**用紙メニュー**] > [**カスタム紙種**]の順にクリックします。

3 カスタム用紙タイプ名を選択し、用紙タイプを選択します。

メモ: すべてのカスタム名で、用紙は工場出荷時のデフォルト用紙タイプです。

4 [**送信**]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

2 カスタム用紙タイプ名を選択し、用紙タイプを選択します。

メモ: すべてのカスタム名で、用紙は工場出荷時のデフォルト用紙タイプです。

3 をタッチします。

印刷

ドキュメントを印刷する

用紙を印刷する

用紙とお気に入りアプリケーションを使用すると、頻繁に使用する用紙や定期的に印刷するその他の情報にすばやく簡単にアクセスできます。このアプリケーションを使用する前に、まず、プリンタでセットアップする必要があります。詳細については、96 ページの「用紙とお気に入りをセットアップする」 を参照してください。

1 プリンタホーム画面から、次のメニューを選択します。

[**用紙とお気に入り**] > リストから用紙を選択 > 部数を入力 > その他の設定を調整

2 プリンタモデルによっては、、 をタッチするか、[**送信**]をクリックします。

ドキュメントを印刷する

1 プリンタの操作パネルの［用紙メニュー］から、セットした用紙に応じた用紙の種類とサイズを設定します。

2 次のように印刷ジョブを送信します。

Windows の場合

a ドキュメントを開いて、［**ファイル**］ > ［**印刷**］の順にクリックします。

b ［**プロパティ**］、［**設定**］、［**オプション**］、または［**セットアップ**］をクリックします。

c 必要に応じて設定を調整します。

d ［**OK**］ > ［**印刷**］の順にクリックします。

Macintosh の場合

a ［ページ設定］ダイアログの設定を変更します。

1 ドキュメントを開いた状態で［**ファイル**］ > ［**ページ設定**］の順に選択します。

2 用紙サイズを選択するか、セットした用紙に合わせてユーザー定義サイズを作成します。

3 ［**OK**］をクリックします。

b ［プリント］ダイアログの設定を変更します。

1 ドキュメントを開いた状態で［**ファイル**］ > ［**プリント**］の順に選択します。
必要に応じて、三角形をクリックしてその他のオプションを表示します。

2 ［プリント］ダイアログおよびポップアップメニューで、必要に応じて設定を調整します。

メモ: 特殊な種類の用紙に印刷するには、セットした用紙に合わせて用紙の種類を調整するか、適切なトレイまたはフィーダーを選択します。

3 ［**プリント**］をクリックします。

トナーの濃さを調整する

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 ［**設定**］ > ［**印刷設定**］ > ［**印刷品質メニュー**］ > ［**トナーの濃さ**］の順にクリックします。

3 設定を変更し、［**送信**］をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

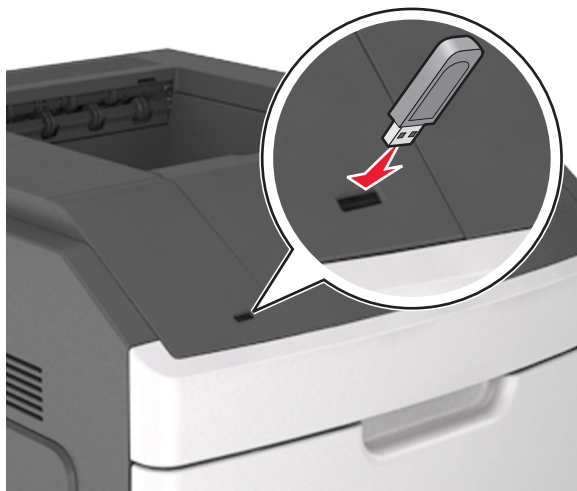
> ［**設定**］ > ［**印刷設定**］ > ［**印刷品質メニュー**］ > ［**トナーの濃さ**］

2 設定を調整し、✔をタッチします。

フラッシュドライブまたはモバイルデバイスから印刷する

フラッシュドライブから印刷する

メモ:

- 暗号化 PDF ファイルを印刷する際には、プリンタコントロールパネルからファイルのパスワードを入力するように指示されます。
- ユーザーが印刷権限を持っていないファイルは、印刷できません。

1 フラッシュドライブを USB ポートに挿入します。

メモ:

- フラッシュドライブが挿入されると、プリンタのホーム画面にフラッシュドライブアイコンが表示されます。
- 紙づまりなどが発生して、プリンタがユーザーの操作を必要としている場合には、フラッシ ュドライブを挿入しても、フラッシュドライブは認識されません。
- フラッシュドライブを挿入したときに、プリンタで他の印刷ジョブが処理されていた場合には、[**ビジー**] が表示されます。他の印刷ジョブの処理が終了したら、保留ジョブのリストを確認した上で、フラッシュドライブからドキュメントを印刷します。

警告!破損の恐れあり: メモリデバイスからの印刷、読み取り、または書き込み中には、表示される領域でプリンタまたはフラッシュ ドライブに触れないでください。データの損失が発生する可能性があります。

2 プリンタコントロールパネルから、印刷するドキュメントを選択します。

3 矢印をタッチして印刷部数を指定し、[**印刷**]をタッチします。

メモ:

- ドキュメントの印刷が完了するまで、USB ポートからフラッシュドライブを取り外さないでください。
- USB 初期メニュー画面を終了した後もフラッシュドライブをプリンタに挿入したままにしておく場合、ホーム画面の[**保持されたジョブ**]をタッチすると、フラッシュドライブからファイルを印刷できます。

モバイルデバイスから印刷する

対応するモバイル印刷アプリケーションをダウンロードするには、**www.lexmark.com/mobile** をご覧ください。

メモ: モバイル印刷アプリケーションは、モバイルデバイスメーカーからも提供されている場合があります。

サポートされているフラッシュドライブとファイルタイプ

メモ:

- High Speed USB フラッシュドライブの場合は、Full Speed 規格をサポートしている必要があります。Low Speed USB デバイスはサポートされていません。
- USB フラッシュドライブで、FAT(File Allocation Table)システムをサポートしている必要があります。NTFS(New Technology File System)やその他のファイルシステムでフォーマットされているデバイスはサポートされていません。

推奨フラッシュドライブ	ファイルタイプ
• Lexar JumpDrive FireFly (512MB および 1GB) • SanDisk Cruzer Micro (512MB および 1GB) • Sony Micro Vault Classic (512MB および 1GB)	ドキュメント: • .pdf • .xps 画像: • .dcx • .gif • .jpeg または .jpg • .bmp • .pcx • .tiff または .tif • .png • .fls

コンフィデンシャルジョブおよびその他の保持されたジョブを印刷する

プリンタに印刷ジョブを保持する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

 > [**セキュリティ**] > [**コンフィデンシャル印刷**] >印刷ジョブタイプを選択

使用	目的
無効暗証番号許容回数	無効な暗証番号（PIN）を入力できる最大回数を制限します。 **メモ**: この上限回数に達すると、該当するユーザー名と暗証番号（PIN）に対する印刷ジョブが削除されます。
コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期限	プリンタコントロールパネルから PIN を入力するまで、コンピュータに印刷ジョブを保持します。 **メモ**: PIN はコンピュータから設定されます。PIN は 0 ～ 9 の数字を使用した 4 桁です。
ジョブ期限切れの繰り返し	印刷ジョブを印刷し、プリンタのメモリに保存します。
ジョブ期限切れの確認	印刷ジョブを 1 部印刷し、残りの部数を保持します。最初の印刷が問題ないかどうかを確認できます。すべての部数が印刷されると、印刷ジョブはプリンタのメモリから自動的に削除されます。
予約印刷ジョブの有効期限	後から印刷するために印刷ジョブを保存します。 **メモ**: ［保持されたジョブ］メニューから削除されるまで、印刷ジョブを保持します。
メモ: • プリンタが他の保留ジョブを処理するために追加のメモリが必要な場合、コンフィデンシャル印刷ジョブ、確認印刷ジョブ、繰り返し印刷ジョブおよび予約印刷ジョブは削除される場合があります。 • プリンタコントロールパネルから印刷ジョブを開始するまで、プリンタのメモリに印刷ジョブを保存するように、プリンタを設定できます。 • プリンタでユーザーが開始できるすべての印刷ジョブは、保持されたジョブと呼ばれます。	

2 をタッチします。

コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する

メモ: コンフィデンシャル印刷ジョブおよび確認印刷ジョブは、印刷後にメモリから自動的に削除されます。繰り返し印刷ジョブおよび予約印刷ジョブは、削除するまでプリンタのメモリに保持されます。

Windows の場合

1 ドキュメントを開いている状態で、[**ファイル**] > [**印刷**]をクリックします。

2 [**プロパティ**]、[**基本設定**]、[**オプション**]、または[**セットアップ**]をクリックします。

3 [**印刷後保持**]をクリックします。

4 印刷ジョブのタイプ(コンフィデンシャル、繰り返し、予約、または確認)を選択して、ユーザー名を割り当てます。コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、4 桁の暗証番号も入力します。

5 [**OK**]または[**印刷**]をクリックします。

6 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブを解放します。
   - コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
     [**保持されたジョブ**] > ユーザー名を選択 > [**コンフィデンシャルジョブ**] >暗証番号を入力 > [**印刷する**]
   - 他の印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
     [**保持されたジョブ**] > ユーザー名を選択 > 印刷ジョブを選択 > 部数を指定 > [**印刷する**]

Macintosh の場合

1 ドキュメントが開いている状態で、[**ファイル**] > [**印刷**]の順に選択します。

   必要に応じて、開閉用ボタンをクリックし、他のオプションを表示します。

2 印刷オプションまたは[印刷部数と印刷ページ(Copies & Pages)]ポップアップメニューから、[**ジョブ振分け**]を選択します。

3 印刷ジョブのタイプ(コンフィデンシャル、繰り返し、予約、または確認)を選択して、ユーザー名を割り当てます。コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、4 桁の暗証番号も入力します。

4 [**OK**]または[**印刷**]をクリックします。

5 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブを解放します。
   - コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
     [**保持されたジョブ**] > ユーザー名を選択 > [**コンフィデンシャルジョブ**] >暗証番号を入力 > [**印刷する**]
   - 他の印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
     [**保持されたジョブ**] > ユーザー名を選択 > 印刷ジョブを選択 > 部数を指定 > [**印刷する**]

情報ページを印刷する

フォントサンプルリストを印刷する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

   > [**レポート**] > [**フォント一覧を印刷**]

2 [**PCL フォント**]または[**PostScript フォント**]をタッチします。

ディレクトリリストを印刷する

ディレクトリリストには、フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクに保存されたリソースが表示されます。

ホーム画面から、次のメニューを選択します。

 ＞［レポート］ ＞［ディレクトリ印刷］

印刷ジョブをキャンセルする

プリンタコントロールパネルから印刷ジョブをキャンセルする

1 ホーム画面から、［**ジョブをキャンセル**］をタッチするか、キーボードの を押します。

2 キャンセルするジョブをタッチし、 をタッチします。

3 キーボードの を押すと、ホーム画面に戻ります。

コンピュータから印刷ジョブをキャンセルする

Windows の場合

1 プリンタフォルダを開きます。

Windows 8 の場合

［検索］チャームで、「**ファイル名を指定して実行**」と入力し、次の順に選択します。

［アプリ］リスト ＞［**ファイル名を指定して実行**］ ＞「**プリンタ**」と入力 ＞［**OK**］

Windows 7 以前の場合

a をクリックします。または、［**スタート**］、［**ファイル名を指定して実行**］の順にクリックします。

b ［検索の開始］または［ファイル名を指定して実行］ダイアログで、「**プリンタ**」と入力します。

c **Enter** キーを押すか［**OK**］をクリックします。

2 プリンタアイコンをダブルクリックします。

3 キャンセルする印刷ジョブを選択します。

4 ［**削除**］をクリックします。

Macintosh の場合

1 アップルメニューから、以下のいずれかの順に選択します。

- ［**システム環境設定**］ ＞［**プリントとスキャン**］ ＞ お使いのプリンタを選択 ＞［**プリントキューを開く**］
- ［**システム環境設定**］ ＞［**プリントとファクス**］ ＞ お使いのプリンタを選択 ＞［**プリントキューを開く**］

2 プリンタウィンドウからキャンセルする印刷ジョブを選択して、削除します。

プリンタを管理する

ネットワーク構築および管理に関する詳細情報の入手

この章では、内蔵 Web サーバーを使用した基本的な管理サポートタスクについて説明します。より詳細なシステムサポートタスクについては、Software Documentation CD（ソフトウェアおよび説明書類 CD）に収録されている『Networking Guide（ネットワークガイド）』および Lexmark の ホームページ（http://support.lexmark.com）に掲載されている『Embedded Web Server Administrator's Guide（内蔵 Web サーバー (EWS)管理者ガイド）』を参照してください。詳細については、Lexmark のサポート Web サイト（**http://support.lexmark.com**）をご覧ください。

仮想ディスプレイを確認する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 画面の左上隅に表示される仮想ディスプレイを確認します。

仮想ディスプレイは、プリンタのコントロールパネルで動作する実際のディスプレイと同様に動作し、プリンタのメッセージを表示します。

内蔵 Web サーバーから消耗品の通知を設定する

選択可能アラートを設定することで、消耗品がほぼ残り僅か、残り僅か、ほぼ寿命切れ、寿命切れになったときに、通知する方法を指定できます。

メモ:

- 選択可能アラートは、トナーカートリッジ、イメージングユニット、および保守キットについて設定できます。
- すべての選択可能アラートは、ほぼ残り僅か、残り僅か、ほぼ寿命切れ状態に対して設定できます。消耗品の寿命切れ状態については、設定できないアラームがあります。E メール選択可能アラームは、すべての消耗品の状態で使用できます。
- アラートを表示する消耗品残り推定量の割合は、一部の消耗品の状態に対して設定できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 ［**設定**］ > ［**印刷設定**］ > ［**消耗品通知**］をクリックします。

3 各消耗品のドロップダウンメニューから、次の通知オプションのいずれかを選択します。

通知	説明
オフ	すべての消耗品で通常のプリンタ動作が発生します。
E メール	消耗品の状態に達すると、E メールが送信されます。消耗品の状態は、メニューページと状況ページに表示されます。
警告	警告メッセージが表示され、消耗品の状態に関する E メールが送信されます。消耗品の状態に達しても、プリンタは停止しません。
継続可能な停止 [1]	消耗品の状態に達すると、ジョブの処理が停止します。印刷を続行するには、ユーザーがボタンを押す必要があります。
継続不能な停止 [1,2]	消耗品の状態に達すると、プリンタはジョブの処理を停止します。印刷を続行するには、消耗品を交換する必要があります。
[1] 消耗品通知が有効な場合、消耗品の状態に関する E メールが送信されます。 [2] 一部の消耗品が空になると、損傷を防止するために、プリンタが停止します。	

4 [**送信**]をクリックします。

コンフィデンシャル印刷設定を修正する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [**設定**] >[**セキュリティ**] >[**コンフィデンシャル印刷設定**]の順にクリックします。

3 次の設定を変更します。

- 最大 PIN 入力試行回数を設定します。この回数を超過すると、そのユーザーのすべてのジョブが削除されます。
- コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期限を設定します。この時間内にジョブを印刷しないと、そのユーザーのすべてのジョブが削除されます。

4 [**送信**]をクリックして、修正した設定を保存します。

プリンタ設定を他のプリンタにコピーする

メモ: この機能は、ネットワークプリンタでのみ使用できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [**プリンタ設定のコピー**]をクリックします。

3 言語を変更するには、ドロップダウンメニューから言語を選択し、[**ここをクリックして言語を送信**]をクリックします。

4 [**プリンタ設定**]をクリックします。

5 コピー先とコピー元のプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: コピー先のプリンタを追加または削除する場合は、[**IP アドレスの追加**]または[**IP アドレスの削除**]をクリックします。

6 [**プリンタ設定のコピー**]をクリックします。

メニュー設定ページを印刷する

ホーム画面から、次のメニューを選択します。

 > [**レポート**] > [**メニュー設定ページ**]

ネットワーク設定ページを印刷する

プリンタがネットワークに接続している場合、ネットワーク設定ページを印刷し、ネットワーク接続を確認します。このページには、ネットワーク印刷構成を支援する重要な情報もあります。

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

 > [**レポート**] > [**ネットワーク設定ページ**]

2 ネットワーク設定ページの最初のセクションを確認し、状態が[接続]であることを確認します。

状態が[未接続]の場合、LAN 破棄が有効ではないか、ネットワークケーブルが正常に動作していない可能性があります。解決策についてシステムサポート担当者に確認し、別のネットワーク設定ページを印刷してください。

部品と消耗品の状況を確認する

交換消耗品が必要な場合またはメンテナンスが必要な場合は、プリンタディスプレイにメッセージが表示されます。

メモ:

- 各ゲージには、消耗品または部品の推定残り寿命が表示されます。
- 消耗品のすべてのページ寿命推定は、レター紙または A4 サイズの普通紙片面印刷を想定しています。

プリンタコントロールパネルから部品と消耗品の状況を確認する

[ホーム]画面から、**[状況/消耗品]** > **[消耗品を表示]**をタッチします。

内蔵 Web サーバーから部品と消耗品の状況を確認する

メモ: コンピュータとプリンタが同じネットワークに接続していることを確認します。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 **[デバイス状況]** > [**詳細**]の順にクリックします。

省電力

エコモードを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [**設定**] >[**一般設定**] >[**エコモード**]をクリックします。

3 設定を選択します。

使用	目的
オフ	エコモード関連の設定をすべて出荷時の設定にリセットします。 **メモ**: • 他のモードが選択されているときに変更された設定は、出荷時の設定にリセットされます。 • [オフ]では、プリンタ仕様のパフォーマンスが優先されます。
電力	消費電力を減らします。特にプリンタがアイドル状態のときに効果的です。 **メモ**: • プリンタエンジンのモーターは、ドキュメントの印刷準備が完了するまで動作しません。1 ページ目が印刷されるまで、少し時間がかかることがあります。 • 動作しない状態が 1 分続くと、プリンタはスリープモードに移行します。 • プリンタが[スリープ]モードになると、プリンタディスプレイがオフになります。 • プリンタが[スリープ]モードになると、ステープルフィニッシャーと他のオプションのフィニッシャーのランプがオフになります。
電力/用紙	電力モードと用紙モードに関連する設定をすべて使用します。
普通紙	自動両面印刷機能を有効にします。

4 [**送信**]をクリックします。

プリンタの騒音を低減する

静音モードを有効にして、プリンタの騒音を低減します。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [**設定**] >[**一般設定**] >[**静音モード**]をクリックします。

3 設定を選択します。

使用	目的
オン	プリンタの騒音を低減します。 **メモ**: • 印刷ジョブは低速で処理されます。 • プリンタエンジンのモーターは、ドキュメントの印刷準備が完了するまで動作しません。1 ページ目が印刷されるまで、少し時間がかかります。 • 警報制御とカートリッジ警報音はオフになります。 • プリンタでは、[予約起動]コマンドは無視されます。
オフ	初期状態のデフォルト設定を使用します。 **メモ**: この設定では、プリンタ仕様のパフォーマンスが優先されます。

4 [**送信**]をクリックします。

スリープモードを調整する

消費電力を節約するには、プリンタをスリープモードに移行するまでの待機時間(分)を短縮します。1 ～ 120 を選択します。出荷時の設定は 30 分です。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [**設定**] > [**一般設定**] > [**時間切れ**]をクリックします。

3 [スリープモード]フィールドで、プリンタをスリープモードに移行するまでの待機時間(分)を入力します。

4 [**送信**]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

> [**設定**] > [**一般設定**] > [**時間切れ**] > [**スリープモード**]

2 [スリープモード]フィールドで、プリンタをスリープモードに移行するまでの待機時間(分)を選択します。

3 をタッチします。

ハイバネートモードを使用する

ハイバネートモードは、消費電力が著しく低い動作モードです。ハイバネートモードで動作中は、基本的にプリンタの電源は切れており、他のシステムやデバイスの電源を安全に切れる状態です。

メモ: ハイバネートモードは、スケジュール予約が可能です。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [**設定**] > [**一般設定**] > [**スリープボタン設定**]をクリックします。

3 [スリープボタンを押す]または[[スリープボタン]を押し続ける] ドロップダウンから、[**ハイバネート**]を選択します。

4 [**送信**]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

> [**設定**] >[**一般設定**)]

2 [[**スリープ**] **ボタンを押す**]または[[**スリープ**] **ボタンを押し続ける**]をタッチします。

3 [**ハイバネート**] > をタッチします。

ディスプレイの明るさを調整する

消費電力を節約したい場合や、ディスプレイの表示が見にくい場合には、ディスプレイの明るさを調整します。

設定可能な範囲は 20～100 です。出荷時の設定は 100 です。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [**設定**] > [**一般設定**]の順にクリックします。

3 [画面の明るさ]フィールドで、ディスプレイの明るさのパーセント値を入力します。

4 [**送信**]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

> [**設定**] > [**一般設定**] > [**画面明るさ**]

2 [画面の明るさ]フィールドで、ディスプレイの明るさのパーセント値を入力します。

3 をタッチします。

初期状態のデフォルト設定を復元する

参照のために現在のメニュー設定の一覧を保持する場合は、出荷時標準設定を復元する前にメニュー設定ページを印刷します。詳細については、127 ページの「メニュー設定ページを印刷する」 を参照してください。

プリンタの出荷時のデフォルト設定を復元するためのより包括的な方法が必要な場合は、[すべての設定を消去]オプションを実行します。詳細については、132 ページの「揮発性メモリを消去する」 を参照してください。

警告！破損の恐れあり: 出荷時標準設定を復元すると、ほとんどのプリンタ設定が元の出荷時の標準設定に戻ります。例外は、表示言語、カスタムサイズ、メッセージおよびネットワーク/ポート設定です。RAM に保存されているダウンロード物はすべて削除されます。フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクに保存されているダウンロード物には影響しません。

ホーム画面から、次のメニューを選択します。

>[**設定**] >[**一般設定**] >[**出荷時標準設定**] >[**復元**] >

プリンタを保護する

セキュリティロック機能を使用する

プリンタにはセキュリティロック機能があります。ほとんどのノート PC に対応するロックが接続されると、プリンタがロックされます。ロックされると、コントローラボードシールドとコントローラボードを取り外せません。次の場所では、セキュリティロックをプリンタに接続します。

揮発性に関する記述

本機には、デバイスおよびネットワーク設定、ならびにユーザーデータを格納できるさまざまなタイプのメモリが搭載されています。

メモリのタイプ	説明
揮発性メモリ	本機では、単純な印刷・コピージョブ時にユーザーのデータを一時的にバッファに格納する標準的なランダムアクセスメモリ（RAM）を使用しています。
不揮発性メモリ	本機には、2 つの形態の不揮発性メモリが使用されています。EEPROM および NAND（フラッシュメモリ）の 2 つの形態の不揮発性メモリが使用されています。両タイプ共、オペレーティングシステムやデバイスの設定、ネットワーク情報、スキャナやブックマークの設定、内蔵ソリューションの保存に使用されます。

メモリのタイプ	説明
ハードディスクメモリ	一部のデバイスには、ハードディスクドライブが搭載されています。プリンタのハードディスクは、各デバイス固有の機能に対応するように設計されています。これにより、複雑な印刷ジョブでバッファに保存されたユーザーデータ、用紙データ、フォントデータを保持できます。

次の状況では、取り付けられたプリンタメモリの内容を消去してください。

- プリンタの稼働を中止する
- プリンタのハードドライブを交換する
- プリンタを別の部門または場所に移動する
- 外部の業者によりプリンタが修理される
- プリンタが修理のために社外に搬送される
- プリンタが別の会社に売却される

ハードドライブの廃棄

メモ: すべてのプリンタにハードディスクが搭載されているわけではありません。

高セキュリティ環境では、プリンタまたはそのハードディスクが社外に搬出された際にプリンタハードディスクに保存されているコンフィデンシャルデータに不正にアクセスされることがないように、さらなる措置を講じることが必要になります。

- **消磁** – 磁場を使用してハードドライブをフラッシュし、保存されているデータを消去する
- **破砕** – ハードディスクを物理的に圧縮して構成部品を破壊し、読み取りを不可能にする
- **裁断** – ハードディスクが小さな金属片になるまで物理的に切断する

メモ: 大部分のデータは電子的に消去できますが、すべてのデータの完全な消去を保証する唯一の方法は、各記憶装置を完全に破壊することです。

揮発性メモリのデータを消去する

プリンタに搭載されている揮発性メモリ（RAM）での情報の保持には電源が必要です。バッファされているデータを消去するには、プリンタの電源を切ります。

揮発性メモリを消去する

次の手順で、個々の設定、デバイスおよびネットワークの設定、セキュリティ設定、埋め込みソリューションを消去します。

1 プリンタの電源を切ります。

2 プリンタの電源を入れながら、**2** および **6** を長押しします。進行状況バーの画面が表示されたら、ボタンを放します。

   プリンタで電源投入シーケンスが実行され、[構成設定メニュー]メニューが表示されます。プリンタが完全に起動すると、通常のホーム画面のアイコンの代わりにタッチスクリーンに機能一覧が表示されます。

3 **[すべての設定を消去]**を押します。

   この処理の実行中、プリンタは複数回再起動します。

   メモ: [すべての設定を消去]を実行すると、デバイスの設定、ソリューション、ジョブ、パスワードを確実に削除できます。

4 **[戻る]** > **[設定メニュー終了]**を押します。

プリンタで電源投入時リセットが実行され、通常の動作モードに戻ります。

プリンタハードディスクメモリを消去する

メモ:

- すべてのプリンタにハードディスクが搭載されているわけではありません。
- プリンタメニューで[一時データファイルを消去]を設定すると、削除に設定されたファイルを安全に上書きすることで、印刷ジョブによって残されたコンフィデンシャル原稿の残りを削除できます。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 プリンタの電源を切ります。

2 プリンタの電源を入れながら、**2** および **6** を長押しします。進行状況バーの画面が表示されたら、ボタンを放します。

プリンタで電源投入シーケンスが実行され、[構成設定メニュー]が表示されます。プリンタの電源が完全にオンになると、タッチスクリーンには機能リストが表示されます。

3 **[ディスクを消去]**をタッチしてから、次のいずれかのオプションを押します。

- **[ディスクを消去(高速)]** ー 1 回のパスでディスクをすべてゼロで上書きする
- **[ディスクを消去(セキュア)]** ー ディスクをランダムなビットパターンで複数回上書きしてから、検証パスを実行する。セキュアな上書きは、米国国防省の 5220.22-M 規格に準拠しており、ハードディスクからデータを確実に消去することができます。機密性の高い情報は、この方法で消去する必要があります。

4 ディスクの消去を開始するには、**[はい]**を押します。

メモ:

- ステータスバーにはディスクワイプタスクの進行状況が表示されます。
- ディスクのワイプには、数分から 1 時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。

5 **[戻る]** > **[設定メニュー終了]**を押します。

プリンタで電源投入時リセットが実行され、通常の動作モードに戻ります。

プリンタハードディスクの暗号化を設定する

ハードディスクの暗号化を有効にすると、プリンタまたはハードディスクの盗難の際に機密データの喪失を防ぐことができます。

メモ: すべてのプリンタにハードディスクが搭載されているわけではありません。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 **[設定]** > **[セキュリティ]** > **[ディスク暗号化]**を選択します。

メモ: フォーマット済みの正常なプリンタハードディスクが搭載されている場合にのみ、[セキュリティ]メニューに[ディスク暗号化]が表示されます。

3 [ディスク暗号化]メニューから、**[有効化]**を選択します。

メモ:

- ディスク暗号化を有効にすると、プリンタのハードディスクの内容が消去されます。
- ディスク暗号化には、数分から 1 時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。

4 [**送信**]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 プリンタの電源を切ります。

2 プリンタの電源を入れながら、**2** および **6** を長押しします。進行状況バーの画面が表示されたら、ボタンを放します。

プリンタで電源投入シーケンスが実行され、[構成設定メニュー]が表示されます。プリンタが完全に起動すると、タッチスクリーンに機能一覧が表示されます。

3 **[ディスク暗号化]** > **[有効化]**をタッチします。

メモ: ディスク暗号化を有効にすると、プリンタのハードディスクの内容が消去されます。

4 ディスクの消去を開始するには、**[はい]**を押します。

メモ:

- 暗号化処理中はプリンタの電源を切らないでください。データの損失につながることがあります。
- ディスク暗号化には、数分から 1 時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。
- ディスク消去には、数分から 1 時間以上かかります。ディスクが暗号化されると、プリンタは、[有効化/無効化]画面に戻ります。

5 **[戻る]** > **[設定メニューを閉じる]**を押します。

プリンタで電源投入時リセットが実行され、通常の動作モードに戻ります。

プリンタセキュリティ情報を見つける

高セキュリティ環境では、追加の手順を実施し、権限のないユーザーがプリンタに保存される機密データにアクセスできないようにしなければならない場合があります。詳細については、**Lexmark セキュリティ Web ページ**をご覧ください。

詳細については、次の手順で、『内蔵 Web サーバー ― セキュリティ: 管理者ガイド』も参照してください。

1 **www.lexmark.com** に移動して、[**サポートおよびダウンロード**(**Support & Downloads**)] > プリンタを選択します。

2 [**マニュアル**(**Manuals**)]タブをクリックし、[内蔵 Web サーバー ― セキュリティ: 管理者ガイド(Embedded Web Server ― Security:Administrator’s Guide)]を選択します。

MS812de を使用する

プリンタの詳細

プリンタ構成

基本モデル

1	標準排紙トレイ
2	プリンタコントロールパネル
3	多目的フィーダー
4	標準 550 枚トレイ(トレイ 1)

完全に構成されたモデル

危険!転倒の恐れあり: 本製品を床に設置する場合は、安定させるために追加の備品が必要です。複数の入力オプションを使用している場合は、プリンタスタンドまたはプリンタベースを使用する必要があります。同様の構成でプリンタを購入した場合は、追加の設備が必要になることがあります。詳細については、**www.lexmark.com/multifunctionprinters** を参照してください。

次の図には、プリンタでサポートされるオプションのフィニッシャーとトレイの最大数を示します。他の構成の詳細については、**www.lexmark.com/multifunctionprinters** をご覧ください。

	ハードウェアオプション	代替ハードウェアオプション
1	ステープルフィニッシャー	• 出力エクスパンダ • 4 排紙トレイメールボックス • ステープル、ホールパンチフィニッシャー
2	4 排紙トレイメールボックス	• ステープルフィニッシャー • ステープル、ホールパンチフィニッシャー • 出力エクスパンダ
3	キャスターベース	なし
4	2100 枚トレイ	なし
5	550 枚トレイ	250 枚トレイ
6	250 枚トレイ	550 枚トレイ
7	4 排紙トレイメールボックス	出力エクスパンダ
8	出力エクスパンダ	4 排紙トレイメールボックス

ステープル、ホールパンチフィニッシャーは、他の出力オプションと組み合わせることはできません。

- 3 台のオプションのフィニッシャーがある構成では、出力エクスパンダとメールボックスは任意の順序で取り付けることができます。
- 2 台のオプションのフィニッシャーがある構成:
  - ステープルフィニッシャーは必ず上部になければなりません。
  - 大容量出力エクスパンダは必ず下部になければなりません。
  - 出力エクスパンダは、大容量出力エクスパンダの上部に配置できるオプションです。
- オプションのトレイを使用する場合:
  - 2100 枚トレイで構成されている場合は、必ずキャスターベースを使用してください。
  - 2100 枚トレイは必ず構成の下部でなければなりません。
  - プリンタでは最大 4 台のオプションのトレイを構成できます。
  - オプションの 250 枚および 550 枚のトレイは任意の順序で取り付けることができます。

プリンタコントロールパネルを使用する

	項目	目的
1	表示	• プリンタの状態を表示します。 • プリンタを設定して操作します。
2	[ホーム]ボタン	ホーム画面に移動します。
3	[スリープ]ボタン	スリープモードまたはハイバネートモードを有効にします。 次の操作を実行すると、プリンタがスリープモードから復帰します。 • [スリープ]ボタンを押して放す。 • 画面をタッチするか、いずれかのハードボタンを押す • トレイ、カバー、またはドアを開く。 • コンピュータから印刷ジョブを送信する • 主電源スイッチを使用して電源オンリセットを実行する • デバイスを USB ポートに接続する。
4	キーパッド	プリンタで数字、文字、または記号を入力します。
5	[停止]または[キャンセル]ボタン	すべてのプリンタの動作を停止します。
6	インジケータランプ	プリンタの状態を確認します。

	項目	目的
7	USB ポート	USB Bluetooth アダプタまたはフラッシュドライブをプリンタに接続します。 **メモ**: 正面の USB ポートのみがフラッシュドライブをサポートします。

スリープボタンとインジケータランプの色を理解する

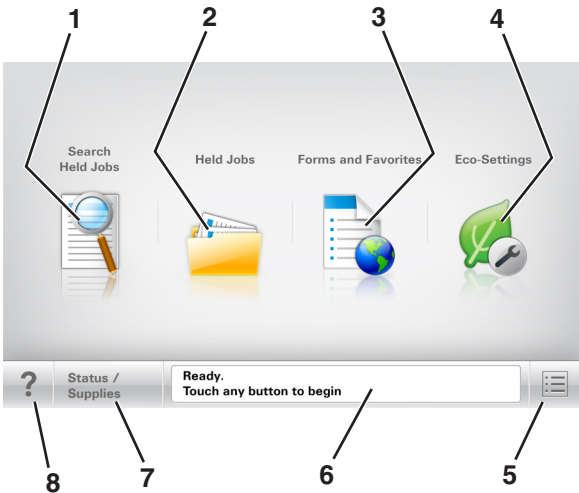
プリンタコントロールパネルの[スリープ]ボタンとインジケータランプの色は、特定のプリンタの状態または状況を示します。

インジケータランプ	プリンタの状況
オフ	プリンタはオフかハイバネートモードです。
緑色で点滅	プリンタはウォーミングアップ中、データの処理中、印刷中のいずれかです。
緑色で点灯	プリンタはオンですが、アイドル状態です。
赤色で点滅	プリンタへのユーザー操作が必要です。

スリープボタンランプ	プリンタの状況
オフ	プリンタはオフか[準備完了]状態です。
黄色で点灯	プリンタはスリープモードです。
黄色で点滅	プリンタはハイバネートモードに入っているか、ハイバネートモードから復帰しています。
0.1 秒間黄色で点滅した後、低速のパルスパターンで 1.9 秒間完全にオフになる	プリンタはハイバネートモードです。

ホーム画面を理解する

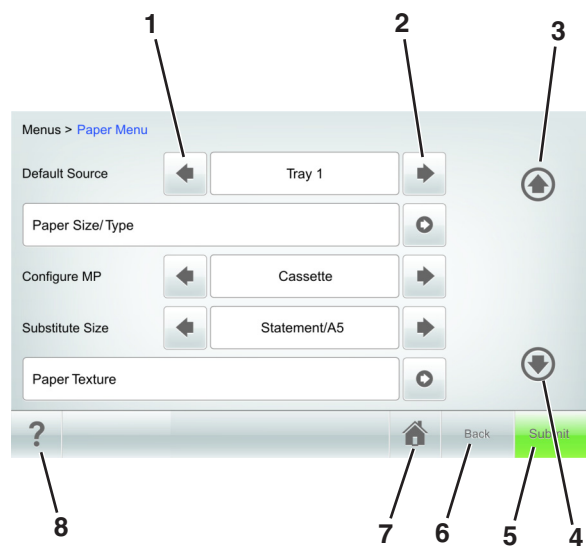
プリンタの電源を入れると、ホーム画面という基本画面が表示されます。ホーム画面のボタンとアイコンを使用して、操作を開始します。

メモ: ホーム画面のカスタマイズ設定、管理者設定、およびアクティブな内蔵ソリューションによっては、ホーム画面が異なって表示される場合があります。

	タッチ	目的
1	保持されたジョブ検索	現在保持されたジョブを検索します。
2	保持されたジョブ	現在保持されたジョブジョブがすべて表示されます。
3	用紙とお気に入り	頻繁に使用されるオンラインフォームにアクセスします。
4	エコ設定	エネルギー消費、騒音、トナー、および用紙の使用を調整します。
5	メニュー	プリンタのメニューを表示します。 **メモ:** これらのメニューは、プリンタがレディ状態の場合にのみ使用できます。
6	状況メッセージバー	• [**準備完了**]や[**取り込み中**]など、現在のプリンタの状況を示します。 • [**イメージングユニット残り僅か**]または[**カートリッジ残り僅か**]など、プリンタの状態を示します。 • ユーザー操作メッセージと解決手順を示します。
7	状況/消耗品	• プリンタで処理を続行するために操作が必要な場合には、必ずプリンタ警告またはエラーメッセージが表示されます。 • プリンタ警告またはメッセージの詳細と解決方法を示します。
8	ヒント	プリンタコントロールパネルで、状況に応じたヘルプ情報を開きます。

機能

機能	説明
注意メッセージ通知	機能と関連がある注意メッセージの場合、このアイコンが表示され、赤色のインジケータランプが点滅します。
警告	エラー状況が発生した場合、このアイコンが表示されます。
プリンタの IP アドレス 例:`123.123.123.123`	ネットワークプリンタの IP アドレスはホーム画面の左上端にあり、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。物理的にプリンタの近くにいないときに、内蔵 Web サーバーにアクセスし、プリンタ設定の表示やリモート構成を行う場合には、IP アドレスを使用できます。

タッチスクリーンのボタンを使用する

メモ: ホーム画面のカスタマイズ設定、管理者設定、およびアクティブな内蔵ソリューションによっては、ホーム画面、アイコン、およびボタンが異なって表示される場合があります。

	タッチ	目的
1	左矢印	左にスクロールします。
2	右矢印	右にスクロールします。
3	上矢印	上にスクロールします。
4	下矢印	下にスクロールします。
5	**送信**	プリンタ設定の変更内容を送信します。
6	**裏**	前の画面に戻ります。
7	ホーム	ホーム画面に戻ります。
8	ヒント	プリンタコントロールパネルで、状況に応じたヘルプのダイアログを開きます。

その他のタッチスクリーンのボタン

タッチ	目的
承諾	設定を保存します。
キャンセル	• 操作や選択をキャンセルします。 • 画面を終了して、変更内容を保存せずに、元の画面に戻ります。
上げる	さらに大きい値を選択します。
下げる	さらに小さい値を選択します。
終了	現在の画面から移動します。
検索	現在保持されたジョブを検索します。
警告	警告またはエラーメッセージを表示します。

ホーム画面のアプリケーションをセットアップして使用する

メモ:

- ホーム画面のカスタマイズ設定、管理者設定、およびアクティブな内蔵ソリューションによっては、ホーム画面が異なって表示される場合があります。一部のプリンタモデルでのみサポートされているアプリケーションがあります。
- 追加のソリューションおよびアプリケーションをご購入いただける場合もあります。詳細については、**www.lexmark.com** をご覧いただくか、プリンタの販売店までお問い合わせください。

コンピュータの IP アドレスを検索する

メモ: プリンタとコンピュータがネットワーク(イーサネットまたはワイヤレス)に接続する方法を確認します。

Windows の場合

1 コマンドウィンドウを開きます。

Windows 8 の場合

検索チャームから、`run` と入力して、次の手順を実行します。

[アプリリスト] >[**実行**] > `cmd` と入力 >[**OK**]

Windows 7 以前の場合

a をクリックするか、[**スタート**]をクリックして、[**実行**]をクリックします。

b [検索の開始]または[実行]ダイアログで、`cmd` と入力します。

c **Enter** を押すか、[**OK**]をクリックします。

2 `ipconfig` と入力し、[**実行**]をクリックするか、**Enter** を押します。

メモ: `ipconfig /all` 入力すると、有用な詳細情報が表示されます。

3 `IP` アドレスを検索します。

IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

Macintosh の場合

メモ: この機能がサポートされているのは、Mac OS X バージョン 10.5 以降に限定されます。

1 アップルメニューから、次のメニューを選択します。

[**システム基本設定**] >[**ネットワーク**]

2 [**イーサネット**]、[**Wi-Fi**]、または[**AirPort**]をクリックします。

3 [**詳細**] >[**TCP/IP**]をクリックします。

4 `IPv4` アドレスを検索します。

プリンタの IP アドレスを検索する

メモ: プリンタがネットワークまたはプリントサーバーに接続されていることを確認します。

プリンタの IP アドレスを調べることができます。

- プリンタホーム画面の左上端
- ［ネットワーク/ポート］メニューの［TCP/IP］セクション
- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、［TCP/IP］セクションを確認

メモ: IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

内蔵 Web サーバーにアクセスする

内蔵 Web サーバーはプリンタの Web ページであり、物理的にプリンタの近くにいないときに、プリンタ設定の表示やリモート構成ができます。

1 プリンタの IP アドレスを以下の部分で確認します。

- プリンタコントロールパネルのホーム画面
- ［ネットワーク/ポート］メニューの［TCP/IP］セクション
- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、［TCP/IP］セクションを確認

メモ: IP アドレスは、`123.123.123.123` のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

2 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

3 **Enter** を押します。

メモ: プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

ホーム画面をカスタマイズする

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

2 次の手順を 1 つ以上実行します。

- 基本プリンタ機能のアイコンを表示または非表示にします。
  a ［**設定**］ >［**一般設定**］ >［**ホーム画面のカスタマイズ**］をクリックします。
  b 各機能のチェックボックスをオンにして、プリンタのホーム画面に表示するアイコンを指定します。

  メモ: アイコンの横のチェックボックスをオフにする場合、アイコンはホーム画面に表示されません。

  c ［**送信**］をクリックします。
- アプリケーションのアイコンをカスタマイズします。詳細については、144 ページの「ホーム画面アプリケーションに関する情報を検索する」またはアプリケーションに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。

ホーム画面のアプリケーションを認証する

ホーム画面アプリケーションに関する情報を検索する

プリンタにはホーム画面のアプリケーションがプリインストールされています。これらのアプリケーションを使用する前に、まず内蔵 Web サーバーを使用して、これらのアプリケーションを有効にして設定する必要があります。内蔵 Web サーバーの使用の詳細については、95 ページの「内蔵 Web サーバーにアクセスする」 を参照してください。

ホーム画面アプリケーションの構成と使用の詳細については、次の手順を実行します。

1 **http://support.lexmark.com** にアクセスします。

2 **[ソフトウェアソリューション]**をタッチしてから、次のいずれかを選択します。
- **ネットワークへのスキャン**—[ネットワークへのスキャン]アプリケーションに関する情報が表示されます。
- **その他のアプリケーション**—その他のアプリケーションに関する情報が表示されます。

3 [**マニュアル**]タブをクリックし、ホーム画面アプリケーションのマニュアルを選択します。

背景とアイドル画面を使用する

使用	目的
	プリンタホーム画面の背景とアイドル画面をカスタマイズします。

ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[**背景の変更**] > 使用する背景を選択 >[**適用**]

用紙とお気に入りをセットアップする

メモ: この『ユーザーガイド』の最新版には、このアプリケーションの『管理者ガイド』への直接リンクが含まれている場合があります。この『ユーザーガイド』の最新版を確認するには、**http://support.lexmark.com** にアクセスしてください。

使用	目的
	直接プリンタのホーム画面から、頻繁に使用するオンラインフォームをすばやく開いて印刷できます。 **メモ**: ブックマークの保存先であるネットワークフォルダ、FTP サイト、および Web サイトへのアクセス権をプリンタに付与しておく必要があります。ブックマークを保存したコンピュータから共有、セキュリティ、およびファイアウォールの設定を使用して、少なくとも読み取りアクセス権をプリンタに付与します。ヘルプについては、オペレーティングシステムに付属のマニュアルを参照してください。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

2 [**設定**] > [**アプリ**] > [**アプリ管理**] > [**用紙とお気に入り**]の順にクリックします。

3 [**追加**]をクリックして、設定をカスタマイズします。

メモ:

- 設定の説明については、各フィールドの上にマウスカーソルを合わせるとヘルプが表示されます。
- ブックマークの場所の設定が正しいことを確認するには、ブックマークがあるホストコンピュータの正しい IP アドレスを入力します。ホストコンピュータの IP アドレスの確認については、94 ページの「コンピュータの IP アドレスを確認する」 を参照してください。
- ブックマークがあるフォルダへのアクセス権限が、プリンタに付与されていることを確認します。

4 [**適用**]をクリックします。

アプリケーションを使用するには、プリンタのホーム画面で [**用紙とお気に入り**]をタッチして、フォームカテゴリ内でフォームを選択するか、フォームの番号、名前、説明に基づいてフォームを検索します。

エコ設定を理解する

使用	目的
	電力消費、騒音、トナー、および用紙の使用設定を管理し、プリンタによる環境への影響を抑えることができます。

構成をエクスポート/インポートする

構成設定をテキストファイルにエクスポートしてから、それをインポートし、他のプリンタに設定を適用できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

2 1 つのアプリケーションの構成をエクスポートまたはインポートするには、次の手順を実行します。

a [**設定**] >[**アプリ**] >[**アプリ管理**]の順にクリックします。

b インストール済みアプリケーションのリストから、構成するアプリケーションの名前をクリックします。

c **[構成]**をクリックしてから、次のいずれかを選択します。

- 構成をファイルにインポートするには、[**エクスポート**]をクリックし、コンピュータ画面の手順に従い、構成ファイルを保存します。

  メモ:

  – 構成ファイルを保存するときには、一意のファイル名を入力するか、デフォルト名を使用できます。

– JVM メモリ不足エラーが発生した場合は、構成ファイルが保存されるまで、エクスポートの手順を繰り返します。

- ファイルから構成をインポートするには、[**インポート**]をクリックし、前に構成されたプリンタからエクスポートされた保存済みの構成ファイルを参照します。

  メモ:

  – 構成ファイルをインポートする前に、最初にプレビューを選択するか、直接読み込むことができます。

  – タイムアウトが発生し、ブランクの画面が表示される場合は、Web ブラウザを更新し、[**適用**]をクリックします。

3 複数のアプリケーションの構成をエクスポートまたはインポートするには、次の手順を実行します。

a [**設定**] >[**インポート/エクスポート**]をクリックします。

b 次のいずれかを実行します。

- 構成をファイルにインポートするには、[**内蔵ソリューション設定ファイルのエクスポート**]をクリックし、コンピュータ画面の手順に従い、構成ファイルを保存します。
- 設定ファイルをインポートするには、次の操作を実行します。

  1 [**内蔵ソリューション設定ファイルのインポート**] >[**ファイルの選択**]をクリックし、前に構成されたプリンタからエクスポートされた保存済みの構成ファイルを参照します。

  2 [**送信**]をクリックします。

遠隔操作パネルの設定

このアプリケーションを使用すると、物理的にネットワークプリンタの近くにいない場合でも、プリンタコントロールパネルを操作できます。コンピュータ画面から、プリンタの状況確認、保留印刷ジョブのリリース、ブックマークの作成など、印刷関連のタスクを実行できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

2 [**設定**] >[**リモートオペレータパネル設定**]をクリックします。

3 [**有効**]チェックボックスを選択し、設定をカスタマイズします。

4 [**送信**]をクリックします。

アプリケーションを使用するには、[**リモートオペレータパネル設定**] >[**VNC アプレットの起動**]の順にクリックします。

用紙と特殊用紙をセットする

用紙と特殊用紙の選択および取り扱いは、ドキュメント印刷の信頼性に影響する場合があります。詳細については、264 ページの「紙づまりを防止する」および187 ページの「用紙の保管」を参照してください。

用紙サイズとタイプを設定する

ホーム画面から、次のメニューを選択します。

>[**用紙メニュー**] >[**用紙サイズ/タイプ**] >トレイを選択 > 用紙のサイズまたはタイプを選択 >[**送信**]

メモ:

- [用紙サイズ]は、多目的フィーダーを除く、各トレイの用紙ガイドの位置に従って自動的に設定されます。
- 多目的フィーダーの[用紙サイズ]の設定は、[用紙サイズ]メニューから手動で設定する必要があります。
- 普通紙以外の用紙を使用するトレイの場合、[用紙タイプ]の設定は手動で設定する必要があります。

ユニバーサル用紙設定を構成する

ユニバーサル用紙サイズはユーザー定義設定であり、プリンタメニューで事前設定されていない用紙サイズに印刷できます。

メモ:

- サポートされる最小のユニバーサルサイズは、片面印刷の場合 70 x 127 mm (2.76 x 5 インチ)、両面印刷の場合 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)です。
- サポートされる最大のユニバーサルサイズは、片面印刷と両面印刷で 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)です。
- 幅 210 mm (8.3 インチ) 未満の用紙を印刷するときには、最高の印刷パフォーマンスを保証するために、一定期間の後、印刷速度が低下する場合があります。
- 定期的に狭い幅の用紙で大きいジョブを印刷する場合は、MS710 シリーズのプリンタモデルを使用できます。このモデルでは、10 ページ以上の狭い幅の用紙のバッチを高速で印刷します。MS710 シリーズのプリンタモデルの詳細については、Lexmark の営業担当者までお問い合わせください。

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

 >[**用紙メニュー**] >[**ユニバーサル設定**] >[**測定単位**] > 単位を選択

2 [**縦長の横の長さ**]または[**縦長の縦の長さ**]をタッチします。

3 幅と高さを選択し、[**送信**] をタッチします。

250 枚または 550 枚トレイに用紙をセットする

危険!ケガの恐れあり: 本機が不安定にならないように、用紙カセットや用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

1 トレイを引き出します。

メモ:

- フォリオ、リーガル、または Oficio サイズの用紙をセットするときに、トレイを少し持ち上げ、完全に引き出します。
- ジョブの印刷中や、ディスプレイに[**ビジー**]が表示されている間は、トレイを取り外さないでください。紙詰まりの原因となる可能性があります。

2 幅ガイドを握り、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドし、所定の位置でカチッと音がするまで、コントローラボードの壁まで押し込みます。

メモ: トレイの下部にある用紙サイズインジケータを使用して、ガイドの位置を決定します。

3 長さガイドのロックを解除してから、ガイドを握り、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。

メモ:

- すべての用紙サイズの長さガイドをロックします。
- トレイの下部にある用紙サイズインジケータを使用して、ガイドの位置を決定します。

4 用紙を前後に曲げてほぐし、さばきます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端をそろえます。

5 印刷面を下にして、用紙の束をセットします。

メモ: 用紙または封筒が正しくセットされていることを確認します。

- オプションのステープルフィニッシャーが取り付けられているかどうかによって、異なる方法でレターヘッド紙をセットします。

オプションのステープルフィニッシャーを使用しない場合	オプションのステープルフィニッシャーを使用する場合
片面印刷	片面印刷

- ステープルフィニッシャーとともに使用するための穴あき用紙をセットしている場合は、用紙の長辺の穴がトレイの右側にあることを確認する。

メモ: 用紙の長辺の穴がトレイの左側にある場合、紙詰まりが発生する可能性があります。

- 用紙をトレイにスライドしないでください。図のように用紙をセットします。

- 封筒をセットしている場合は、フラップ側が上向きになり、封筒がトレイの左側に配置されていることを確認します。

- 用紙の高さが、指定されている高さの上限を示すソリッド（塗りつぶし）を超えないようにします。

警告！破損の恐れあり: トレイに用紙を入れすぎると、紙詰まりの原因になる場合があります。

- 厚紙、ラベル紙、またはその他のタイプの特殊用紙を使用しているときには、用紙の高さが、代替用紙の高さの上限を示す点線を超えないようにします。

6 カスタムサイズまたはユニバーサルサイズの用紙の場合、用紙ガイドを調整し、紙の束の側面に軽く触れるようにして、長さガイドをロックします。

7 トレイを挿入します。

8 プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。

メモ: 正しい用紙サイズとタイプをセットし、紙詰まりや印刷品質の問題が発生しないようにしてください。

2100 枚トレイに用紙をセットする

危険!ケガの恐れあり: 本機が不安定にならないように、用紙カセットや用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

1 トレイを引き出します。

2 幅ガイドと長さガイドを調整します。

A5 サイズの用紙をセットする

a 幅ガイドを引き上げ、A5 の位置までスライドします。

b 長さガイドのタブをつまみ、所定の位置でカチッと音がするまで、A5 用紙の位置までスライドします。

c A5 長さガイドをホルダーから取り外します。

d A5 長さガイドを指定されたスロットに挿入します。

メモ: A5 長さガイドを所定の位置で カチッと音がするまで押し込みます。

A4、レター、リーガル、Oficio、およびフォリオサイズの用紙をセットする

a 幅ガイドを引き上げ、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。

b A5 の長さガイドが取り付けられている場合は、取り外します。A5 の長さガイドが取り付けられていない場合は、手順 d に進みます。

c A5 長さガイドをホルダーに入れます。

d 長さガイドを握り、所定の位置でカチッ と音がするまで、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。

3 用紙の束を前後に曲げてほぐし、さばきます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端をそろえます。

4 印刷面を下にして、用紙の束をセットします。

メモ: 用紙が正しくセットされていることを確認します。

- オプションのステープルフィニッシャーが取り付けられているかどうかによって、異なる方法でレターヘッド紙をセットします。

オプションのステープルフィニッシャーを使用しない場合	オプションのステープルフィニッシャーを使用する場合
片面印刷	片面印刷
両面印刷	両面印刷

- ステープルフィニッシャーとともに使用するための穴あき用紙をセットしている場合は、用紙の長辺の穴がトレイの右側にあることを確認する。

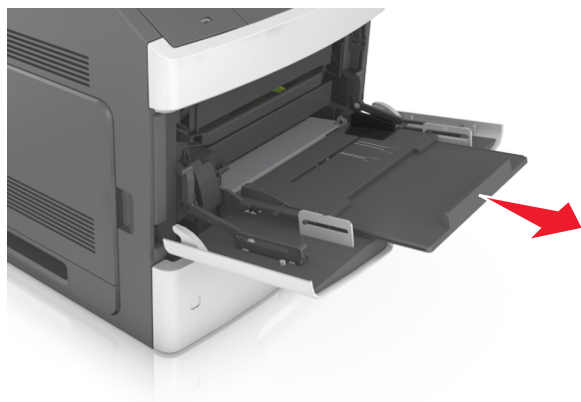
メモ: 用紙の長辺の穴がトレイの左側にある場合、紙詰まりが発生する可能性があります。

- 用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにする。

警告！破損の恐れあり: トレイに用紙を入れすぎると、紙詰まりの原因になる場合があります。

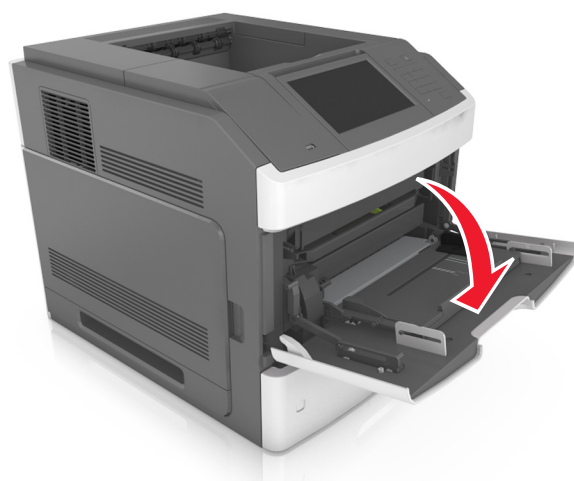
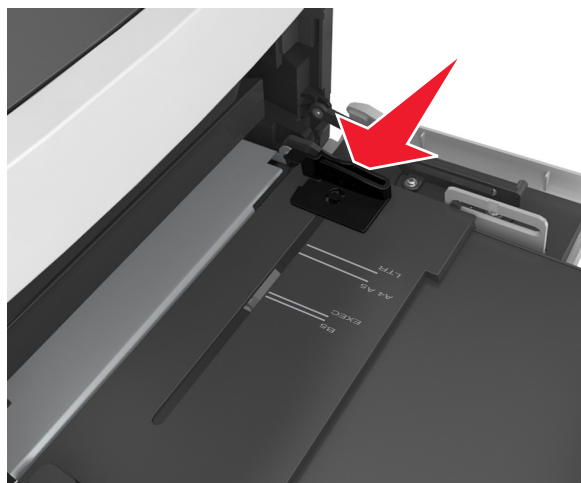
5 トレイを挿入します。

メモ: トレイの挿入中は、用紙の束を下に押します。

6 プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙サイズとタイプを設定し、セットされた用紙に一致させます。

メモ: 正しい用紙サイズとタイプをセットトし、紙詰まりや印刷品質の問題が発生しないようにしてください。

多目的フィーダーに用紙をセットする

1 多目的フィーダーのドアを引きます。

メモ: ジョブが印刷中の間は、多目的フィーダに用紙をセットしたり、閉じたりしないでください。

2 ハンドルを使用して、多目的フィーダーの拡張ガイドを引きます。

メモ: 多目的フィーダが最後まで拡張して開くように、ゆっくりと拡張ガイドを引き出します。

3 幅ガイドを、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。

メモ: トレイの下部にある用紙サイズインジケータを使用して、ガイドの位置を決定します。

4 セットする用紙または特殊用紙を準備します。

- 用紙の束を前後に曲げてほぐし、さばきます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端をそろえます。

- OHP フィルムの端を持ち、さばきます。平らな面で端をそろえます。

メモ: 印刷面に触れないようにします。印刷面に傷をつけないように気をつけてください。

- 封筒の束を前後に曲げてほぐします。平らな面で端をそろえます。

5 用紙または特殊用紙をセットします。

メモ: 用紙の束をゆっくりと多目的フィーダーに入れ、止まるまでスライドさせます。

- 1 度に 1 つのサイズとタイプの用紙または特殊用紙のみをセットしてください。
- 用紙が多目的フィーダに余裕を持って平らに収まり、曲がったり、しわが寄ったりしていないことを確認してください。

- オプションのステープルフィニッシャーが取り付けられているかどうかによって、異なる方法でレターヘッド紙をセットします。

オプションのステープルフィニッシャーを使用しない場合	オプションのステープルフィニッシャーを使用する場合
片面印刷	片面印刷
両面印刷	両面印刷

- ステープルフィニッシャーとともに使用するための穴あき用紙をセットしている場合は、用紙の長辺の穴がトレイの右側にあることを確認する。

片面印刷	両面印刷

メモ: 用紙の長辺の穴がトレイの左側にある場合、紙詰まりが発生する可能性があります。

- フラップ面を下にして、多目的フィーダーの左側に封筒をセットします。

  警告!破損の恐れあり: 切手、留め金、スナップ、窓、つや出し加工された内張り、封かん用口糊の付いた封筒は絶対に使用しないでください。このような封筒を使用すると、プリンタに深刻な損傷が生じる可能性があります。

- 用紙または特殊用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにしてください。

  警告!破損の恐れあり: フィーダーに用紙を入れすぎると、紙詰まりの原因になる場合があります。

6 カスタムサイズまたはユニバーサルサイズの用紙の場合、幅ガイドを調整し、紙の束の側面に軽く触れるようにします。

7 プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。

メモ: 正しい用紙サイズとタイプをセットし、紙詰まりや印刷品質の問題が発生しないようにしてください。

トレイのリンクおよびリンクを解除する

トレイのリンクおよびリンクを解除する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [**設定**] >[**用紙メニュー**]の順にクリックします。

3 リンクしているトレイの用紙サイズとタイプ設定を変更します。
- トレイをリンクするには、トレイの用紙サイズとタイプがもう 1 つのトレイと一致していることを確認します。
- トレイのリンクを解除するには、トレイの用紙サイズまたはタイプがもう 1 つのトレイと一致していないことを確認します。

4 [**送信**]をクリックします。

メモ: また、プリンタコントロールパネルからも、用紙サイズとタイプ設定を変更できます。詳細については、146 ページの「用紙サイズとタイプを設定する」 を参照してください。

警告!破損の恐れあり: トレイにセットされた用紙は、プリンタに割り当てられた用紙タイプと一致する必要があります。フューザーの温度は、指定した用紙タイプによって異なります。設定が正しくない場合は、印刷の問題が発生する可能性があります。

用紙タイプのカスタム名を作成する

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [**設定**] > [**用紙メニュー**] > [**カスタム名**]の順にクリックします。

3 カスタム名を選択し、カスタムタイプ名を入力します。

4 [**送信**]をクリックします。

5 [**カスタム紙種**]をクリックし、新しいカスタム用紙タイプ名がカスタム名になっているかどうか確認します。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

> [**用紙メニュー**] > [**カスタム名**]

2 カスタム名を選択し、カスタムタイプ名を入力します。

3 ［**送信**］をタッチします。

4 ［**カスタム紙種**］をタッチし、新しいカスタムタイプ名がカスタム名になっているかどうかを確認します。

カスタム用紙タイプを割り当てる

内蔵 Web サーバーを使用する

トレイのリンク時またはリンク解除時に、カスタム用紙タイプ名を割り当てます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 ［**設定**］ > ［**用紙メニュー**］ > ［**カスタム紙種**］の順にクリックします。

3 カスタム用紙タイプ名を選択し、用紙タイプを選択します。

メモ: すべてのカスタム名で、用紙は工場出荷時のデフォルト用紙タイプです。

4 ［**送信**］をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

 > ［**用紙メニュー**］ > ［**カスタム紙種**］

2 カスタム用紙タイプ名を選択し、用紙タイプを選択します。

メモ: すべてのカスタム名で、用紙は工場出荷時のデフォルト用紙タイプです。

3 ［**送信**］をタッチします。

印刷

ドキュメントを印刷する

用紙を印刷する

用紙とお気に入りアプリケーションを使用すると、頻繁に使用する用紙や、標準印刷されるその他の情報にすばやく簡単にアクセスできます。このアプリケーションを使用する前に、プリンタを設定する必要があります。詳細については、144 ページの「用紙とお気に入りをセットアップする」 を参照してください。

1 プリンタホーム画面から、次のメニューを選択します。

［**用紙とお気に入り**］ >用紙をリストから選択 > 部数を選択 > その他の設定を調整

2 プリンタモデルに応じて、、、または［**送信**］をタッチします。

ドキュメントを印刷する

1 プリンタコントロールパネルから、用紙タイプとサイズを設定し、セットした用紙と一致させます。

2 次の手順で印刷ジョブを送信します。

Windows の場合

a ドキュメントが開いている状態で、[**ファイル**] > [**印刷**]の順にクリックします。

b [**プロパティ**]、[**基本設定**]、[**オプション**]、または[**セットアップ**]をクリックします。

c 必要に応じて、設定を調整します。

d [**OK**] > [**印刷**]の順にクリックします。

Macintosh の場合

a [ページ設定]ダイアログで設定をカスタマイズします。

1 ドキュメントが開いている状態で、[**ファイル**] > [**ページ設定**]の順に選択します。

2 セットしている用紙に応じて、用紙サイズを選択するか、カスタムサイズを設定します。

3 [**OK**]をクリックします。

b [印刷]ダイアログで設定をカスタマイズします。

1 ドキュメントが開いている状態で、[**ファイル**] > [**印刷**]の順に選択します。
必要に応じて、開閉用ボタンをクリックし、他のオプションを表示します。

2 必要に応じて、印刷オプションのポップアップメニューから設定を調整します。

メモ: 特定の用紙タイプを選択して印刷するには、セットしている用紙に応じて用紙タイプの設定を調整するか、適切なトレイまたはフィーダを選択します。

3 [**印刷**]をクリックします。

トナーの濃さを調整する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [**設定**] > [**印刷設定**] > [**印刷品質メニュー**] > [**トナーの濃さ**]の順にクリックします。

3 トナーの濃さを調整し、[**送信**]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

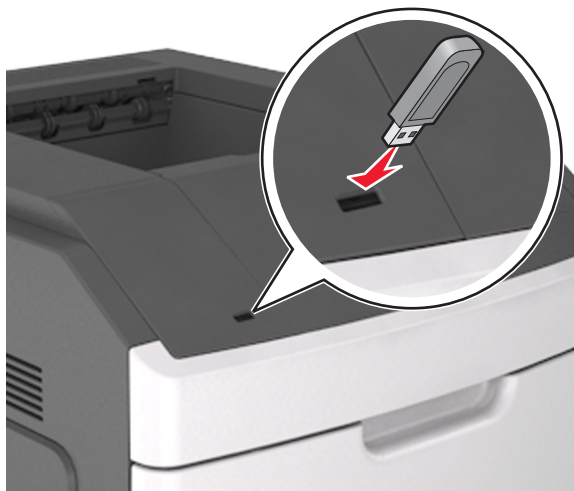
> [**設定**] > [**印刷設定**] > [**印刷品質メニュー**] > [**トナーの濃さ**]

2 設定を調整し、[**送信**]をタッチします。

フラッシュドライブまたはモバイルデバイスから印刷する

フラッシュドライブから印刷する

メモ:

- 暗号化された PDF ファイルを印刷する前には、プリンタコントロールパネルで、ファイルのパスワードを入力するように指示されます。
- ユーザーが印刷権限を持っていないファイルは、印刷できません。

1 フラッシュドライブを USB ポートに挿入します。

メモ:

- フラッシュドライブが挿入されると、プリンタのホーム画面にフラッシュドライブアイコンが表示されます。
- 紙づまりなどが発生して、プリンタがユーザーの操作を必要としている場合には、フラッシュドライブを挿入しても、フラッシュドライブは認識されません。
- フラッシュドライブを挿入したときに、プリンタで他の印刷ジョブが処理されていた場合には、[**ビジー**] が表示されます。他の印刷ジョブの処理が終了したら、保持されたジョブのリストを確認した上で、フラッシュドライブからドキュメントを印刷します。

警告！破損の恐れあり: メモリデバイスから印刷、読み取り、書き込みなどの処理が行われている間は、図示している部分に接続されている USB ケーブル、ワイヤレスネットワークアダプタ、コネクタ、メモリデバイス、またはプリンタ本体に触れないでください。データの損失が発生する可能性があります。

2 プリンタコントロールパネルから、印刷するドキュメントをタッチします。

3 矢印をタッチして印刷部数を指定し、[**印刷**]をタッチします。

メモ:

- ドキュメントの印刷が完了するまで、USB ポートからフラッシュドライブを取り外さないでください。
- 初期 USB メニュー画面を終了した後に、フラッシュドライブをプリンタに挿入したままにする場合は、ホーム画面で[**保持されたジョブ**]をタッチし、フラッシュドライブからファイルを印刷します。

モバイルデバイスから印刷する

アプリケーションをダウンロードするには、**www.lexmark.com/mobile** にアクセスしてください。

メモ: モバイル印刷アプリケーションは、モバイルデバイスメーカーでも提供されている場合があります。

サポートされているフラッシュドライブとファイルタイプ

メモ:

- High Speed USB フラッシュドライブの場合は、Full Speed 規格をサポートしている必要があります。Low Speed USB デバイスはサポートされていません。
- USB フラッシュドライブで、FAT(File Allocation Table)システムをサポートしている必要があります。NTFS(New Technology File System)やその他のファイルシステムでフォーマットされているデバイスはサポートされていません。

推奨フラッシュドライブ	ファイルタイプ
• Lexar JumpDrive FireFly (512MB および 1GB) • SanDisk Cruzer Micro (512MB および 1GB) • Sony Micro Vault Classic (512MB および 1GB)	ドキュメント: • .pdf • .xps 画像: • .dcx • .gif • .jpeg または .jpg • .bmp • .pcx • .tiff または .tif • .png • .fls

コンフィデンシャルジョブおよびその他の保持されたジョブを印刷する

プリンタに印刷ジョブを保持する

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

>[**セキュリティ**] >[**コンフィデンシャル印刷**] > 印刷ジョブタイプを選択

使用	目的
無効暗証番号許容回数	無効な暗証番号(PIN)を入力できる最大回数を制限します。 **メモ**: この上限回数に達すると、該当するユーザー名と暗証番号(PIN)に対する印刷ジョブが削除されます。
コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期限	プリンタコントロールパネルから PIN を入力するまで、コンピュータに印刷ジョブを保持します。 **メモ**: PIN はコンピュータから設定されます。PIN は 1 ～ 9 の数字を使用した 4 桁です。
ジョブ期限切れの繰り返し	印刷ジョブを印刷し、プリンタのメモリに保存します。
ジョブ期限切れの確認	印刷ジョブを 1 部印刷し、残りの部数を保持します。最初の印刷が問題ないかどうかを確認できます。すべての部数が印刷されると、印刷ジョブはプリンタのメモリから自動的に削除されます。
予約印刷ジョブの有効期限	後から印刷するために印刷ジョブを保存します。 **メモ**: [保持されたジョブ]メニューから削除されるまで、印刷ジョブを保持します。

メモ:

- プリンタが他の保留ジョブを処理するために追加のメモリが必要な場合、コンフィデンシャル印刷ジョブ、確認印刷ジョブ、繰り返し印刷ジョブおよび予約印刷ジョブは削除される場合があります。
- プリンタコントロールパネルから印刷ジョブを開始するまで、プリンタのメモリに印刷ジョブを保存するように、プリンタを設定できます。
- プリンタでユーザーが開始できるすべての印刷ジョブは、保持されたジョブと呼ばれます。

2 [**送信**]をタッチします。

コンフィデンシャルジョブおよびその他の保持されたジョブを印刷する

メモ: コンフィデンシャル印刷ジョブおよび確認印刷ジョブは、印刷後にメモリから自動的に削除されます。繰り返し印刷ジョブおよび予約印刷ジョブは、削除するまでプリンタのメモリに保持されます。

Windows の場合

1 ドキュメントを開いている状態で、[**ファイル**] >[**印刷**]をクリックします。

2 [**プロパティ**]、[**基本設定**]、[**オプション**]、または[**セットアップ**]をクリックします。

3 [**印刷後保持**]をクリックします。

4 印刷ジョブのタイプ(コンフィデンシャル、繰り返し、予約、または確認)を選択して、ユーザー名を割り当てます。コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、4 桁の暗証番号も入力します。

5 [**OK**]または[**印刷**]をクリックします。

6 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブを解放します。
   - コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
     [**保持されたジョブ**] >ユーザー名を選択 >[**コンフィデンシャルジョブ**] >暗証番号を入力 >印刷ジョブを選択 >部数を指定 >[**印刷する**]
   - 他の印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
     [**保持されたジョブ**] >ユーザー名を選択 > 印刷ジョブを選択 >部数を指定 >[**印刷する**]

Macintosh の場合

1 ドキュメントが開いている状態で、[**ファイル**] >[**印刷**]の順に選択します。

   必要に応じて、開閉用ボタンをクリックし、他のオプションを表示します。

2 印刷オプションまたは[印刷部数と印刷ページ]ポップアップメニューから、[**ジョブ振分け**]を選択します。

3 印刷ジョブのタイプ(コンフィデンシャル、繰り返し、予約、または確認)を選択して、ユーザー名を割り当てます。コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、4 桁の暗証番号も入力します。

4 [**OK**]または[**印刷**]をクリックします。

5 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブを解放します。
   - コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
     [**保持されたジョブ**] >ユーザー名を選択 >[**コンフィデンシャルジョブ**] >暗証番号を入力 >印刷ジョブを選択 >部数を指定 >[**印刷する**]
   - 他の印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
     [**保持されたジョブ**] >ユーザー名を選択 >印刷ジョブを選択 >部数を指定 >[**印刷する**]

情報ページを印刷する

フォントサンプルリストを印刷する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

   > [**レポート**] >[**フォント一覧を印刷**]

2 [**PCL フォント**]または[**PostScript フォント**]をタッチします。

ディレクトリリストを印刷する

ディレクトリリストには、フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクに保存されたリソースが表示されます。

ホーム画面から、次のメニューを選択します。

>[**レポート**] >[**ファイルディレクトリを印刷**]

印刷ジョブをキャンセルする

プリンタコントロールパネルから印刷ジョブをキャンセルする

1 プリンタコントロールパネルから、[**ジョブをキャンセル**]をタッチするか、キーボードの を押します。

2 キャンセルする印刷ジョブをタッチし、[**選択したジョブを削除**]をタッチします。

メモ: キーパッドの を押し、[**再開**]を押すと、ホーム画面に戻ります。

コンピュータから印刷ジョブをキャンセルする

Windows の場合

1 プリンタフォルダを開きます。

Windows 8 の場合

検索チャームから、`Run` と入力して、次の手順を実行します。

[アプリリスト(Apps list)] >[**実行(Run)**] > `control printers` と入力 >[**OK**]

Windows 7 以前の場合

a をクリックするか、[**スタート**]をクリックして、[**実行**]をクリックします。

b [検索の開始(Start Search)]または[実行(Run)]ダイアログで、`control printers` と入力します。

c **Enter** を押すか、[**OK**]をクリックします。

2 プリンタアイコンをダブルクリックします。

3 キャンセルする印刷ジョブを選択します。

4 [**削除**]をクリックします。

Macintosh の場合

1 アップルメニューから、次のいずれかのメニューを選択します。

- [**システム基本設定**] >[**プリントとスキャン**] > プリンタを選択 >[**プリントキューを開く**]
- [**システム基本設定**] >[**プリントと Fax**] > プリンタを選択 >[**プリントキューを開く**]

2 プリンタウィンドウで、キャンセルする印刷ジョブを選択して削除します。

プリンタを管理する

ネットワーク構築および管理に関する詳細情報の入手

この章では、内蔵 Web サーバーを使用した基本的な管理サポートタスクについて説明します。より詳細なシステムサポートタスクについては、Software Documentation CD（ソフトウェアおよび説明書類 CD）に収録されている『Networking Guide（ネットワークガイド）』および Lexmark の ホームページ（http://support.lexmark.com）に掲載されている『Embedded Web Server Administrator's Guide（内蔵 Web サーバー (EWS)管理者ガイド）』を参照してください。詳細については、Lexmark のサポート Web サイト（**http://support.lexmark.com**）をご覧ください。

仮想ディスプレイを確認する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 画面の左上隅に表示される仮想ディスプレイを確認します。

仮想ディスプレイは、プリンタのコントロールパネルで動作する実際のディスプレイと同様に動作し、プリンタのメッセージを表示します。

内蔵 Web サーバーを使用して消耗品通知を設定する

各種警告を設定することで、消耗品の残量が残りわずかになったり、なくなったり、寿命に達した場合に通知する方法を決定できます。

メモ:

- 各種の警告をトナーカートリッジ、イメージングユニット、およびメンテナンスキットに設定できます。
- 消耗品が残りほぼ僅か、残り僅か、ごく僅かの条件には、すべての選択可能な警告を設定できます。消耗品が寿命に達した条件に対しては、選択可能な警告がすべて設定できるわけではありません。E メールの警告は、消耗品のすべての条件に設定可能です。
- 警告を出す消耗品の推定残量（%）は、一部の消耗品の一部の条件に設定できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ［ネットワーク/ポート］メニューの［TCP/IP］セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 ［**設定**］ > ［**印刷設定**］ > ［**消耗品通知**］の順にクリックします。

3 各消耗品のドロップダウンメニューで、以下の通知オプションから 1 つ選択します。

モデム サウンド	説明
オフ	すべての消耗品に対する通常のプリンタ動作が発生します。
E メールのみ	プリンタは、消耗品の条件に達したときに E メールを生成します。消耗品の状況は、メニューページおよび状況ページに表示されます。
警告	プリンタは警告メッセージを表示し、消耗品の状況に関する E メールを生成します。プリンタは、消耗品の条件に達しても停止しません。
継続可能な停止 [1]	消耗品の条件に達するとプリンタはジョブの処理を停止し、ユーザーが印刷を続行するにはボタンを押す必要があります。
継続不可の停止[1、2]	プリンタは、消耗品の条件に達すると停止します。印刷を続行するには、消耗品を交換する必要があります。
[1] 消耗品通知が有効になっている場合、プリンタは消耗品の状況に関する E メールを生成します。 [2] 一部の消耗品が空になった場合は、損傷を防ぐためにプリンタを停止します。	

4 [**送信**]をクリックします。

コンフィデンシャル印刷設定を修正する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [**設定**] > [**セキュリティ**] > [**コンフィデンシャル印刷設定**]をクリックします。

3 設定を変更します。

- 暗証番号入力試行最大回数を設定します。その回数を超えた場合、そのユーザーのすべてのジョブが削除されます。
- コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期間を設定します。ユーザーが指定された期間内にジョブを印刷しなかった場合、そのユーザーのすべてのジョブが削除されます。

4 [**送信**]をクリックし、変更された設定を保存します。

設定を他のプリンタにコピーする

メモ: この機能はネットワークプリンタにのみ適用されます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [**印刷設定のコピー**]をクリックします。

3 言語を変更するには、ドロップダウンメニューから言語を選択し、[**ここをクリックして言語を送信**]をクリックします。

4 [**印刷設定**]をクリックします。

5 コピー元プリンタとコピー先プリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: 対象のプリンタを追加または削除する場合は、[**対象の IP を追加**]または[**対象の IP を削除**]をクリックします。

6 [**印刷設定のコピー**]をクリックします。

メニュー設定ページを印刷する

ホーム画面から、次のメニューを選択します。

> [**レポート**] > [**メニュー設定ページ**]

ネットワーク設定ページを印刷する

プリンタがネットワークに接続している場合、ネットワーク設定ページを印刷し、ネットワーク接続を確認します。このページには、ネットワーク印刷構成を支援する重要な情報もあります。

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

\>[**レポート**] >[**ネットワーク設定ページ**]

2 ネットワーク設定ページの最初のセクションを確認し、状態が[接続]であることを確認します。

状態が[未接続]の場合、LAN 破棄が有効ではないか、ネットワークケーブルが正常に動作していない可能性があります。解決策についてシステムサポート担当者に確認し、別のネットワーク設定ページを印刷してください。

部品と消耗品の状況を確認する

交換消耗品が必要な場合またはメンテナンスが必要な場合は、プリンタディスプレイにメッセージが表示されます。

メモ:

- 各ゲージには、消耗品または部品の推定残り寿命が表示されます。
- 消耗品のすべてのページ寿命推定は、レター紙または A4 サイズの普通紙片面印刷を想定しています。

プリンタコントロールパネルから部品と消耗品の状況を確認する

ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[状況/消耗品] >**[消耗品を表示]**

内蔵 Web サーバーから部品と消耗品の状況を確認する

メモ: コンピュータとプリンタが同じネットワークに接続していることを確認します。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [**デバイスステータス**] > 「**詳細**]の順にクリックします。

省電力

エコモードを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [**設定**] >[**一般設定**] >[**エコモード**]をクリックします。

3 設定を選択します。

使用	目的
オフ	エコモード関連の設定をすべて出荷時の設定にリセットします。 **メモ**: • 他のモードが選択されているときに変更された設定は、出荷時の設定にリセットされます。 • [オフ]では、プリンタ仕様のパフォーマンスが優先されます。
電力	消費電力を減らします。特にプリンタがアイドル状態のときに効果的です。 **メモ**: • プリンタエンジンのモーターは、ドキュメントの印刷準備が完了するまで動作しません。1 ページ目が印刷されるまで、少し時間がかかることがあります。 • 動作しない状態が 1 分続くと、プリンタはスリープモードに移行します。 • プリンタが[スリープ]モードになると、プリンタディスプレイがオフになります。 • プリンタが[スリープ]モードになると、ステープルフィニッシャーと他のオプションのフィニッシャーのランプがオフになります。
電力/用紙	電力モードと用紙モードに関連する設定をすべて使用します。
普通紙	自動両面印刷機能を有効にします。

4 [**送信**]をクリックします。

プリンタの騒音を低減する

静音モードを有効にして、プリンタの騒音を低減します。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [**設定**] >[**一般設定**] >[**静音モード**]をクリックします。

3 設定を選択します。

使用	目的
オン	プリンタの騒音を低減します。 **メモ**： • 印刷ジョブは低速で処理されます。 • プリンタエンジンのモーターは、ドキュメントの印刷準備が完了するまで動作しません。1 ページ目が印刷されるまで、少し時間がかかります。 • 警報制御とカートリッジ警報音はオフになります。 • プリンタでは、[予約起動]コマンドは無視されます。
オフ	初期状態のデフォルト設定を使用します。 **メモ**：この設定では、プリンタ仕様のパフォーマンスが優先されます。

4 [**送信**]をクリックします。

スリープモードを調整する

消費電力を節約するには、プリンタをスリープモードに移行するまでの待機時間（分）を短縮します。

1 ～ 120 分を選択します。出荷時の設定は 30 分です。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ：

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [**設定**] > [**一般設定**] > [**時間切れ**]をクリックします。

3 [スリープモード]フィールドで、プリンタをスリープモードに移行するまでの待機時間（分）を入力します。

4 [**送信**]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

> [**設定**] > [**一般設定**] > [**時間切れ**] > [**スリープモード**]

2 [スリープモード]フィールドで、プリンタをスリープモードに移行するまでの待機時間（分）を選択し、[**送信**]をタッチします。

ハイバネートモードを使用する

ハイバネートモードは、消費電力が著しく低い動作モードです。ハイバネートモードで動作中は、基本的にプリンタの電源は切れており、他のシステムやデバイスの電源を安全に切れる状態です。

メモ：ハイバネートモードは、スケジュール予約が可能です。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [**設定**] > [**一般設定**] > [**スリープボタン設定**]をクリックします。

3 [スリープボタンを押す]または[[スリープボタン]を押し続ける] ドロップダウンから、[**ハイバネート**]を選択します。

4 [**送信**]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

> [**設定**] > [**一般設定**]

2 [スリープボタンを押す]または[[スリープボタン]を押し続ける]メニューから、[**ハイバネート**]を選択し、[**送信**]をタッチします。

プリンタディスプレイの明るさを調整する

消費電力を節約したい場合や、ディスプレイの表示が見にくい場合には、ディスプレイの明るさを調整します。

20 ～ 100 を選択します。出荷時の設定は 100 です。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [**設定**] >[**一般設定**]の順にクリックします。

3 [画面の明るさ]フィールドで、ディスプレイの明るさのパーセント値を入力します。

4 [**送信**]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

>[**設定**] >[**一般設定**] >[**画面明るさ**]

2 [画面の明るさ]フィールドで、ディスプレイの明るさのパーセント値を入力し、[**送信**]をタッチします。

初期状態のデフォルト設定を復元する

参照のために現在のメニュー設定の一覧を保持する場合は、出荷時標準設定を復元する前にメニュー設定ページを印刷します。詳細については、175 ページの「メニュー設定ページを印刷する」 を参照してください。

プリンタの出荷時のデフォルト設定を復元するためのより包括的な方法が必要な場合は、[すべての設定を消去]オプションを実行します。詳細については、180 ページの「不揮発性メモリを消去する」 を参照してください。

警告！破損の恐れあり: 出荷時標準設定を復元すると、ほとんどのプリンタ設定が元の出荷時の標準設定に戻ります。例外は、表示言語、カスタムサイズ、メッセージおよびネットワーク/ポート設定です。RAM に保存されているダウンロード物はすべて削除されます。フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクに保存されているダウンロード物には影響しません。

ホーム画面から、次のメニューを選択します。

> **[設定]** > **[一般設定]** > **[出荷時標準設定]** > **[復元]** > **[送信]**

プリンタを保護する

セキュリティロック機能を使用する

プリンタにはセキュリティロック機能があります。ほとんどのノート PC に対応するロックが接続されると、プリンタがロックされます。ロックされると、コントローラボードシールドとコントローラボードを取り外せません。次の場所では、セキュリティロックをプリンタに接続します。

揮発性に関する記述

本機には、デバイスおよびネットワーク設定、ならびにユーザーデータを格納できるさまざまなタイプのメモリが搭載されています。

メモリのタイプ	説明
揮発性メモリ	本機では、単純な印刷・コピージョブ時にユーザーのデータを一時的にバッファに格納する標準的なランダムアクセスメモリ(RAM)を使用しています。
不揮発性メモリ	本機には、2 つの形態の不揮発性メモリが使用されています。EEPROM および NAND(フラッシュメモリ)の 2 つの形態の不揮発性メモリが使用されています。両タイプ共、オペレーティングシステムやデバイスの設定、ネットワーク情報、スキャナやブックマークの設定、内蔵ソリューションの保存に使用されます。
ハードディスクメモリ	一部のデバイスには、ハードディスクドライブが搭載されています。プリンタのハードディスクは、各デバイス固有の機能に対応するように設計されています。これにより、複雑な印刷ジョブでバッファに保存されたユーザーデータ、用紙データ、フォントデータを保持できます。

次の状況では、取り付けられたプリンタメモリの内容を消去してください。

- プリンタの稼働を中止する
- プリンタのハードドライブを交換する
- プリンタを別の部門または場所に移動する
- 外部の業者によりプリンタが修理される
- プリンタが修理のために社外に搬送される
- プリンタが別の会社に売却される

ハードドライブの廃棄

メモ: すべてのプリンタにハードディスクが搭載されているわけではありません。

高セキュリティ環境では、プリンタまたはそのハードディスクが社外に搬出された際にプリンタハードディスクに保存されている機密データに不正にアクセスされることがないように、さらなる措置を講じることが必要になります。

- **消磁** – 磁場を使用してハードドライブをフラッシュし、保存されているデータを消去する
- **破砕** – ハードディスクを物理的に圧縮して構成部品を破壊し、読み取りを不可能にする
- **裁断** – ハードディスクが小さな金属片になるまで物理的に切断する

メモ: 大部分のデータは電子的に消去できますが、すべてのデータの完全な消去を保証する唯一の方法は、各記憶装置を完全に破壊することです。

揮発性メモリを消去する

プリンタに搭載されている揮発性メモリ(RAM)で情報を保持するには、電源供給が必要です。プリンタの電源を切るだけで、バッファに格納されているデータを消去できます。

不揮発性メモリを消去する

次の手順で、個々の設定、デバイスおよびネットワークの設定、セキュリティ設定、埋め込みソリューションを消去します。

1 プリンタの電源を切ります。

2 プリンタの電源を入れながら、**2** および **6** を長押しします。進行状況バーの画面が表示されたら、ボタンを放します。

   プリンタで電源投入シーケンスが実行され、[構成設定メニュー] が表示されます。プリンタが完全に起動すると、通常のホーム画面のアイコンの代わりにタッチスクリーンに機能一覧が表示されます。

3 **[すべての設定を消去]**を押します。

   この処理の実行中、プリンタは複数回再起動します。

   メモ: [すべての設定を消去]を実行すると、デバイスの設定、ソリューション、ジョブ、パスワードをプリンタのメモリから確実に削除できます。

4 **[戻る]** > **[設定メニューを閉じる]**を押します。

プリンタで電源投入時リセットが実行され、通常の動作モードに戻ります。

プリンタハードディスクメモリを消去する

メモ:

- すべてのプリンタにハードディスクが搭載されているわけではありません。
- プリンタメニューで[一時データファイルを消去]を設定すると、削除に設定されたファイルを安全に上書きすることで、印刷ジョブによって残されたコンフィデンシャル原稿の残りを削除できます。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 プリンタの電源を切ります。

2 プリンタの電源を入れながら、**2** および **6** を長押しします。進行状況バーの画面が表示されたら、ボタンを放します。

プリンタで電源投入シーケンスが実行され、[構成設定メニュー]が表示されます。プリンタの電源が完全に入ったら、タッチ画面に機能のリストが表示されます。

3 **[ディスクを消去]**をタッチしてから、次のいずれかのオプションを押します。

- **[ディスクを消去(高速)]** – 1 回のパスでディスクをすべてゼロで上書きする
- **[ディスクを消去(セキュア)]** – ディスクをランダムなビットパターンで複数回上書きしてから、検証パスを実行する。セキュアな上書きは、米国国防省の DoD 5220.22-M 規格に準拠しており、ハードディスクからデータを確実に消去することができます。機密性の高い情報は、この方法で消去する必要があります。

4 ディスクの消去を開始するには、**[はい]**を押します。

メモ:

- ディスク消去には、数分から 1 時間以上かかります。
- ディスクの消去には、数分から 1 時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。

5 **[戻る]** > **[設定メニューを閉じる]**を押します。

プリンタで電源投入時リセットが実行され、通常の動作モードに戻ります。

プリンタハードディスクの暗号化を設定する

ハードディスクの暗号化を有効にすると、プリンタまたはハードディスクの盗難の際に機密データの喪失を防ぐことができます。

メモ: すべてのプリンタにハードディスクが搭載されているわけではありません。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 **[設定]** >**[セキュリティ]** >**[ディスク暗号化]**をクリックします。

メモ: フォーマット済みの正常なプリンタハードディスクが搭載されている場合にのみ、[セキュリティ]メニューに[ディスク暗号化]が表示されます。

3 [ディスク暗号化]メニューから、**[有効化]**を選択します。

メモ:

- ディスク暗号化を有効にすると、プリンタのハードディスクの内容が消去されます。
- ディスク暗号化には、数分から 1 時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。

4 [**送信**]をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 プリンタの電源を切ります。
2 プリンタの電源を入れながら、**2** および **6** を長押しします。進行状況バーの画面が表示されたら、ボタンを放します。

プリンタで電源投入シーケンスが実行され、[構成設定]メニューが表示されます。プリンタが完全に起動すると、タッチスクリーンに機能一覧が表示されます。

3 [**ディスク暗号化**] >[**有効**]をタッチします。

メモ: ディスク暗号化を有効にすると、プリンタのハードディスクの内容が消去されます。

4 ディスクの消去を開始するには、**[はい]**を押します。

メモ:

- 暗号化処理中はプリンタの電源を切らないでください。データの損失につながることがあります。
- ディスク暗号化には、数分から 1 時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。
- ステータスバーにはディスクワイプタスクの進行状況が表示されます。ディスクが暗号化されると、プリンタは、[有効化/無効化]画面に戻ります。

5 **[戻る]** >**[設定メニュー終了]**を押します。

プリンタで電源投入時リセットが実行され、通常の動作モードに戻ります。

プリンタセキュリティ情報を見つける

高セキュリティ環境では、追加の手順を実施し、権限のないユーザーがプリンタに保存される機密データにアクセスできないようにしなければならない場合があります。詳細については、**Lexmark セキュリティ Web ページ**をご覧ください。

詳細については、次の手順で、『内蔵 Web サーバー ‒ セキュリティ: 管理者ガイド』も参照してください。

1 **www.lexmark.com** に移動して、[**サポートおよびダウンロード(Support & Downloads)**] > プリンタを選択します。
2 [**マニュアル(Manuals)**]タブをクリックし、[内蔵 Web サーバー ‒ セキュリティ: 管理者ガイド(Embedded Web Server ‒ Security:Administrator’ s Guide)]を選択します。

用紙および特殊用紙ガイド

メモ:

- コンピュータまたはプリンタコントロールパネルで、用紙のサイズ、タイプ、および重量が適切に設定されていることを確認する。
- 特殊用紙の束をほぐしてさばき、そろえてからセットする。
- フューザーの損傷を防止するために、低速で印刷する場合があります。
- 厚紙およびラベルの詳細については、Lexmark サポート Web サイト(**http://support.lexmark.com**)で公開されている『Card Stock & Label Guide』を確認してください。

特殊用紙を使用する

厚紙を使用する場合のヒント

厚紙は、重みのある 1 層の特殊用紙です。含水率、厚さ、テクスチャなど、さまざまな特性は、印刷品質に大きな影響を与えることがあります。

- プリンタコントロールパネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットされた厚紙と合うように、用紙サイズ、タイプ、粗さ、および重さを設定します。
- 使用する予定の厚紙を大量に購入する前に、その厚紙にサンプルを印刷してください。
- トレイ設定の用紙の粗さおよび重さがトレイにセットされた用紙と一致するように指定します。
- プレプリント、ミシン目、折り目は、印刷品質に大きな影響を与えることがあり、紙づまりやその他用紙の取り扱いに伴う問題を引き起こす可能性があることに注意してください。
- 厚紙をトレイにセットする前に、厚紙をほぐし、さばき、くっつかないようにします。平らな面で端をそろえます。

封筒を使用する場合のヒント

- プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙サイズ、タイプ、粗さ、および重さを設定し、トレイにセットされた封筒に一致させます。
- 使用する予定の封筒を大量に購入する前に、その封筒にサンプルを印刷してください。
- レーザープリンタ用に特別に設計された封筒を使用してください。
- 最適なパフォーマンスを得るには、90-g/m^2(24 ポンド)の用紙製またはコットン含有率が 25% の封筒を使用します。
- 包装が破損していない新品の封筒に限定して使用します。
- 最適なパフォーマンスを発揮し、紙づまりを最小限に抑えるため、以下のような封筒は使用しないでください。
  - カールやねじれが大きい封筒。
  - 封筒同士が貼り付いているものや、何らかの傷がある封筒。
  - 窓、穴、ミシン目、切り抜き、エンボスなどがある封筒。
  - 金属製の留め具、ひも、折れ筋などがある封筒。
  - かみ合わせのデザインがある封筒。
  - 切手が貼付されている封筒。
  - 垂れ蓋に封をしたときや、閉じたときに、接着剤がはみ出る封筒。

– 角が折れ曲がった封筒。
  – きめの粗い封筒、しわのある封筒、または簀の目仕上げの封筒。
- 幅ガイドを調整して、封筒の幅に合わせる。
- 封筒をトレイにセットする前に、封筒の束を前後に曲げてほぐし、さばきます。平らな面で端をそろえます。

メモ: 環境の湿度が高く(60% 超)、印刷温度が高温になると、封筒にしわが寄ったり、圧着したりすることがあります。

ラベルを使用する場合のヒント

- プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙サイズ、タイプ、粗さ、および重さを設定し、トレイにセットされたラベルに一致させます。
- 使用する予定のラベルを大量に購入する前に、そのラベルにサンプルを印刷してください。
- ラベルの印刷、特性、および設計の詳細については、Lexmark の Web サイト(**http://support.lexmark.com**)で公開されている『Card Stock & Label Guide』を確認してください。
- レーザープリンタ用に特別に設計されたラベルを使用してください。
- 裏面がつやのある素材でできているラベルは使用しないでください。
- 接着剤が露出しているラベルは使用しないでください。
- ラベル用紙全体を使用してください。用紙の一部だけを使用すると、印刷時にラベルがはがれ、紙づまりが発生することがあります。用紙の一部だけを使用すると、接着剤でプリンタやカートリッジが汚れて、プリンタやトナーカートリッジの保証対象外となることがあります。
- ラベル用紙をトレイにセットする前に、ラベル用紙をほぐし、さばき、くっつかないようにします。平らな面で端をそろえます。

メモ: ビニールおよびポリエステルラベルは、MS710 シリーズのプリンタモデルでのみサポートされています。

OHP フィルムを使用する場合のヒント

- プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙サイズ、タイプ、粗さ、および重さを設定し、トレイにセットされた OHP フィルムに一致させます。
- 使用する予定の OHP フィルムを大量に購入する前に、その OHP フィルムにテストページを印刷してください。
- レーザープリンタ用に特別に設計された OHP フィルムを使用してください。
- 印刷品質の問題を防ぐために、OHP フィルムに指紋が付かないようにしてください。
- OHP フィルムをセットする前に、用紙の束をほぐしてさばき、くっつかないようにします。
- 大量の OHP フィルムに印刷するときには、OHP フィルムが排紙トレイでくっつかないように、必ず印刷バッチ間隔を 3 分以上にし、バッチの枚数を最大 20 枚にしてください。また、20 枚のバッチごとに、OHP フィルムを排紙トレイから取り出せます。

用紙ガイドライン

正しい用紙または特殊用紙を選択することで、印刷の問題が削減されます。最高の印刷品質のために、大量の用紙を購入する前に、用紙または特殊用紙のサンプルで試してみてください。

用紙特性

以下の用紙特性は、印刷の品質と信頼性に影響します。このような用紙に印刷する前に、次の要因を考慮してください。

重さ

プリンタトレイと多目的フィーダーは、重さが 60〜176 g/m² (16〜47 ポンド)の縦目の用紙を自動給紙できます。2100 枚トレイは、重さが最大 60 〜 135 g/m²(16〜36 ポンド)の縦目の用紙を自動給紙できます。重さが 60 g/m² (16 ポンド)よりも軽い用紙は硬さが足りないため適切に給紙されず、紙詰まりの原因になることがあります。

メモ: 両面印刷は 60 〜 176 g/m²(16 〜 47 ポンド)の用紙に対応しています。

カール

カールは、用紙の先端が丸まろうとする性質を指します。カールの度合いが大きすぎると、給紙時に問題が生じることがあります。高温になっているプリンタ内部を用紙が通過した後に、カールが発生することがあります。用紙を包装から取り出して高温、多湿、低温、または乾燥した状態で保管していると、それがトレイ内であっても、印刷前に用紙がカールして、給紙時に問題が生じることがあります。

平滑度

用紙の平滑度は、印刷品質に直接影響します。用紙のきめが粗すぎる場合は、トナーが適切に定着しません。用紙が滑らかすぎる場合は、給紙時や印刷品質に問題が生じることがあります。必ず 100〜300 シェフィールドポイントの用紙を使用してください。150〜250 シェフィールドポイントの用紙を使用すると、最高の印刷品質が得られます。

含水率

用紙に含まれる水分の量は、印刷品質とプリンタの給紙機能の両方に影響します。用紙は、使用するときまで、元の包装のまま保管してください。そうすることで、用紙が湿度の変化を受けて劣化する可能性を最小限に抑えることができます。

印刷に使用する 24〜48 時間前から、用紙を元の包装のままプリンタと同じ環境に保管して、用紙の状態を調整してください。ただし、用紙を保管または輸送したときの環境がプリンタの設置環境と大きく異なる場合は、この調整の時間を数日伸ばしてください。用紙に厚みがある場合も同様に、調整に時間がかかることがあります。

紙目

紙目は、用紙に含まれる繊維の方向を指します。紙目には、用紙の縦方向に伸びる縦目と、用紙の横方向に伸びる横目があります。

60–176 g/m² (16〜47 ポンド)の縦目の用紙が推奨されます。

繊維含有率

最高品質のゼログラフィ用紙は、100% の化学処理済みパルプ木材から作られています。この含有率により、用紙の安定度が高まるとともに、給紙時の問題が減少し、印刷品質が向上します。コットンなどの繊維を含む用紙は、用紙の処理に悪影響を及ぼすことがあります。

用紙を選択する

適切な用紙を使用すると、紙づまりを防ぎ、問題のない印刷を行うことができます。

紙づまりと印刷品質の低下を防ぐには

- 必ず新しく損傷のない用紙を使用する。
- 用紙をセットする前に、用紙の推奨印刷可能面を確認する。通常、この情報は用紙のパッケージに記載されています。
- 手で切った用紙は使用しない。

- 大きさ、種類、重さが異なる用紙を 1 つのトレイにセットしない。これらを混在させると紙づまりが発生します。
- 電子写真印刷用に特に設計されていない限り、コーティングされた用紙を使用しない。

プレプリント用紙とレターヘッド紙を選択する

- 重さが 60～90 g/m^2（16～24 ポンド）の縦目用紙を使用する。
- オフセットリトグラフ印刷または写真版印刷処理を使用して印刷されたフォームおよびレターヘッド紙に限定して使用する。
- 表面のきめが粗い用紙やざらつきが大きい用紙は避ける。
- トナーの樹脂に影響されないインクを使用する。酸性インクや油性インクは通常、この要件を満たしています。ラテックスインクは、この要件を満たしていない可能性があります。
- 使用する予定のプレプリント紙およびレターヘッド紙を大量に購入する前に、その用紙にサンプルを印刷してください。これによって、プレプリント紙またはレターヘッド紙のインクが印刷品質に影響するかどうかを判断します。
- 疑わしい場合は、用紙の供給元に問い合わせてください。

再生紙やその他の事務用紙を使用する

環境問題意識を持つ企業として、Lexmark はレーザー（電子写真）プリンタ向けに特別に製造された再生紙の使用をサポートしています。

Lexmark は、世界の市場にあるカットサイズのコピー用再生紙を継続的にテストしています。ただし、どのような再生用紙でもスムーズに給紙されるとは断言できません。この科学的テストは、厳格かつ統制的に実施されています。次のようなさまざまな要素が個別にも全体としても考慮されています。

- 使用後の廃棄物の量（Lexmark は最大 100% の使用後の廃棄物の内容をテストします。）
- 温度および湿度条件（チャンバー試験は世界中の気候をシミュレートしています。）
- 含水率（ビジネス用紙は 4～5% の低い含水率でなければなりません。）
- 耐屈曲性と適切な硬さはプリンタへの最適な給紙を意味します。
- 厚さ（トレイにセットできる用紙の量に影響します）
- 面の粗さ（シェフィールド単位で測定され、印刷の透明度とトナーが用紙に溶ける度合いに影響します）
- 面の摩擦（シートを仕分ける際の容易さを決定します）
- 粒子と形成（用紙の丸まり方に影響し、プリンタ内を移動するときの用紙の動作方法の仕組みにも影響します）
- 明るさと粗さ（外観）

再生紙はかつてないほど改善されていますが、用紙に含まれる再生済み材料の量は異物を制御する度合いに影響します。また、再生紙は環境を配慮した方法で印刷するための良い方法ですが、完全ではありません。多くの場合、着色剤や「糊」などの添加物からインクを取り除き、処理するために必要な電力は、通常の用紙生産よりも炭素排出量を増加させます。ただし、再生紙を使用することで、全体的な資源管理方法を改善できます。

Lexmark は製品のライフサイクル評価に基づいて、用紙の一般的な責任ある使用に取り組んでいます。環境に対するプリンタの影響をより深く理解するために、Lexmark はさまざまなライフサイクル評価を実施し、装置のライフサイクル（設計から廃棄まで）を通して排出される二酸化炭素の主な要因は用紙（最大 80%）であることが判明しました。これは、用紙の製造工程で電力消費が多いためです。

このため、Lexmark は用紙の影響を最低限に抑えるために、お客様やパートナー企業に情報を提供しようとしています。再生紙の使用は 1 つの方法です。過剰な用紙の使用や不必要な用紙の使用をなくすことはもう 1 つの方法です。Lexmark は十分な機能を提供し、お客様が印刷やコピーの無駄を最低限に抑えられるように支援します。さらに、Lexmark は持続可能な森林管理に対して責任ある行動を実施しているサプライヤ企業から用紙を購入することを推奨しています。

Lexmark は特定の用途向けの推奨製品リストを用意していますが、特定のサプライヤ企業を推薦していません。ただし、次の用紙選択ガイドラインでは、印刷の環境への影響を減らすことができます。

1. 用紙の使用量を最低限に抑えます。
2. 木質繊維の素性に注意して選択します。森林管理協議会（FSC）や森林認証プログラム（PEFC）などの認証を取得しているサプライヤ企業から購入します。これらの認証は、用紙メーカーが環境的および社会的に責任のある森林管理と森林再生に取り組んでいる林業者が提供する木質パルプを使用していることを保証します。
3. 印刷のニーズに合った最適な用紙を選択します。標準の 75 または 80 g/m^2 認証済み用紙、軽量用紙、または再生紙です。

使用できない用紙の例

テスト結果では、次の用紙タイプはレーザープリンタの使用においてリスクとなることが示されています。

- ノーカーボン紙とも呼ばれる、カーボン紙なしでコピーの作成に使用される化学処理済みの用紙
- プリンタを汚染する可能性のある化学薬品を使用したプレプリント用紙
- プリンタフューザの温度の影響を受ける可能性のあるプレプリント用紙
- 光学式文字認識（OCR）フォームなど、±2.3 mm（±0.9 インチ）よりも高い精度でページの印刷位置を正確に位置合わせする必要があるプレプリント用紙場合によっては、ソフトウェアアプリケーションで位置合わせを調整することで、このようなフォームにも正常に印刷できます。
- コーティングされた用紙（消去可能ボンド）、合成紙、感熱紙
- 縁がぎざぎざな用紙、表面のきめが粗い用紙、ざらつきのある用紙、カールした用紙
- EN12281:2002（欧州試験）に準拠していない再生紙
- 重量が 60 g/m^2（16 ポンド）未満の用紙
- マルチパートフォームまたはマルチパートドキュメント

Lexmark の詳細については、www.lexmark.com をご覧ください。一般的な持続可能性関連情報は、**環境持続可能性リンク**を参照してください。

用紙の保管

紙づまりを防いで印刷品質を安定させるため、用紙の保管に関する以下のガイドラインに従ってください。

- 最良の印刷結果を得るため、温度 21℃（70°F）、相対湿度 40% の場所に用紙を保管してください。ほとんどのラベルメーカーは、温度が 18 ～ 24℃（65 ～ 75°F）で、相対湿度が 40 ～ 60% で印刷することを推奨しています。
- 用紙をダンボール箱に入れ、台の上か棚など、床より高い場所で保管してください。
- 梱包された用紙は平らな場所に保管してください。
- 梱包された用紙の上には何も置かないでください。
- プリンタにセットする準備ができたときにのみ、用紙をダンボール箱または包装から取り出します。ダンボール箱と包装は、用紙を清潔で乾燥した平らな状態にしておくのに役立ちます。

サポートされている用紙サイズ、タイプ、および重量

以下の表に、標準およびオプションの給紙源と、サポートされる用紙のサイズ、タイプ、および重さを示します。

メモ: 表に記載されていない用紙サイズの場合は、表のサイズから、最も近い大きい方のサイズを選択します。

プリンタでサポートされる用紙タイプと重量

プリンタエンジンは 60～176 g/m² (16 ～ 47 ポンド)の重量の用紙に対応しています。

用紙タイプ	250 または 550 枚トレイ	2100 枚トレイ	多目的フィーダー	両面
用紙	✓	✓	✓	✓
厚紙	✓	X	✓	✓
普通紙の封筒	✓	X	✓	X
粗い封筒	✓	X	✓	X
用紙ラベル	✓	X	✓	X
医薬品ラベル	✓	X	✓	✓
OHP フィルム*	✓	X	✓	X

* OHP フィルムがくっつかないように、最大 20 枚のバッチで印刷してください。詳細については、184 ページの「OHP フィルムを使用する場合のヒント」を参照してください。

プリンタでサポートされる用紙タイプ

メモ: 幅 210 mm (8.3 インチ) 未満の用紙を印刷するときには、最高の印刷パフォーマンスを保証するために、一定期間の後、印刷速度が低下する場合があります。

用紙サイズ [1]	寸法	標準またはオプションの 250 または 550 枚トレイ	オプションの 2100 枚トレイ	多目的フィーダー	両面
A4	210 x 297 mm (8.3 x 11.7 インチ)	✓	✓	✓	✓
A5	148 x 210 mm (5.8 x 8.3 インチ)	✓	✓[2]	✓	✓
A6	105 x 148 mm (4.1 x 5.8 インチ)	✓	X	✓	✓
JIS B5	182 x 257 mm (7.2 x 10.1 インチ)	✓	X	✓	✓

[1] プリンタコントロールパネルでデフォルトの優先用紙サイズを設定できない場合は、[用紙サイズ/タイプ]メニューで、トレイの長さガイドの位置に対応する共通用紙サイズを選択できます。用紙サイズがない場合は、**[ユニバーサル]** を選択するか、トレイサイズ検知をオフにします。詳細については、カスタマサポートまでお問い合わせください。

[2] 長辺の向きの用紙がサポートされます。

[3] [ユニバーサル]は両面印刷モードで、幅が 105 mm (4.13 インチ) ～ 216 mm (8.5 インチ)で、長さが 148 mm (5.83 インチ) ～ 356 mm (14 インチ) の場合にのみサポートされます。

用紙サイズ [1]	寸法	標準またはオプションの 250 または 550 枚トレイ	オプションの 2100 枚トレイ	多目的フィーダー	両面
レター	216 x 279 mm (8.5 x 11 インチ)	✓	✓	✓	✓
リーガル	216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)	✓	✓	✓	✓
エグゼクティブ	184 x 267 mm (7.3 x 10.5 インチ)	✓	X	✓	✓
Oficio	216 x 340 mm (8.5 x 13.4 インチ)	✓	✓	✓	✓
フォリオ	216 x 330 mm (8.5 x 13 インチ)	✓	✓	✓	✓
ステートメント	140 x 216 mm (5.5 x 8.5 インチ)	✓	X	✓	✓
ユニバーサル [3]	105 x 148 mm ～ 216 x 356 mm (4.13 x 5.83 インチ～8.5 x 14 インチ)	✓	X	✓	✓
	70 x 127 mm ～ 216 x 356 mm (2.76 x 5 インチ～8.5 x 14 インチ)	X	X	✓	X
7 3/4 封筒（Monarch）	98 x 191 mm (3.9 x 7.5 インチ)	✓	X	✓	X
9 封筒	98 x 225 mm (3.9 x 8.9 インチ)	✓	X	✓	X
10 封筒	105 x 241 mm (4.1 x 9.5 インチ)	✓	X	✓	X
DL 封筒	110 x 220 mm (4.3 x 8.7 インチ)	✓	X	✓	X
C5 封筒	162 x 229 mm (6.38 x 9.01 インチ)	✓	X	✓	X
B5 封筒	176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	✓	X	✓	X
その他 封筒	98 x 162 mm（3.9 x 6.4 インチ）～ 176 x 250 mm（6.9 x 9.8 インチ）	✓	X	✓	X

[1] プリンタコントロールパネルでデフォルトの優先用紙サイズを設定できない場合は、[用紙サイズ/タイプ]メニューで、トレイの長さガイドの位置に対応する共通用紙サイズを選択できます。用紙サイズがない場合は、**[ユニバーサル]** を選択するか、トレイサイズ検知をオフにします。詳細については、カスタマサポートまでお問い合わせください。

[2] 長辺の向きの用紙がサポートされます。

[3] [ユニバーサル]は両面印刷モードで、幅が 105 mm (4.13 インチ) ～ 216 mm (8.5 インチ)で、長さが 148 mm (5.83 インチ) ～ 356 mm (14 インチ) の場合にのみサポートされます。

出力オプションでサポートされる用紙サイズ、タイプ、および重量

サポートされている用紙サイズ

用紙サイズ	4 排紙トレイメールボックス	出力エクスパンダと大容量出力エクスパンダ	ステープルフィニッシャー	ステープル、ホールパンチフィニッシャー
A6	✓	✓	X	X
A5	✓	✓	✓ [1]	✓ [1,3]
JIS B5	✓	✓	✓ [2]	✓ [2]
エグゼクティブ	✓	✓	✓ [2]	✓ [2]
レター	✓	✓	✓	✓
A4	✓	✓	✓	✓
リーガル	✓	✓	✓	✓ [3]
フォリオ	✓	✓	✓	✓
Oficio	✓	✓	✓	✓
ステートメント	✓	✓	✓ [2]	✓ [2]
ユニバーサル	✓	✓	✓ [4]	✓ [3,4]
封筒	X	✓	X	X

[1] 長辺から先にセットされている場合は、フィニッシャーが用紙をホチキスで留めます。

[2] フィニッシャーは用紙を積み重ねますが、ホチキス留めまたはホールパンチは行いません。

[3] フィニッシャーは用紙を積み重ね、ホチキスで留めますが、ホールパンチは行いません。

[4] 幅が 210 mm（8.27 インチ）～ 217 mm（8.54 インチ）の場合に、フィニッシャーでは用紙をホチキスで留めます。

サポートされている用紙タイプと重量

用紙タイプ	用紙の重量	4 排紙トレイメールボックス	出力エクスパンダと大容量出力エクスパンダ	ステープルフィニッシャー	ステープル、ホールパンチフィニッシャー
普通紙	90～176 g/m^2 (24–47 ポンドボンド)	X	✓	X	X
	60～90 g/m^2 (16–24 ポンドボンド)	✓	✓	✓	✓
重い厚紙	163 g/m^2 (90 ポンドインデックス)	X	✓	✓ [1]	✓ [1]
	199 g/m^2 (110 ポンドインデックス)	X	✓	X	X

[1] フィニッシャーは用紙を積み重ねますが、ホチキス留めまたはホールパンチは行いません。

[2] OHP フィルムがくっつかないように、最大 20 枚のバッチで印刷してください。詳細については、184 ページの「OHP フィルムを使用する場合のヒント」を参照してください。

用紙タイプ	用紙の重量	4 排紙トレイメールボックス	出力エクスパンダと大容量出力エクスパンダ	ステープルフィニッシャー	ステープル、ホールパンチフィニッシャー
OHP フィルム [2]	146 g/m2 (39 ポンドボンド)	x	✓	✓ [1]	✓ [1]
再生紙	90～176 g/m2 (24–47 ポンドボンド)	x	✓	x	x
	60～90 g/m2 (16–24 ポンドボンド)	✓	✓	✓	✓
ラベル紙	180 g/m2 (48 ポンドボンド)	x	✓	x	x
ビニール ラベル紙	180 g/m2 (48 ポンドボンド)	x	✓	x	x
ボンド紙	90～176 g/m2 (24–47 ポンドボンド)	x	✓	x	x
	60～90 g/m2 (16–24 ポンドボンド)	✓	✓	✓	✓
封筒	105 g/m2 (28 ポンドボンド)	x	✓	x	x
表面の粗い封筒	105 g/m2 (28 ポンドボンド)	x	✓	x	x
レターヘッド	90～176 g/m2 (24–47 ポンドボンド)	x	✓	x	x
	60～90 g/m2 (16–24 ポンドボンド)	✓	✓	✓	✓
プレプリント	90～176 g/m2 (24–47 ポンドボンド)	x	✓	x	x
	60～90 g/m2 (16–24 ポンドボンド)	✓	✓	✓	✓
カラー用紙	90～176 g/m2 (24–47 ポンドボンド)	x	✓	x	x
	60～90 g/m2 (16–24 ポンドボンド)	✓	✓	✓	✓
軽量紙	90～176 g/m2 (24–47 ポンドボンド)	x	✓	x	x
	60～90 g/m2 (16–24 ポンドボンド)	✓	✓	✓	✓

[1] フィニッシャーは用紙を積み重ねますが、ホチキス留めまたはホールパンチは行いません。

[2] OHP フィルムがくっつかないように、最大 20 枚のバッチで印刷してください。詳細については、184 ページの「OHP フィルムを使用する場合のヒント」を参照してください。

用紙タイプ	用紙の重量	4 排紙トレイメールボックス	出力エクスパンダと大容量出力エクスパンダ	ステープルフィニッシャー	ステープル、ホールパンチフィニッシャー
重量紙	90〜176 g/m^2 (24–47 ポンドボンド)	x	✓	x	x
	60〜90 g/m^2 (16–24 ポンドボンド)	✓	✓	✓	✓
ラフ紙/コットン紙	90〜176 g/m^2 (24–47 ポンドボンド)	x	✓	x	x
	60〜90 g/m^2 (16–24 ポンドボンド)	✓	✓	✓	✓
カスタムタイプ [x]	90〜176 g/m^2 (24–47 ポンドボンド)	x	✓	x	x
	60〜90 g/m^2 (16–24 ポンドボンド)	✓	✓	✓	✓

[1] フィニッシャーは用紙を積み重ねますが、ホチキス留めまたはホールパンチは行いません。

[2] OHP フィルムがくっつかないように、最大 20 枚のバッチで印刷してください。詳細については、184 ページの「OHP フィルムを使用する場合のヒント」 を参照してください。

プリンタメニューを理解する

メニューリスト

用紙メニュー

- 標準設定給紙源
- 用紙サイズ/タイプ
- MP を構成する
- 代替サイズ
- 用紙の粗さ
- 用紙の重量
- 用紙セット方法
- カスタム紙種
- カスタム名 [3]
- カスタム排紙トレイ名 [3]
- ユニバーサル設定
- 排紙トレイ設定

レポート

- メニュー設定ページ
- デバイス統計
- ステープラーテスト
- ネットワーク設定ページ [1]
- プロファイル一覧
- フォント一覧を印刷
- ファイルディレクトリを印刷
- 備品レポート

ネットワーク/ポート

- アクティブ NIC
- 標準ネットワーク [2]
- 標準 USB
- パラレル [x]
- シリアル [x]
- SMTP セットアップ

セキュリティ

- セキュリティ設定の編集 [4]
- その他のセキュリティ設定 [3]
- コンフィデンシャル印刷
- 一時データファイルの消去
- セキュリティ監査ログ
- 日付/時刻を設定

設定

- 一般設定
- フラッシュドライブメニュー
- 印刷設定

ヘルプ

- すべてのガイドを印刷
- 印刷品質
- 印刷ガイド
- 印刷不良ガイド
- 情報ガイド
- 消耗品ガイド

[1] プリンタ設定に応じて、このメニュー項目はネットワーク設定ページまたはネットワーク [x] 設定ページに表示されます。

[2] プリンタ設定に応じて、このメニュー項目は標準ネットワークまたはネットワーク [x]に表示されます。

[3] このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。

[4] このメニューは、一部のタッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。

用紙メニュー

標準設定給紙源メニュー

使用	目的
標準設定給紙源 トレイ [x] 多目的フィーダー [1] 多目的フィーダー [2] 手差し用紙 手動封筒	すべての印刷ジョブのデフォルト用紙を設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[トレイ 1(標準トレイ]に設定されています。 • メニュー設定として表示するには、[用紙]メニューで、多目的フィーダーまたは MP フィーダーの[多目的フィーダー設定]を[トレイ]に設定する必要があります。 • 2 つのトレイにサイズとタイプが同じ用紙がセットされており、セットされている用紙のサイズとタイプが[用紙サイズ]と[用紙タイプ]の設定と一致している場合、これらのトレイが自動的にリンクされます。このとき、これらのトレイのいずれかが空になっても、リンクされているもう片方のトレイを使って印刷ジョブが続行されます。
[1] このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 [2] このメニューは、タッチスクリーンモデル以外のプリンタでのみ表示されます。	

用紙サイズ/タイプ

使用	目的
トレイ [x] サイズ A4 A5 A6 JIS-B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio(メキシコ) フォリオ ステートメント ユニバーサル 7 3/4 封筒 9 封筒 10 封筒 DL 封筒 C5 封筒 B5 封筒 その他封筒	各トレイにセットされている用紙サイズを指定します。 **メモ**: • 米国向けの工場出荷時設定はレターになっています。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。 • 2 つのトレイにサイズとタイプが同じ用紙がセットされており、セットされている用紙のサイズとタイプが[用紙サイズ]と[用紙タイプ]の設定と一致している場合、これらのトレイが自動的にリンクされます。多目的フィーダーもリンクできます。このとき、これらのトレイのいずれかが空になっても、リンクされているもう片方のトレイを使って印刷ジョブが続行されます。 • A6 用紙サイズは、トレイ 1 と多目的フィーダーでのみサポートされています。
メモ: 取り付けられたトレイとフィーダーのみがメニューに表示されます。	

使用	目的
トレイ [x] タイプ 普通紙 厚紙 OHP フィルム 再生紙 ラベル ボンド 封筒 粗い封筒 レターヘッド プレプリント カラー用紙 軽量紙 重量紙 ラフ/コットン紙 カスタム紙種 [x]	各トレイにセットした用紙タイプを指定します。 **メモ**: • トレイ 1 のデフォルト設定は普通紙です。カスタムタイプ [x] は、その他のすべてのトレイの出荷時デフォルト設定です。 • ユーザー定義名は、カスタムタイプ [x] の代わりに表示されます。 • このメニューを使用して、自動トレイリンクを設定します。
多目的フィーダーサイズ A4 A5 A6 JIS B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio(メキシコ) フォリオ ステートメント ユニバーサル 7 3/4 封筒 9 封筒 10 封筒 DL 封筒 C5 封筒 B5 封筒 その他封筒	多目的フィーダーにセットされている用紙サイズを指定します。 **メモ**: • 米国向けの工場出荷時設定はレターになっています。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。 • [多目的フィーダーサイズ]をメニューに表示するには、[用紙]メニューの[多目的フィーダー設定]にて[多目的フィーダートレイ]を設定する必要があります。 • 多目的フィーダーは自動的に用紙サイズを検出しません。用紙サイズ値を設定してください。
メモ: 取り付けられたトレイとフィーダーのみがメニューに表示されます。	

<table>
<tr><th>使用</th><th>目的</th></tr>
<tr><td>多目的フィーダータイプ
普通紙
厚紙
OHP フィルム
再生紙
ラベル
ボンド
封筒
粗い封筒
レターヘッド
プレプリント
カラー用紙
軽量紙
重量紙
ラフ/コットン紙
カスタム紙種 [x]</td><td>多目的フィーダーにセットされている用紙タイプを指定します。
メモ:
• 工場出荷時は[普通紙]に設定されています。
• [多目的フィーダータイプ]をメニューに表示するには、[用紙]メニューの[設定]にて[多目的フィーダートレイ]を設定する必要があります。</td></tr>
<tr><td>手差し用紙サイズ
A4
A5
A6
JIS B5
レター
リーガル
エグゼクティブ
Oficio(メキシコ)
フォリオ
ステートメント
ユニバーサル</td><td>手差しセットの用紙サイズを指定します。
メモ: 米国向けの工場出荷時設定はレターになっています。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。</td></tr>
<tr><td>手差し用紙タイプ
普通紙
厚紙
OHP フィルム
再生紙
ラベル
ボンド
レターヘッド
プレプリント
カラー用紙
軽量紙
重量紙
ラフ/コットン紙
カスタムタイプ [x]</td><td>手差しでセットした用紙タイプを指定します。
メモ:
• 工場出荷時は[普通紙]に設定されています。
• [手差し用紙タイプ]をメニューに表示するには、[用紙]メニューの[多目的フィーダー設定]にて[手差し用紙タイプ]を設定する必要があります。</td></tr>
<tr><td colspan="2">メモ: 取り付けられたトレイとフィーダーのみがメニューに表示されます。</td></tr>
</table>

使用	目的
手差し封筒サイズ 7 3/4 封筒 9 封筒 10 封筒 DL 封筒 C5 封筒 B5 封筒 その他封筒	手差しでセットした封筒サイズを指定します。 **メモ**: 10 米国向けの工場出荷時設定は封筒になっています。DL グローバル向けの工場出荷時設定は封筒 になっています。
手差し封筒タイプ 封筒 粗い封筒 カスタムタイプ [x]	手差しでセットした封筒タイプを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は封筒に設定されています。
メモ: 取り付けられたトレイとフィーダーのみがメニューに表示されます。	

多目的フィーダ設定メニュー

項目	目的
多目的フィーダ設定 トレイ 手差し 第一候補	多目的フィーダが給紙源として選択される条件を設定します。 **メモ**: • 出荷時標準設定は[トレイ]です。[トレイ]では、多目的フィーダが自動給紙源として設定されます。 • [手差し]では、多目的フィーダは手差し給紙の印刷ジョブ専用に設定されます。 • [第一候補]では、多目的フィーダが標準の給紙源として設定されます。

代替サイズメニュー

項目	目的
代替サイズ オフ ステートメント/A5 レター/A4 一覧のすべて	要求したサイズの用紙を使用できない場合に代替で使用する用紙のサイズを指定します。 **メモ**: • 出荷時標準設定は[一覧のすべて]です。使用可能な代替がすべて許可されます。 • [オフ]に設定した場合は、サイズの代替を使用できません。 • サイズの代替を設定すると、[**用紙を変更**]を表示せずに印刷ジョブを続けることができます。

用紙表面粗さメニュー

使用	目的
普通紙の粗さ 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされる普通紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[標準]に設定されています。

使用	目的
厚紙の粗さ 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされる厚紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[標準]に設定されています。 • 厚紙がサポートされている場合にのみ表示されます。
OHP フィルムの粗さ 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされる OHP フィルムの相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[標準]に設定されています。
再生紙の粗さ 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされる再生紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[標準]に設定されています。
ラベルの粗さ 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされるラベルフィルムの相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[標準]に設定されています。
ビニールラベルの粗さ 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされるビニールラベルの相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[標準]に設定されています。
ボンドの粗さ 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされるボンドの相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[粗い]に設定されています。
封筒の粗さ 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされる封筒の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[標準]に設定されています。
粗い封筒の粗さ 粗い	特定のトレイにセットされる粗い封筒の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[粗い]に設定されています。
レターヘッド紙の粗さ 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされるレターヘッド紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[標準]に設定されています。
プレプリント紙の粗さ 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされるプレプリント紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[標準]に設定されています。
カラー紙の粗さ 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされるカラー紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[標準]に設定されています。

使用	目的
軽量紙の粗さ 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされる軽量紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[標準]に設定されています。
重量紙の粗さ 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされる重量紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[標準]に設定されています。
ラフ/コットン紙の粗さ 粗い	特定のトレイにセットされるラフ/コットン紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[粗い]に設定されています。
カスタム [x] 粗さ 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされるカスタム用紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[標準]に設定されています。

用紙重さメニュー

使用	目的
普通紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる普通紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
重い厚紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる厚紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
OHP フィルムの重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる OHP フィルムの相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
再生紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる再生紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ラベル紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるラベル紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ビニールラベル紙重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるビニールラベル紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。

使用	目的
ボンド紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるボンド紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
封筒の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる封筒の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
表面の粗い封筒の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる粗い封筒の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
レターヘッド紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるレターヘッド紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
プレプリント紙重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるプレプリント紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
カラー用紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるカラー用紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
軽量紙の重さ 軽量紙	セットされる用紙の重さが軽いことを指定します。
重量紙の重さ 重量紙	セットされる用紙の重さが重いことを指定します。
ラフ/コットン紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるラフ/コットン紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
カスタム [x]重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるカスタム用紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[普通]に設定されています。 • カスタムタイプがサポートされている場合にのみ表示されます。

用紙セット方法メニュー

使用	目的
厚紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[厚紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかどうかを設定します。
再生紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[再生紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかどうかを設定します。
ラベル紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[ラベル紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかどうかを設定します。
ビニールラベルセット中 両面 オフ	用紙タイプとして[ビニールラベル紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかどうかを設定します。
ボンド紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[ボンド紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかどうかを設定します。
レターヘッド紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[レターヘッド紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかどうかを設定します。
プレプリント紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[プレプリント紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかどうかを設定します。
色付き紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[色付き紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかどうかを設定します。
軽量紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[軽量紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかどうかを設定します。
重量紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[重量紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかどうかを設定します。
ラフ/コットン紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[ラフ/コットン紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかどうかを設定します。
カスタム[x]セット中 両面 オフ	用紙タイプとしてカスタム を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかどうかを設定します。 **メモ**：[カスタム [x]セット中]は、カスタムタイプがサポートされているときのみ表示されます。

メモ：

- すべての[用紙セット]メニュー項目は、工場出荷時にすべて[オフ]に設定されています。
- オペレーティングシステムによっては、[両面]を選択すると、[印刷プロパティ]または[印刷]ダイアログで片面印刷を選択しない限り、すべての印刷ジョブにおいて両面印刷が標準となります。

カスタムタイプメニュー

使用	目的
カスタムタイプ [x] 用紙 厚紙 OHP フィルム ラフ/コットン紙 ラベル ビニールラベル 封筒	工場出荷時に標準で用意されている [カスタムタイプ [x]]、または、内蔵 WEB サーバー(EWS)や MarkVisionTM Professional にてユーザーが定義した [カスタム名]に、普通紙や特殊用紙を割り当てます。 **メモ**: • 工場出荷時は[用紙]に設定されています。 • 指定したカスタム用紙タイプで印刷するには、選択されているトレイまたは多目的フィーダーにてその用紙タイプがサポートされている必要があります。
再生紙 用紙 厚紙 OHP フィルム ラフ/コットン紙 ラベル ビニールラベル 封筒	他のメニューにて[再生紙] が選択されたときに使用する用紙タイプを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[用紙]に設定されています。 • 指定したカスタム用紙タイプで印刷するには、選択されているトレイまたは多目的フィーダーにてその用紙タイプがサポートされている必要があります。

カスタム名メニュー

使用	目的
カスタム名 [x]	用紙タイプのカスタム名を指定します。プリンタメニューの[カスタムタイプ [x]に表示される名前は、ここで指定した名前に置き換えられます。 **メモ**: このメニュー項目は、タッチスクリーン式のプリンタモデルでのみ表示されます。

カスタム排紙トレイ名メニュー

メモ: このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。

使用	目的
標準排紙トレイ	標準排紙トレイのカスタム名を指定します。
排紙トレイ [x]	排紙トレイ [x]のカスタム名を指定します。

ユニバーサル設定メニュー

使用	目的
測定単位 インチ ミリメートル	測定単位を指定します。 **メモ**: • 米国向けの工場出荷時設定はインチになっています。 • その他の国の工場出荷時設定は[ミリメートル]になっています。

使用	目的
縦長の横の長さ 3 ～ 14.17 インチ 76 ～ 360 mm	縦の幅を設定します。 **メモ**: • 指定した横の長さが最大値を超えている場合、許容される最大の横の長さが使用されます。 • 米国向けの工場出荷時設定は 8.5 インチになっています。この設定は 0.01 インチ単位で変更できます。 • それ以外の国では、工場出荷時は 216 mm に設定されています。この設定は 1 mm 単位で変更できます。
縦長の縦の長さ 3 ～ 14.17 インチ 76 ～ 360 mm	縦の高さを設定します。 **メモ**: • 指定した縦の長さが最大値を超えている場合、許容される最大の縦の長さが使用されます。 • 米国向けの工場出荷時設定は 14 インチになっています。この設定は 0.01 インチ単位で変更できます。 • それ以外の国では、工場出荷時は 356 mm に設定されています。この設定は 1 mm 単位で変更できます。
給紙方向 短辺 長辺	用紙がいずれかの方向にセットできる場合は、給紙方向を指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[短辺]に設定されています。 • [長辺]は、トレイでサポートされる最大幅よりも最大幅が短い場合にだけ表示されます。

排紙トレイ設定メニュー

使用	目的
排紙トレイ 標準排紙トレイ 排紙トレイ [x]	デフォルトの排紙トレイを指定します。 **メモ**: • 複数の排紙トレイに同じ名前が割り当てられている場合は、メニューに名前が 1 回だけ表示されます。 • 工場出荷時は[標準排紙トレイ]に設定されています。
排紙トレイの設定 メールボックス リンク メールオーバーフロー リンクオプション タイプ割り当て	排紙トレイの設定オプションを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[メールボックス]に設定されています。各排紙トレイを個別のメールボックスとして処理します。 • リンクはすべての使用可能な廃止トレイを大きい 1 つの廃止トレイとして設定します。 • [メールオーバーフロー]では、各排紙トレイを個別のメールボックスとして設定します。 • リンクオプションは、標準排紙トレイ以外のすべての排紙トレイをリンクします。2 つ以上の排紙トレイが取り付けられている場合にのみ表示されます。 • タイプ割り当ては各用紙タイプを出力排紙トレイまたはリンクされた排紙トレイセットに割り当てます。 • リンクオプションが設定されていない場合、同じ名前の割り当てられた排紙トレイは自動的にリンクされます。

使用	目的
オーバーフロー排紙トレイ 標準排紙トレイ 排紙トレイ [x]	指定された排紙トレイが満杯のときの代替排紙トレイを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[標準排紙トレイ]に設定されています。 • 複数の排紙トレイに同じ名前が割り当てられている場合は、排紙トレイリストには名前が 1 回だけ表示されます。 • 該当するオプションの排紙トレイが取り付けられている場合、[x] は 1 ～ 12 の任意の数字です。
タイプ/排紙トレイの割り当て 普通紙排紙トレイ 厚紙排紙トレイ OHP フィルム排紙トレイ 再生紙排紙トレイ ラベル排紙トレイ ビニールラベル排紙トレイ ボンド排紙トレイ 封筒排紙トレイ 粗い封筒排紙トレイ レターヘッド紙排紙トレイ プリプリント紙排紙トレイ カラー紙排紙トレイ 軽い用紙排紙トレイ 重い用紙排紙トレイ ラフ/コットン紙排紙トレイ カスタム [x] 排紙トレイ	サポートされる用紙タイプの排紙トレイを選択します。 各タイプで、次のオプションを選択します。 無効 標準排紙トレイ 排紙トレイ [x] **メモ**: • 工場出荷時は[無効]に設定されています。 • 該当するオプションの排紙トレイが取り付けられている場合、[x] は 1 ～ 12 の任意の数字です。 • 複数の排紙トレイに同じ名前が割り当てられている場合は、排紙トレイリストには名前が 1 回だけ表示されます。

レポートメニュー

レポートメニュー

使用	目的
メニュー設定ページ	トレイにセットされている用紙や実装メモリ、合計ページ数、警報、時間切れ、プリンタ操作パネルの言語、TCP/IP アドレス、消耗品の状態、ネットワーク接続状態などに関するレポートを印刷します。
デバイス統計	プリンタの統計情報（消耗品の情報や印刷済みページの詳細情報など）に関するレポートを印刷します。
ステープラーテスト	ステープルフィニッシャーが正しく動作していることを確認するレポートを印刷します。 **メモ**: このメニューは、オプションのステープルフィニッシャがインストールされている場合にのみ表示されます。
ネットワーク設定ページ	ネットワークプリンタの設定（TCP/IP アドレスなど）に関するレポートを印刷します。 **メモ**: このメニュー項目は、ネットワークプリンタ（またはプリントサーバーに接続されているプリンタ）でのみ表示されます。

使用	目的
ネットワーク [x] 設定ページ	ネットワークプリンタの設定(TCP/IP アドレスなど)に関するレポートを印刷します。 **メモ:** • このメニュー項目は、複数のネットワークオプションが実装されているプリンタでのみ表示されます。 • このメニュー項目は、ネットワークプリンタ(またはプリントサーバーに接続されているプリンタ)でのみ表示されます。
プロファイル一覧	プリンタに保存されているプロファイルの一覧を印刷します。 **メモ:** このメニュー項目は、LDSS が有効な場合にのみ表示されます。
フォント一覧を印刷 PCL フォント PostScript フォント	現在プリンタで設定されているプリンタ言語で使用可能なすべてのフォントのレポートを印刷します。 **メモ:** PCL および PostScript エミュレーションでは、別のリストがあります。
ファイルディレクトリを印刷	オプションのフラッシュメモリカードまたはプリンタのハードディスクに保存されているすべてのリソースの一覧を印刷します。 **メモ:** • [ジョブバッファサイズ]は 100% に設定してください。 • オプションのフラッシュメモリカードまたはプリンタのハードディスクが正しく実装され、動作していることを確認してください。 • このメニュー項目は、オプションのフラッシュドライブまたはプリンタのハードディスクがインストールされているときにのみ表示されます。
備品レポート	プリンタ備品情報(プリンタのシリアル番号やモデル名など)に関するレポートを印刷します。

ネットワーク/ポートメニュー

アクティブ NIC メニュー

使用	目的
アクティブ NIC 自動 [利用可能なネットワークカード一覧]	プリンタをネットワークに接続できます。 **メモ:** • 工場出荷時は[自動]に設定されています。 • このメニュー項目は、オプションのネットワークアダプタがインストールされている場合にのみ表示されます。

標準ネットワークまたはネットワーク [x] メニュー

メモ: このメニューにはアクティブなポートのみ表示されます。非アクティブなポートは表示されません。

使用	目的
PCL SmartSwitch オン オフ	印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オン]に設定されています。 • PCL SmartSwitch が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された標準言語が使用されます。
PS SmartSwitch オン オフ	印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オン]に設定されています。 • PS SmartSwitch が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された標準言語が使用されます。
NPA モード オフ 自動	NPA プロトコルの仕様に基づいて双方向通信するための特殊処理を行うようにプリンタを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[自動]に設定されています。 • プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
ネットワークバッファ 自動 3KB ～ ［許容される最大サイズ］	ネットワーク入力バッファのサイズを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[自動]に設定されています。 • 値は 1 KB 単位で変更できます。 • 許容される最大サイズは、プリンタのメモリ容量や他のリンクバッファのサイズ、および ［リソース保存］ が[オン] か ［オフ］ かによって異なります。 • ネットワークバッファの最大サイズを増やすには、パラレル通信やシリアル通信、USB バッファを無効にするか、それらのバッファサイズを減らします。 • プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
ジョブバッファリング オフ オン 自動	印刷を実行する前に、プリンタのハードディスクに印刷ジョブを一時保存します。このメニューは、フォーマットされたディスクがインストールされている時にのみ表示されます。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • [オン]を選択すると、プリンタのハードディスクに印刷ジョブがバッファされます。 • 他の入力ポートからのデータ処理がビジーのときのみ、印刷ジョブが自動的にバッファされます。 • プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
Mac バイナリ PS オン オフ 自動	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[自動]に設定されています。 • [オフ]を選択すると、標準プロトコルにて印刷ジョブがフィルタされます。 • [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。

使用	目的
標準ネットワークまたはネットワーク [x] 設定 レポート ネットワークカード TCP/IP IPv6 ワイヤレス AppleTalk	プリンタのネットワーク設定を表示/設定します。 **メモ**: [ワイヤレス]のメニューは、プリンタがワイヤレスネットワークに接続されているときのみ表示されます。

レポートメニュー

メニューにアクセスするには、以下のいずれかの順に選択します。

- [**ネットワーク/ポート**] > [**標準ネットワーク**] > [**標準ネットワーク設定**] > [**レポート**]
- [**ネットワーク/ポート**] > [**ネットワーク [x]**] > [**ネットワーク [x] 設定**] > [**レポート**]

項目	目的
設定ページを印刷	ネットワークプリンタ設定(TCP/IP アドレスなど)に関するレポートを印刷します。

ネットワークカード メニュー

メニューにアクセスするには、次のいずれかのメニューを選択します。:

- [**ネットワーク/ポート**] > [**標準ネットワーク**] > [**標準ネットワーク設定**] > [**ネットワークカード**]
- [**ネットワーク/ポート**] > [**ネットワーク [x]**] > [**ネットワーク [x] 設定**] > [**ネットワークカード**]

使用	目的
カード状態の表示 接続 切断	ワイヤレスネットワークアダプターの接続状態を表示します。
カード速度の表示	アクティブなネットワークアダプターの速度を表示します。
ネットワークアドレス UAA LAA	ネットワークアドレスを表示します。
ジョブタイムアウト 0, 10–225 秒	ネットワーク印刷ジョブのキャンセルがかかる時間の範囲を設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[90 秒]に設定されています。 • 0 を設定することによりタイムアウトを無効にします。 • 値が 1 から 9 の場合は、**無効** が画面に表示され、値は保存されません。
バナー ページ オフ オン	プリンターにバナーページを印刷することを許可します。 **メモ**: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

TCP/IP メニュー

メニューにアクセスするには、次のいずれかのメニューを選択します。

- ［ネットワーク/ポート］ >［**標準ネットワーク**］ >［**標準ネットワーク設定**］ >［**TCP/IP**］
- ［ネットワーク/ポート］ >［**ネットワーク [x]**］ >［**ネットワーク [x] 設定**］ >［**TCP/IP**］

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ使用できます。

使用	目的
ホスト名を設定	現在の TCP/IP ホスト名を設定します。 **メモ**: これらの設定は内蔵 Web サーバーからのみ変更することができます。
IP アドレス	現在の TCP/IP アドレスを表示または変更します。 **メモ**: IP アドレスを手動で設定すると、［DHCP を有効化］ および ［自動 IP を有効化］ が[オフ]になります。またこのとき、BOOTP と RARP をサポートするシステムでは、［BOOTP を有効化］ および ［RARP を有効化］ も ［オフ]になります。
ネットマスク	現在の TCP/IP ネットマスクを表示または変更します。
ゲートウェイ	現在の TCP/IP ゲートウェイを表示または変更します。
DHCP を有効化 オン オフ	DHCP アドレスの割り当てとパラメータの設定を指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
RARP を有効化 オン オフ	RARP アドレスの割り当て設定を指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
BOOTP を有効化 オン オフ	BOOTP アドレスの割り当て設定を指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
自動 IP を有効化 はい いいえ	ゼロ構成ネットワーク設定を有効にします。 **メモ**: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
FTP/TFTP を有効化 はい いいえ	内蔵の FTP サーバを有効にします。これにより、FTP を使ってファイルをプリンタに送信することができます。 **メモ**: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
HTTP サーバーを有効化 はい いいえ	内蔵 Web サーバーを有効にします。有効にすると、プリンタは Web ブラウザを使用してリモートで監視および管理できます。 **メモ**: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
WINS サーバーアドレス	現在の WINS サーバーアドレスを表示または変更します。
DDNS を有効化 はい いいえ	現在の DDNS 設定を表示または変更します。 **メモ**: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
mDNS を有効化 はい いいえ	現在の mDNS 設定を表示または変更します。 **メモ**: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
DNS サーバーアドレス	現在の DNS サーバーアドレスを表示または変更します。

使用	目的
バックアップ DNS サーバーアドレス	バックアップ DNS サーバーアドレスを表示または変更します。
バックアップ DNS サーバーアドレス 2	
バックアップ DNS サーバーアドレス 3	
HTTPS を有効化 はい いいえ	現在の HTTPS 設定を表示または変更します。 **メモ**: 工場出荷時は[はい]に設定されています。

IPv6 メニュー

メニューにアクセスするには、次のいずれかのメニューを選択します。

- [**ネットワーク/ポート**] > [**標準ネットワーク**] > [**標準ネットワーク設定**] > [**IPv6**]
- [**ネットワーク/ポート**] > [**ネットワーク [x]**] > [**ネットワーク [x]設定**] > [**IPv6**]

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ使用できます。

使用	目的
IPv6 を有効化 オン オフ	プリンタの IPv6 を有効にします。 **メモ**: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
自動構成 オン オフ	ワイヤレスネットワークアダプタが、ルーターにより自動設定された IPv6 アドレスを受け入れるか指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
ホスト名を表示	ホスト名を設定します。 **メモ**: これらの設定は内蔵 Web サーバーからのみ変更することができます。
アドレスを表示	
ルーターアドレスを表示	
DHCPv6 を有効化 オン オフ	プリンタの DHCPv6 を有効にします。 **メモ**: 工場出荷時は[オン]に設定されています。

ワイヤレスメニュー

メモ: このメニューは、ワイヤレスネットワークに接続されているプリンタまたはワイヤレスネットワークアダプタが内蔵されているプリンタ機種でのみ表示されます。

メニューを表示するには、次の手順を実行します。

[**ネットワーク/ポート**] >[**ネットワーク [x]**] >[**ネットワーク [x] 設定**] >[**ワイヤレス**]

使用	目的
Wi-Fi Protected Setup プッシュボタン方式を開始する PIN 方式を開始する	ワイヤレスネットワークを確立し、ネットワークセキュリティを有効にします。 **メモ**: • [プッシュボタン方式を開始する]では、プリンタとアクセスポイント(ワイヤレスルーター)の両方が指定された時間内に押下されると、プリンタがワイヤレスネットワークに接続されます。 • [PIN 方式を開始する]では、プリンタの PIN がアクセスポイントのワイヤレス設定に入力されると、プリンタがワイヤレスネットワークに接続されます。
WPS 自動検出を有効化/無効化 有効 無効	WPS のアクセスポイントが使用する接続方法([プッシュボタン方式を開始する]または[PIN 方式を開始する])を自動的に検出します。 **メモ**: 工場出荷時は[無効]に設定されています。
ネットワークモード BSS タイプ インフラストラクチャ アドホック	ネットワークモードを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[インフラストラクチャ]に設定されています。これにより、プリンタはアクセスポイントを使用して、ネットワークにアクセスできます。 • [アドホック]では、プリンタとコンピュータ間で直接ワイヤレス接続が構成されます。
互換性 802.11b/g 802.11b/g/n	ワイヤレスネットワークのワイヤレス規格を指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[802.11b/g/n]に設定されています。
ネットワークを選択	プリンタが使用できるネットワークを選択します。
信号品質を表示	ワイヤレス接続の品質を表示します。
セキュリティモードを表示	ワイヤレスネットワークの暗号化方式を表示します。

AppleTalk メニュー

メモ: このメニューは、イーサネットネットワークに接続されているプリンタモデルか、オプションのワイヤレスネットワークアダプタが取り付けられている場合にのみ表示されます。

メニューにアクセスするには、次のいずれかのメニューを選択します。

- [**ネットワーク/ポート**] > [**標準ネットワーク**] > [**標準ネットワーク設定**] > [**AppleTalk**]
- [**ネットワーク/ポート**] > [**ネットワーク [x]**] > [**ネットワーク [x] 設定**] > [**AppleTalk**]

使用	目的
有効 はい いいえ	AppleTalk サポートを有効または無効にします。 **メモ**: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
名前	プリンタに割り当てられた AppleTalk 名を表示します。 **メモ**: この名前は 内蔵 WEB サーバーからのみ変更することができます。
アドレスを表示	プリンタに割り当てられた AppleTalk アドレスを表示します。 **メモ**: このアドレスは 内蔵 WEB サーバーからのみ変更することができます。
ゾーン [ネットワークで利用可能なゾーン一覧]	ネットワークで利用可能な AppleTalk ゾーンの一覧を表示します。 **メモ**: 工場出荷時は、ネットワークのデフォルトゾーンが設定されています。

標準 USB メニュー

使用	目的
PCL SmartSwitch オン オフ	USB ポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オン]に設定されています。 • [オフ]に設定した場合、プリンタは受信データをチェックしません。[PS SmartSwitch] が[オン]に設定されていれば、PostScript エミュレーションが使用されます。また、[PS SmartSwitch] が[オフ]に設定されている場合は、[設定)]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。
PS SmartSwitch オン オフ	USB ポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オン]に設定されています。 • [オフ]に設定した場合、プリンタは受信データをチェックしません。[PCL SmartSwitch] が[オン]に設定されていれば、PCL エミュレーションが使用されます。また、[PCL SmartSwitch] が[オフ]に設定されている場合は、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。
NPA モード オン オフ 自動	NPA プロトコルの仕様に基づいて双方向通信するための特殊処理を行うようにプリンタを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[自動]に設定されています。[自動]に設定すると、プリンタはデータを確認し、形式を判定してから、適切な方法で処理します。 • プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが自動的に再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
USB バッファ 無効 自動 3KB ～ [許容される最大サイズ]	USB 入力バッファのサイズを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[自動]に設定されています。 • [無効]はジョブバッファリングをオフにします。プリンタのハードディスクのバッファに格納されているすべてのジョブは、通常の処理が再開される前に印刷されます。 • USB バッファサイズ値は 1 KB 単位で変更できます。 • 許容される最大サイズは、プリンタのメモリ容量や他のリンクバッファのサイズ、および [リソース保存] が[オン] か [オフ] かによって異なります。 • USB バッファの最大サイズを増やすには、パラレル通信やシリアル通信、ネットワークバッファを無効にするか、それらのバッファサイズを減らします。 • プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが自動的に再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
ジョブバッファリング オフ オン 自動	印刷を実行する前に、プリンタのハードディスクに印刷ジョブを一時保存します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • [オン]を選択すると、プリンタのハードディスクに印刷ジョブがバッファされます。 • 他の入力ポートからのデータ処理がビジーのときのみ、印刷ジョブが自動的にバッファされます。 • プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。

使用	目的
Mac バイナリ PS オン オフ 自動	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[自動]に設定されています。 • [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。 • [オフ]を選択すると、標準プロトコルにて印刷ジョブがフィルタされます。
ENA アドレス yyy.yyy.yyy.yyy	外部プリントサーバーのネットワークアドレス情報を設定します。 **メモ**: このメニュー項目は、プリンタが USB ポート経由で外部プリントサーバーに接続されているときのみ表示されます。
ENA ネットマスク yyy.yyy.yyy.yyy	外部プリントサーバーのネットマスクを設定します。 **メモ**: このメニュー項目は、プリンタが USB ポート経由で外部プリントサーバーに接続されているときのみ表示されます。
ENA ゲートウェイ yyy.yyy.yyy.yyy	外部プリントサーバーのゲートウェイを設定します。 **メモ**: このメニュー項目は、プリンタが USB ポート経由で外部プリントサーバーに接続されているときのみ表示されます。

パラレル [x] メニュー

メモ: このメニューは、オプションのパラレルカードがインストールされている場合にのみ表示されます。

使用	目的
PCL SmartSwitch オン オフ	シリアルポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オン]に設定されています。 • [オフ]に設定した場合、プリンタは受信データをチェックしません。[PS SmartSwitch] が[オン]に設定されていれば、PostScript エミュレーションが使用されます。また、[PS SmartSwitch] が[オフ]に設定されている場合は、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。
PS SmartSwitch オン オフ	シリアルポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オン]に設定されています。 • [オフ]に設定した場合、プリンタは受信データをチェックしません。[PCL SmartSwitch] が[オン]に設定されていれば、PCL エミュレーションが使用されます。また、[PCL SmartSwitch] が[オフ]に設定されている場合は、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。
NPA モード オン オフ 自動	NPA プロトコルの仕様に基づいて双方向通信するための特殊処理を行うようにプリンタを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[自動]に設定されています。 • プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。

使用	目的
パラレルバッファ 無効 自動 3KB ～［許容される最大サイズ］	パラレル入力バッファのサイズを設定します。 **メモ**： • 工場出荷時は［自動］に設定されています。 • ［無効］はジョブバッファリングをオフにします。プリンタのハードディスクのバッファに格納されているすべての印刷ジョブは、通常の処理が再開される前に印刷されます。 • パラレルバッファサイズ設定は 1 KB 単位で変更できます。 • 許容される最大サイズは、プリンタのメモリ容量や他のリンクバッファのサイズ、および［リソース保存］が［オン］か［オフ］かによって異なります。 • パラレルバッファの最大サイズを増やすには、USB 通信やシリアル通信、ネットワークバッファを無効にするか、それらのバッファサイズを減らします。 • プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
ジョブバッファリング オフ オン 自動	印刷を実行する前に、プリンタのハードディスクに印刷ジョブを一時保存します。 **メモ**： • 工場出荷時は［オフ］に設定されています。 • ［オン］を選択すると、プリンタのハードディスクに印刷ジョブがバッファされます。 • 他の入力ポートからのデータ処理がビジーのときのみ、印刷ジョブが自動的にバッファされます。 • プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
詳細状態 オン オフ	パラレルポート経由の双方向通信を有効にします。 **メモ**： • 工場出荷時は［オン］に設定されています。 • ［オフ］を選択すると、パラレルポートのネゴシエーションが無効になります。
プロトコル 標準 Fastbytes	パラレルポートのプロトコルを指定します。 **メモ**： • 工場出荷時は［Fastbytes］に設定されています。Fastbytes プロトコルは、現在普及しているほとんどのパラレルポートと互換性があります（このプロトコルを選択することを推奨します）。 • パラレルポートの通信に問題がある場合は［標準］が問題の解決を試みます。
初期化要求を許可 オン オフ	コンピュータから送信されたプリンタハードウェア初期化要求を許可するかどうかを設定します。 **メモ**： • 工場出荷時は［オフ］に設定されています。 • コンピュータは、パラレルポートの Init 信号をアクティブにすることで、プリンタの初期化を要求します。多くのコンピュータは、起動のたびに Init 信号をアクティブにします。
パラレルモード 2 オン オフ	ストローブ信号の立ち上がりエッジまたは立ち下がりエッジでデータをサンプルするかどうかを設定します。 **メモ**：工場出荷時は［オン］に設定されています。
Mac バイナリ PS オン オフ 自動	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 **メモ**： • 工場出荷時は［自動］に設定されています。 • ［オフ］を選択すると、標準プロトコルにて印刷ジョブがフィルタされます。 • ［オン］を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。

使用	目的
ENA アドレス yyy.yyy.yyy.yyy	外部プリントサーバーのネットワークアドレス情報を設定します。 **メモ**: このメニュー項目は、プリンタが USB ポート経由で外部プリントサーバーに接続されているときのみ表示されます。
ENA ネットマスク yyy.yyy.yyy.yyy	外部プリントサーバーのネットマスクを設定します。 **メモ**: このメニュー項目は、プリンタが USB ポート経由で外部プリントサーバーに接続されているときのみ表示されます。
ENA ゲートウェイ yyy.yyy.yyy.yyy	外部プリントサーバーのゲートウェイを設定します。 **メモ**: このメニュー項目は、プリンタが USB ポート経由で外部プリントサーバーに接続されているときのみ表示されます。

シリアル [x] メニュー

メモ: このメニューは、オプションのシリアルカードがインストールされている場合にのみ表示されます。

使用	目的
PCL SmartSwitch オン オフ	シリアルポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オン]に設定されています。 • [オフ]に設定した場合、プリンタは受信データをチェックしません。[PS SmartSwitch] が[オン]に設定されていれば、PostScript エミュレーションが使用されます。また、[PS SmartSwitch] が[オフ]に設定されている場合は、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。
PS SmartSwitch オン オフ	シリアルポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オン]に設定されています。 • [オフ]に設定した場合、プリンタは受信データをチェックしません。[PCL SmartSwitch] が[オン]に設定されていれば、PCL エミュレーションが使用されます。また、[PCL SmartSwitch] が[オフ]に設定されている場合は、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。
NPA モード オン オフ 自動	NPA プロトコルの仕様に基づいて双方向通信するための特殊処理を行うようにプリンタを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[自動]に設定されています。[自動]に設定すると、プリンタはデータを確認し、形式を判定してから、適切な方法で処理します。 • [オン]に設定されている場合、プリンタは NPA 処理を実行します。データが NPA 形式ではない場合、不良データとして拒否されます。 • [オフ]に設定した場合、NPA 処理を実行しません。 • プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。

使用	目的
シリアルバッファ 無効 自動 3K ～［許容される最大サイズ］	シリアル入力バッファのサイズを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[自動]に設定されています。 • [無効]はジョブバッファリングをオフにします。ディスクのバッファに格納されているすべてのジョブは、通常の処理が再開される前に印刷されます。 • シリアルバッファサイズ設定は 1 KB 単位で変更できます。 • 許容される最大サイズは、プリンタのメモリ容量や他のリンクバッファのサイズ、および［リソース保存］が[オン］か［オフ］かによって異なります。 • シリアルバッファの最大サイズを増やすには、パラレル通信やシリアル通信、ネットワークバッファを無効にするか、それらのバッファサイズを減らします。 • プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
ジョブバッファリング オフ オン 自動	印刷を実行する前に、プリンタのハードディスクに印刷ジョブを一時保存します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。印刷ジョブは、プリンタのハードディスクにバッファされません。 • [オン]を選択すると、プリンタのハードディスクに印刷ジョブがバッファされます。 • 他の入力ポートからのデータ処理がビジーのときのみ、印刷ジョブが自動的にバッファされます。 • プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
プロトコル DTR DTR/DSR XON/XOFF XON/XOFF/DTR XONXOFF/DTRDSR	シリアルポートのハードウェアおよびソフトウェアハンドシェイク設定を選択します。 **メモ**: • 工場出荷時は[DTR]に設定されています。 • [DTR/DSR]はハードウェアハンドシェイク設定です。 • [XON/XOFF]はソフトウェアハンドシェイク設定です。 • [XON/XOFF/DTR]と[XON/XOFF/DTR/DSR]は、ハードウェアハンドシェイク設定とソフトウェアハンドシェイク設定の組み合わせです。
連続 XON 送信 オン オフ	プリンタが印刷可能なことをコンピュータに通知するかどうかを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • このメニュー項目は、[シリアルプロトコル］が[XON/XOFF]に設定されているときのみ表示されます。

使用	目的
ボー 1200 2400 4800 9600 19200 38400 57600 115200 138200 172800 230400 345600	シリアルポートのデータ受信速度を指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は 9600 に設定されています。 • 138200、172800、230400、345600 のボーレートは、[標準シリアル]メニューにのみ表示されます。これらの設定は、[シリアルオプション 1]、[シリアルオプション 2]、[シリアルオプション 3]のメニューには表示されません。
データビット 7 8	各転送フレームのデータビット数を指定します。 **メモ**: 工場出荷時は 8 に設定されています。
パリティ 偶数 奇数 なし 無視	シリアル入出力データフレームのパリティを設定します。 **メモ**: 工場出荷時は[なし]に設定されています。
DSR 使用 オン オフ	プリンタが DSR 信号を使用するかどうかを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • 多くのシリアルケーブルでは、DSR 信号を使ってハンドシェイクを行います。シリアルポートにて DSR を使用すると、コンピュータから送られたデータを、シリアルケーブル内で発生した電気的ノイズと区別することができます。この電気的ノイズは、印刷の文字化けを引き起こす恐れがあります。印刷の文字化けを防ぐために、[DSR 使用]を [オン]に設定してください。

SMTP セットアップメニュー

使用	目的
一次 SMTP ゲートウェイ	SMTP サーバーゲートウェイとポート情報を指定します。 **メモ**: 25 はデフォルト SMTP ゲートウェイポートです。
一次 SMTP ゲートウェイポート	
二次 SMTP ゲートウェイ	
二次 SMTP ゲートウェイポート	
SMTP タイムアウト [5-30]	サーバーが E メールの送信試行を停止するまでの秒数を指定します。 **メモ**: 工場出荷時は 30 に設定されています。
返信アドレス	プリンタから送信される E メールの返信アドレスを指定します(最大 128 文字)。

使用	目的
SSL を使用 無効 交渉 必須	プリンタが SMTP サーバーに接続する際、セキュリティ強化のために SSL を使用するかどうかを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[無効]に設定されています。 • [交渉]を選択した場合、SSL を使用するかどうかは SMTP サーバーが決定します。
SMTP サーバー認証 認証なし ログイン/プレーンテキスト CRAM-MD5 Digest-MD5 NTLM Kerberos 5	印刷権限に必要なユーザー認証タイプを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[認証なし]に設定されています。
デバイスから送信される E メール なし デバイスの SMTP 証明書を使用	SMTP サーバーと通信する際に、どの証明書を使用するかを指定します。一部の SMTP サーバーでは、E メールを送信するために認証資格情報が必要です。 **メモ**: • [デバイスから送信される E メール] および [ユーザーから送信される E メール]の工場出荷時設定は[なし]になっています。 • [デバイスの SMTP 証明書を使用]を選択した場合、デバイスのユーザー ID とパスワードを使用して SMTP サーバーにログインします。 • [ユーザーから送信される E メール]、[Kerberos 5 レルム]、および[NTLM ドメイン]は、タッチスクリーンモデルでのみ表示されます。
ユーザーから送信される E メール なし デバイスの SMTP 証明書を使用 セッションのユーザー ID とパスワードを使用 セッションの E メールアドレス とパスワードを使用 ユーザーに確認	
デバイスのユーザー ID	
デバイスのパスワード	
Kerberos 5 レルム	
NTLM ドメイン	

セキュリティメニュー

セキュリティ設定の編集メニュー

メモ: このメニューは、一部のタッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。

使用	目的
バックアップパスワードの編集 バックアップパスワードの使用 • オフ • オン パスワード	バックアップパスワードを作成します。 **メモ**: • 工場出荷時は[バックアップパスワードの使用]が[オフ]に設定されています。 • このメニューは、バックアップパスワードが存在するときのみ表示されます。

使用	目的
ビルディングブロックを編集 内部アカウント NTLM 簡易 Kerberos 設定 Kerberos 設定 Active Directory LDAP LDAP+GSSAPI パスワード 暗証番号	内部アカウント、NTLM、簡易 Kerberos 設定、Kerberos 設定、Active Directory、LDAP、パスワード、および暗証番号の設定を編集します。
セキュリティテンプレートを編集 [利用可能なテンプレート一覧]	セキュリティテンプレートを追加/編集します。
アクセス制御を編集 管理者メニュー 機能アクセス 管理 ソリューション デバイスでジョブをキャンセル	プリンタメニュー、ファームウェア更新、保持されたジョブなどへのアクセスを制御します。

その他のセキュリティ設定メニュー

メモ: このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。

使用	目的
ログイン制限 ログイン失敗許容回数 ログイン失敗許容時間 ロックアウト時間 パネルログインのタイムアウト リモートログインのタイムアウト	すべてのユーザーがロックアウトされる前に、プリンタコントロールパネルからログイン失敗できる上限回数(または上限時間)を指定します。 **メモ**: • [ログイン失敗許容回数]では、ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる上限回数を指定します。設定可能な範囲は 1〜10 です。工場出荷時は 3 回に設定されています。 • [ログイン失敗許容時間]では、ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる上限時間を指定します。設定可能な範囲は 1〜60 分です。工場出荷時は 5 分に設定されています。 • [ロックアウト時間]では、ログイン失敗可能な許容回数を超えたときに、ユーザーをロックアウトする時間を指定します。設定可能な範囲は 1〜60 分です。工場出荷時は 5 分に設定されています。 • [パネルログインのタイムアウト]では、プリンタコントロールパネルにて操作されない時間がどのくらい続いたときに、ユーザーが自動的にログオフされるかを指定します。設定可能な範囲は 1〜900 分です。工場出荷時は 30 秒に設定されています。 • [リモートログインのタイムアウト]では、リモートインターフェイスにて操作されない時間がどのくらい続いたときに、ユーザーが自動的にログオフされるかを指定します。設定可能な範囲は 1〜120 分です。工場出荷時は 10 分に設定されています。
最小暗証番号 1 〜 16	暗証番号の最小桁数を指定します。 **メモ**: 工場出荷時は 4 に設定されています。

コンフィデンシャル印刷メニュー

使用	目的
無効暗証番号許容回数 オフ 2 ～ 10	無効な暗証番号(PIN)を入力できる最大回数を制限します。 **メモ**: • このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。 • この上限回数に達すると、該当するユーザー名と暗証番号(PIN)に対する印刷ジョブが削除されます。
コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期限 オフ 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	コンフィデンシャル印刷ジョブがプリンタから削除されるまでの時間を制限します。 **メモ**: • コンフィデンシャル印刷ジョブがプリンタの RM またはハードディスクにあるときに有効期限の設定が変更された場合、それらの印刷ジョブの有効期限は新しい設定値に変更されません。 • プリンタの電源がオフになると、プリンタの RAM にあったコンフィデンシャル印刷ジョブはすべて削除されます。
ジョブ期限切れの繰り返し オフ 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	印刷ジョブがプリンタに保存される期間を設定します。
ジョブ期限切れの確認 オフ 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	ベリファイ(確認)が必要な印刷ジョブがプリンタに保存される期間を設定します。
予約印刷ジョブの有効期限 オフ 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	後で印刷する予約印刷ジョブがプリンタに保存される期間を指定します。
メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。	

一時データファイルを消去メニュー

[一時データファイルを消去]では、ファイルシステムで現在使用されていないプリンタハードディスクの印刷ジョブデータのみを削除します。ダウンロードしたフォント、マクロ、保留ジョブなどのプリンタハードディスクのすべての恒久データは保持されます。

メモ: このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。

使用	目的
消去モード 自動	ディスク消去モードを指定します。
自動消去方法 シングルパス マルチパス	過去の印刷ジョブで使用されたすべてのディスクスペースにマークを付けます。そのスペースが消去されるまでファイルシステムが再利用できません。 **メモ**: • 工場出荷時は[シングルパス]に設定されています。 • 自動消去を選択した場合のみ、一定時間プリンタをオフにすることなくディスク消去を有効にすることができます。 • 機密性の高いデータは、必ず [マルチパス]を使って消去してください。

セキュリティ監査ログメニュー

使用	目的
ログをエクスポート	権限を持ったユーザーがセキュリティログをエクスポートすることができます。 **メモ**: • プリンタコントロールパネルから監査ログをエクスポートするには、プリンタにフラッシュドライブが装着されている必要があります。 • 内蔵 Web サーバーから監査ログをエクスポートする場合、コンピュータにログをダウンロードすることができます。
ログを削除 はい いいえ	監査ログを削除するかどうかを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
ログを設定 監査を有効化 はい いいえ リモート Syslog を有効化 いいえ はい リモート Syslog ファシリティ 0-23 ログ記録するイベントの重要度 0～7	監査ログを作成するかどうか、またどのように作成するかを指定します。 **メモ**: • [監査を有効化]によって、イベントがセキュア監査ログに記録されるか、リモート Syslog に記録されるかが決定されます。工場出荷時は[いいえ]に設定されています。 • [リモート Syslog を有効化]によって、ログがリモートサーバーに送信されるかどうかが決定されます。工場出荷時は[いいえ]に設定されています。 • [リモート Syslog ファシリティ]によって、リモート Syslog サーバーにログを送信するために使用する値が決定されます。工場出荷時は 4 に設定されています。 • セキュリティ監査ログが有効な場合、各イベントの重要度が記録されます。工場出荷時は 4 に設定されています。

日付/時刻を設定メニュー

項目	目的
現在の日付/時刻	プリンタの現在の日時設定を表示します。

項目	目的
日付/時刻を手動設定 （日時を入力）	日時を入力します。 **メモ**: • タッチスクリーンのプリンタ機種の場合、日時は YYYY-MM-DD HH:MM の形式で設定されます。 • 日時を手動で設定すると、[NTP を有効化]は[いいえ]に設定されます。 • タッチスクリーンが搭載されていないプリンタ機種の場合、ウィザードを使用して日時を YYYY-MM-DD HH:MM の形式で設定できます。
タイムゾーン （時間帯のリスト）	時間帯を選択します。 **メモ**: タッチスクリーンが搭載されていないプリンタ機種の場合、出荷時標準設定は[GMT]です。
DST を自動的に順守 オン オフ	プリンタの[タイムゾーン]設定に関連付けられている該当する夏時間（DST）の開始時期と終了時期をプリンタで使用するように設定します。 **メモ**: 出荷時標準設定は[オン]です。
NTP を有効化 オン オフ	ネットワーク上のデバイスの時計を同期する、ネットワークタイムプロトコルを有効化します。 **メモ**: • 出荷時標準設定は[オン]です。 • 日時を手動で設定すると、この設定は[オフ]になります。

設定メニュー

一般設定

一般設定メニュー

使用	目的
表示言語 英語 フランス語 ドイツ語 イタリア語 スペイン語 デンマーク語 ノルウェー語 オランダ語 スウェーデン語 ポルトガル語 フィンランド語 ロシア語 ポーランド語 ギリシャ語 ハンガリー語 トルコ語 チェコ語 簡体中国語 繁体中国語 韓国語 日本語	プリンタディスプレイに表示されるテキストの言語を設定します。 **メモ**: プリンタモデルによっては、使用できない言語があります。
消耗品の推定を表示 推定を表示 推定を表示しない	消耗品の状態を推定します。 **メモ**: • [推定を表示]を使用すると、プリンタコントロールパネル、プリンタの Web ページ、およびメニュー設定とデバイス統計レポートのページに、消耗品の推定状態が表示されます。 • [推定を表示しない]を使用すると、すべての場所で消耗品の推定状態が非表示になります。

使用	目的
エコモード オフ 電力 電力/用紙 用紙	電力や用紙、特殊用紙の使用量を最小にします。 **メモ**: • タッチスクリーンモデルのプリンタでは、[**エコモード**]をタッチし、オプションを選択します。 • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。[オフ]を選択すると、プリンタが工場出荷時の設定にリセットされます。 • [電力]を選択すると、プリンタの消費電力が最小になります。パフォーマンスは落ちますが、印刷品質は落ちません。 • [電力/用紙]を選択すると、プリンタの消費電力、および用紙/特殊用紙の使用量が最小になります。 • [用紙]を選択すると、印刷ジョブに必要な用紙/特殊用紙の使用量が最小になります。パフォーマンスは落ちますが、印刷品質は落ちません。
静音モード オフ オン	プリンタの騒音を低減します。 **メモ**: • タッチスクリーンモデルのプリンタでは、[**静音モード**]をタッチし、オプションを選択します。 • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。この設定では、プリンタ仕様のパフォーマンスが優先されます。 • [オン]を選択すると、プリンタの騒音が可能な限り抑えられます。この設定は、文字や線画を印刷するのに最適です。 • プリンタドライバにて[写真]を選択すると、静音モードが無効になります。この設定にすると、最高の印刷速度でより高品質の印刷結果が得られます。
初期設定を実行 はい いいえ	プリンタにてセットアップウィザードを実行します。 **メモ**: • 工場出荷時は[はい]に設定されています。 • 国と地域の選択画面にて[**終了**]を選択してセットアップウィザードを終了すると、標準設定が[いいえ]になります。

使用	目的
キーボード キーボードタイプ 英語 フランス語 カナダフランス語 ドイツ語 イタリア語 スペイン語 ギリシャ語 デンマーク語 ノルウェー語 オランダ語 スウェーデン語 フィンランド語 ポルトガル語 ロシア語 ポーランド語 スイスドイツ語 スイスフランス語 韓国語 ハンガリー語 トルコ語（Turkish） チェコ語（Czech） 簡体中国語 繁体中国語 日本語 カスタムキー 1 カスタムキー 2	プリンタコントロールパネルの言語とカスタムキーボード情報を指定します。追加のタブでは、プリンタコントロールパネルのキーパッドから、マークおよびシンボルにアクセントを付けることができます。 **メモ**: • このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 • カスタムキー 2 は、一部のタッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。
用紙サイズ 米国 メートル法	用紙サイズの測定方法を指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[米国]に設定されています。 • 用紙サイズの初期設定は、初期設定ウィザードで選択した国や地域によって決まります。

使用	目的
表示する情報 左側 右側	プリンタコントロールパネルの左上と右上に表示する情報を指定します。 左メニューと右メニューに表示する情報は、以下のオプションから選択します。 なし IP アドレス ホスト名 担当者名 設置場所 日付/時刻 mDNS/DDNS サービス名 ゼロ構成名 カスタムテキスト [x] モデル名 **メモ**: • このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 • [IP アドレス]の工場出荷時設定は[左側]になっています。 • [日付/時刻]の工場出荷時設定は[右側]になっています。
表示する情報(続き) カスタムテキスト [x]	プリンタコントロールパネルの左上と右上に表示する情報をカスタマイズします。 **メモ**: このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。
表示する情報(続き) 黒のトナー	黒のトナーに関する表示情報をカスタマイズします。 以下のオプションから選択します。 表示タイミング 非表示 表示 表示メッセージ 標準 代替 標準 [文字入力] 代替 [文字入力] **メモ**: • このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 • [表示タイミング]の工場出荷時設定は[非表示]になっています。 • [表示メッセージ]の工場出荷時設定は[標準]になっています。

使用	目的
表示する情報(続き) 紙づまり 用紙をセット サービスエラー	[紙づまり]、[用紙をセット]、[サービスエラー]のメニューに表示する情報をカスタマイズします。 以下のオプションから選択します。 表示 はい いいえ 表示メッセージ 標準 代替 標準 [文字入力] 代替 [文字入力] **メモ**: • このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 • [表示]の工場出荷時設定は[いいえ]になっています。 • [表示メッセージ]の工場出荷時設定は[標準]になっています。
ホーム画面のカスタマイズ 言語を変更 保持されたジョブ検索 保持されたジョブ USB ドライブ プロファイルとソリューション ブックマーク ユーザー別ジョブ	プリンタコントロールパネルに表示されるアイコンとボタンを変更します。 各アイコンまたはボタンで、次のオプションを選択します。 表示 非表示 **メモ**: • [プロファイルとソリューション]は、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 • [保持されたジョブ検索]、[保持されたジョブ]、[USB ドライブ]では、[表示]が出荷時のデフォルト設定です。 • [言語を変更]、[プロファイルとソリューション]、[ブックマーク]、および[ユーザー別ジョブ]では、[非表示]が出荷時のデフォルト設定です。
ホーム画面のカスタマイズ 用紙とお気に入り 背景とアイドル画面 エコ設定	プリンタコントロールパネルに表示されるアイコンとボタンを変更します。 各アイコンまたはボタンで、次のオプションを選択します。 表示 非表示 **メモ**: • [用紙とお気に入り]、[背景とアイドル画面]、および[エコ設定]はタッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 • 工場出荷時は[表示]に設定されています。
日付形式 MM-DD-YYYY DD-MM-YYYY YYYY-MM-DD	プリンタの日付形式を指定します。 **メモ**: • このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 • 米国向けの工場出荷時設定は MM-DD-YYYY になっています。
時刻形式 12 時間形式: A.M./P.M. 24 時間形式	プリンタの時刻形式を指定します。 **メモ**: このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。

使用	目的
画面明るさ 20 ～ 100	ディスプレイの明るさを指定します。 **メモ**: • このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 • 工場出荷時は 100 に設定されています。
排紙部の照明 標準/待機モード オフ 中間 明るい	排紙トレイの光量を設定します。 **メモ**: • [エコモード]が[電力]または[電力/用紙]に設定されている場合は、[中間]が工場出荷時の設定です。 • [エコモード]が[オフ]または[用紙]に設定されている場合は、[明るい]が工場出荷時の設定です。 • このメニューは、排紙トレイにインジケータランプが取り付けられている場合またはインジケータランプ付きのオプションの排紙トレイが追加されたときにのみ表示されます。
タッチスクリーンのタッチ音の設定 ボタンのフィードバック オン オフ ボリューム 1 ～ 10	ボタンの音声ボリュームを設定します。 **メモ**: • このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 • [ボタンのフィードバック]の工場出荷時設定は[オン]になっています。 • [ボリューム]の工場出荷時設定は 5 になっています。
ブックマークを表示 はい いいえ	[保持されたジョブ] エリアにブックマークを表示するかどうかを指定します。 **メモ**: • このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 • 工場出荷時は[はい]に設定されています。[はい]を選択すると、[保持されたジョブ] エリアにブックマークが表示されます。
Web ページ更新頻度 30～300	内蔵 Web サーバー(EWS) が Web ページを更新する間隔を秒数で指定します。 **メモ**: • このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 • 工場出荷時は 120 に設定されています。
担当者名	プリンタの担当者名を指定します。 **メモ**: • このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 • 担当者名は 内蔵 Web サーバー(EWS) に保存されます。
設置場所	プリンタが設置してある場所を指定します。 **メモ**: • このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 • 設置場所は 内蔵 Web サーバー(EWS) に保存されます。

使用	目的
警報 警報制御 カートリッジ警報 ホチキス警報 ホールパンチ警報	ユーザーの操作が必要なときに警報を鳴らすかどうかを設定します。 各警報タイプで、次のオプションを選択します。 オフ シングル 連続 **メモ**: • 警報制御の工場出荷時は[シングル]に設定されています。この設定では、素早く3回警報が鳴ります。 • [カートリッジ警報]、[ホチキス警報]、および[ホールパンチ警報]の工場出荷時設定は[オフ]になっています。[オフ]を選択すると、警報は鳴りません。 • [連続]を選択すると、10 秒ごとに 3 回警報が鳴ります。
時間切れ スタンバイモード 無効 1 ～ 240	プリンタが操作されない状態が続いたとき、プリンタが低電力状態になるまでの時間を分で指定します。 **メモ**: • スタンバイモードは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 • 工場出荷時は 15 に設定されています。
時間切れ スリープモード 無効 1～120	印刷ジョブが完了してからプリンタが低電力状態になるまでの時間を分で指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は 30 に設定されています。 • [無効]は、[省電力]が[オフ]に設定されている場合にのみ表示されます。 • タイムアウト時間を短くすると電力をより多く節約できますが、ウォームアップにより多くの時間がかかります。 • プリンタを常に使用する場合は、タイムアウト時間を長くしてください。タイムアウト時間を長くすると、ほとんどの状況において最低限のウォームアップ時間で印刷することができます。
時間切れ ハイバネートタイムアウト 無効 1 時間 2 時間 3 時間 6 時間 1 日 2 日 3 日 1 週間 2 週間 1 か月	低電力状態で動作するようにプリンタを設定します。 **メモ**: • [ハイバネートタイムアウト]に達すると、プリンタはイーサネット接続を使用して、[接続時のハイバネートタイムアウト]の値を確認します。 • [接続時のハイバネートタイムアウト]が[ハイバネートしない]に設定されている場合、プリンタは自動的に休止状態になりません。 • [接続時のハイバネートタイムアウト]が[ハイバネート]に設定されている場合、[無効]に設定されている場合を除き、[ハイバネートタイムアウト]値に従います。 • [無効]は、欧州連合加盟国、スイス、およびカナダにおける出荷時のデフォルト設定です。 • [3 日]は、欧州連合加盟国、スイス、およびカナダにおける出荷時のデフォルト設定です。
時間切れ 画面タイムアウト 15 ～ 300 秒	プリンタに [準備完了] と表示されるまでの時間を秒で指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[30 秒]に設定されています。

使用	目的
時間切れ 画面タイムアウトの延期 オフ オン	[画面タイムアウト]に達したときに、ホーム画面に戻らず、指定されたジョブを続行するようにプリンタを設定します。 **メモ**: • [画面タイムアウトの延期]は、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 • [オン]では、[準備完了]状態に戻らずに、[画面タイムアウト]をリセットできます。 • [オフ]では、標準の[画面タイムアウト]値に従います。 • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
時間切れ 印刷タイムアウト 無効 1 ~ 255 秒	残りの印刷ジョブをキャンセルする前に、プリンタが印刷ジョブ終了メッセージの受信を待つ時間を秒で指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[90 秒]に設定されています。 • タイムアウト時間が経過すると、プリンタは途中まで印刷したページを最後まで印刷し、印刷待ちの新たな印刷ジョブがあるかどうかをチェックします。 • [印刷タイムアウト]の設定は、PCL を使用しているときのみ有効です。この設定は、PostScript エミュレーションによる印刷ジョブには適用されません。
時間切れ データ待ち時間 無効 15 ~ 65535 秒	印刷ジョブをキャンセルする前に、プリンタが次のデータを待つ時間を秒で指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[40 秒]に設定されています。 • [データ待ち時間]の設定は、PostScript エミュレーションを使用しているときのみ有効です。この設定は、PCL による印刷ジョブには適用されません。
時間切れ ジョブ保留タイムアウト 5 ~ 255 秒	リソースを利用できないために印刷できないジョブがある場合、そのジョブを保留する前に、印刷キューに格納されているジョブの印刷を続行するためのユーザーの操作を待つ時間を指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[30 秒]に設定されています。 • このメニュー項目は、ハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。
エラー回復 自動再起動 アイドル時に再起動 常に再起動 再起動しない 最大自動再起動 1 ~ 20	エラー発生時にプリンタを再起動するように設定します。 **メモ**: • [自動再起動]の出荷時の設定は、[常に再起動]です。 • [最大自動再起動]の工場出荷時設定は 5 になっています。 • 特定の時間内に実行された自動再起動回数がプリンタの回数になった場合、再起動を停止し、エラーが表示されます。
エラー回復 最大自動再起動 1 ~ 20	プリンタが実行可能な自動再起動回数を指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は 5 に設定されています。 • 特定の時間内に実行された自動再起動回数がメニュー設定の回数になった場合、再起動を停止し、エラーが表示されます。
印刷回復 自動続行 無効 5~255	一定時間内に問題が解決されなかった場合に、オフライン状態から自動的に復帰して印刷を再開します。 **メモ**: 工場出荷時は[無効]に設定されています。

<table>
<tr><th>使用</th><th>目的</th></tr>
<tr><td>印刷回復
紙づまり回復
オン
オフ
自動</td><td>紙づまりが発生したページを再印刷するかどうかを指定します。
メモ:
• 工場出荷時は[自動]に設定されています。この設定では、印刷ジョブを保留するのに必要なメモリが他の印刷ジョブで必要とならない場合に限り、紙づまりが発生したページが再印刷されます。
• [オン]を選択すると、紙づまりが発生したページが常に再印刷されます。
• [オフ]を選択すると、紙づまりが発生したページは再印刷されません。</td></tr>
<tr><td>印刷回復
紙づまりアシスト
オン
オフ</td><td>詰まった用紙があるかどうか自動的に確認するように設定します。
メモ: 工場出荷時は[オン]に設定されています。</td></tr>
<tr><td>印刷回復
ページ保護
オフ
オン</td><td>印刷されていない可能性のあるページを正常に印刷できます。
メモ:
• 工場出荷時は[オフ]に設定されています。この設定では、ページ全体を印刷するのに十分なメモリがない場合、ページが途中まで印刷されます。
• [オン]を選択した場合、ページ全体が処理されて、そのページが完全に印刷されます。</td></tr>
<tr><td>接続時にハイバネートタイムアウト
ハイバネートしない
ハイバネート</td><td>有効なイーサネット接続が存在するには、[ハイバネートタイムアウト]設定に従うように設定します。
メモ:
• [接続時のハイバネートタイムアウト]が[ハイバネートしない]に設定されている場合、プリンタは自動的に休止状態になりません。
• [接続時のハイバネートタイムアウト]が[ハイバネート]に設定されている場合、[無効]に設定されている場合を除き、[ハイバネートタイムアウト]設定の値に従います。
• 出荷時の設定は、[ハイバネートしない]です。</td></tr>
<tr><td>[スリープ] ボタンを押す
何もしない
スリープ
ハイバネート</td><td>アイドル状態にて[Sleep] ボタンが押されたとき、プリンタがどのように動作するかを設定します。
メモ: 工場出荷時は[スリープ]に設定されています。</td></tr>
<tr><td>[スリープ] ボタンを押し続ける
何もしない
スリープ
ハイバネート</td><td>アイドル状態にて[スリープ]ボタンが長押しされたとき、プリンタがどのように動作するかを設定します。
メモ: 出荷時の設定は、[何もしない]です。</td></tr>
<tr><td>出荷時標準設定
復元しない
復元</td><td>プリンタの設定を工場出荷時設定に戻します。
メモ:
• 工場出荷時の設定は、[復元しない]です。[復元しない]はユーザー定義設定を保持します。
• [復元]を選択すると、[ネットワーク/ポート]メニューの設定を除き、プリンタのすべての設定が工場出荷時設定に戻ります。RAM に保存されているダウンロード物はすべて削除されます。フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクに保存されているダウンロード物には影響しません。</td></tr>
</table>

使用	目的
カスタムホームメッセージ オフ IP アドレス ホスト名 担当者名 設置場所 ゼロ構成名 カスタムテキスト 1	プリンタディスプレイのカスタムホームメッセージを選択します。 **メモ**: このメニューは、タッチスクリーンモデル以外のプリンタでのみ表示されます。
構成パッケージのエクスポート エクスポート	プリンタ設定パッケージをフラッシュドライブにエクスポートします。 **メモ**: フラッシュドライブがプリンタに接続されていない場合、設定パッケージはエクスポートできません。

フラッシュドライブメニュー

印刷設定メニュー

使用	目的
部数 1～999	デフォルト部数を設定します。 **メモ**: 工場出荷時は 1 に設定されています。
給紙源 トレイ [x] 多目的フィーダー [1] 多目的フィーダー [2] 手差し用紙 手動封筒	すべての印刷ジョブのデフォルト用紙を設定します。 **メモ**: 工場出荷時は[トレイ 1]に設定されています。
丁合印刷 (1,1,1) (2,2,2) (1,2,3) (1,2,3)	複数の部数を印刷するときの印刷ジョブのページをスタックします。 **メモ**: 工場出荷時は (1,2,3) (1,2,3) に設定されています。
印刷面(両面印刷) 片面 両面	片面印刷するか両面印刷するかを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[片面]に設定されています。
ステープル オフ オン	印刷物をホチキスで留めるかどうかを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • [オン]に設定すると、印刷ジョブをホチキスで留めることができます。 • このメニューは、サポートされているステープルフィニッシャーがある場合にのみ表示されます。
[1] このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 [2] このメニューは、タッチスクリーンモデル以外のプリンタでのみ表示されます。	

使用	目的
ホールパンチ オフ オン	製本用の穴を開けるかどうかを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • このメニューは、サポートされているステープル、ホールパンチフィニッシャーがある場合にのみ表示されます。
ホールパンチモード 2 穴 3 穴 4 穴	印刷物に開ける穴の数を指定します。 **メモ**: • 米国向けの工場出荷時設定は[3 穴]になっています。米国以外の国向けの工場出荷時設定は[4 穴]になっています。 • このメニューは、サポートされているステープル、ホールパンチフィニッシャーがある場合にのみ表示されます。
両面印刷の綴じ方 長辺 短辺	両面印刷において、ページをどのように綴じるか、また、表面の印刷の向きに対して裏面をどの向きで印刷するかを指定します。 **メモ**: • [長辺]を選択すると、ページの長辺に沿って綴じるように(縦長の場合は左端、横長の場合は上端を綴じるように)配置されます。これは工場出荷時の設定です。 • [短辺]を選択すると、ページの短辺に沿って綴じるように(縦長の場合は上端、横長の場合は左端を綴じるように)配置されます。
N アップ方向 自動 横長 縦長	複数ドキュメントの向きを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[自動]に設定されています。 • この設定は、同じメニューの[用紙の節約]設定の値が[オフ]以外に設定されている場合にジョブに影響します。
用紙の節約 オフ 2 アップ 3 アップ 4 アップ 6 アップ 9 アップ 12 アップ 16 アップ	複数のページイメージを用紙の片面に印刷します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • ここで選択する値は、用紙の 1 面当たりに印刷されるページイメージの数を表します。
N アップの枠 なし ソリッド(塗りつぶし)	N-Up(ページを並べる)を使用するときに、各ページに境界線を印刷します。 **メモ**: • 工場出荷時は[なし]に設定されています。 • この設定は、同じメニューの[用紙の節約]設定の値が[オフ]以外に設定されている場合にジョブに影響します。

[1] このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。

[2] このメニューは、タッチスクリーンモデル以外のプリンタでのみ表示されます。

使用	目的
N アップ配列 横方向(左から) 横方向(右から) 縦方向(右から) 縦方向(左から)	N-Up(ページを並べる)を使用するときに、複数ページの画像を配置することを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は横に設定されています。 • 位置は、ページの画像数および向きが縦長か横長かどうかによって異なります。 • この設定は、同じメニューの[用紙の節約]設定の値が[オフ]以外に設定されている場合にジョブに影響します。
セパレータ紙 オフ 各部の間 各ジョブの間 各ページの間	空白のセパレータシートが挿入されるかどうかを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • [各部の間]を選択し、[丁合印刷] が[(1,2,3) (1,2,3)]に設定されている場合、各部の間に白紙が挿入されます。[丁合印刷] が[(1,1,1) (2,2,2)]に設定されている場合は、各ページ番号の束ごとに白紙が挿入されます(1 ページ目の束の後、2 ページ目の束の後、など) • [各ジョブの間]を選択すると、各ジョブの間に白紙が挿入されます。 • [各ページの間]を選択すると、各ページの間に白紙が挿入されます。この設定は、OHP フィルムに印刷する場合またはメモのドキュメントに空白ページを挿入する場合に便利です。
セパレータ紙給紙源 トレイ [x] 手差しフィーダー 多目的フィーダー [1] 多目的フィーダー [2]	セパレータ紙の給紙源を指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[トレイ 1]に設定されています。
空白ページ 印刷しない 印刷する	印刷ジョブに空白のページが挿入されるかどうかを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[印刷しない]に設定されています。
[1] このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 [2] このメニューは、タッチスクリーンモデル以外のプリンタでのみ表示されます。	

印刷設定

セットアップメニュー

使用	目的
プリンタ言語 PCL PS	標準のプリンタ言語を設定します。 **メモ**: • プリンタ言語の工場出荷時設定は[PCL(PCL Emulation)]になっています。 • PostScript エミュレーションは、PostScript インタープリターを使用して印刷ジョブを処理します。 • PCL は PCL インタープリターを使用して印刷ジョブを処理します。 • プリンタで設定した標準言語にかかわらず、ソフトウェアから他の言語の印刷データを送信することができます。

使用	目的
待機中のジョブ オン オフ	プリンタオプションやカスタム設定で指定したリソースを利用できないために待機中の印刷ジョブを、印刷キューから削除します。これらの印刷ジョブは独立した印刷キューに格納されているため、他の印刷ジョブは通常どおり実行されます。見つからない情報またはオプション、あるいはその両方が取得されると、格納されていたジョブが印刷されます。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • このメニューは、書き込み可能なハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。これにより、プリンタの電源がオフになっても、キューに格納されている印刷ジョブが消えることはありません。
印刷領域 普通 ページに合わせる 用紙全体	論理的/物理的に印刷可能な領域を設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[普通]に設定されています。[普通]の設定で定義された印刷不可能領域に印刷しようとすると、印刷領域の境界で画像がクリップされます。 • [ページに合わせる]では、ページ内容が選択した用紙サイズに合わせて調整されます。 • [用紙全体]を選択すると、[普通]の設定で定義された印刷不可能領域に画像を移動することができます。ただし、[普通]の設定で定義された境界にてその画像がクリップされます。この設定は、PCL 5e インタープリターを使用して印刷するページにのみ適用されます。PCL XL インタープリターまたは PostScript インタープリターを使用して印刷するページには適用されません。
ダウンロード先 RAM フラッシュメモリ ディスク	ダウンロードデータの保存場所を指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[RAM]に設定されています。この設定では、ダウンロードデータが RAM に一時保存されます。 • フラッシュメモリまたはハードディスクに保存する場合、ダウンロードデータは恒久的に保存されます。この場合、プリンタの電源がオフになっても、ダウンロードデータはフラッシュメモリやハードディスクに残ります。 • このメニュー項目は、オプションのフラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクがインストールされているときにのみ表示されます。
リソース保存 オン オフ	実際のメモリ空き容量より多くのメモリを必要とする印刷ジョブを受信したときに、RAM に一時保存されているダウンロードデータ(フォントやマクロなど)をどのように処理するかを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。[オフ]を選択すると、メモリが必要になるまでダウンロードデータが保持されます。ただし、印刷ジョブを処理するためにダウンロードデータが削除されます。 • [オン]を選択すると、言語を変更したりプリンタをリセットしたりしても、ダウンロードデータが保持されます。また、プリンタのメモリが不足すると、プリンタのディスプレイに**メモリフル [38]** のメッセージが表示されますが、ダウンロードデータは削除されません。
[全て印刷]の順序 アルファベット順 古い順 新しい順	[全て印刷] が選択されたとき、保留またはコンフィデンシャルジョブをどの順序で印刷するかを指定します。 **メモ**: • このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 • 工場出荷時は[アルファベット順]に設定されています。

仕上げメニュー

使用	目的
印刷面(両面印刷) 片面 両面	原稿が両面か片面か、また、両面でコピーするか片面でコピーするかを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[片面]に設定されています。 • プリンタソフトウェアから両面印刷を設定できます。 Windows の場合 [**ファイル**] > [**印刷**]をクリックしてから、[**プロパティ**]、[**基本設定**]、[**オプション**]、[**セットアップ**]のいずれかをクリックします。 Macintosh の場合 [**ファイル**] > [**印刷**]を選択してから、印刷ダイアログとポップアップメニューにて設定を変更します。
両面印刷の綴じ方 長辺 短辺	両面印刷において、ページをどのように綴じるか、また、表面の印刷の向きに対して裏面をどの向きで印刷するかを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[長辺]に設定されています。[長辺]を選択すると、ページの長辺に沿って綴じるように(縦長の場合は左端、横長の場合は上端を綴じるように)配置されます。 • [短辺]を選択すると、ページの短辺に沿って綴じるように(縦長の場合は上端、横長の場合は左端を綴じるように)配置されます。
部数 1〜999	印刷ジョブごとにデフォルト部数を設定します。 **メモ**: 工場出荷時は 1 に設定されています。
空白ページ 印刷しない 印刷する	印刷ジョブで空白ページを挿入するかどうかを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[印刷しない]に設定されています。
丁合印刷 (1,1,1) (2,2,2) (1,2,3) (1,2,3)	複数の部数を印刷するときの印刷ジョブのページをスタックします。 **メモ**: 工場出荷時は (1,1,1) (2,2,2) に設定されています。
セパレータ紙 オフ 各部の間 各ジョブの間 各ページの間	ブランクセパレータ紙を印刷するかを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • [各部の間]を選択し、[丁合印刷] が[(1,2,3) (1,2,3)]に設定されている場合、各部の間に白紙が挿入されます。[丁合印刷] が[(1,1,1) (2,2,2)]に設定されている場合は、各ページ番号の束ごとに白紙が挿入されます(1 ページ目の束の後、2 ページ目の束の後、など) • [各ジョブの間]を選択すると、各ジョブの間に白紙が挿入されます。 • [各ページの間]を選択すると、各ページの間に白紙が挿入されます。この設定は、OHP フィルムを使用する場合や、メモ用のページとして白紙を挿入する場合に便利です。
セパレータ紙給紙源 トレイ [x] 多目的フィーダー [1] 多目的フィーダー [2]	セパレータ紙の給紙源を指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[トレイ 1(標準トレイ]に設定されています。 • メニュー設定として表示するには、[用紙]メニューで、多目的フィーダーまたは MP フィーダーの[多目的フィーダー設定]を[トレイ]に設定する必要があります。

[1] このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。

[2] このメニューは、タッチスクリーンモデル以外のプリンタでのみ表示されます。

使用	目的
用紙の節約 オフ 2 アップ 3 アップ 4 アップ 6 アップ 9 アップ 12 アップ 16 アップ	複数のページイメージを用紙の片面に印刷します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • ここで選択する値は、用紙の 1 面当たりに印刷されるページイメージの数を表します。
N アップ配列 横方向(左から) 横方向(右から) 縦方向(右から) 縦方向(左から)	[用紙の節約]を使用するときに、複数のページの画像の位置を指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は横に設定されています。 • 位置は、ページの画像数および向きが縦長か横長かどうかによって異なります。
N アップ方向 自動 横長 縦長	複数ドキュメントの向きを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[自動]に設定されています。縦長と横長を選択します。
N アップの枠 なし ソリッド(塗りつぶし)	[用紙の節約]を使用するときに、境界を印刷します。 **メモ**: 工場出荷時は[なし]に設定されています。
ステープルジョブ オフ オン	印刷物をホチキスで留めるかどうかを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • このメニューは、サポートされているステープルフィニッシャーがある場合にのみ表示されます。
ステープラーテストの実行	ステープルフィニッシャーが正しく動作していることを確認するレポートを印刷します。 **メモ**: このメニューは、サポートされているステープルフィニッシャーがある場合にのみ表示されます。
ホールパンチ オン オフ	バインダーまたはフォルダで用紙を製本するために、印刷物に穴を開けるかどうかを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • このメニューは、サポートされているステープル、ホールパンチフィニッシャーがある場合にのみ表示されます。
ホールパンチモード 2 穴 3 穴 4 穴	バインダーまたはフォルダで用紙を製本するために、印刷物に開ける穴の数を指定します。 **メモ**: • 米国向けの工場出荷時設定は[3 穴]になっています。米国以外の国向けの工場出荷時設定は[4 穴]になっています。 • このメニューは、サポートされているステープル、ホールパンチフィニッシャーがある場合にのみ表示されます。

[1] このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。

[2] このメニューは、タッチスクリーンモデル以外のプリンタでのみ表示されます。

使用	目的
オフセットページ なし 各部の間 各ジョブの間	特定のインスタントのオフセットページ **メモ**: • 工場出荷時は[なし]に設定されています。 • [各部の間]を選択し、[丁合印刷] が[(1,2,3) (1,2,3)]に設定されている場合、各部の間に白紙が挿入されます。[丁合印刷] が[(1,1,1) (2,2,2)]に設定されている場合は、各ページ番号の束ごとに白紙が挿入されます(1 ページ目の束の後、2 ページ目の束の後、など) • 印刷する部数に関係なく、[各ジョブの間]は、印刷ジョブ全体で、同じオフセット位置です。 • このメニューは、サポートされているステープルフィニッシャーがある場合にのみ表示されます。
[1] このメニューは、タッチスクリーンモデルのプリンタでのみ表示されます。 [2] このメニューは、タッチスクリーンモデル以外のプリンタでのみ表示されます。	

印刷品質メニュー

項目	目的
印刷解像度 300 dpi 600 dpi 1200 dpi 1200 イメージ品質 2400 イメージ品質	印刷結果の解像度を 1 インチ当りのドット数(dpi)で指定します。 **メモ**: 出荷時標準設定は[600 dpi]です。
ピクセルブースト オフ フォント 横方向 縦方向 双方向 孤立	特定領域のピクセル数を増やして鮮明度を高めることで、画像を縦または横方向に拡大したり、フォントを見やすくしたりできます。 **メモ**: 出荷時標準設定は[オフ]です。
トナーの濃さ 1–10	印刷結果の濃淡を調整します。 **メモ**: • 出荷時標準設定は[8]です。 • 小さい数を選択するほど、トナーを節約できます。
細かい線を強調 オン オフ	意匠図、地図、電気回路図、フローチャートなどのファイルに適した印刷モードを有効にします。 **メモ**: • 出荷時標準設定は[オフ]です。 • このオプションはプリンタソフトウェアから設定できます。Windows の場合は、[**ファイル**] > [**印刷**] の順にクリックし、[**プロパティ**]、[**設定**]、[**オプション**]、または[**セットアップ**]をクリックします。Macintosh の場合は、[**ファイル**] > [**プリント**]と選択し、[プリント]ダイアログおよびポップアップメニューで設定を調整してください。 • 内蔵 Web サーバーを使用してこのオプションを設定するには、ネットワークプリンタの IP アドレスを Web ブラウザのアドレスフィールドに入力します。
グレー補正 自動 オフ	イメージに適用されるコントラスト補正を自動的に調整します。 **メモ**: 出荷時標準設定は[自動]です。

項目	目的
明るさ -6 ～ 6	印刷結果の明暗を調整します。印刷結果を明るくするほど、トナーを節約できます。 **メモ**: 出荷時標準設定は[0]です。
コントラスト 0–5	印刷結果のコントラストを調整します。 **メモ**: 出荷時標準設定は[0]です。

ジョブアカウントメニュー

メモ: このメニュー項目は、動作しないフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。プリンタのハードディスクが読み書き可能ではなく、書き込み保護されていないことを確認してください。

使用	目的
ジョブアカウントのログ オフ オン	プリンタが受信した印刷ジョブのログを作成するかどうかを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
ジョブアカウントのユーティリティ	ログファイルを印刷して削除(またはフラッシュドライブにエクスポート)します。
ジョブアカウントのログ回数 毎週 毎月	ログファイルの作成頻度を指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[毎月]に設定されています。
最後に行うログ操作 なし 現在のログを E メールで送信 現在のログを E メールで送信して削除 現在のログをポスト 現在のログをポストして削除	ログ頻度しきい値が終了したときに、プリンタがどのように動作するかを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[なし]に設定されています。
ディスク殆ど満杯レベル オフ 1 ～ 99	ディスク殆ど満杯時の操作を実行する直前のログファイルの最大サイズを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は 5 に設定されています。
ディスク殆ど満杯時の操作 なし 現在のログを E メールで送信 現在のログを E メールで送信して削除 最も古いログを E メール送信して削除 現在のログをポスト 現在のログをポストして削除 最も古いログを送信して削除 現在のログを削除 最も古いログを削除 すべてのログを削除 現在のログ以外すべて削除	プリンタのハードディスクがほぼ満杯になったときのプリンタの動作を指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[なし]に設定されています。 • このメニュー項目の動作をいつ実行させるかは、[ディスク殆ど満杯レベル]にて指定します。

使用	目的
ディスク満杯時の操作 なし 現在のログを E メールで送信して削除 最も古いログを E メール送信して削除 現在のログをポストして削除 最も古いログを送信して削除 現在のログを削除 最も古いログを削除 すべてのログを削除 現在のログ以外すべて削除	ディスク使用量が上限(100 MB)に達したときのプリンタの動作を指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[なし]に設定されています。
ログの送信先 URL	ジョブアカウントのログをどこに送信するかを指定します。
ログを送信するための E メールアドレス	ジョブアカウントのログを送信する E メールアドレスを指定します。
ログファイルのプレフィックス	ログファイル名として使用するプレフィックスを指定します。 **メモ**: [TCP/IP]メニューで現在設定されているホスト名が、ログファイルの標準のプレフィックスとして使用されます。

ユーティリティメニュー

使用	目的
保持されたジョブを削除 コンフィデンシャル 保留 復元されなかったジョブ すべて	プリンタのハードディスクから、コンフィデンシャルまたは保留のジョブを削除します。 **メモ**: • 選択した設定は、プリンタに保存されている印刷ジョブにのみ適用されます。ブックマーク、フラッシュドライブに保存されている印刷ジョブ、およびその他の保持されたジョブには適用されません。 • [復元されなかったジョブ]を選択すると、プリンタのハードディスクやメモリから復元できなかった印刷ジョブや保持されたジョブをすべて削除します。
フラッシュメモリをフォーマット はい いいえ	フラッシュメモリをフォーマットします。 **警告!破損の恐れあり**: フラッシュメモリをフォーマット中は、プリンタの電源をオフにしないでください。 **メモ**: • [はい]を選択すると、フラッシュメモリに保存されているデータがすべて削除されます。 • [いいえ]を選択すると、フォーマットは行われません。 • ここでいうフラッシュメモリとは、プリンタに挿入されたフラッシュメモリカードのことを指します。 • フラッシュメモリオプションカードは、読み取りまたは書き込み保護されていてはなりません。 • このメニュー項目は、フラッシュメモリカードが正しく動作しているときにのみ表示されます。
ディスク上のダウンロードしたデータを削除 今すぐ削除 削除しない	プリンタのハードディスクに保存されているダウンロードデータ(保持されたジョブ、バッファされたジョブ、一時退避されたジョブなど)を削除します。 **メモ**: • [今すぐ削除]を選択すると、ダウンロード物を削除するように設定され、削除完了後に元の画面に戻ります。 • タッチスクリーンプリンタモデルでは、[削除しない]を選択すると、プリンタディスプレイが[ユーティリティ]のメインメニューに戻ります。タッチスクリーンプリンタモデル以外の場合、[削除しない]を選択すると、削除完了後に元の画面に戻ります。

使用	目的
16 進トレースの有効化	印刷ジョブで発生した問題の原因を分離できます。 **メモ**: • 16 進トレースを有効にすると、プリンタに送信されたデータはすべて 16 進数とキャラクタ文字で印刷されます。また、制御コードは実行されません。 • 16 進トレースを終了するか無効にするには、プリンタの電源をオフにするか、プリンタをリセットします。
印刷比率の推定 オフ オン	ページ当たりのトナー使用率推定値を出力します。この推定値は、各印刷ジョブの最後に追加ページとして別途印刷されます。 **メモ**: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

XPS メニュー

項目	目的
エラーページ印刷 オフ オン	XML マークアップエラーを含め、エラーに関する情報を含むページを印刷します。 **メモ**: 出荷時標準設定は[オフ]です。

PDF メニュー

項目	目的
用紙にあわせて印刷 はい いいえ	選択した用紙サイズに合わせてページの内容を拡大/縮小します。 **メモ**: 出荷時標準設定は[いいえ]です。
注釈 印刷しない 印刷する	PDF 内の注釈を印刷します。 **メモ**: 出荷時標準設定は[印刷しない]です。

PostScript メニュー

使用	目的
PS エラーを印刷 オン オフ	PostScript のエラー情報を含むページを印刷します。 **メモ**: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
PS スタートアップモード オン オフ	SysStart ファイルを無効にします。 **メモ**: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

使用	目的
フォントの優先順位 常駐 フラッシュ/ディスク	フォントの検索順序を指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[常駐]に設定されています。 • このメニュー項目は、フォーマット済みのフラッシュメモリオプションカード(またはフォーマット済みのハードディスク)がプリンタに実装されており、それらが正常に動作しているときのみ表示されます。 • フラッシュメモリオプションカードまたはハードディスクが、読み取り専用でない(または書き込みプロテクトやパスワードプロテクトされていない)ことを確認してください。 • [ジョブバッファサイズ]は 100% に設定しないでください。

PCL メニュー

使用	目的
フォントソース 常駐 ディスク ダウンロード フラッシュメモリ すべて	[フォント名]メニューで使用されるフォント名を指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[常駐]に設定されています。[常駐]は、RAM にダウンロードされた出荷時の標準フォントを示します。 • [フラッシュ]および[ディスク]設定は、そのオプションのすべての常駐フォントです。 • フラッシュオプションは正しくフォーマットする必要があります。また、読み書き保護、書き込み保護、またはパスワード保護されていてはなりません。 • [ダウンロード]は RAM でダウンロードされたフォントです。 • [すべて]はすべてのフォントで使用できます。
フォント名 Courier 10	指定フォントとフォントが保存されるオプションを示します。 **メモ**: 工場出荷時は Courier 10 に設定されています。Courier 10 はフォント名、フォント ID、およびプリンタの保存場所です。フォントソース略語の R は常駐です。F はフラッシュ、K はディスク、D はダウンロードです。
シンボルセット 10U PC-8 12U PC-850	各フォント名のシンボルセットを指定します。 **メモ**: • 10U PC-8 は米国向けの工場出荷時設定です。12U PC-850 はグローバル向けの工場出荷時設定です。 • シンボルセットは英数字、句読点、および特殊記号の組み合わせです。シンボルセットは、科学的な文章内の数学記号など、異なる言語またはプログラムをサポートします。サポートされたシンボルのみが表示されます。
PCL 設定 ポイントサイズ 1.00-1008.00	調整可能印刷フォントのポイントサイズを変更します。 **メモ**: • 工場出荷時は 12 に設定されています。 • ポイントサイズは文字の高さです。1 ポイントは約 0.014 インチです。 • ポイントは 0.25 刻みで増減できます。

使用	目的
PCL 設定 ピッチ 0.08 ～ 100	調整可能フォントのフォントピッチを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は 10 に設定されています。 • ピッチはインチ当たりの固定スペース文字(cpi)を参照します。 • ピッチは 0.01 cpi 刻みで増減できます。 • 調整不可フォントの場合、ピッチは表示されますが、変更できません。
PCL 設定 用紙の向き 縦長 横長	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[縦長]に設定されています。この設定では、文字や画像はページの短辺と並行に印刷されます。 • [横長]を選択すると、文字や画像はページの長辺と並行に印刷されます。
PCL 設定 1 ページ当たりの行数 1～255	1 ページ当たりの印刷行数を指定します。 **メモ**: • 米国向けの工場出荷時設定は 60 になっています。その他の国の工場出荷時設定は 64 になっています。 • 行間のスペースは、[1 ページ当たりの行数] や [用紙サイズ]、[用紙の向き]の設定に基づいて、プリンタにより設定されます。[1 ページ当たりの行数]を設定する前に、[用紙サイズ] や [用紙の向き]を適切に設定してください。
PCL 設定 A4 サイズの幅 198 mm 203 mm	A4 用紙の印刷設定を行います。 **メモ**: • 工場出荷時は 198 mm に設定されています。 • [203 mm]を選択すると、ピッチが 10 の文字を 1 行当たり 80 文字印刷することができます。
PCL 設定 LF 後自動 CR オン オフ	ラインフィード(LF)制御コマンドの後にキャリッジリターン(CR)制御コマンドを自動実行するかどうかを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
PCL 設定 CR 後自動 LF オン オフ	キャリッジリターン(CR)制御コマンドの後にラインフィード(LF)制御コマンドを自動実行するかどうかを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

使用	目的
トレイ番号変更 多目的フィーダー割り当て オフ なし 0-199 トレイ [x] 割り当て オフ なし 0-199 手差し用紙割り当て オフ なし 0-199 手差し封筒割り当て オフ なし 0-199	プリンタのソフトウェアやプログラムが、トレイやフィーダーに標準とは異なる給紙源を割り当てる場合、それらのソフトウェアやプログラムを使って正しく印刷できるように設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • [なし]では、[給紙源選択] コマンドは無視されます。このオプションは、PCL 5 インタープリターにて選択されている場合のみ表示されます。 • トレイ番号として 0 ～ 199 の番号を割り当てることができます。
トレイ番号変更 出荷時標準設定を表示 MPF 標準設定 = 8 T1 標準設定 = 1 T2 標準設定 = 4 T3 標準設定 = 5 T4 標準設定 = 20 T5 標準設定 = 21 封筒標準設定 = 6 手差し標準設定 = 2 手差封筒標準設定 = 3	トレイやフィーダーの工場出荷時設定を表示します。
トレイ番号変更 標準設定に戻す はい いいえ	トレイやフィーダーの設定を、すべて工場出荷時設定に戻します。

HTML メニュー

使用		目的
フォント名 Albertus MT Antique Olive Apple Chancery Arial MT Avant Garde Bodoni Bookman Chicago Clarendon Cooper Black Copperplate Coronet Courier Eurostile Garamond Geneva Gill Sans Goudy Helvetica Hoefler Text Intl CG Times Intl Courier Intl Univers	Joanna MT Letter Gothic Lubalin Graph Marigold MonaLisa Recut Monaco New CenturySbk New York Optima Oxford Palatino StempelGaramond Taffy 回 TimesNewRoman Univers Zapf Chancery NewSansMTJA NewSansMTCS NewSansMTCT NewSansMTKO	HTML ドキュメントの標準フォントを設定します。 **メモ**: フォントを指定しない HTML ドキュメントには、Times フォントが使用されます。

使用	目的
フォントサイズ 1 ～ 255 pt	HTML ドキュメントの標準フォントサイズを設定します。 **メモ**: • 出荷時の標準設定は[12 pt]です。 • フォントサイズは、1 ポイント単位で増加できます。
拡大縮小 1 ～ 400%	HTML ドキュメントの標準フォントを拡大縮小します。 **メモ**: • 出荷時の標準設定は「100%」です。 • 拡大/縮小率は、1% 単位で増加できます。
用紙の向き 縦長 横長	HTML ドキュメントのページの用紙の向きを設定します。 **メモ**: 工場出荷時は[縦長]に設定されています。
余白 8 ～ 255 mm	HTML ドキュメントのページ余白を設定します。 **メモ**: • 出荷時の標準設定は[19 mm]です。 • 余白は、1 mm 単位で増加できます。

使用	目的
背景 印刷しない 印刷する	HTML ドキュメントの背景を印刷するかどうかを指定します。 **メモ**：出荷時の標準設定は[印刷]です。

イメージメニュー

項目	目的
自動調整 オン オフ	最適な用紙サイズ、拡大/縮小率、用紙の向きを選択します。 **メモ**：出荷時標準設定は[オン]です。この設定は、一部のイメージの拡大/縮小率および用紙の向きの設定を上書きします。
反転 オン オフ	モノクロ 2 階調のイメージを反転します。 **メモ**： • 出荷時標準設定は[オフ]です。 • この設定は、GIF または JPEG イメージには適用されません。
倍率変更 左上隅の固定 最適なフォント選択 中央の固定 高さ/幅の調整 高さの調整 幅の調整	選択した用紙サイズに合わせてイメージを拡大/縮小します。 **メモ**： • 出荷時標準設定は[最適なフォント選択]です。 • [自動調整]を[オン]に設定すると、[倍率変更]は自動的に[最適に調整]に設定されます。
用紙の向き 縦長 横長 縦長反転 横長反転	イメージの印刷方向を設定します。 **メモ**：出荷時標準設定は[縦長]です。

ヘルプメニュー

[ヘルプ]メニューには、一連のヘルプページが用意されています。このヘルプページは、プリンタ内に PDF ファイルとして格納されています。ヘルプメニューには、プリンタの使い方やさまざまな作業に関する情報が用意されています。

プリンタには、英語版、フランス語版、ドイツ語版、スペイン語版が格納されています。その他の翻訳版については、**http://support.lexmark.com** をご覧ください。

メニュー項目	説明
すべてのガイドを印刷	すべてのガイドを印刷します。
印刷品質	印刷品質の問題を解決する方法を説明します。
印刷ガイド	用紙およびその他の特殊用紙のセット方法を説明します。
用紙ガイド	トレイとフィーダーでサポートされている用紙サイズの一覧です。
印刷不良ガイド	印刷不良を解決するための情報を説明します。
メニューマップ	プリンタコントロールパネルメニューと設定の一覧です。
情報ガイド	さらに詳しい情報の入手先に関する情報を提供します。

メニュー項目	説明
接続ガイド	プリンタをローカル接続（USB）またはネットワーク接続する方法を説明します。
移動ガイド	プリンタを安全に移動する手順を説明します。
消耗品ガイド	消耗品を注文するのに必要な部品番号を提供します。

コストの削減と環境の保護

Lexmark は環境の持続可能性に取り組み、環境への影響を減らすように継続的にプリンタを改良しています。環境を考慮して設計し、梱包材を減らしながら、回収およびリサイクルプログラムを実施しています。詳細については、次を参照してください。

- 通知事項の章
- 環境維持に関する Lexmark の Web サイト(**www.lexmark.com/environment**)
- Lexmark のリサイクルプログラム(**www.lexmark.com/recycle**)

特定のプリンタ設定またはタスクを選択することで、プリンタの影響をさらに抑えることができる場合があります。本章では、環境への利点を大きくする可能性のある設定およびタスクについて概要を説明します。

用紙とトナーの節約

研究報告が示すように、プリンタの二酸化炭素排出量の 80% は、印刷で使用される用紙に由来しています。再生紙を使用するとともに、以下で推奨している用紙の両面に印刷する方法や 1 枚の用紙に複数ページを印刷する方法を利用することで、二酸化炭素排出量を大幅に削減できます。

プリンタ設定で簡単に用紙や消費電力を節約する方法の詳細については、次を参照してください。

- 80 ページの「エコモードを使用する」(タッチスクリーンモデル以外のプリンタ)
- 128 ページの「エコモードを使用する」 および 176 ページの「エコモードを使用する」(タッチスクリーンモデル以外のプリンタ)

再生紙を使用する

Lexmark は環境問題意識を持つ企業として、レーザープリンタ向けに特別に生産された事務用再生紙の使用を推奨しています。お使いのプリンタで使用できる再生紙に関する詳細は、186 ページの「再生紙やその他の事務用紙を使用する」 をご覧ください。

消耗品を節約する

用紙の両面に印刷

お使いのプリンタ機種が両面印刷に対応している場合、[印刷]ダイアログボックスまたは Lexmark Toolbar から[**両面印刷**]を選択することによって、両面印刷にするかどうかを制御できます。

1 枚の用紙上での複数ページ印刷

印刷ダイアログ画面の[複数ページ印刷](N アップ)セクションから設定を選択することによって、1 枚の用紙の片面に、最大で 16 ページの連続したドキュメントを印刷できます。

最初の印刷物を確認

複数部のドキュメントを印刷またはコピーする前に、以下を確認します。

- 印刷ダイアログまたは Lexmark Toolbar でプレビュー機能を選択すると、印刷前にドキュメントがどのように印刷されるかを確認できます。
- ドキュメントの 1 部を印刷し、内容と形式に間違いがないかどうかを確認します。

紙づまりを防ぐ

紙づまりを防ぐには、正しい種類とサイズの用紙をセットします。（⇒ 264 ページの「紙づまりを防止する」）

リサイクル

Lexmark は、リサイクルを目的とする回収プログラムや環境関連の先進的な取り組みを進めています。詳細については、次を参照してください。

- 通知事項の章
- 環境維持に関する Lexmark の Web サイト（**www.lexmark.com/environment**）
- Lexmark のリサイクルプログラム（**www.lexmark.com/recycle**）

Lexmark 製品をリサイクルする

リサイクルを目的として Lexmark 製品を返却するには、以下の手順に従ってください

1. **www.lexmark.com/recycle** にアクセスします。
2. リサイクル製品の種類を見つけて、お住まいの国または地域をリストから選択します。
3. 画面の指示に従います。

メモ: Lexmark の回収プログラムの対象に含まれていないプリンタの消耗品やハードウェアは、お客様の最寄りのリサイクルセンターでリサイクルできる場合があります。最寄りのリサイクルセンターに問い合わせて、受け入れ可能な品目を確認してください。

Lexmark 製品の梱包材をリサイクルする

Lexmark は梱包材を最小限に抑えるよう絶えず努力しています。より少ない梱包材により、Lexmark プリンタは最も効率的で、かつ環境に配慮した方法で輸送され、梱包材の廃棄量の削減に貢献しています。これらの努力は、温室効果ガスのより少ない排出、省エネルギー、天然資源の節約をもたらします。

Lexmark のダンボール箱は、再生利用する施設がある地域ではすべてリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark の梱包材に使用されている発泡スチロールは、再生利用する施設がある地域ではリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark にカートリッジを返却する際には、配達時に梱包されていたダンボール箱を再利用できます。Lexmark はダンボール箱をリサイクルします。

再利用やリサイクルを目的として Lexmark カートリッジを返却する

Lexmark カートリッジ回収プログラムでは、再利用やリサイクルを目的として、お客様が Lexmark に使用済みカートリッジを返却するプロセスを簡素化して無料化することで、年間に数百万個ものカートリッジが廃棄されることなく転用されています。Lexmark に返却された使用済みカートリッジは必ずリサイクル用に再利用されるか、別の製品に転用されます。カートリッジの返却に使用されたダンボール箱もリサイクルされます。

再利用またはリサイクルを目的として Lexmark カートリッジを返却するには、プリンタまたはカートリッジに同梱されている説明書に従い、料金元払いの発送用ラベルを使用してください。また、以下の方法もあります。

1 **www.lexmark.com/recycle** にアクセスします。
2 [トナーカートリッジ] セクションから、お住まいの国または地域を選択します。
3 画面の指示に従います。

プリンタのメンテナンス

警告！破損の恐れあり: 最適なプリンタのパフォーマンスを維持できない場合や、部品や消耗品を交換できない場合は、プリンタの損傷が生じるおそれがあります。

消耗品を注文する

米国で部品および消耗品を注文するには、お住まいの地域の Lexmark 認定消耗品販売店について、1-800-539-6275 までお電話でお問い合わせください。その他の国または地域の場合、Lexmark の Web サイト（**www.lexmark.com**）にアクセスするか、プリンタの販売店にお問い合わせください。

Lexmark の純正部品と消耗品を使用する

Lexmark プリンタは純正の Lexmark 消耗品と部品を使用したときに最高の効果を発揮するように設計されています。他社の消耗品または部品を使用すると、プリンタおよびイメージングコンポーネントの性能、信頼性、寿命に影響するおそれがあります。他社の消耗品や部品を使用すると、保証範囲に影響する可能性があります。他社の消耗品や部品を使用したことに起因する損傷には、保証が適用されません。すべての寿命インジケータは、Lexmark 消耗品と部品に対して機能するように設計されていますが、他社の消耗品や部品を使用した場合は予期しない結果が生じる可能性があります。意図された耐用期間後もイメージングコンポーネントを使用し続けると、Lexmark プリンタまたは関連するコンポーネントに損傷を引き起こすおそれがあります。

残りのインクで印刷できるおよそのページ数

残りのインクで印刷できるおよそのページ数は、プリンタの最新の印刷履歴に基づいて計算されます。その正確性は、実際のドキュメントの内容、印刷品質の設定、およびその他のプリンタ設定など、多数の要素によって大きく変わります。

残りのインクで印刷できるおよそのページ数は、実際のインク消費量がこれまでの消費量よりも多い場合に少なくなることがあります。この推定値に基づいて消耗品を購入または交換する前に、正確性が変動することを考慮してください。プリンタで十分な印刷履歴が取得されるまでは、国際標準化機構* のテスト方法およびページ内容に基づいて消耗品の消費量を予測します。

* ブラックカートリッジで連続印刷した場合の平均値です。公表値は ISO/IEC 19752 に準拠しています。

トナーカートリッジを注文する

メモ:

- 推定カートリッジ出力は、ISO/IEC 19752 規格に基づいています。
- 極端に低い印刷比率で長時間印刷すると、実際の印刷数に悪影響を与える可能性があります。

項目	回収プログラムカートリッジ
米国およびカナダ	
トナーカートリッジ	521
高出力トナーカートリッジ	521H
* このトナーカートリッジは、MS811n、MS811dn、MS812dn、および MS812de プリンタモデルでのみサポートされています。各地域の国情報については、**www.lexmark.com/regions** をご覧ください。	

項目	回収プログラムカートリッジ
超高出力トナーカートリッジ	521X*
欧州連合、欧州経済地域、およびスイス	
トナーカートリッジ	522
高出力トナーカートリッジ	522H
超高出力トナーカートリッジ	522X*
アジア太平洋地域(オーストラリアおよびニュージーランドを含む)	
トナーカートリッジ	523
高出力トナーカートリッジ	523H
超高出力トナーカートリッジ	523X*
ラテンアメリカ(プエルトリコおよびメキシコを含む)	
トナーカートリッジ	524
高出力トナーカートリッジ	524H
超高出力トナーカートリッジ	524X*
アフリカ、中東、中欧、東欧、および独立国家共同体	
トナーカートリッジ	525
高出力トナーカートリッジ	525H
超高出力トナーカートリッジ	525X*
* このトナーカートリッジは、MS811n、MS811dn、MS812dn、および MS812de プリンタモデルでのみサポートされています。 各地域の国情報については、www.lexmark.com/regions をご覧ください。	

項目	標準カートリッジ
グローバル	
高出力トナーカートリッジ	520HA[1]
超高出力トナーカートリッジ	520XA[2]
[1] このカートリッジは MS810n および MS810dn プリンタモデルでのみサポートされています。 [2] このカートリッジは、MS811n、MS811dn、MS812dn、および MS812de プリンタモデルでのみサポートされています。	

イメージングユニットを注文する

長期間、印刷量がきわめて低い場合、トナーが消耗する前に、イメージングユニットの部品が劣化する可能性があります。

イメージングユニットの交換の詳細については、同梱されている手順シートを参照してください。

部品名	Lexmark 回収プログラム	標準
イメージングユニット	520Z	520ZA

ステープルカートリッジを注文する

部品名	部品番号
ステープルカートリッジ	25A0013

ローラーキットを注文する

ローラーキットの交換の詳細については、同梱されている手順シートを参照してください。

Lexmark ローラーキットとパーツ番号

タイプ	部品番号
プリンタエンジンローラーメンテナンスキット	40X7706

保守キットを注文する

サポートされているフューザータイプを確認するには、フューザーのラベルを調べます。次のいずれかを実行します。

- トナーカートリッジとイメージングユニットを取り外します。フューザーの正面に 2 桁のフューザータイプコード（00 や 01 など）が記載されています。

  警告！破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。
- プリンタの背面ドアを下に引きます。フューザーの背面に 2 桁のフューザータイプコード（00 や 01 など）が記載されています。

メモ:

- 特定のタイプの用紙を使用するには、保守キットをより頻繁に交換しなければならない場合があります。
- セパレーターローラー、フューザー、ピックローラーアセンブリ、および転送ローラーはすべて保守キットに含まれ、必要に応じて個別に注文および交換できます。
- 保守キットの交換の詳細については、同梱されている手順シートを参照してください。

MS810、MS811、および MS812 の Lexmark 回収プログラムフューザー保守キットおよび部品番号

フューザー保守キットのタイプ	部品番号
タイプ 00	40X8420
タイプ 01	40X8421
タイプ 02	40X8422
タイプ 03	40X8423
タイプ 04	40X8424

MS810、MS811、および MS812 の Lexmark 標準フューザー保守キットおよび部品番号

フューザー保守キットのタイプ	部品番号
タイプ 05	40X8425
タイプ 06	40X8426
タイプ 07	40X8427

フューザー保守キットのタイプ	部品番号
タイプ 08	40X8428
タイプ 09	40X8429

消耗品の保管

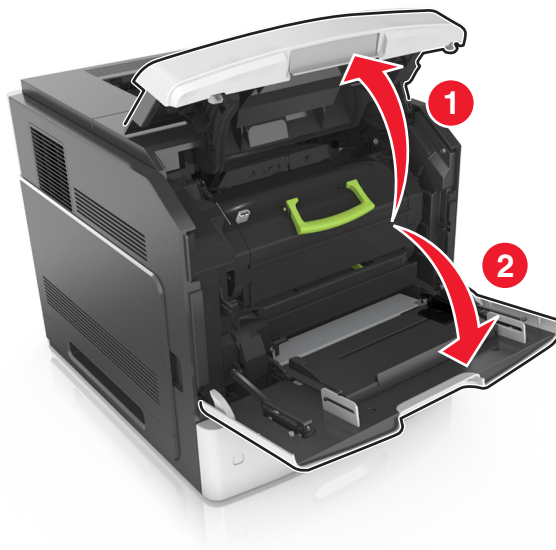
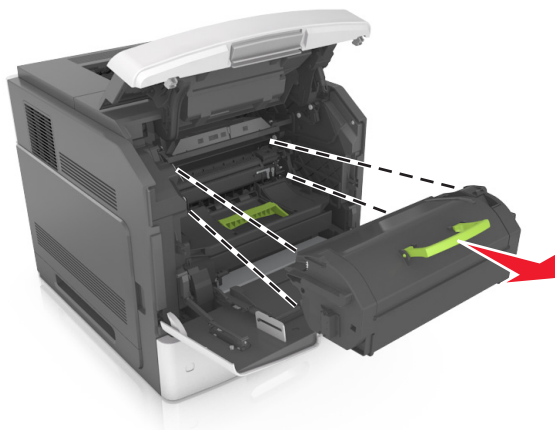
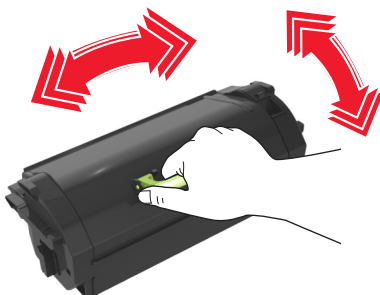
プリンタの消耗品は、清潔で涼しい場所に保管する必要があります。また、使用するまでは梱包から出さずに正しい面を上にして保管してください。

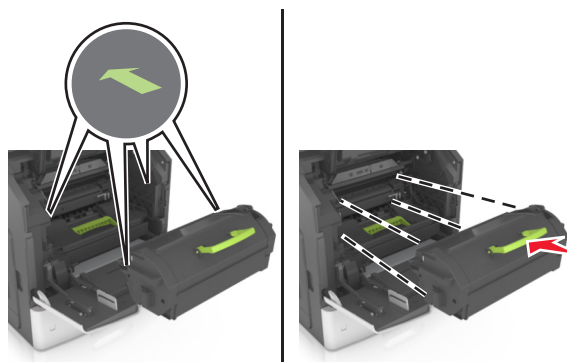
以下の環境は避けてください。

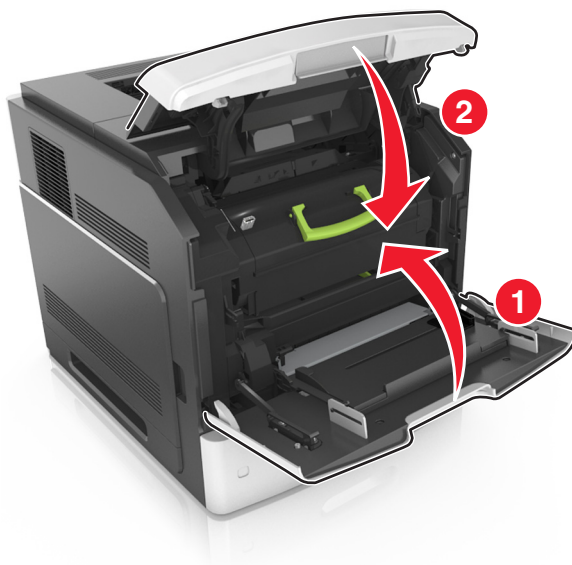
- 直射日光の当たる場所
- 気温が 35℃(95°F)以上の場所
- 湿度が 80% 以上の場所
- 潮風の当たる場所
- 有害ガスが当たる場所
- ほこりの多い場所

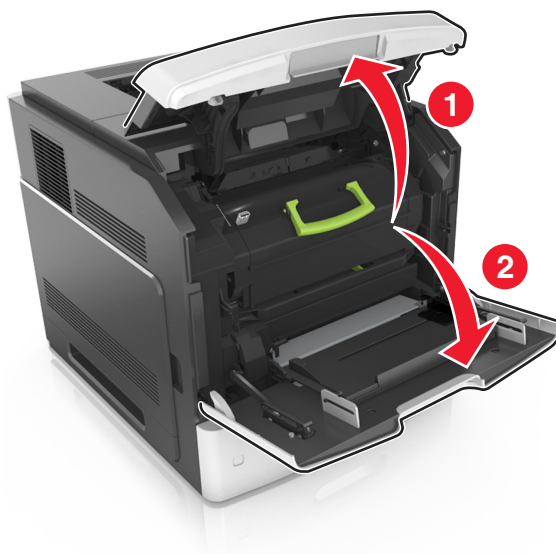
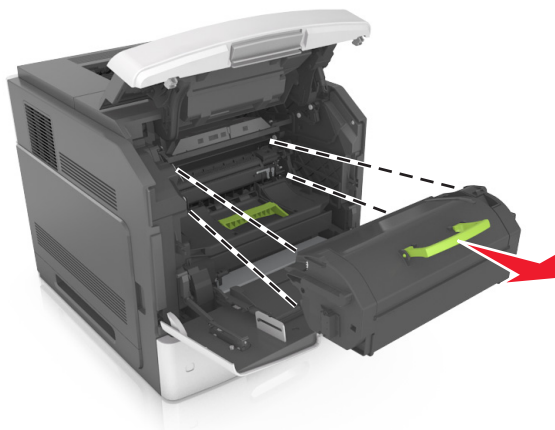
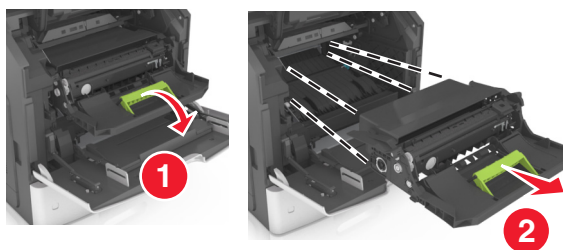
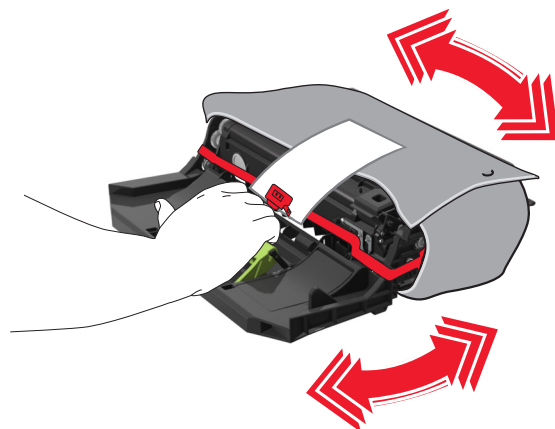
消耗品を交換する

トナーカートリッジの交換

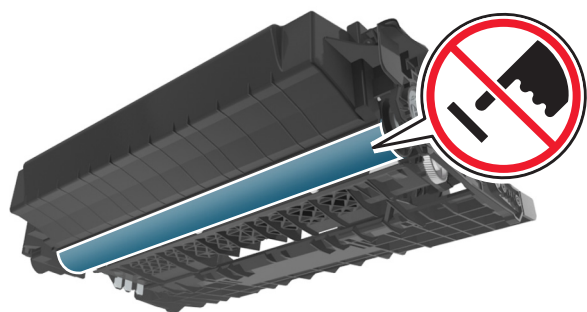
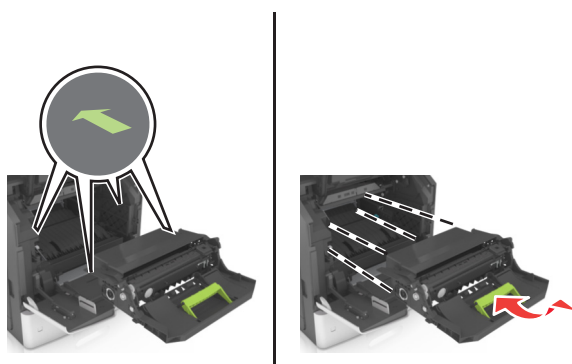
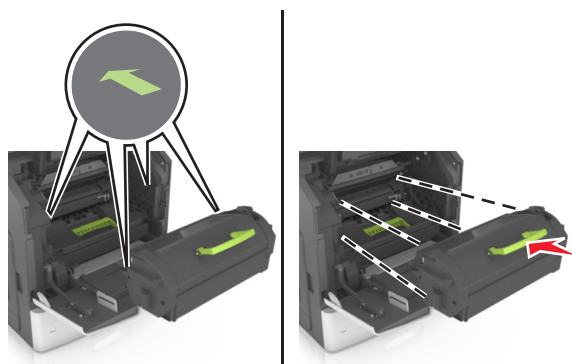
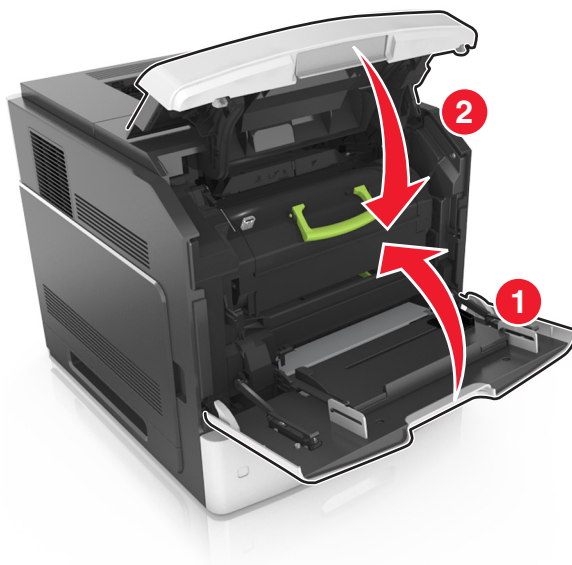
1 正面カバーを持ち上げてから、多目的フィーダードアを下に引きます。

2 ハンドルを使用して、プリンタからカートリッジを引き出します。

3 新しいトナーカートリッジを開梱し、梱包材を取り除き、カートリッジを振ってトナーを再度分散させます。

4 カートリッジの側面のレールをプリンタ内部の側面のレールにある矢印に合わせ、トナーカートリッジをプリンタに挿入します。

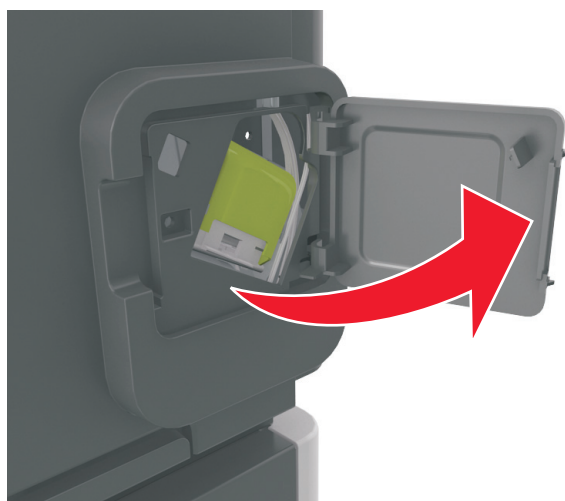
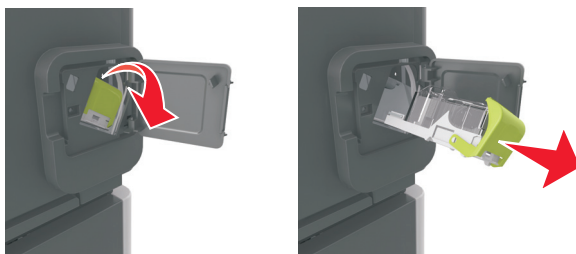
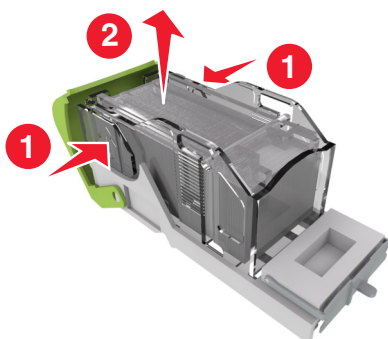
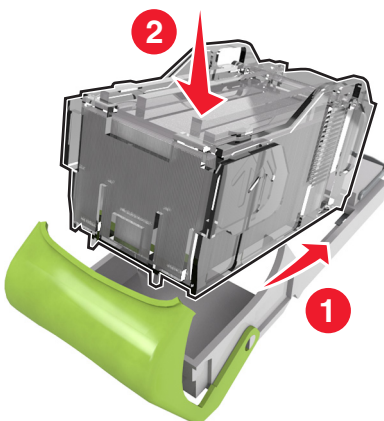
メモ: カートリッジが完全に押し込まれるようにします。

警告！破損の恐れあり: トナーカートリッジを交換するときには、イメージングユニットが長時間直射日光にさらされないようにしてください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

5 多目的フィーダードアと正面カバーを閉じます。

イメージングユニットの交換

1 正面カバーを持ち上げてから、多目的フィーダードアを下に引きます。

2 ハンドルを使用して、プリンタからトナーカートリッジを引き出します。

3 緑色のハンドルを持ち上げ、イメージングユニットをプリンタから引き出します。

4 新しいイメージングユニットを開梱し、振ります。

5 すべての梱包材をイメージングユニットから取り外します。

警告!破損の恐れあり: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

警告!破損の恐れあり: 感光体ドラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

6 イメージングユニットの側面のレールの矢印をプリンタ内部の側面のレールにある矢印に合わせ、イメージングユニットをプリンタに挿入します。

7 カートリッジの側面のレールをプリンタ内部の側面のレールにある矢印に合わせ、トナーカートリッジをプリンタに挿入します。

8 多目的フィーダードアと正面カバーを閉じます。

ステープルカートリッジを交換する

1 ステープルドアを開きます。

2 ステープルカートリッジホルダーのラッチを下に引き、ホルダーをフィニッシャーから引きます。

3 指で空のステープルケースの側面をつまみ、カートリッジからステープルケースを取り出します。

4 新しいステープルケースの正面をステープルカートリッジに挿入し、カートリッジの背面に押します。

5 ステープルカートリッジが所定の位置でカチッと音がするまで、フィニッシャーに押し込みます。

6 ステープルドアを閉じます。

プリンタ部品の清掃

プリンタを清掃する

メモ: この作業は場合によって数か月ごとに実施する必要があります。

警告！破損の恐れあり: 不適切な取り扱いによるプリンタへの損傷は保証の対象外です。

1 プリンタの電源をオフにし、電源コードをコンセントから抜いたことを確認します。

危険！感電の恐れあり: 感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。

2 標準排紙トレイと多目的フィーダーから用紙を取り除きます。

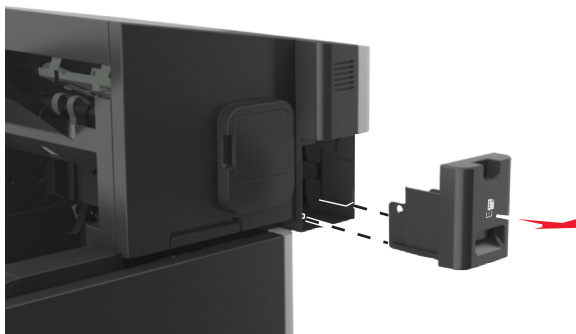
3 柔らかいブラシまたは掃除機を使用して、プリンタの周囲のほこり、糸くず、紙片を除去します。

4 清潔で糸くずの出ない布を水で湿らせ、プリンタの表面を拭きます。

警告！破損の恐れあり: 家庭用の洗剤や溶剤を使わないでください。プリンタの外装に傷が付くことがあります。

5 新しい印刷ジョブを送信する前に、プリンタのすべての部分が乾いていることを確認してください。

ホールパンチボックスを空にする

1 ホールパンチボックスを引きます。

2 コンテナを空にします。

3 空のホールパンチボックスが所定の位置でカチッと音がするまで、フィニッシャーに戻します。

プリンタを移動する

危険!ケガの恐れあり: プリンタの重量は 18 kg(40 ポンド)以上あるため、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。

プリンタを移動する前に

危険!ケガの恐れあり: プリンタを移動する前に、ケガやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
- プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
- 2 台以上のオプションのフィニッシャーが取り付けられている場合、フィニッシャーを個別にプリンタから取り外します。

  メモ:

  - 必ず最上位のフィニッシャーを最初に取り外します。
  - フィニッシャーを取り外すには、フィニッシャーの両側を持ち、ラッチを引き上げてフィニッシャーのロックを解除します。

- プリンタにキャスターベースがなく、オプションのトレイで構成されている場合は、トレイを取り外します。

  メモ: オプショントレイの右側のラッチを、カチッと音がするまで、トレイの正面に向かってスライドします。

- プリンタの両側にある握りを使用してプリンタを持ち上げます。
- 下に設定するときにプリンタの下に指が入らないようにしてください。
- プリンタに問題がないことを確認する
- 製品に同梱されている電源コードまたはメーカー承認の代替品だけを使用してください。

警告!破損の恐れあり: 不適切な移動により生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

プリンタを別の場所に移動する

プリンタやハードウェアオプションを別の場所に安全に移動するため、次の点に注意してください。

- プリンタの移動には、プリンタの底がはみ出さない大きさの台車を使用してください。
- ハードウェアオプションの移動に台車を使用する場合は、ハードウェアオプション全体を載せられる台車を使用してください。
- プリンタは直立状態に保ってください。
- 急激な動きは避けてください。

プリンタの輸送

プリンタを輸送する場合は、元の梱包材を使用するか、販売店に連絡して移動用キットをお求めください。

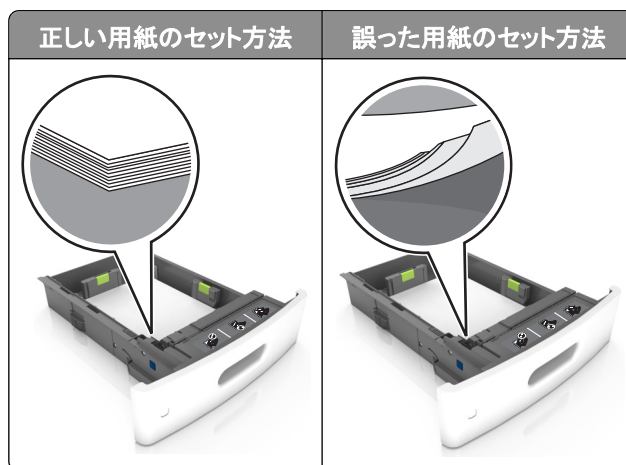
紙詰まりを取り除く

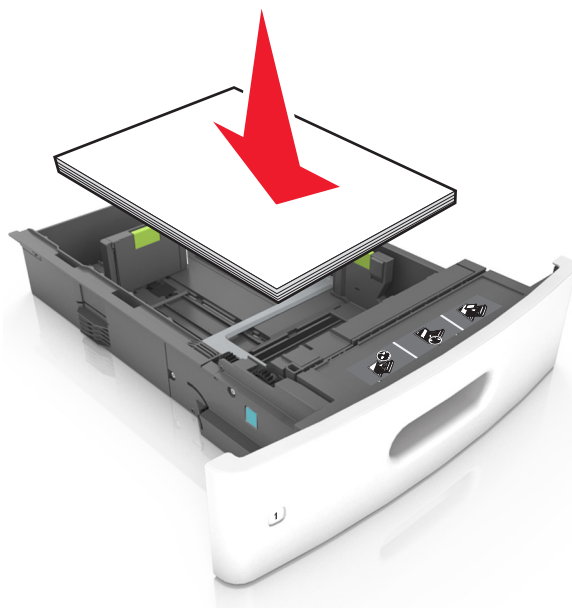
注意して用紙および特殊用紙を選択し、正しくセットすることで、紙詰まりを防止できます。詳細については、264 ページの「紙づまりを防止する」 を参照してください。紙づまりが発生した場合、本章で概説する手順に従ってください。

メモ: デフォルトでは、[紙詰まり回復]が[オン]に設定されています。この設定では、印刷ジョブを保留するのに必要なメモリが他の印刷ジョブで必要とならない場合に限り、紙づまりが発生したページが再印刷されます。

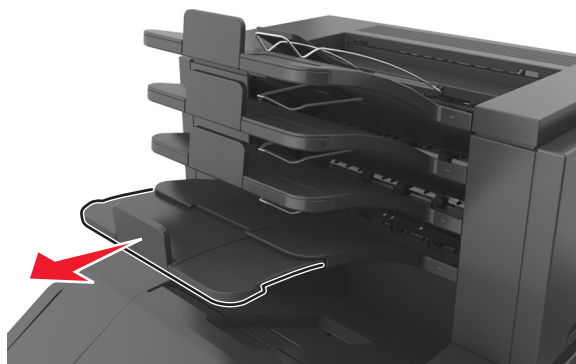
紙づまりを防止する

用紙を正しくセットする

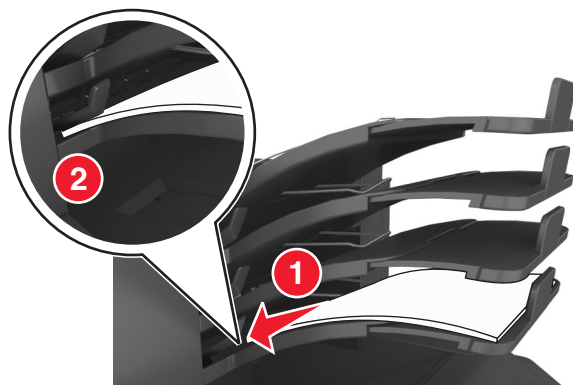
- 用紙がトレイに平らにセットされていることを確認する

- 印刷中はトレイを取り外さない。
- 印刷中はトレイに用紙をセットしない。用紙のセットは印刷前に行うか、用紙のセットを促すプロンプトが表示されるまで待つ。
- 過度に多い量の用紙をセットしない。重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにする。

- 用紙をトレイにスライドしない。図のように用紙をセットする。

- トレイまたは多目的フィーダのガイドが正しい位置にあり、用紙や封筒をきつく挟みすぎていないことを確認する。
- 用紙をセットしたらトレイをしっかりと押し込む。
- ステープルフィニッシャーとともに使用するための穴あき用紙をセットしている場合は、用紙の長辺の穴がトレイの右側にあることを確認する。詳細については、『ユーザーガイド』の「用紙と特殊用紙をセットする」セクションを参照してください。

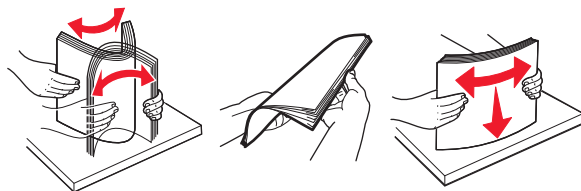
用紙がオプションメールボックスの排紙トレイに正しく入るようにする

- 用紙サイズインジケータが使用する用紙のサイズと一致するように、排紙トレイの拡張ガイドを確実に調整する。

メモ:

- 排紙トレイの拡張ガイドが印刷する用紙のサイズよりも短い場合は、メールボックスの排紙トレイで紙詰まりが発生します。例えば、リーガルサイズの用紙に印刷し、排紙トレイの拡張ガイドがレターサイズに設定されている場合、紙詰まりが発生します。
- 排紙トレイの拡張ガイドが印刷する用紙のサイズよりも長い場合は、両辺が不均一になり、用紙が正しく積み上げられません。例えば、レターサイズの用紙に印刷し、排紙トレイの拡張ガイドがリーガルサイズに設定されている場合、用紙が正しく積み上げられません。

- 用紙をメールボックスの排紙トレイに戻す必要がある場合は、排紙トレイのアームの下に用紙を挿入してから、用紙を奥まで押し込みます。

メモ: 用紙が排紙トレイのアームの下にない場合、排紙トレイが満杯になり、紙詰まりが発生します。

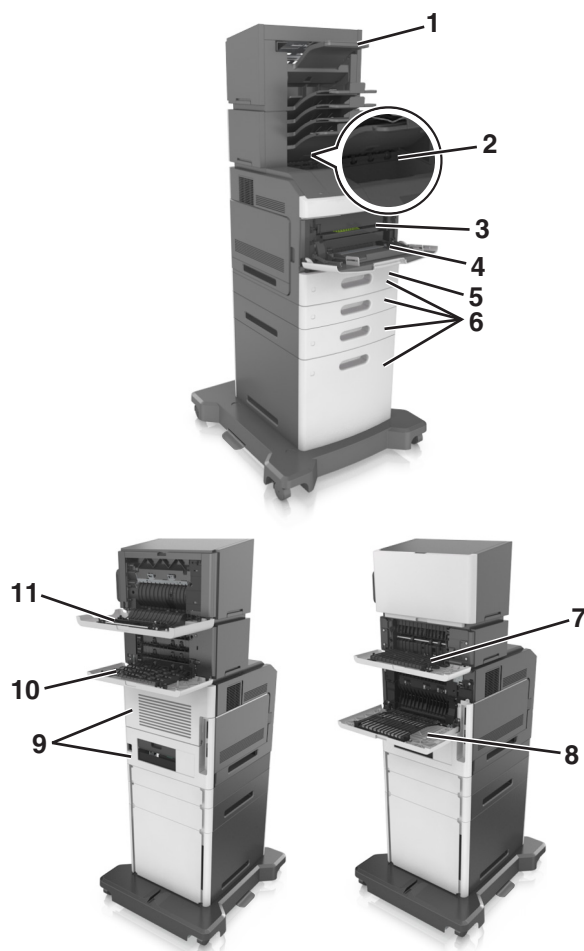
推奨用紙を使用する

- 推奨用紙または特殊用紙のみを使用する
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙、丸まっている用紙をセットしない。
- 用紙または特殊用紙をほぐしてさばき、そろえてからセットする。

- 手で切った、またはちぎった用紙は使用しない。
- 用紙のサイズ、重さ、タイプが異なる用紙を混在させてセットしない。
- コンピュータまたはプリンタコントロールパネルで、用紙のサイズおよびタイプが適切に設定されていることを確認する。
- 用紙はメーカーの推奨事項に従い保管する。

紙づまりメッセージと場所を理解する

紙づまりが発生すると、プリンタのディスプレイに、紙づまりが発生した場所を示すメッセージと紙づまりを取り除く手順が表示されます。ディスプレイに示されたドア、カバー、およびトレイを開き、紙づまりを取り除きます。

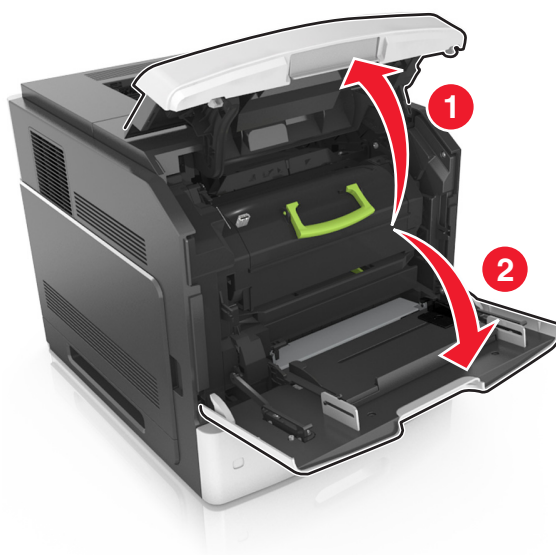
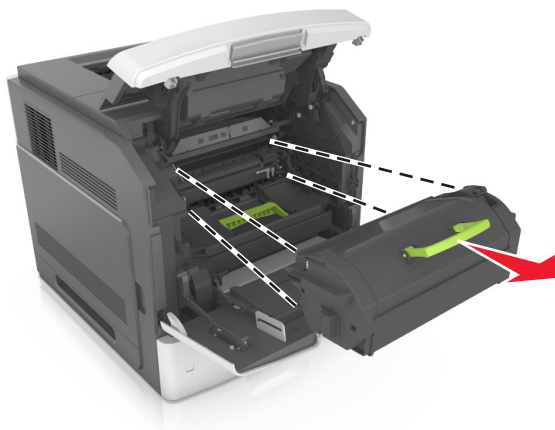
メモ:

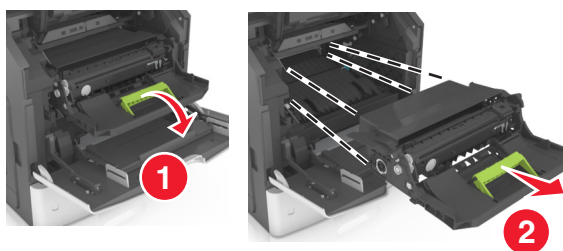
- [紙づまりアシスト]が[オン]に設定されている場合、ディスプレイには[**ページを廃棄中**]が表示されます。紙詰まりのページが取り除かれた後、プリンタは自動的に空白ページまたは一部分のみ印刷されているページを標準排紙トレイに排出します。空白ページがあるかどうか、印刷済み出力用紙を確認します。
- [紙づまり回復]が[オン]または[自動]に設定されている場合、プリンタは紙づまりが発生したページを再印刷します。ただし、適切なプリンタメモリがある場合に、[自動]によって紙詰まりが発生したページを再印刷します。

	紙づまりの場所	プリンタメッセージ	対処
1	ステープルフィニッシャー	[x] ページ紙詰まり、用紙を取り除き、ステープラードアを開いてください。用紙は排紙トレイに置いたままにしてください。[455–457]	ステープラー排紙トレイから用紙を取り除き、ステープラードアを開いてから、ステープルカートリッジを取り外し、詰まったステープルを取り除きます。
2	標準排紙トレイ	[x] ページ紙詰まり、標準排紙トレイから詰まった用紙を取り除いてください。[203]	標準排紙トレイから詰まった用紙を取り除きます。
3	プリンタ内部	[x] ページ紙詰まり、正面カバーを持ち上げ、カートリッジを取り外してください。[200–201]	正面カバーと多目的フィーダーを開いてから、トナーカートリッジとイメージングユニットを取り外し、詰まった用紙を取り除きます。
4	多目的フィーダー	[x] ページ紙詰まり、手差しフィーダーから用紙を取り除いてください。[250]	すべての用紙を多目的フィーダーから取り外し、詰まった用紙を取り除きます。
5	両面印刷エリア	[x]-紙づまり、トレイ 1 を取り外し、両面印刷エリアから用紙を取り除いてください [235–239]	トレイ 1 を完全に引き出してから、正面の両面印刷フラップ面を下に押し、詰まった用紙を取り除きます。
6	トレイ	[x] ページ紙詰まり、トレイ [x] を開いてください。[24x]	指示されたトレイを引き出し、詰まっている用紙を取り除きます。
7	出力エクスパンダ	[x] ページ紙詰まり、用紙を取り除き、エクスパンダ背面ドアを開いてください。用紙は排紙トレイに置いたままにしてください。[4y.xx]	出力エクスパンダの背面ドアを開き、詰まっている用紙を取り除きます。

	紙づまりの場所	プリンタメッセージ	対処
8	上部背面ドア	[x] ページ紙詰まり、上部背面ドアを開いてください。[202]	プリンタの背面ドアを開き、詰まっている用紙を取り除きます。
9	上部ドアおよび両面印刷エリアの背面	[x] ページ紙詰まり、上部および下部背面ドアを開いてください。[231–234]	プリンタの背面ドアと両面印刷エリアの背面を開き、詰まっている用紙を取り除きます。
10	メールボックス	[x] ページ紙詰まり、用紙を取り除き、メールボックス背面ドアを開いてください。用紙は排紙トレイに置いたままにしてください。[43y.xx]	メールボックスの背面ドアを開き、詰まっている用紙を取り除きます。
11	ステープルフィニッシャーの背面ドア	[x] ページ紙詰まり、用紙を取り除き、フィニッシャー背面ドアを開いてください。用紙は排紙トレイに置いたままにしてください。[451]	ステープラードアフィニッシャーの背面ドアを開き、詰まっている用紙を取り除きます。

[x]‑紙づまり、前面カバーを持ち上げ、カートリッジを取り外します。[200–201]

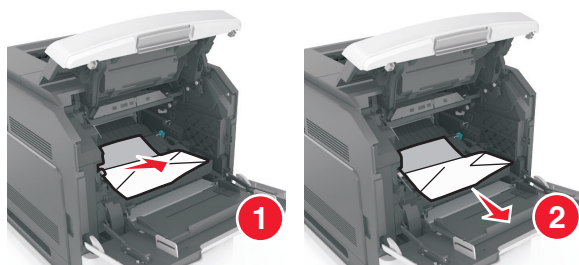
危険！表面は高温です: プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

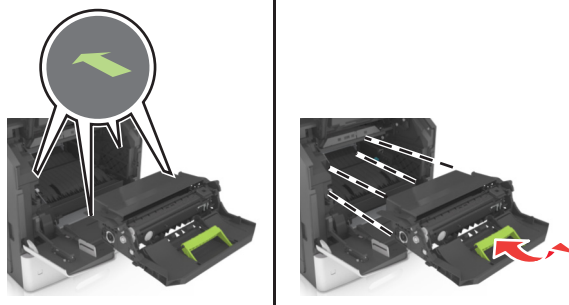
1 前面カバーを持ち上げ、多目的フィーダーのドアを引き下げます。

2 緑色のハンドルを持ち上げ、トナーカートリッジをプリンタから引き出します。

3 カートリッジを脇に置きます。

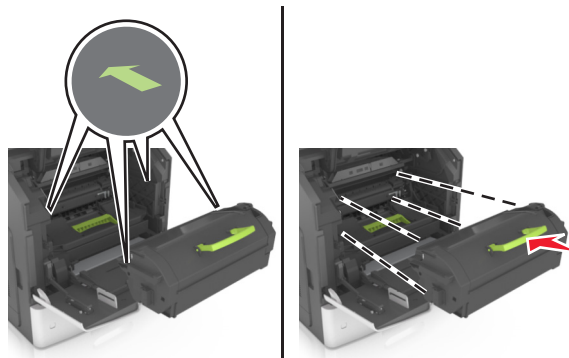
4 緑色のハンドルを持ち上げ、イメージングユニットをプリンタから引き出します。

5 イメージングユニットを平らで滑らかな場所に置きます。

警告!破損の恐れあり: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。

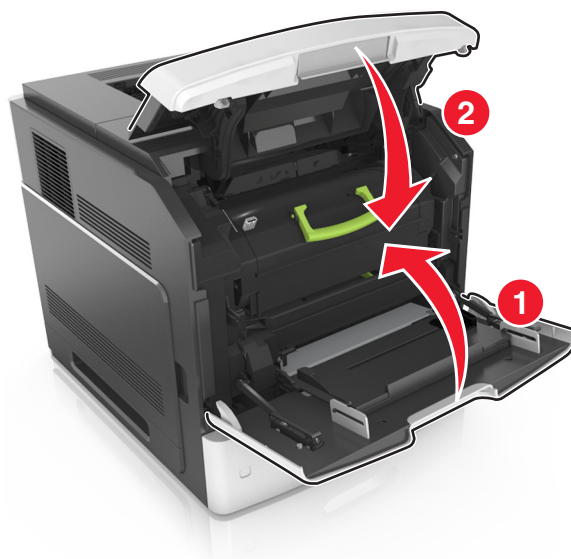
6 つまった用紙をゆっくりと右に引いてから、プリンタから取り除きます。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。

警告!破損の恐れあり: つまった用紙に付いているトナーにより、衣服が汚れることがあります。

7 イメージングユニットを取り付けます。

メモ: プリンタの脇に示されている矢印をガイドとして使用します。

8 カートリッジをプリンタにセットし、緑色のハンドルを押して元に戻します。

メモ:

- トナーカートリッジのガイドの矢印とプリンタの矢印を合わせます。
- カートリッジが完全に押し込まれていることを確認します。

9 多目的フィーダーのドアと前面カバーを閉じます。

10 メッセージを消去し、印刷を続行するには、以下のいずれかを実行します。

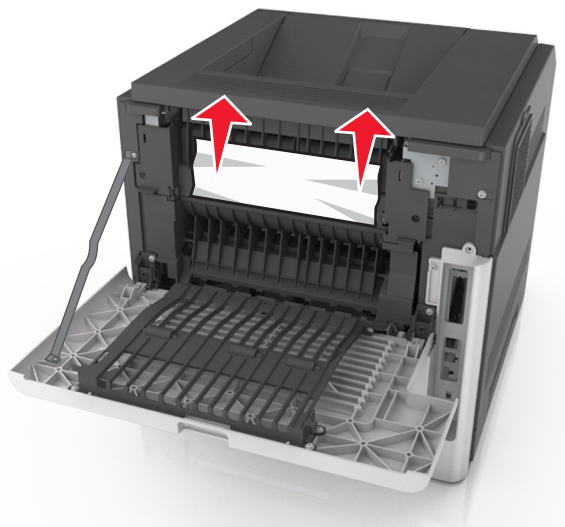
- タッチスクリーンのプリンタ機種の場合は、 または[**終了**]をタッチします。
- タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、[**次へ**] > OK > [**つまっているものを取り除き、[OK]を押します**] > OK の順に選択します。

[x]-紙づまり、上部の背面ドアを開きます。[202]

危険！表面は高温です: プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

1 背面ドアを引き下げます。

2 つまった用紙の両サイドをしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。

3 背面ドアを閉じます。

4 メッセージを消去し、印刷を続行するには、以下のいずれかを実行します。

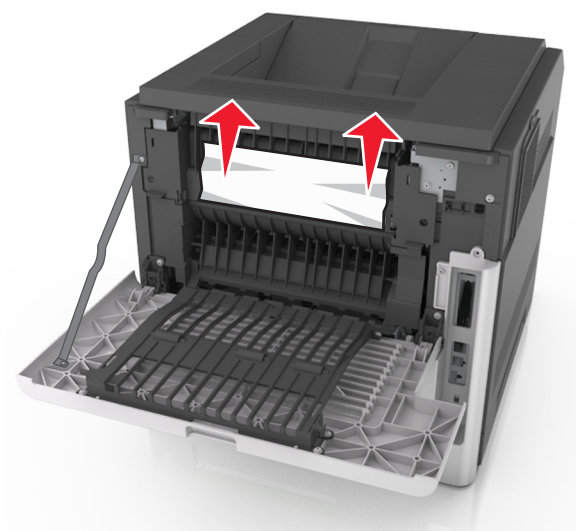
- タッチスクリーンのプリンタ機種の場合は、 または[**終了**]をタッチします。
- タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、[**次へ**] > OK > [**つまっているものを取り除き、[OK]を押します**] > OK の順に選択します。

[x]‑紙づまり、上部および下部の背面ドアを開きます。[231–234]

危険！表面は高温です: プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

1 背面ドアを引き下げます。

2 つまった用紙の両サイドをしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。

3 背面ドアを閉じます。

4 標準トレイの背面を押します。

5 両面印刷ユニット背面の垂れ蓋を押し下げ、つまった用紙をしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。

6 標準トレイをセットします。

7 メッセージを消去し、印刷を続行するには、以下のいずれかを実行します。

- タッチスクリーンのプリンタ機種の場合は、 または[**終了**]をタッチします。
- タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、[**次へ**] > OK > [**つまっているものを取り除き、[OK]を押します**] > OK の順に選択します。

[x]-紙づまり、標準排紙トレイのつまりを取り除きます。[203]

1 つまった用紙の両サイドをしっかり持って、ゆっくり引き出します。

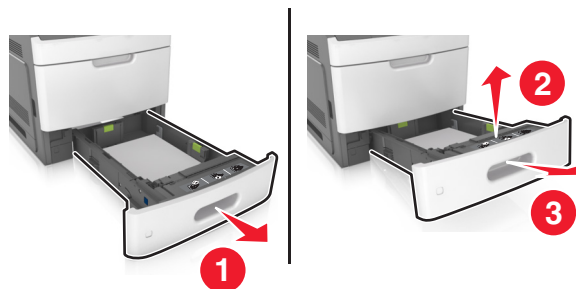
メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。

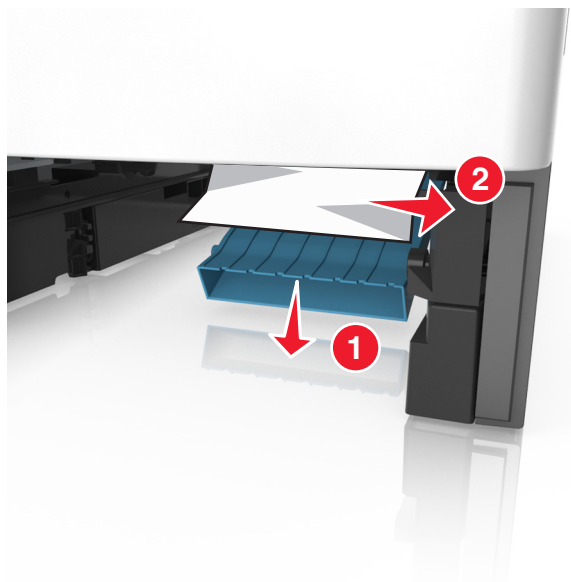
2 メッセージを消去し、印刷を続行するには、以下のいずれかを実行します。

- タッチスクリーンのプリンタ機種の場合は、 または[**終了**]をタッチします。
- タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、[**次へ**] > OK > [**つまっているものを取り除き、[OK]を押します**] > OK の順に選択します。

[x]‑紙づまり、トレイ 1 を取り外し、両面印刷ユニットのつまりを除去します。[235–239]

1 トレイを完全に引き出します。

メモ: トレイを少し引き上げて引き出します。

2 両面印刷ユニット前面の垂れ蓋を押し下げ、つまった用紙をしっかり持ってゆっくり右に引いてプリンタから取り除きます。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。

3 トレイを挿入します。

4 メッセージを消去し、印刷を続行するには、以下のいずれかを実行します。

- タッチスクリーンのプリンタ機種の場合は、 または[**終了**]をタッチします。
- タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、[**次へ**] > OK > [**つまっているものを取り除き、[OK]を押します**] > OK の順に選択します。

[x]‑紙づまり、トレイ[x]を開きます。[24x]

1 プリンタのディスプレイに表示されているトレイを確認し、そのトレイを引き出します。

2 つまった用紙の両サイドをしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。

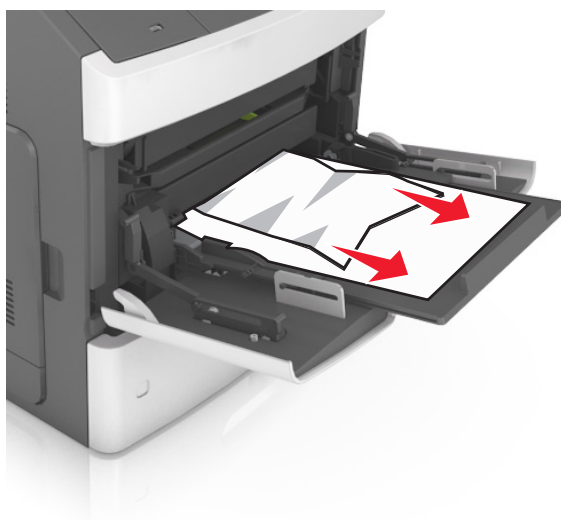
3 トレイを挿入します。

4 メッセージを消去し、印刷を続行するには、以下のいずれかを実行します。

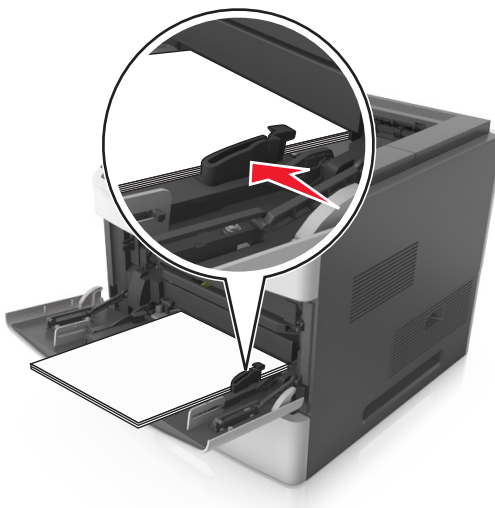
- タッチスクリーンのプリンタ機種の場合は、✓ または[**終了**]をタッチします。
- タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、[**次へ**] > OK > [**つまっているものを取り除き、[OK]を押します**] > OK の順に選択します。

[x]-紙づまり、手差しフィーダーのつまりを取り除きます。[250]

1 多目的フィーダーで、つまった用紙の両側をしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。

2 用紙を上下にまげてほぐします。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端を揃えます。

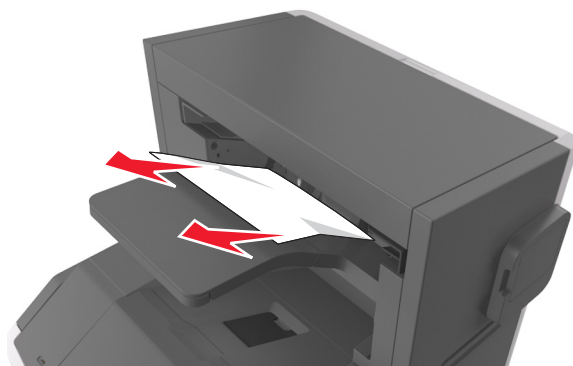
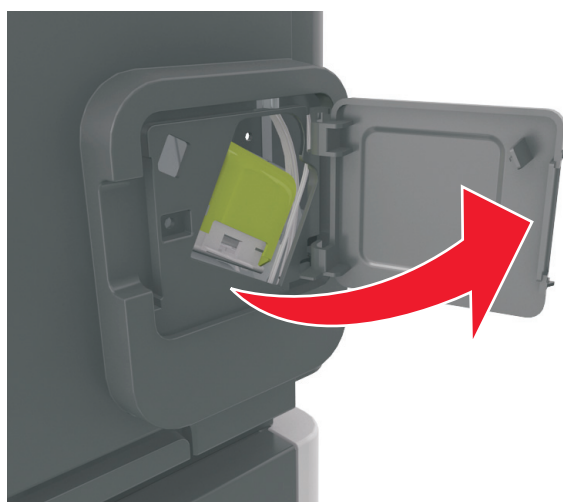
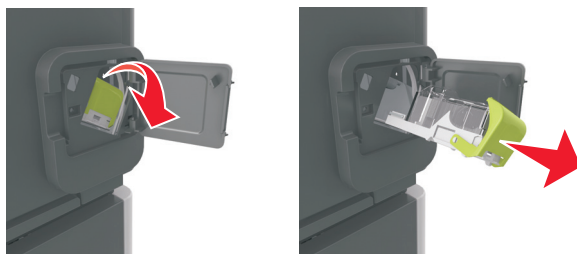
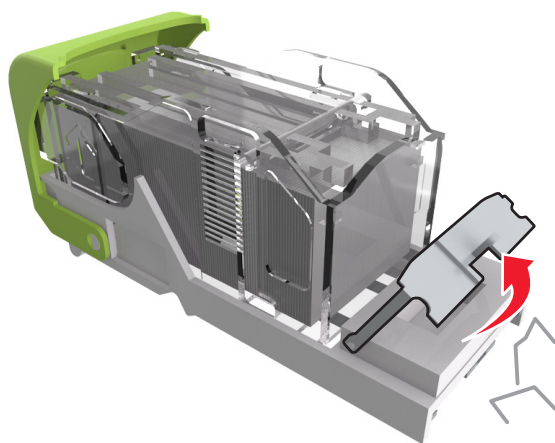
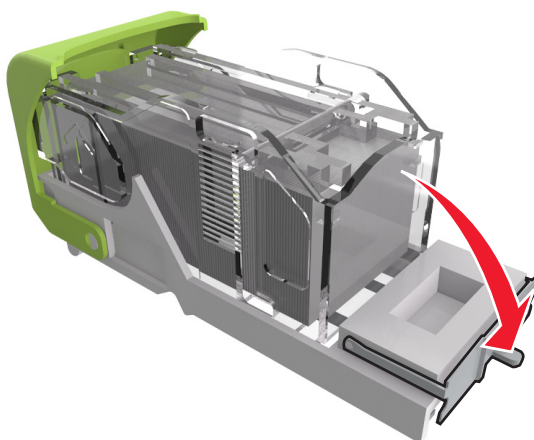
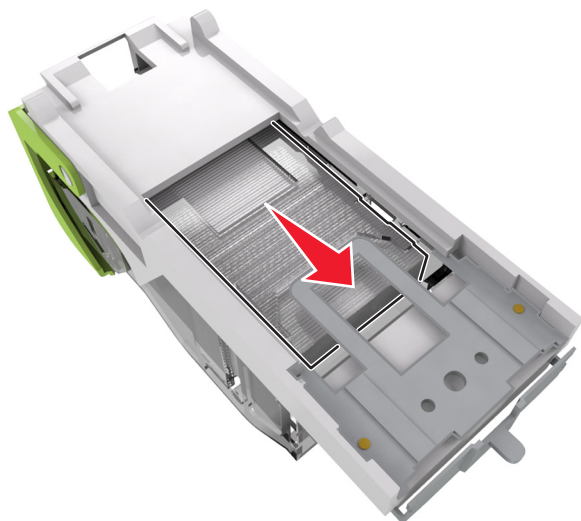
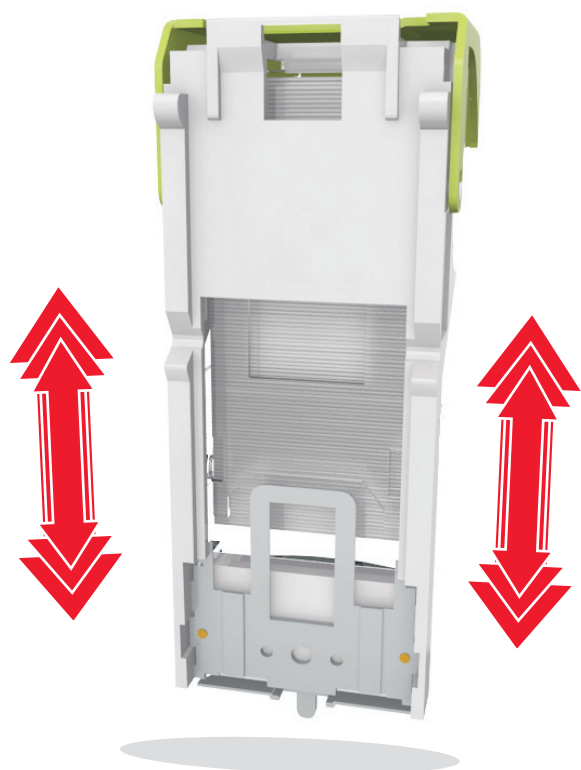
3 多目的フィーダーに用紙を再度セットします。

4 用紙ガイドを、用紙の端に軽く触れる位置まで動かします。

5 メッセージを消去し、印刷を続行するには、以下のいずれかを実行します。

- タッチスクリーンのプリンタ機種の場合は、 または[**終了**]をタッチします。
- タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、[**次へ**] > OK > [**つまっているものを取り除き、**[**OK**]**を押します**] > OK の順に選択します。

[x]‑紙づまり、用紙を取り除き、ホチキスのドアを開きます。用紙は排紙トレイに残します。[455–457]

1 つまった用紙の両側をしっかり持って、ホチキスボックスからゆっくり引き出します。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。

2 ホチキスのドアを開きます。

3 ホチキスカートリッジホルダーのラッチを引き下げ、プリンタからホルダーを引き出します。

4 金属製のタブを使用してホチキスガードを持ち上げ、ゆるんだホチキスを取り除きます。

5 所定の位置でカチッという音がするまでホチキスガードを押し込みます。

6 ホチキスを金属のブラケットにはめ込みます。

メモ: ホチキスがカートリッジの背面にある場合は、カートリッジを下方向に揺すって、ホチキスを金属のブラケットの側に寄せます。

7 カチッと音がするまでカートリッジホルダーを押してホチキスユニットにしっかりと固定します。

8 ホチキスのドアを閉じます。

9 メッセージを消去し、印刷を続行するには、以下のいずれかを実行します。

- タッチスクリーンのプリンタ機種の場合は、✓ または[**終了**]をタッチします。
- タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、[**次へ**] > OK > [**つまっているものを取り除き、[OK]を押します**] > OK の順に選択します。

[x]-紙づまり、用紙を取り除き、フィニッシャの背面ドアを開きます。用紙は排紙トレイに残します。[451]

1 ステープルフィニッシャの背面ドアを開きます。

2 つまった用紙の両サイドをしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。

3 ステープルフィニッシャのドアを閉じます。

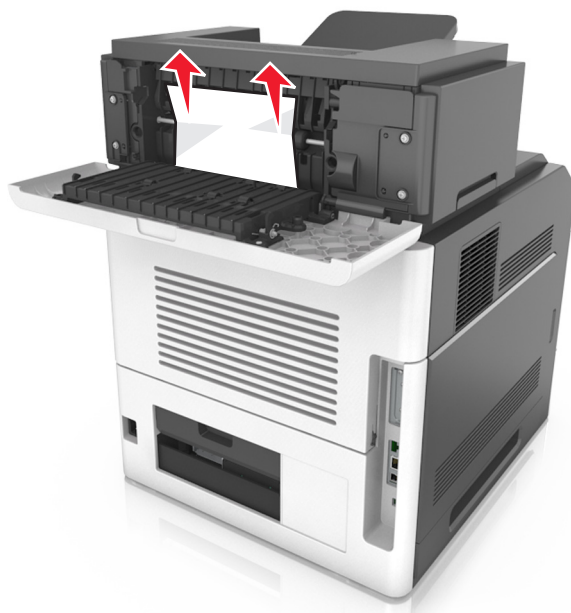
4 メッセージを消去し、印刷を続行するには、以下のいずれかを実行します。

- タッチスクリーンのプリンタ機種の場合は、✓ または[**終了**]をタッチします。
- タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、[**次へ**] > OK > [**つまっているものを取り除き、[OK]を押します**] > OK の順に選択します。

[x] ページ紙詰まり、用紙を取り除き、エクスパンダ背面ドアを開いてください。用紙は排紙トレイに置いたままにしてください。[4y.xx]

1 出力エクスパンダの背面ドアを開きます。

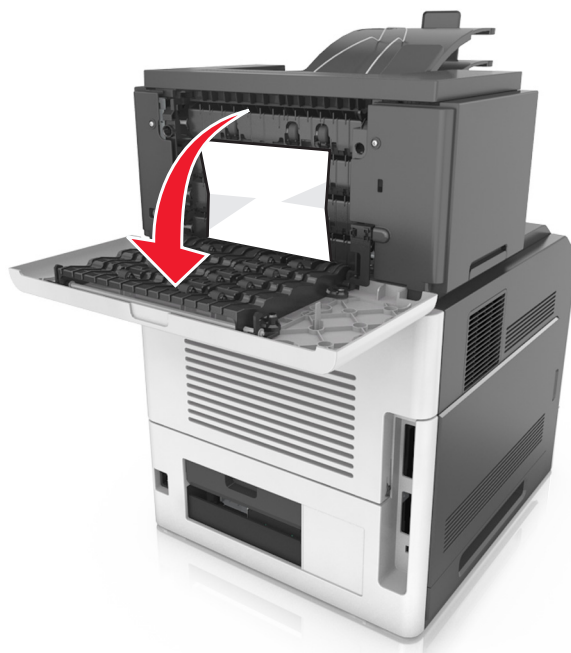
2 詰まっている用紙の両側をしっかりと握り、ゆっくりと引きます。

メモ: 必ずすべての紙切れを取り除いてください。

3 出力エクスパンダの背面ドアを閉じます。

4 次のいずれかを実行し、メッセージを消去して、印刷を続行します。

- ✓または[**終了**]をタッチしてください(タッチスクリーンモデルのプリンタ)。
- タッチスクリーン式以外のプリンタ機種の場合、[**次へ**] > OK > [**紙詰まりを取り除き、OK を押してください**] > OK の順に選択します。

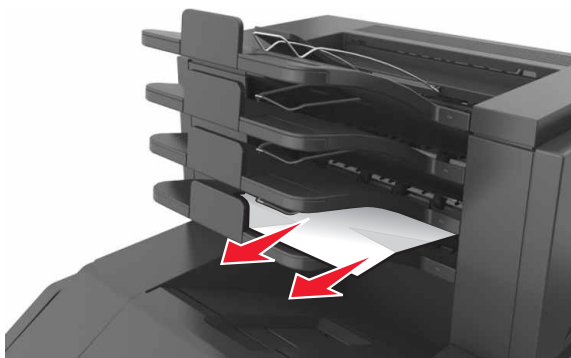
[x] ページ紙詰まり、用紙を取り除き、メールボックス背面ドアを開いてください。用紙は排紙トレイに置いたままにしてください。[43y.xx]

1 メールボックス背面ドアを開きます。

2 詰まっている用紙の両側をしっかりと握り、ゆっくりと引きます。

メモ: 必ずすべての紙切れを取り除いてください。

3 メールボックス背面ドアを閉じます。

4 メールボックスの排紙トレイで紙詰まりが発生した場合は、詰まっている用紙をつかみ、ゆっくりと引き出します。

メモ: 必ずすべての紙切れを取り除いてください。

5 次のいずれかを実行し、メッセージを消去して、印刷を続行します。

- または[**終了**]をタッチしてください(タッチスクリーンモデルのプリンタ)。
- タッチスクリーン式以外のプリンタ機種の場合、[**次へ**] > OK > [**紙詰まりを取り除き、OK を押してください**] > OK の順に選択します。

問題に対処する

プリンタメッセージを理解する

カートリッジ、イメージユニットが不一致 [41.xy]

1 トナーカートリッジとイメージユニットが両方とも、MICR（Magnetic Ink Character Recognition）消耗品であるか、MICR 消耗品以外であるかどうかを確認します。

メモ： サポートされている消耗品の一覧については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、**www.lexmark.com** にアクセスしてください。

2 トナーカートリッジまたはイメージユニットを交換し、両方を MICR 消耗品または MICR 消耗品以外に揃えます。

メモ：

- 小切手やその他の同様のドキュメントの印刷には、MICR トナーカートリッジおよびイメージングユニットを使用します。
- 標準の印刷ジョブには、MICR 以外のトナーカートリッジおよびイメージングユニットを使用します。

カートリッジ残り僅か [88.xx]

トナーカートリッジを注文する必要があります。必要に応じて、プリンタの操作パネルの［**続行**］を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

カートリッジほぼ残り僅か [88.xx]

必要に応じて、プリンタの操作パネルの［**続行**］を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

カートリッジ残りごく僅か、推定残りページ[x] [88.xy]

該当するトナーカートリッジをただちに交換する必要があります。詳細については、『ユーザーズガイド 』の「消耗品を交換する」を参照してください。

必要に応じて、プリンタの操作パネルの［**続行**］を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

[給紙源]を[カスタム文字列]に変更して[用紙の向き]をセット

以下の方法をいくつか試してください。

- カセットに正しいサイズとタイプの用紙をセットし、該当するサイズとタイプの設定がプリンタ操作パネルの［用紙］メニューで指定されていることを確認し、［**用紙が変更されました、続行**］を選択します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。
- 印刷ジョブをキャンセルするには、［**ジョブをキャンセル**］に触れます。

[給紙源]を[カスタムタイプ名]に変更して[用紙の向き]をセット

以下の方法をいくつか試してください。

- カセットに正しいサイズとタイプの用紙をセットし、該当するサイズとタイプの設定がプリンタ操作パネルの［用紙］メニューで指定されていることを確認し、［**用紙が変更されました、続行**］を選択します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

[給紙源]を[用紙サイズ]に変更して[用紙の向き]をセット

以下の方法をいくつか試してください。

- カセットに正しいサイズとタイプの用紙をセットし、該当するサイズとタイプの設定がプリンタ操作パネルの［用紙］メニューで指定されていることを確認し、［**用紙が変更されました、続行**］を選択します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

[給紙源]を[用紙タイプ][用紙サイズ]に変更して[用紙の向き]をセット

以下の方法をいくつか試してください。

- カセットに正しいサイズとタイプの用紙をセットし、該当するサイズとタイプの設定がプリンタ操作パネルの［用紙］メニューで指定されていることを確認し、［**用紙が変更されました、続行**］を選択します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

カセット[x]の接続を確認する

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの電源を切ってから、再度入れます。

  エラーが 2 回発生した場合は、以下の手順に従います。

  1 プリンタの電源を切ります。

  2 コンセントから電源コードを抜きます。

  3 指定されたカセットを取り外します。

  4 カセットを再度取り付けます。

5 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
6 プリンタの電源を入れます。

エラーが再び発生した場合は、以下の手順に従います。

1 プリンタの電源を切ります。
2 コンセントから電源コードを抜きます。
3 カセットを取り外します。
4 カスタマサポートに連絡します。

- メッセージを消去してジョブを再開するには、プリンタの操作パネルの[**続行**]を選択します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。

ドアを閉じるかカートリッジを挿入してください

トナーカートリッジがないか、または正しく取り付けられていません。カートリッジを挿入してから、すべてのドアとカバーを閉じます。

背面ドアを閉じてください

プリンタの背面ドアを閉じます。

複雑なページ、一部のデータが印刷されていない可能性があります [39]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタ操作パネルで[**続行**]を選択してメッセージを無視し、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。
- プリンタメモリを増設します。

構成設定変更。保持されたジョブがいくつか復元されませんでした[57]

以下のいずれかが変更された可能性があるため、保持ジョブは無効になっています。

- プリンタファームウェアがアップデートされた。
- 印刷ジョブのカセットが取り外されている。
- USB ポートに接続されていないフラッシュドライブから印刷ジョブが送信された。
- プリンタのハードディスクが別のプリンタ機種に取り付けられているときに保存された印刷ジョブが、プリンタのハードディスクに残っている。

プリンタの操作パネルで[**続行**]を選択してメッセージを消去します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。

フラッシュメモリ不良[51]

以下の方法をいくつか試してください。

- 不良のフラッシュメモリカードを交換します。
- プリンタ操作パネルで[**続行**]を選択してメッセージを無視し、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

ディスクは、このデバイスで使用する前にフォーマットする必要があります

プリンタ操作パネルで[**ディスクを初期化**]を選択し、プリンタのハードディスクをフォーマットしてメッセージを消去します。

メモ: プリンタのハードディスクに保存されているファイルは、フォーマットによりすべて削除されます。

ディスクの空きがほとんどありません。安全にディスク領域を空けてください。

以下の方法をいくつか試してください。

- [**続行**]を選択して、メッセージを消去します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。
- プリンタのハードディスクに保存されているフォントやマクロなどのデータを削除します。
- もっと容量が大きいハードディスクを取り付けます。

ホールパンチボックスを空にしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- ホールパンチボックスを空にします。
- プリンタ操作パネルで[**続行**]を選択してメッセージを消去し、印刷を続行します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

USB ドライブ読取りエラーです。USB を取り外してください。

サポートされていない USB デバイスが取り付けられています。USB デバイスを取り外し、サポートされているデバイスを取り付けてください。

USB ハブの読み取りエラーが発生しました。ハブを取り外します。

サポートされていない USB ハブが取り付けられています。USB ハブを取り外し、サポートされているハブを取り付けてください。

イメージングユニット残り僅か [84.xy]

イメージングユニットを注文する必要があります。必要に応じて、プリンタの操作パネルの[**続行**]を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

イメージングユニットほぼ残り僅か [84.xy]

必要に応じて、プリンタの操作パネルの[**続行**]を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

イメージングユニットほぼ寿命、推定残りページ[x] [84.xy]

イメージングユニットをただちに交換する必要があります。詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

必要に応じて、プリンタの操作パネルで[**続行**]を選択してメッセージを消去し、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

排紙トレイ[x]は互換性がありません[59]

以下の方法をいくつか試してください。

- 指定された排紙トレイを取り外します。
- プリンタ操作パネルで[**続行**]を選択してメッセージを消去し、指定された排紙トレイを使用せずに印刷を続行します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。

トレイ [x]に互換性なし [59]

以下の方法をいくつか試してください。

- 指定されたトレイを取り外します。
- プリンタ操作パネルで[**続行**]を選択してメッセージを消去し、指定されたトレイを使用せずに印刷を継続します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。

正しくない用紙サイズ、[給紙源] を開いてください [34]

メモ: 給紙源はトレイまたはフィーダーに設定できます。

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 給紙源に正しいサイズの用紙をセットします。
- プリンタコントロールパネルで、[**続行**]を選択し、メッセージを消去して、別の給紙源で印刷します。タッチスクリーン式以外のプリンタモデルの場合、OKを押して確認します。
- 給紙源の幅と長さガイドを確認し、用紙が正しく設定されていることを確かめます。
- 正しい用紙サイズとタイプが[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログで指定されていることを確認します。
- 用紙サイズとタイプがプリンタコントロールパネルの[用紙]メニューで指定されていることを確認します。
- 用紙サイズが正しく設定されていることを確認します。例えば、多目的フィーダーサイズまたは MP フィーダーサイズが[ユニバーサル]に設定されている場合、印刷対象のデータに対して用紙のサイズが十分であることを確認します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

ホールパンチボックスを挿入

ホールパンチボックスをフィニッシャにセットし、[**続行**]を選択してメッセージを消去します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。

ホチキスカートリッジを挿入

以下の方法をいくつか試してください。

- ホチキスカートリッジを挿入します。詳細については、消耗品に付属の説明書類を参照してください。
- [**続行**]を選択してメッセージを消去し、ホチキスフィニッシャを使わずに印刷します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。

トレイ[x]を挿入

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタに指定されたトレイを挿入します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。
- プリンタの操作パネルで[**有効トレイをリセット**]を選択し、リンクされた一連のトレイで、有効なトレイをリセットします。

排紙トレイ[x]の取付け

以下の方法をいくつか試してください。

- 指定された排紙トレイを取り付けます。
  1. プリンタの電源を切ります。
  2. コンセントから電源コードを抜きます。
  3. 指定された排紙トレイを取り付けます。
  4. 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
  5. プリンタの電源を入れます。
- 印刷ジョブをキャンセルします。
- 有効排紙トレイをリセット

トレイ[x]を取付け

以下の方法をいくつか試してください。

- 指定されたトレイを取り付けます。
  1. プリンタの電源を切ります。
  2. コンセントから電源コードを抜きます。
  3. 指定されたトレイを取り付けます。
  4. 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
  5. プリンタの電源を入れます。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

- 有効な排紙トレイをリセットします。

フラッシュメモリのデフラグを行うにはメモリが不足しています[37]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルの[**続行**]を選択して、デフラグを停止し、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。
- プリンタメモリから、フォントやマクロなどのデータを削除します。
- プリンタメモリを増設します。

メモリ不足、保持されたジョブが幾つか削除されました[37]

現在のジョブを処理するために、保持されたジョブの一部が削除されました。

[**続行**]を選択して、メッセージを消去します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。

メモリ不足。保持されたジョブが幾つか復元されません[37]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで[**続行**]を選択してメッセージを消去します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。
- その他の保持ジョブを削除して、プリンタメモリの空き容量を増やします。

丁合印刷にはメモリ不足です[37]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタ操作パネルで[**続行**]を選択し、ジョブの保存済みの部分を印刷して、残りの印刷ジョブの丁合を開始します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

リソース保存機能を使うにはメモリ不足です[35]

プリンタメモリを増設するか、プリンタ操作パネルの[**続行**]を選択してリソース保存機能を無効にし、メッセージを消去して、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

ホチキスの針をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- フィニッシャで、指定されたホチキスカートリッジを交換またはセットします。
- [**続行**]を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

[給紙源]に[カスタム文字列][用紙の向き]の用紙をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- トレイまたはフィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- 適切なサイズまたは種類の用紙がセットされたトレイを使用するには、プリンタの操作パネルで[**用紙セット完了**]を選択します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

  メモ: 適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つかると、そのトレイから印刷されます。適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つからない場合は、標準設定のトレイから印刷されます。
- 現在のジョブをキャンセルします。

[給紙源]に[カスタムタイプ名][用紙の向き]の用紙をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- トレイまたはフィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- 適切なサイズまたは種類の用紙がセットされたトレイを使用するには、プリンタの操作パネルで[**用紙セット完了**]を選択します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

  メモ: 適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つかると、そのトレイから印刷されます。適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つからない場合は、標準設定のトレイから印刷されます。
- 現在のジョブをキャンセルします。

[給紙源]に[用紙の種類][用紙の向き]の用紙をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- トレイまたはフィーダーに、適切なサイズの用紙をセットします。
- 適切なサイズの用紙がセットされたトレイまたはフィーダーを使用するには、プリンタの操作パネルで[**用紙セット完了**]を選択します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

  メモ: 適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つかると、そのトレイから印刷されます。適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つからない場合は、標準設定のトレイから印刷されます。
- 現在のジョブをキャンセルします。

[給紙源]に[用紙の種類][用紙サイズ][用紙の向き]の用紙をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- トレイまたはフィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- 適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイまたはフィーダーを使用するには、プリンタの操作パネルで[**用紙セット完了**]を選択します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

  メモ: 適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つかると、そのトレイから印刷されます。適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つからない場合は、標準設定のトレイから印刷されます。
- 現在のジョブをキャンセルします。

手差しフィーダーに[カスタム文字列][用紙の向き]の用紙をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- 一部のプリンタの機種では、メッセージを消去し、印刷を続行するのに、[**続行**]または OK を押す必要があります。

  メモ： [**続行**]または OK を選択したときに、フィーダーに用紙がセットされていない場合、プリンタは要求を無視し、トレイを手動で選択して印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

手差しフィーダーに[カスタムタイプ名][用紙の向き]の用紙をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- 多目的フィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- 一部のプリンタの機種では、メッセージを消去し、印刷を続行するのに、[**続行**]または OK を押す必要があります。

  メモ： [**続行**]または OK を選択したときに、フィーダーに用紙がセットされていない場合、プリンタは要求を無視し、トレイを自動で選択して印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

手差しフィーダーに[用紙サイズ][用紙の向き]の用紙をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- 多目的フィーダーに適切なサイズの用紙をセットします。
- 一部のプリンタの機種では、メッセージを消去し、印刷を続行するのに、[**続行**]または OK を押す必要があります。

  メモ： [**続行**]または OK を選択したときに、フィーダーに用紙がセットされていない場合、プリンタは要求を無視し、トレイを自動で選択して印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

手差しフィーダーに[用紙の種類][用紙サイズ][用紙の向き]の用紙をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- 多目的フィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- 一部のプリンタの機種では、メッセージを消去し、印刷を続行するのに、[**続行**]または OK を押す必要があります。

  メモ： [**続行**]または OK を選択したときに、フィーダーに用紙がセットされていない場合、プリンタは要求を無視し、トレイを自動で選択して印刷を続行します。

- 現在のジョブをキャンセルします。

保守キットの残量が少なくなっています [80.xy]

保守キットを注文しなければならない場合があります。詳細については、Lexmark サポート Web サイト(**http://support.lexmark.com**)にアクセスするか、お客様サポートにお問い合わせください。その際、メッセージを報告してください。

必要に応じて、[**続行**]をクリックし、メッセージを消去して印刷を続けます。タッチスクリーン式以外のプリンタモデルの場合、OKを押して確認します。

保守キットがほぼ残り僅かです [80.xy]

詳細については、Lexmark サポート Web サイト(**http://support.lexmark.com**)にアクセスするか、カスタマサポートにお問い合わせください。その際、メッセージを報告してください。

必要に応じて、[**続行**]をクリックし、メッセージを消去して印刷を続けます。タッチスクリーン式以外のプリンタモデルの場合、OKを押して確認します。

保守キットがほぼ寿命切れです、推定残りページ [x] [80.xy]

保守キットを速やかに交換しなければならない場合があります。詳細については、Lexmark サポート Web サイト(**http://support.lexmark.com**)にアクセスするか、お客様サポートにお問い合わせください。その際、メッセージを報告してください。

必要に応じて、プリンタコントロールパネルの[**続行**]をクリックし、メッセージを消去して印刷を続けます。タッチスクリーン式以外のプリンタモデルの場合、OKを押して確認します。

メモリ満杯[38]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタ操作パネルで[**ジョブをキャンセル**]を押して、メッセージを消去します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。
- プリンタメモリを増設します。

ネットワーク [x] ソフトウェアエラー [54]

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタコントロールパネルから、[**続行**]をクリックし、印刷を続行します。タッチスクリーン式以外のプリンタモデルの場合、OKを押して確認します。
- プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。
- プリンタまたはプリントサーバーのネットワークファームウェアを更新します。詳細については、Lexmark のサポート Web サイト(**http://support.lexmark.com**)をご覧ください。

他社製 [消耗品タイプ]、ユーザーズガイドを参照 [33.xy]

メモ: 消耗品タイプは、トナーカートリッジまたはイメージングユニットなどです。

プリンタに他社製の消耗品または部品が取り付けられています。

お使いの Lexmark プリンタは、Lexmark の純正の消耗品および部品を使用して最適に動作するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージングコンポーネントに影響する場合があります。

すべての寿命インジケータは、純正の消耗品および部品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

警告！破損の恐れあり: サードパーティ製の消耗品や部品の使用は、保証の対象に影響します。サードパーティ製の消耗品や部品の使用による損傷は、保証の対象外となる可能性があります。

これらのリスクをすべて許容し、純正でない消耗品や部品を使用を続行するには、プリンタの操作パネルの ✕ と # ボタンを同時に 15 秒間押し続けます。

タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、プリンタ操作パネルの OK と ✕ を同時に 15 秒間押し続けてメッセージを消去し、印刷を続行します。

これらのリスクを許容しない場合は、サードパーティ製の消耗品や部品をプリンタから取り外し、Lexmark の純正の消耗品や部品を取り付けます。

メモ: サポートされている消耗品の一覧については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、**www.lexmark.com** にアクセスしてください。

リソースのためのフラッシュメモリの空き領域が不足[52]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタ操作パネルで[**続行**]を選択してメッセージを消去し、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。
- フラッシュメモリに保存されているフォント、マクロ、その他のデータを削除します。
- より容量の大きなフラッシュメモリカードにアップグレードします。

メモ: フラッシュメモリに保存されていないダウンロード済みのフォントおよびマクロは削除されます。

PPDS フォントエラー[50]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタ操作パネルで[**続行**]を選択してメッセージを消去し、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。
- 要求されたフォントが見つからない場合は、プリンタの操作パネルで、次の順序で選択します。

  PPDS メニュー >[**最適に調整**] >[**オン**]

  類似のフォントを探し出し、該当するテキストに適用します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

用紙変更が必要です

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルの[**現在の消耗品を使用**]を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。

  タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

パラレルポート[x]が無効です[56]

以下の方法をいくつか試してください。

- [**続行**]を選択して、メッセージを消去します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。

  プリンタがパラレルポートから受信したデータは破棄されます。
- [**有効トレイをリセット**]を選択し、リンクされたトレイのトレイをリセットします。

トレイ[x]を再度取付ける

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの電源を切ってから、再度入れます。
- 指定されたトレイを取り付け直します。
  1. プリンタの電源を切ります。
  2. コンセントから電源コードを抜きます。
  3. 指定された排紙トレイを取り外します。
  4. 排紙トレイを再度取り付けます。
  5. 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
  6. プリンタの電源を入れます。
- 指定された排紙トレイを取り外します。
  1. プリンタの電源を切ります。
  2. コンセントから電源コードを抜きます。
  3. 指定された排紙トレイを取り外します。
  4. カスタマサポートに連絡します。
- プリンタの操作パネルで[**続行**]を選択してメッセージを消去し、指定されたトレイを使用せずに印刷します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。

排紙トレイ[x]～[y]を再度取り付け

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの電源を切ってから、再度入れます。
- 指定された排紙トレイを取り付けなおします。
  1. プリンタの電源を切ります。
  2. コンセントから電源コードを抜きます。

3. 指定された排紙トレイを取り外します。
4. 排紙トレイを再度取り付けます。
5. 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
6. プリンタの電源を入れます。

- 指定された排紙トレイを取り外します。
  1. プリンタの電源を切ります。
  2. コンセントから電源コードを抜きます。
  3. 指定された排紙トレイを取り外します。
  4. カスタマサポートに連絡します。

  プリンタの操作パネルで[**続行**]を選択してメッセージを消去し、指定された排紙トレイを使用せずに印刷します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。

不明、または応答しないカートリッジを取り付け直してください。[31.xy]

以下の方法をいくつか試してください。

- トナーカートリッジがなくなっていないかを確認します。なくなっている場合は、トナーカートリッジを取り付けます。

  カートリッジの取り付け方法の詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。
- トナーカートリッジが取り付けられている場合は、応答しないトナーカートリッジを取り外してから、取り付け直します。

  メモ: カートリッジの再取り付け後にメッセージが表示された場合、そのカートリッジは不良です。トナーカートリッジを取り付けます。

不明、または応答しないフューザを取り付け直してください。[31.xy]

以下の方法をいくつか試してください。

- 応答しないフューザを取り外してから、再び取り付けます。

  メモ: フューザの再取り付け後にメッセージが表示された場合、そのフューザは不良です。フューザを交換します。
- なくなっているフューザを取り付けます。

  フューザの取り付けの詳細については、フューザに付属の説明書類を参照してください。

不明または応答しないイメージングユニットを取り付け直してください。[31.xy]

以下の方法をいくつか試してください。

- イメージングユニットがなくなっていないか確認します。なくなっている場合は、イメージングユニットを取り付けます。

  イメージングユニット取り付けの詳細については、『ユーザーズガイド 』の「消耗品を交換する」を参照してください。
- イメージングユニットが取り付けられている場合は、応答しないイメージングユニットを取り外し、再び取り付けます。

  メモ: イメージングユニットの再取り付け後にメッセージが表示された場合、そのイメージングユニットは不良です。イメージングユニットを交換します。

故障したハードディスクを取外してください［61］

故障したプリンタハードディスクを取り外して交換します。

[場所の名前]の梱包材を取り除いてください

1 指定された場所に残っている梱包材をすべて取り除きます。
2 ［**続行**］を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。

全ての排紙トレイから印刷結果を取除く

用紙の量がトレイの容量に達しています。メッセージを消去して印刷を継続するには、すべてのトレイから用紙を取り除きます。

用紙を取り除いてもメッセージが消えない場合は、プリンタ操作パネルで［**続行**］を選択します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。

排紙トレイ[x]から用紙を取除いてください

指定された排紙トレイから用紙を取り除きます。プリンタは用紙が取り除かれたことを自動的に検出して印刷を再開します。

用紙を取り除いてもメッセージが消えない場合は、プリンタ操作パネルで［**続行**］を選択します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。

[リンクされた排紙トレイ名]から用紙を取り除いてください

指定された排紙トレイから用紙を取り除きます。プリンタは用紙が取り除かれたことを自動的に検出して印刷を再開します。

用紙を取り除いてもメッセージが消えない場合は、プリンタ操作パネルで［**続行**］を選択します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。

標準排紙トレイから用紙を取除く

標準排紙トレイにたまった用紙を取り除きます。プリンタは用紙が取り除かれたことを自動的に検出して印刷を再開します。

用紙を取り除いてもメッセージが消えない場合は、プリンタ操作パネルで［**続行**］を選択します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。

カートリッジを交換、推定残りページ 0［88.xy］

メッセージを消去して印刷を続行するには、トナーカートリッジを交換します。詳細については、消耗品に付属の説明書、もしくは、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

メモ: 交換用のカートリッジがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、 **www.lexmark.com** にアクセスしてください。

カートリッジを交換、プリンタのリージョンの不一致 [42.xy]

プリンタのリージョン番号に一致するトナーカートリッジを取り付けます。x はプリンタのリージョンを示しています。y はカートリッジリージョンの値を示しています。x および y は以下に示す値になります。

プリンタおよびトナーカートリッジのリージョンの一覧

リージョン番号	リージョン
0	グローバル
1	米国、カナダ
2	欧州経済領域(EEA)、スイス
3	アジア太平洋、オーストラリア、ニュージーランド
4	中南米
5	アフリカ、中東、その他の欧州諸国
9	使用できません

メモ:

- x および y の値は、プリンタ操作パネルに表示されるエラーコードの .xy です。
- 印刷を続行するには、x および y の値が同じでなければなりません。

イメージユニットを交換、推定残りページ 0 [84.xy]

メッセージを消去して印刷を続行するには、イメージングユニットを交換します。詳細については、消耗品に付属の説明書、もしくは、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

メモ: 交換用のイメージングユニットがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、 **www.lexmark.com** にアクセスしてください。

保守キットをセットし直してください、推定残りページ 0 [80.xy]

プリンタはメンテナンスの予定があります。詳細については、Lexmark サポート Web サイト (**http://support.lexmark.com**)にアクセスするか、サービス担当者にお問い合わせください。その際、メッセージを報告してください。

ローラーキットを交換 [81.xx]

1 ローラーキットを交換します。詳細については、交換部品に付属の説明書を参照してください。

2 OK を押してメッセージを消去し、印刷を続行します。

サポートされていないカートリッジを交換してください [32.xy]

メッセージを消去して印刷を続行するには、トナーカートリッジを取り外してから、サポートされているトナーカートリッジを取り付けます。詳細については、消耗品に付属の説明書、もしくは、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

メモ: 交換用のカートリッジがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、**www.lexmark.com** にアクセスしてください。

サポートされていないフューザを交換 [32.xy]

フューザを取り外し、サポートされているフューザを取り付けてください。詳細については、交換部品に付属の説明書を参照してください。

サポートされていないイメージングユニットを交換 [32.xy]

メッセージを消去して印刷を続行するには、イメージングユニットを取り外してから、サポートされているイメージングユニットを取り付けます。詳細については、消耗品に付属の説明書、もしくは、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

メモ: 交換用のイメージングユニットがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、**www.lexmark.com** にアクセスしてください。

保持されたジョブを復元しますか？

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタのハードディスクに保持されているジョブをすべて復元するには、プリンタの操作パネルで[**復元する**]を選択します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。
- 印刷ジョブをまったく復元しない場合は、[**復元しない**]を選択します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。

シリアルポート[x]が無効です[56]

以下の方法をいくつか試してください。

- [**続行**]を選択して、メッセージを消去します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。

  指定したシリアルポートからプリンタが受信したデータは破棄されます。
- [**有効トレイをリセット**]を選択し、リンクされたトレイの有効トレイをリセットします。
- [シリアルバッファ]メニューが[有効]に設定されていることを確認します。

保持されたジョブの一部は復元されませんでした

[**続行**]を選択して、メッセージを消去します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。

メモ: 復元されなかった保持されたジョブはプリンタのハードディスクに残りますが、アクセスできなくなります。

標準ネットワークソフトウェアエラー [54]

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタコントロールパネルから、[**続行**]をクリックし、印刷を続行します。タッチスクリーン式以外のプリンタモデルの場合、OKを押して確認します。
- プリンタの電源を切り、再度電源を入れます。
- プリンタまたはプリントサーバーのネットワークファームウェアを更新します。詳細については、Lexmark のサポート Web サイト（**http://support.lexmark.com**）をご覧ください。

標準 USB ポートが無効です [56]

プリンタの操作パネルで[**続行**]を選択してメッセージを消去します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

メモ:

- プリンタが USB ポートから受信したデータは破棄されます。
- [USB バッファ]メニュー項目が[無効]に設定されていないことを確認します。

ジョブを完了するには消耗品が必要です

ジョブを完了するのに必要な消耗品が不足しています。現在のジョブをキャンセルします。

取付けられた排紙トレイが多過ぎます[58]

1 プリンタの電源を切ります。
2 コンセントから電源コードを抜きます。
3 余分な排紙トレイを取り外します。
4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
5 プリンタの電源を入れます。

取付けられたディスクが多過ぎます[58]

1 プリンタの電源を切ります。
2 コンセントから電源コードを抜きます。
3 プリンタの余分なハードディスクを取り外します。
4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
5 プリンタの電源を入れます。

取付けられたフラッシュオプションが多すぎます[58]

1 プリンタの電源を切ります。
2 コンセントから電源コードを抜きます。
3 不要なフラッシュメモリを取り外します。
4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
5 プリンタの電源を入れます。

取付けられたトレイが多過ぎます [58]

1 プリンタの電源を切ります。
2 コンセントから電源コードを抜きます。
3 不要なトレイを取り外します。
4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
5 プリンタの電源を入れます。

トレイ [x] の用紙のサイズはサポートされていません

指定されたトレイの用紙のサイズはサポートされていません。サポートされているサイズの用紙に交換してください。

フラッシュメモリが初期化されていません [53]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルの[**続行**]を選択して、デフラグを停止し、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。
- フラッシュメモリをフォーマットします。

メモ: エラーメッセージが表示され続ける場合は、フラッシュメモリが不良品のため、交換が必要な可能性があります。

サポートされていないディスク

1 サポートされていないディスクを取り外し、サポートされているディスクをセットしてください。
2 [**続行**]を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。

スロット [x]に非サポートのオプション [55]

1 プリンタの電源を切ります。
2 コンセントから電源コードを抜きます。
3 プリンタのコントローラボードから、サポートされていないオプションのカードを取り外し、サポートされているカードと交換します。

4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。

5 プリンタの電源を入れます。

USB ポート[x]が無効です[56]

以下の方法をいくつか試してください。

- [**続行**]を選択して、メッセージを消去します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。

  指定したシリアルポートからプリンタが受信したデータは破棄されます。
- [**有効トレイをリセット**]を選択し、リンクされたトレイの有効トレイをリセットします。
- [USB バッファ]メニューが有効になっていることを確認します。

プリンタの問題を解決する

プリンタが応答しない

プリンタが応答していない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタの電源が入っていることを確認します。 プリンタの電源は入っていますか？	手順 2 に進みます。	プリンタの電源を入れます。
手順 2 プリンタがスリープモードまたはハイバネートモードになっていないか確認します。 プリンタがスリープモードまたはハイバネートモードになっていませんか？	スリープボタンを押して、プリンタをスリープモードまたはハイバネートモードから復帰します。	手順 3 に進みます。
手順 3 電源コードの一方がプリンタに接続されており、もう一方が正しく接地され正常に動作しているコンセントに接続されていることを確認します。 電源コードはプリンタおよび正しくアースしたコンセントに接続されていますか？	手順 4 に進みます。	電源コードの一方をプリンタに、もう一方を正しく接地され正常に動作しているコンセントに接続します。

対処方法	はい	いいえ
手順 4 コンセントに接続されている他の電気製品を確認します。 他の電気製品は動作していますか？	他の電気製品をコンセントから抜き、プリンタの電源をオンにします。プリンタが動作しない場合は、他の電気製品をコンセントに接続しなおします。	手順 5 に進みます。
手順 5 プリンタとコンピュータをつないでいるケーブルが正しいポートに接続されていることを確認します。 ケーブルは正しいポートに差し込まれていますか？	手順 6 に進みます。	以下が一致するようにしてください。 • ケーブルの USB マークとプリンタの USB マーク • Ethernet ポートとそれに対応するイーサネットケーブル
手順 6 コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていないことを確認します。 コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていませんか？	スイッチをオンにするか、ブレーカーをリセットします。	手順 7 に進みます。
手順 7 プリンタがサージプロテクタ、無停電電源装置、または延長コードに接続されていないかどうか確認します。 プリンタがサージプロテクタ、無停電電源装置、または延長コードに接続されていませんか？	プリンタの電源コードを正しく接地されたコンセントに直接接続します。	手順 8 に進みます。
手順 8 プリンタケーブルの一方がプリンタのポートに、もう一方がコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスに接続されていることを確認します。 プリンタケーブルはプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続されていますか？	手順 9 に進みます。	プリンタケーブルをプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続します。
手順 9 すべてのハードウェアオプションが正しくインストールされ、梱包材がすべて取り除かれていることを確認してください。 すべてのハードウェアオプションが正しくインストールされ、梱包材がすべて取り除かれていますか？	手順 10 に進みます。	プリンタの電源をオフにし、すべての梱包材を取り除いてハードウェアオプションを再度インストールしてから、プリンタの電源を入れます。
手順 10 プリンタドライバで正しいポート設定が選択されていることを確認します。 ポート設定は間違っていませんか？	手順 11 に進みます。	正しいプリンタドライバ設定を使用します。
手順 11 インストールされているプリンタドライバを確認します。 正しいプリンタドライバがインストールされていますか？	手順 12 に進みます。	正しいプリンタドライバをインストールします。

対処方法	はい	いいえ
手順 12 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 プリンタは動作していますか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください：カスタマサポート.

プリンタディスプレイに何も表示されない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタ操作パネルの[スリープ]ボタンを押します。 プリンタディスプレイに[**準備完了**]と表示されていますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 プリンタディスプレイに[**お待ちください**]と[**準備完了**]が表示されていますか？	問題は解決しました。	プリンタの電源を切り、以下にお問い合わせください：カスタマサポート.

印刷の問題

コンフィデンシャルジョブおよびその他の保持されたジョブが印刷されない

対応	はい	いいえ
手順 1 **a** プリンタコントロールパネルから、保持されたジョブフォルダを開き、印刷ジョブが一覧表示されていることを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 詳細については、75 ページの「コンフィデンシャルジョブおよびその他の保持されたジョブを印刷する」を参照してください（タッチスクリーンモデル以外のプリンタ） 123 ページの「コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する」または 171 ページの「コンフィデンシャルジョブおよびその他の保持されたジョブを印刷する」を参照してください（タッチスクリーンモデルのプリンタ）。 ジョブは印刷されましたか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 次の手順を 1 つ以上実行します。 • 印刷ジョブを削除し、再送信します。 • PDF ファイルを印刷している場合、新しいファイルを生成し、もう一度印刷します。 ジョブは印刷されましたか。	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。

対応	はい	いいえ
手順 3 **a** プリンタのメモリを増やします。次の手順を 1 つ以上実行します。 • 一部の印刷ジョブを削除します。 • プリンタメモリを増設します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されましたか。	問題は解決しました。	カスタマサポートに問い合わせてください。

印刷時に封筒の封が閉じられる

対応	はい	いいえ
a 乾燥した場所で保管されている封筒を使用します。 **メモ**: 含水率の高い封筒に印刷すると、封の部分が閉じられる可能性があります。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 印刷時に封筒の封が閉じられますか。	カスタマサポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

フラッシュドライブの読み取りエラーが表示される

対応	はい	いいえ
手順 1 フラッシュドライブが正面の USB スロットに挿入されているかどうかを確認します。 **メモ**: 背面の USB スロットに挿入されている場合、フラッシュドライブは動作しません。 フラッシュドライブが正面の USB スロットに挿入されていますか。	手順 2 に進みます。	フラッシュドライブを正面の USB スロットに挿入します。
手順 2 プリンタコントロールパネルのインジケータランプが緑色で点滅しているかどうかを確認します。 **メモ**: 緑色の点滅は、プリンタがビジー状態であることを示します。 インジケータランプが緑色で点滅していますか。	プリンタがレディ状態になるまで待機してから、保持されたジョブリストを確認し、原稿を印刷します。	手順 3 に進みます。
手順 3 **a** ディスプレイにエラーメッセージが表示されていないかチェックします。 **b** メッセージをクリアします。 エラーメッセージはまだ表示されますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 4 フラッシュドライブのサポートを確認します。 テスト済みの認定 USB フラッシュドライブの詳細については、73 ページの「サポートされているフラッシュドライブとファイルタイプ」を参照してください（タッチスクリーンモデル以外のプリンタ）。 121 ページの「サポートされているフラッシュドライブとファイルタイプ」および 169 ページの「サポートされているフラッシュドライブとファイルタイプ」を参照してください（タッチスクリーンモデルのプリンタ）。 エラーメッセージはまだ表示されますか。	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 USB スロットがシステムサポート担当者によって無効にされているかどうかを確認します。 エラーメッセージはまだ表示されますか。	カスタマサポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

不適切な文字が印刷される

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタが[16 進数トレース(HEX trace)]モードでないことを確認します。 **メモ**：プリンタディスプレイに[**HEX trace 準備完了**]と表示されている場合、プリンタの電源を切ってから再び入れて、16 進数トレースモードを無効にします。 プリンタが 16 進数トレースモードになっていますか？	16 進数トレースモードを無効にします。	手順 2 に進みます。
手順 2 **a** プリンタの操作パネルで、[**標準ネットワーク**]または[**ネットワーク [x]**]を選択し、[SmartSwitch]をオンにします。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 不適切な文字が印刷されますか？	以下にお問い合わせください：カスタマサポート.	問題は解決しました。

違うトレイからまたは違う用紙に印刷される

対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** トレイでサポートされている用紙に印刷していることを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。

対処方法	はい	いいえ
手順 2 **a** プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙のサイズと種類を設定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 **a** お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログを開き、用紙の種類を指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 **a** トレイがリンクされていないことを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください：カスタマサポート.

大きなジョブで部単位印刷（丁合）ができない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** プリンタ操作パネルの[仕上げ]メニューで、[丁合印刷]を「(1,2,3) (1,2,3)」に設定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 正しい部単位で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 **a** プリンタソフトウェアで、[丁合印刷]を「(1,2,3) (1,2,3)」に設定します。 **メモ**：ソフトウェアで[丁合印刷]を「(1,1,1) (2,2,2)」に設定すると、[仕上げ]メニューの設定が変更されます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 正しい部単位で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 フォントの数とサイズ、イメージの数と複雑性、ジョブのページ数を減らして、印刷ジョブを簡素化します。 正しい部単位で印刷されましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください：カスタマサポート.

複数言語の PDF ファイルが印刷されない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** PDF 出力の印刷オプションで、すべてのフォントを埋め込む設定になっていることを確認します。 **b** 新しい PDF ファイルを生成し、印刷ジョブを再送信します。 ファイルが印刷されましたか?	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 **a** 印刷するドキュメントを Adobe Acrobat で開きます。 **b** [**ファイル**] >[**印刷**] >[**詳細設定**] >[**画像として印刷**] >[**OK**] >[**OK**] の順にクリックします。 ファイルが印刷されましたか?	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート.

ジョブの印刷に予想以上の時間がかかる

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタの環境設定を変更します。 **a** プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。 [**設定**] > [**一般設定**] **b** [**エコモード**]または[**静音モード**]を選択し、次に[**オフ**]を選択します。 **メモ**: [エコモード]または[静音モード]を無効にすると、電力や消耗品の消費が増えることがあります。 文書は印刷されましたか?	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 印刷ジョブで使用するフォントの数とサイズ、イメージの数と複雑さ、またはページ数を減らし、ジョブを再送信します。 文書は印刷されましたか?	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 **a** プリンタのメモリに保存されている保留中のジョブを削除します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 文書は印刷されましたか?	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 **a** ページ保護機能を無効にします。 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。 [**設定**] > [**一般設定**] > [**印刷回復**] > [**ページ保護**] > [**オフ**] **b** 印刷ジョブを再送信します。 文書は印刷されましたか?	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。

対処方法	はい	いいえ
手順 5 プリンタメモリを増設して、印刷ジョブを再送信します。 文書は印刷されましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください：**カスタマサポート**.

ジョブが印刷できない

アクション	はい	いいえ
手順 1 **a** 印刷するドキュメントで[印刷]ダイアログボックスを開き、正しいプリンタが選択されているかどうかを確認します。 **メモ：** プリンタが通常使うプリンタではない場合、ドキュメントを印刷するたびにプリンタを選択する必要があります。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 **a** プリンタのコンセントが接続され、電源が入っていて、プリンタディスプレイに[**準備完了**]と表示されているかどうかを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 ディスプレイにエラーメッセージが表示される場合は、メッセージを消去します。 **メモ：** メッセージを消去すると、プリンタで印刷が続行されます。 ジョブが印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 **a** ポート（USB、シリアル、イーサネット）が動作し、ケーブルがコンピュータとプリンタにしっかりと接続されていることを確認します。 **メモ：** 詳細については、プリンタに同梱のセットアップ説明書類を参照してください。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
手順 5 **a** プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 6 に進みます。

アクション	はい	いいえ
手順 6 **a** プリンタソフトウェアを削除してから、再インストールします。詳細については、35 ページの「プリンタソフトウェアをインストールする」を参照してください。 **メモ**: プリンタソフトウェアは **http://support.lexmark.com** で入手できます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが印刷されましたか？	問題は解決しました。	連絡先 **カスタマサポート**。

印刷速度が低下する

メモ:

- 狭い用紙を使用して印刷すると、フューザーの損傷を防止するために、低速で印刷します。
- 長時間印刷したり、高温で印刷したりすると、印刷速度が低下する場合があります。

対応	はい	いいえ
手順 1 **a** トレイに設定された用紙のサイズがフューザータイプと一致することを確認します。 **メモ**: レターサイズの用紙では 110 ボルトフューザー、A4 サイズの用紙では 220 ボルトフューザーを使用します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 印刷速度は上がりましたか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 **a** フューザーを交換します。フューザーの取り付けの詳細については、パーツと同梱されている手順シートを参照してください。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 印刷速度は上がりましたか。	問題は解決しました。	**カスタマサポート**に問い合わせてください。

トレイのリンクが動作しない

メモ:

- トレイは用紙の長さを検出できます。
- 多目的フィーダーは用紙サイズを自動的に検出しません。[用紙サイズ/タイプ] メニューから、サイズを設定する必要があります。

対応	はい	いいえ
手順 1 **a** トレイを開いてから、同じサイズとタイプの用紙がセットされているかどうかを確認します。 • 各トレイにセットされた用紙のサイズに合った正しい位置に用紙ガイドがあるかどうかを確認します。 • 用紙ガイドの用紙サイズインジケータが、トレイの用紙サイズインジケータと合っているかどうかを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 トレイは正しくリンクしますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 **a** プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙サイズとタイプを設定し、リンクするトレイにセットされた用紙に一致させます。 **メモ**: 用紙サイズとタイプは、リンクされるトレイと一致していなければなりません。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 トレイは正しくリンクしますか。	問題は解決しました。	カスタマサポートに問い合わせてください。

予期しない改ページが発生する

対処方法	はい	いいえ
手順 1 印刷の時間切れ設定を調整します。 **a** プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。 [**設定**] > [**一般設定**] > [**時間切れ**] > [**印刷タイムアウト**] **b** 大きな設定を選択し、プリンタ機種に応じて、OK または[**送信**]を選択します。 **c** 印刷ジョブを再送信します。 文書は正しく印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 **a** 原稿に手動の改ページがないかチェックします。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 文書は正しく印刷されましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート.

ハードウェアと内部オプションの問題

2100 枚トレイの問題

対応	はい	いいえ
手順 1 **a** トレイを引き出し、次の 1 つ以上の手順を実行します。 • 用紙がトレイに平らにセットされていることを確認する • 紙づまりまたは給紙エラーを確認する。 • 用紙ガイドの用紙サイズインジケータが、トレイの用紙サイズインジケータと合っているかどうかを確認する。 • 用紙ガイドが用紙の端に合っていることを確認してください。 • 用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにする。 • 推奨用紙サイズとタイプで印刷しているかどうかを確認します。 • 用紙または特殊用紙が仕様を満たし、損傷していないかどうかを確認します。 **b** トレイを正しく挿入します。 **メモ**: トレイの挿入中は、用紙の束を下に押します。 トレイは正常に動作しますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。 トレイは正常に動作しますか。	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストにトレイがあるかどうかを確認します。 **メモ**: トレイがメニュー設定ページのリストに表示され、用紙がトレイ内を通過するときに紙詰まりが発生する場合は、トレイが正しく取り付けられていない可能性があります。 トレイはメニュー設定ページに表示されますか。	手順 4 に進みます。	詳細については、2100 枚トレイに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。
手順 4 プリンタドライバでトレイが使用可能かどうかを確認する。 **メモ**: プリンタドライバでトレイを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにしなければならない場合があります。詳細については、36 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを更新する」 を参照してください。 プリンタドライバでトレイが使用可能ですか。	手順 5 に進みます。	プリンタドライバにトレイを手動で追加します。
手順 5 トレイが選択されているかどうかを確認します。 使用しているアプリケーションから、トレイを選択します。Mac OS X バージョン 9 を使用している場合は、プリンタが選択メニューで設定されていることを確認します。 トレイは正常に動作しますか。	問題は解決しました。	カスタマサポートに問い合わせてください。

内蔵オプションが検出されない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 内蔵オプションは正しく動作しますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 内蔵オプションがコントローラボードに正しく取り付けられていることを確認します。 **a** 電源スイッチでプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。 **b** 内蔵オプションがコントローラボードの適切なコネクタに取り付けられていることを確認します。 **c** 電源コードをプリンタに接続し、正しくアースしたコンセントに接続してから、プリンタの電源をオンにします。 内蔵オプションはコントローラボードに正しく取り付けられていますか？	手順 3 に進みます。	内蔵オプションをコントローラボードに取り付けます。
手順 3 メニュー設定ページを印刷して、内蔵オプションが機能一覧に含まれているか確認します。 内蔵オプションはメニュー設定ページに記載されていますか？	手順 4 に進みます。	内蔵オプションを取り付けなおします。
手順 4 **a** 内蔵オプションが選択されているかどうかチェックします。 印刷ジョブを有効にするために、プリンタドライバで内蔵オプションを手動で追加することが必要になる場合があります。（⇒ 36 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを更新する」） **b** 印刷ジョブを再送信します。 内蔵オプションは正しく動作しますか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください：カスタマサポート.

内蔵プリント サーバーが正しく動作しない

対応	はい	いいえ
手順 1 内蔵プリント サーバーを再インストールします。 **a** 内蔵プリント サーバーを削除してから、インストールします。詳細については、18 ページの「内蔵ソリューションポートを取り付ける」 を参照してください。 **b** メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストに内蔵プリント サーバーがあるかどうかを確認します。 [インストール済みの機能]リストに内蔵プリント サーバーが表示されますか。	手順 2 に進みます。	内蔵プリントサーバーがプリンタでサポートされているかどうかを確認します。 **メモ：** 別のプリンタの内蔵プリント サーバーはこのプリンタで動作しない可能性があります。

対応	はい	いいえ
手順 2 ケーブルと内蔵プリント サーバーの接続を確認します。 正しいケーブルを使用し、内蔵プリント サーバーにしっかりと接続しているかどうかを確認します。 内蔵プリント サーバーは正しく動作しますか。	問題は解決しました。	カスタマサポートに問い合わせてください。

内部ソリューションポートが正しく動作しない

対応	はい	いいえ
手順 1 内部ソリューションポート（ISP）が取り付けられていることを確認します。 **a** ISP を取り付けます。詳細については、18 ページの「内蔵ソリューションポートを取り付ける」 を参照してください。 **b** メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストに ISP があるかどうかを確認します。 [インストール済みの機能]リストに ISP が表示されますか。	手順 2 に進みます。	ISP がサポートされているかどうかを確認します。 **メモ**: 別のプリンタの ISP はこのプリンタで動作しない可能性があります。
手順 2 ケーブルと ISP の接続を確認します。 **a** 正しいケーブルを使用し、ISP にしっかりと接続していることを確認します。 **b** ISP ソリューションインターフェイスケーブルが、コントローラボードのレセプタクルにしっかりと接続しているかどうかを確認します。 **メモ**: ISP ソリューションインターフェイスケーブルとコントローラボードのレセプタクルは色分け表示されています。 内部ソリューションポートは正しく動作しますか。	問題は解決しました。	カスタマサポートに問い合わせてください。

トレイの問題

対応	はい	いいえ
手順 1 **a** トレイを引き出し、次の 1 つ以上の手順を実行します。 • 紙詰まりまたは給紙エラーを確認する。 • 用紙ガイドの用紙サイズインジケータが、トレイの用紙サイズインジケータと合っているかどうかを確認します。 • カスタムサイズの用紙に印刷する場合は、用紙ガイドが用紙の端に触れていることを確認する。 • 用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにする。 • 用紙がトレイに平らにセットされていることを確認する **b** トレイが正しく閉じているかどうか確認する。 トレイは動作していますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。

対応	はい	いいえ
手順 2 **a** プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 トレイは動作していますか。	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 トレイが取り付けられ、プリンタによって認識されているかどうかを確認します。 メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストにトレイがあるかどうかを確認する。 トレイはメニュー設定ページに表示されますか。	手順 4 に進みます。	トレイを再取り付けします。詳細については、同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。
手順 4 プリンタドライバでトレイが使用可能かどうかを確認します。 **メモ:** 必要に応じて、プリンタドライバでトレイを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、36 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを更新する」 を参照してください。 プリンタドライバでトレイが使用可能ですか。	問題は解決しました。	カスタマサポートに問い合わせてください。

USB/パラレルインターフェイスカードが正しく動作しない

対応	はい	いいえ
手順 1 USB またはパラレルインターフェイスカードが取り付けられていることを確認します。 **a** USB またはパラレルインターフェイスカードを取り付けます。詳細については、18 ページの「内蔵ソリューションポートを取り付ける」 を参照してください。 **b** メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストに USB またはパラレルインターフェイスカードがあるかどうかを確認します。 USB またはパラレルインターフェイスカードは[インストール済みの機能]リストに表示されますか。	手順 2 に進みます。	USB またはパラレルインターフェイスカードがサポートされているかどうかを確認します。 **メモ:** 別のプリンタの USB またはパラレルインターフェイスカードはこのプリンタで動作しない可能性があります。
手順 2 ケーブルと USB またはパラレルインターフェイスカードの接続を確認します。 正しいケーブルを使用し、USB またはパラレルインターフェイスカードにしっかりと接続していることを確認します。 USB またはパラレルインターフェイスカードは正しく動作しますか。	問題は解決しました。	カスタマサポートに問い合わせてください。

給紙の問題

紙づまりが発生したページが再印刷されない

対応	はい	いいえ
a ［紙詰まり回復］を［オン］にします。 **1** プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。 ［**設定**］ > ［**一般設定**］ > ［**印刷回復**］ > ［**紙詰まり回復**］ **2** ［**オン**］または［**自動**］を選択します。 **3** プリンタモデルによっては、OK、をタッチするか、［**送信**］をクリックします。 **b** 印刷されなかったページを再送信します。 紙づまりのページは再印刷されましたか。	問題は解決しました。	カスタマサポートまでお問い合わせください。

紙づまりが頻繁に発生する

対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** トレイを引き出し、以下のうち 1 つ以上を実行します。 • 用紙はトレイに平らに置きます。 • 用紙ガイドの用紙サイズインジケータとトレイの用紙サイズインジケータの位置が合っているかどうか確認します。 • 用紙ガイドが用紙の両端に揃っているかどうかを確認します。 • 用紙が給紙上限マークを超えないようにします。 • 推奨の用紙サイズと種類に印刷しているかどうかを確認します。 **b** トレイを適切にセットします。 紙づまりリカバリが有効な場合、印刷ジョブは自動的に再印刷されます。 紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 **a** 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 **メモ**：湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 **a** 紙づまりを防止するヒントを参照します。（⇒ 264 ページの「紙づまりを防止する」） **b** 推奨事項を試してから、印刷ジョブを再送信します。 紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？	以下にお問い合わせください：カスタマサポート.	問題は解決しました。

紙づまりを取り除いても紙づまりのメッセージが消えない

対応	はい	いいえ
a 次のいずれかを実行します。 • タッチスクリーン式のプリンタモデルでは、 または[**完了**]をタッチします。 • タッチスクリーン式以外のプリンタモデルでは、[**次へ**] > OK > **紙詰まりを取り除き、[OK]を押す** > OK を選択します。 **b** プリンタディスプレイの指示に従います。 紙づまりメッセージが消えましたか。	カスタマサポートまでお問い合わせください。	問題は解決しました。

印刷品質の問題

文字の端がぎざぎざしている

対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** フォントのサンプルリストを印刷して、使用しているフォントがプリンタでサポートされているかどうかを確認します。 **1** プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。 [**メニュー**] > [**レポート**] > [**フォント一覧を印刷**] **2** [**PCL フォント**]または[**PostScript フォント**]を選択します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 プリンタでサポートされているフォントを使用していますか？	手順 2 に進みます。	プリンタでサポートされているフォントを選択します。
手順 2 コンピュータにインストールされているフォントがプリンタでサポートされているかどうかを確認します。 コンピュータにインストールされているフォントはプリンタでサポートされていますか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください：カスタマサポート.

ページまたはイメージがクリッピングされる

対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** セットした用紙に合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ページまたはイメージがクリッピングされますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 プリンタの操作パネルの［用紙メニュー］で、トレイにセットした用紙に応じた用紙のサイズと種類を設定します。 用紙のサイズと種類がトレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 3 に進みます。	以下の方法をいくつか実行してください。 • トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙サイズを指定します。 • トレイの設定で指定した用紙サイズと一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。
手順 3 **a** お使いのオペレーティングシステムに応じて、［印刷設定］または［プリント］ダイアログで用紙のサイズを指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ページまたはイメージがクリッピングされますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 **a** イメージユニットを再び取り付けます。 **1** トナーカートリッジを取り外します。 **2** イメージングユニットを交換します。 **警告！破損の恐れあり**：イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 **3** イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ページまたはイメージがクリッピングされますか？	以下にお問い合わせください：カスタマサポート.	問題は解決しました。

印刷に圧縮された画像が表示される

メモ：220 ボルトフューザーを使用してレターサイズの用紙を印刷すると、画像が圧縮されます。

対応	はい	いいえ
手順 1 **a** トレイに設定された用紙のサイズがフューザータイプと一致することを確認します。 **メモ**: レターサイズの用紙では 110 ボルトフューザー、A4 サイズの用紙では 220 ボルトフューザーを使用します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ画像が圧縮されますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 **a** フューザーを交換します。フューザーの取り付けの詳細については、パーツと同梱されている手順シートを参照してください。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ画像が圧縮されますか。	問題は解決しました。	カスタマサポートに問い合わせてください。

ページの背景が薄いグレーになる

対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** プリンタ操作パネルの[印刷品質メニュー]で、トナーの濃度を下げます。 **メモ**: 出荷時標準設定は[8]です。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 グレーの背景が印刷されなくなりましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 イメージングユニットを再度取り付けてから、トナーカートリッジを取り付けます。 **a** トナーカートリッジを取り外します。 **b** イメージングユニットを交換します。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 **c** イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 **d** 印刷ジョブを再送信します。 グレーの背景が印刷されなくなりましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。

対処方法	はい	いいえ
手順 3 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 グレーの背景が印刷されなくなりましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください：カスタマサポート.

印刷に横方向の空白が現れる

対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** お使いのソフトウェアが正しい塗りのパターンを使用していることを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 印刷に横方向の空白が現れますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 **a** 指定したトレイまたはフィーダーに、推奨される種類の用紙をセットします。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 印刷に横方向の空白が現れますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 **a** イメージングユニットのトナーの偏りをなくします。 **1** トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 **2** イメージングユニットをしっかりと振ります。 **警告！破損の恐れあり**：イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 **3** イメージングユニットを再度取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 印刷に横方向の空白が現れますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 印刷に横方向の空白が現れますか？	以下にお問い合わせください：カスタマサポート.	問題は解決しました。

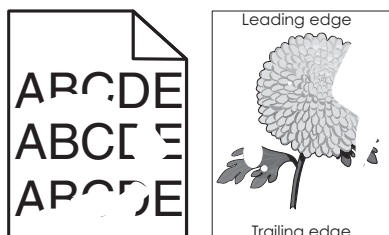
印刷の余白が正しくない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 余白は正常ですか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 プリンタ操作パネルの［用紙メニュー］で、トレイにセットした用紙に応じた用紙サイズを設定します。 用紙のサイズはトレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 3 に進みます。	以下の方法をいくつか実行してください。 • トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙サイズを指定します。 • トレイの設定で指定した用紙サイズと一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。
手順 3 **a** お使いのオペレーティングシステムに応じて、［印刷設定］または［プリント］ダイアログで用紙のサイズを指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 余白は正常ですか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください：カスタマサポート.

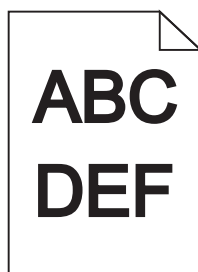
用紙が丸くなる

対処方法	はい	いいえ
手順 1 セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 幅ガイドと長さガイドは正しい位置にありますか？	手順 2 に進みます。	幅ガイドと長さガイドを調節します。
手順 2 プリンタ操作パネルの［用紙メニュー］で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類と重さを設定します。 用紙の種類と重さがトレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 3 に進みます。	トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙の種類と重さを指定します。

対処方法	はい	いいえ
手順 3 **a** お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類と重さを指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ用紙が丸くなっていますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 **a** トレイから用紙を取り除き、裏返します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ用紙が丸くなっていますか？	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 **a** 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 **メモ**: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ用紙が丸くなっていますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート.	問題は解決しました。

印刷の抜け

対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** トレイにセットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷の抜けが発生しますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙のサイズと種類を設定します。 プリンタの設定は、トレイにセットされている用紙のサイズと種類に一致していますか？	手順 3 に進みます。	トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙のサイズと種類を指定します。

対処方法	はい	いいえ
手順 3 **a** お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類と重さを指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷の抜けが発生しますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 トレイにセットした用紙の表面に粗さがあるかどうかを確認します。 表面に粗さがある用紙に印刷していますか？	プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙表面粗さを設定します。	手順 5 に進みます。
手順 5 **a** 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 **メモ**：湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷の抜けが発生しますか？	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
手順 6 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷の抜けが発生しますか？	以下にお問い合わせください：カスタマサポート（**http://support.lexmark.com**）またはサービス担当者	問題は解決しました。

印刷が濃すぎる

対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** プリンタ操作パネルの[印刷品質メニュー]で、トナーの濃度を下げます。 **メモ**：出荷時標準設定は[8]です。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が濃すぎますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

対処方法	はい	いいえ
手順 2 **a** プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類、粗さ、重さを設定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 セットされている用紙の種類、粗さ、重さがトレイに設定されていますか？	手順 3 に進みます。	以下の方法をいくつか実行してください。 • トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙の種類、粗さ、重さを指定します。 • トレイの設定で指定した用紙の種類、粗さ、重さに一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。
手順 3 **a** お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類、粗さ、重さを指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が濃すぎますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 トレイにセットした用紙の表面に粗さがあるかどうかを確認します。 表面に粗さがある用紙に印刷していますか？	プリンタ操作パネルの[用紙表面粗さ]メニューで、印刷する用紙と一致するように粗さの設定を変更します。	手順 5 に進みます。
手順 5 **a** 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 **メモ**: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が濃すぎますか？	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
手順 6 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が濃すぎますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート.	問題は解決しました。

印刷が薄すぎる

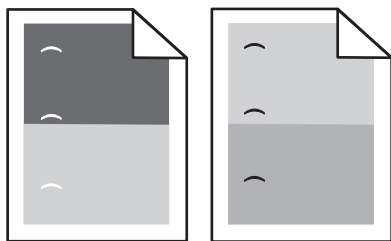
対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** プリンタ操作パネルの[印刷品質メニュー]で、トナーの濃度を上げます。 **メモ**: 出荷時標準設定は[8]です。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が薄すぎますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類、粗さ、重さを設定します。 セットされている用紙の種類、粗さ、重さがトレイに設定されていますか？	手順 3 に進みます。	トレイにセットされている用紙と一致するように、用紙の種類、粗さ、重さを変更します。
手順 3 **a** お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類、粗さ、重さを指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が薄すぎますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 表面に粗さがある用紙を使用していないことを確認します。 表面に粗さがある用紙に印刷していますか？	プリンタ操作パネルの[用紙表面粗さ]メニューで、印刷する用紙と一致するように粗さの設定を変更します。	手順 5 に進みます。
手順 5 **a** 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 **メモ**: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が薄すぎますか？	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
手順 6 **a** イメージングユニットのトナーの偏りをなくします。 **1** トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 **2** イメージングユニットをしっかりと振ります。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 **3** イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が薄すぎますか？	手順 7 に進みます。	問題は解決しました。
手順 7 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が薄すぎますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート。	問題は解決しました。

何も印刷されない

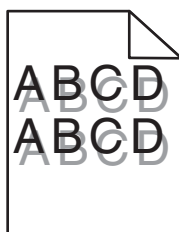
対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** イメージングユニットに梱包材が残っていないことを確認します。 **1** トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 **2** イメージングユニットから梱包材が適切に取り外されたことを確認します。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 **3** イメージングユニットを再度取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 何も印刷されないままですか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 **a** イメージングユニットのトナーの偏りをなくします。 **1** トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 **2** イメージングユニットをしっかりと振ります。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 **3** イメージングユニットを再度取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 何も印刷されないままですか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 何も印刷されないままですか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート.	問題は解決しました。

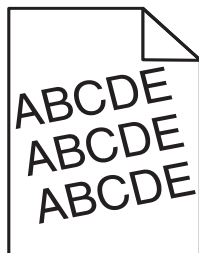
ページが黒く印刷される

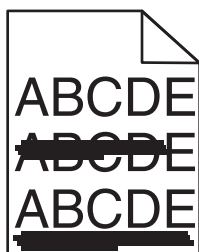
対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** イメージユニットを再び取り付けます。 **1** トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 **2** イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ページが黒く印刷されますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 ページが黒く印刷されますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート.	問題は解決しました。

ページで異常を繰り返す

対応	はい	いいえ
手順 1 **a** 異常の間隔が次の値のいずれかと等しい場合は、イメージングユニットを交換します。 • 47.8 mm (1.88 インチ) • 96.8 mm (3.81 インチ) • 28.5 mm (1.12 インチ) **b** 印刷ジョブを再送信します。 異常の繰り返しはまだ印刷に表示されますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 2 **a** 異常の間隔が次の値のいずれかと等しい場合は、フューザーを交換します。 • 94.25 mm (3.71 インチ) • 95.2 mm (3.75 インチ) **b** 印刷ジョブを再送信します。 異常の繰り返しはまだ印刷に表示されますか。	カスタマサポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

ページに影が現れる

対処方法	はい	いいえ
手順 1 正しい種類と重さの用紙をトレイにセットします。 正しい種類と重さの用紙がトレイにセットされていますか？	手順 2 に進みます。	正しい種類と重さの用紙をトレイにセットします。
手順 2 プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類と重さを設定します。 セットされている用紙の種類と重さがトレイに設定されていますか？	手順 3 に進みます。	トレイの設定で指定した用紙の種類と重さに一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。
手順 3 **a** お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類と重さを指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだページに影が現れますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだページに影が現れますか？	以下にお問い合わせください： カスタマサポート.	問題は解決しました。

印刷が傾く

対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が傾いていますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 **a** トレイでサポートされている用紙に印刷していることを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が傾いていますか？	以下にお問い合わせください：カスタマサポート.	問題は解決しました。

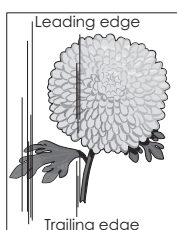
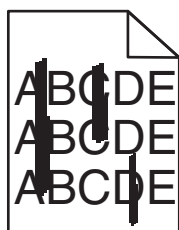
ページに横線が現れる

対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログでトレイまたはフィーダーを指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ページに横線が現れますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類と重さを設定します。 用紙の種類と重さがトレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 3 に進みます。	トレイにセットされている用紙と一致するように、用紙の種類と重さを変更します。

<table>
<tr><th>対処方法</th><th>はい</th><th>いいえ</th></tr>
<tr><td>手順 3
a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。
メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。
b 印刷ジョブを再送信します。

ページに横線が現れますか？</td><td>手順 4 に進みます。</td><td>問題は解決しました。</td></tr>
<tr><td>手順 4
a イメージユニットを再び取り付けます。
1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。
警告！破損の恐れあり: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。
2 イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。
b 印刷ジョブを再送信します。

ページに横線が現れますか？</td><td>手順 5 に進みます。</td><td>問題は解決しました。</td></tr>
<tr><td>手順 5
イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。

ページに横線が現れますか？</td><td>以下にお問い合わせください: カスタマサポート.</td><td>問題は解決しました。</td></tr>
</table>

ページに縦線が現れる

<table>
<tr><th>対処方法</th><th>はい</th><th>いいえ</th></tr>
<tr><td>手順 1
a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類、粗さ、重さを指定します。
b 印刷ジョブを再送信します。

印刷に縦線が現れますか？</td><td>手順 2 に進みます。</td><td>問題は解決しました。</td></tr>
</table>

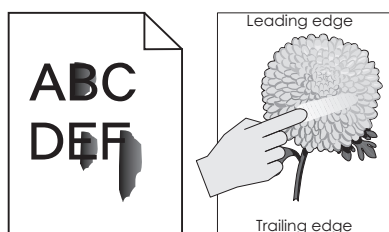
対処方法	はい	いいえ
手順 2 プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の表面粗さ、種類、重さを設定します。 用紙の表面粗さ、種類、重さはトレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 3 に進みます。	以下の方法をいくつか実行してください。 • トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙の表面粗さ、種類、重さを指定します。 • トレイの設定で指定した用紙の表面粗さ、種類、重さに一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。
手順 3 **a** 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 **メモ**：湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 印刷に縦線が現れますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 **a** イメージユニットを再び取り付けます。 **1** トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 **警告！破損の恐れあり**：イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 **2** イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 印刷に縦線が現れますか？	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 印刷に縦線が現れますか？	以下にお問い合わせください：カスタマサポート（**http://support.lexmark.com**）またはサービス担当者	問題は解決しました。

トナーフォグまたは背景の網掛けが印刷に表示される

対応	はい	いいえ
手順 1 **a** イメージングユニットを取り付け直します。 **1** トナーカートリッジ、イメージングユニットの順に取り外します。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 **2** イメージングユニット、トナーカートリッジの順に再取り付けします。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 トナーフォグまたは背景の網掛けが印刷に表示されなくなりましたか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 トナーフォグまたは背景の網掛けが印刷に表示されなくなりましたか。	問題は解決しました。	カスタマサポートに問い合わせてください。

印刷にトナーのしみが現れる

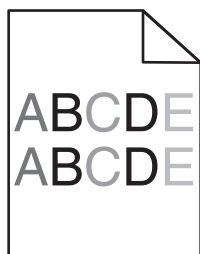
対処方法	はい	いいえ
イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 印刷にトナーのしみが現れますか？	以下にお問い合わせください：カスタマサポート.	問題は解決しました。

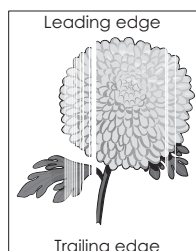
トナーが摩擦ではがれ落ちる

対応	はい	いいえ
手順 1 プリンタコントロールパネルの［用紙メニュー］から、用紙タイプと重さを確認します。 用紙タイプと重さの設定がトレイにセットされた用紙と合っていますか。	手順 2 に進みます。	トレイ設定の用紙タイプおよび重さがトレイにセットされた用紙と一致するように指定します。
手順 2 仕上げにテクスチャや粗さがある用紙に印刷しているかどうかを確認します。 テクスチャや粗さがある用紙に印刷していますか。	プリンタコントロールパネルの［用紙メニュー］から、用紙の粗さを設定します。	手順 3 に進みます。

対応	はい	いいえ
手順 3 **a** プリンタコントロールパネルの[用紙重さ]メニューから、[重量紙の重さ]を[おもい]に設定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 トナーがはがれますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 **a** 静音モードを有効にします。 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。 [**設定**] > [**一般設定**] > [**静音モード**] > [**オン**]をクリックします。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 トナーがはがれますか。	カスタマサポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

OHP 用紙への印刷品質が悪い

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類を設定します。 トレイの用紙の種類が[OHP 用紙]に設定されていますか？	手順 2 に進みます。	用紙の種類を[OHP 用紙]に設定します。
手順 2 **a** 推奨される種類の OHP 用紙を使用しているかどうかを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷品質に問題がありますか？	以下にお問い合わせください：カスタマサポート.	問題は解決しました。

印刷濃度が一定でない

対処方法	はい	いいえ
イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 印刷濃度が一定ではありませんか？	以下にお問い合わせください：カスタマサポート.	問題は解決しました。

縦の線が印刷に表示される

対応	はい	いいえ
手順 1 **a** プログラムが正しいファイルパターンを使用していることを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 **a** プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー] で用紙タイプと重さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 推奨された用紙を使用しているかどうかを確認します。 **a** 指定したトレイまたはフィーダーに推奨された用紙をセットします。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 **a** イメージングユニットのトナーを振ります。 **1** トナーカートリッジ、イメージングユニットの順に取り外します。 **2** イメージングユニットをしっかりと振ります。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 **3** イメージングユニット、トナーカートリッジの順に再設置します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	カスタマサポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

ホーム画面のアプリケーションの問題を解決する

このトラブルシューティング手順は、タッチスクリーンモデルのプリンタにのみ適用されます。

アプリケーションエラーが発生した場合

対応	はい	いいえ
手順 1 システムログの関連する詳細情報をチェックします。 **a** Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。 プリンタの IP アドレスまたはホスト名が分からない場合: • プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。 • ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP] セクションで IP アドレスを確認します。 **メモ**: IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。 **b** [**設定**] > [**アプリ**] > [**アプリ管理**] > [**システム**]タブ > [**ログ**]の順にクリックします。 **c** [フィルタ]メニューでアプリケーションの状態を選択します。 **d** [アプリケーション]メニューでアプリケーションを選択し、[**送信**]をクリックします。 エラーメッセージがログに表示されますか。	手順 2 に進みます。	カスタマサポートまでお問い合わせください 。
手順 2 エラーを解決します。 アプリケーションは動作しますか。	問題は解決しました。	カスタマサポートまでお問い合わせください。

内蔵 WEB サーバーが開かない場合

対応	はい	いいえ
手順 1 プリンタ IP アドレスが正しいか確認してください。 プリンタの IP アドレスを以下の部分で確認します。 • プリンタのホーム画面 • [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクション • ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP] セクションを確認 **メモ**: IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。 プリンタの IP アドレスは正しいですか。	手順 2 に進みます。	正しいプリンタの IP アドレスを Web ブラウザのアドレスフィールドに入力します。 **メモ**: ネットワーク設定によっては、プリンタ IP アドレスが内蔵 Web サーバーにアクセスする前に、「`https://`」と入力しなければならない場合があります。この場合、「`http://`」は使用しません。
手順 2 プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。 プリンタの電源が入っていますか。	手順 3 に進みます。	プリンタの電源を入れます。

対応	はい	いいえ
手順 3 ネットワーク接続が動作しているかどうかを確認します。 ネットワーク接続は動作していますか。	手順 4 に進みます。	システムサポート担当者に問い合わせてください。
手順 4 プリンタおよびプリントサーバーへのケーブルの接続をチェックし、しっかり固定されているか確認します。 詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。 プリンタとプリントサーバー間はケーブルで確実に接続されていますか。	手順 5 に進みます。	ケーブルを確実に接続します。
手順 5 一時的にウェブプロキシサーバーをオフにする **メモ**: プロキシサーバーが内蔵 WEB サーバーなど特定のウェブサイトへのアクセスをブロックまたは制限する場合があります。 Web プロキシサーバーは無効ですか。	手順 6 に進みます。	システムサポート担当者に問い合わせてください。
手順 6 アドレスフィールドに正しい IP アドレスを入力し、内蔵 Web サーバーに再度アクセスします。 内蔵 Web サーバーを開きましたか。	問題は解決しました。	カスタマサポートに問い合わせてください。

カスタマサポートへの問い合わせ

カスタマサポートに問い合わせをする場合は、発生している問題、プリンタの操作パネルのランプパターン、問題を解決するためにすでに試みたトラブルシューティング手順について説明してください。

プリンタ機種とシリアル番号を調べておく必要があります。詳細については、プリンタの上部フロントカバーの内側に貼ってあるラベルを参照してください。シリアル番号は、メニュー設定ページにも記載されています

Lexmark には、お客様の印刷に関する問題の解決をサポートするためのさまざまなノウハウがあります。**http://support.lexmark.com** から Lexmark の Web サイトにアクセスして、以下のいずれかを選択します。

技術情報ライブラリ	マニュアルのライブラリ、サポートドキュメント、ドライバ、その他のダウンロードコンテンツを閲覧し、一般的な問題の解決に役立てることができます。
E メール	Lexmark チームに E メールで問題の説明を送ることができます。サービス担当者が対応し、お客様の問題を解決するための情報を提供します。
ライブチャット	サービス担当者と直接チャットすることができます。サービス担当者は Assisted Service を介してお客様の問題を解決または支援を行います。Assisted Service では、サービス担当者がインターネット経由でお客様のコンピュータにリモート接続し、問題のトラブルシューティング、アップデートのインストール、その他 Lexmark 製品を正常にご利用いただくための作業を行うことができます。

電話サポートもご利用いただけます。米国またはカナダにお住まいの場合は、1-800-539-6275 までお問い合わせください。その他の国や地域の場合は、Lexmark のホームページ（**http://support.lexmark.com**）を参照してください。

通知

製品情報

製品名:

Lexmark MS810n、MS810dn、MS811n、MS811dn、MS812dn、MS810de、MS812de

機種番号:

4063

機種:

210、230、23E、410、430、630、63E

版通知

2014 年 8 月

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があり、これらの地域ではお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが使用可能であることを黙示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについてのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または黙示的に示しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、またはサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービスと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、**http://support.lexmark.com** を参照してください。

消耗品とダウンロードについては、**http://www.lexmark.com** を参照してください。

商標

Lexmark、Lexmark とダイヤモンドのデザイン、および MarkVision は、米国およびその他の国において登録された Lexmark International, Inc. の商標です。

Mac および Mac ロゴは、米国およびその他の国において登録された Apple Inc. の商標です。

PCL® は Hewlett-Packard Company の登録商標です。PCL は、Hewlett-Packard Company のプリンタ製品に含まれるプリンタコマンド(言語)および機能のセットの表示です。このプリンタは PCL 言語に対応します。このこと

は、プリンタがさまざまなアプリケーションプログラムで使用される PCL コマンドを認識し、プリンタがコマンドに対応する機能をエミュレートすることを意味します。

次の用語は、各企業の商標または登録商標です:

Albertus	The Monotype Corporation plc
Antique Olive	Monsieur Marcel OLIVE
Apple-Chancery	Apple Computer, Inc.
Arial	The Monotype Corporation plc
CG Times	The Monotype Corporation plc のライセンスによる Times New Roman に基づき、Agfa Corporation の製品です。
Chicago	Apple Computer, Inc.
Clarendon	Linotype-Hell AG およびその子会社
Eurostile	Nebiolo
Geneva	Apple Computer, Inc.
GillSans	The Monotype Corporation plc
Helvetica	Linotype-Hell AG およびその子会社
Hoefler	Jonathan Hoefler Type Foundry
ITC Avant Garde Gothic	International Typeface Corporation
ITC Bookman	International Typeface Corporation
ITC Mona Lisa	International Typeface Corporation
ITC Zapf Chancery	International Typeface Corporation
Joanna	The Monotype Corporation plc
Marigold	Arthur Baker
Monaco	Apple Computer, Inc.
New York	Apple Computer, Inc.
Oxford	Arthur Baker
Palatino	Linotype-Hell AG およびその子会社
Stempel Garamond	Linotype-Hell AG およびその子会社
Taffy	Agfa Corporation
Times New Roman	The Monotype Corporation plc
Univers	Linotype-Hell AG およびその子会社

その他のすべての商標は各所有者に帰属します。

AirPrint および AirPrint のロゴは Apple, Inc. の商標です。

ライセンスに関する通知

この製品に関するすべてのライセンス通知は、インストールソフトウェア CD のルートディレクトリから表示することができます。

騒音発生レベル

ISO7779 に基づく以下の測定が実施され、ISO 9296 に準拠することが報告させれました。

メモ: 一部のモードは本製品に適用されない場合があります。

1メートルでの平均音圧, dBA	
印刷時	57（MS810n、MS810dn、MS811n、MS811dn、および MS812dn）、58（MS810de および MS812de）
準備完了時	32（すべてのモデル）

これらの数値は変更される場合があります。最新のの値については、**www.lexmark.com** を参照してください。

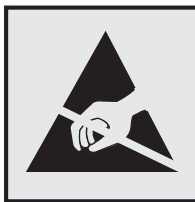
廃電気電子機器（WEEE）指令

WEEE のロゴは、ヨーロッパ連合諸国内での電気製品に関する特定のリサイクルプログラムおよび手順を示します。弊社は、製品のリサイクルを奨励しています。

リサイクルに関するお問い合わせの場合は、**www.lexmark.co.jp** から Lexmark ホームページにアクセスし、お近くの販売店の連絡先をお調べください。

製品の廃棄

プリンタまたは消耗品は、一般の家庭ごみと一緒に捨てないでください。廃棄とリサイクルの方法については、お住まいの地方自治体にお問い合わせください。

静電気の発生について

このマークは、静電気に敏感な部品であることを示します。このマークの周辺に触れる前に、プリンタの金属フレームに触れてください。

Energy Star（国際エネルギースター）プログラム

起動画面に「ENERGY STAR」マークが表示される Lexmark 製品は、出荷時に EPA（Environmental Protection Agency）ENERGY STAR 要件に準拠するよう構成されていることが、Lexmark によって認定されています。

温度に関する情報

動作環境温度	15.6 ～ 32.2°C（60 ～ 90°F）
輸送時の温度	-40 ～ 43.3°C (-40 ～ 110°F)
保管時の温度と相対湿度	1 ～ 35°C（34 ～ 95°F） 8 ～ 80% RH

レーザーについて

本機は、米国において クラス I（1）レーザー製品に対する DHHS 21 CFR Chapter I、Subchapter J の要件に準拠し、その他の国では IEC 60825-1 の要件に準拠するクラス I レーザー製品として認可されています。

クラス I レーザー製品は、危険性がないとみなされています。本機には、クラス IIIb（3b）レーザーが内蔵されています。これは、787 ～ 800 ナノメートルの波長で動作する定格 10 ミリワットのガリウムヒ素レーザーです。レーザーシステムとプリンタは、通常の操作、ユーザによるメンテナンス、または所定のサービス条件の下で、ユーザがクラス I レベルを超えるレーザー放射に絶対にさらされないように設計されています。

レーザー注意ラベル

本機には、図のようなレーザーに関する注意ラベルが貼られていることがあります。

DANGER - Invisible laser radiation when cartridges are removed and interlock defeated. Avoid exposure to laser beam.
PERIGO - Radiação a laser invisível será liberada se os cartuchos forem removidos e o lacre rompido. Evite a exposição aos feixes de laser.
Opasnost - Nevidljivo lasersko zračenje kada su kasete uklonjene i poništena sigurnosna veza. Izbjegavati izlaganje zracima.
NEBEZPEČÍ - Když jsou vyjmuty kazety a je odblokována pojistka, ze zařízení je vysíláno neviditelné laserové záření. Nevystavujte se působení laserového paprsku.
FARE - Usynlig laserstråling, når patroner fjernes, og spærreanordningen er slået fra. Undgå at blive udsat for laserstrålen.
GEVAAR - Onzichtbare laserstraling wanneer cartridges worden verwijderd en een vergrendeling wordt genegeerd. Voorkom blootstelling aan de laser.
DANGER - Rayonnements laser invisibles lors du retrait des cartouches et du déverrouillage des loquets. Eviter toute exposition au rayon laser.
VAARA - Näkymätöntä lasersäteilyä on varottava, kun värikasetit on poistettu ja lukitus on auki. Vältä lasersäteelle altistumista.
GEFAHR - Unsichtbare Laserstrahlung beim Herausnehmen von Druckkassetten und offener Sicherheitssperre. Laserstrahl meiden.
ΚΙΝΔΥΝΟΣ - Έκλυση αόρατης ακτινοβολίας laser κατά την αφαίρεση των κασετών και την απασφάλιση της μανδάλωσης. Αποφεύγετε την έκθεση στην ακτινοβολία laser.
VESZÉLY – Nem látható lézersugárzás fordulhat elő a patronok eltávolításakor és a zárószerkezet felbontásakor. Kerülje a lézersugárnak való kitettséget.
PERICOLO - Emissione di radiazioni laser invisibili durante la rimozione delle cartucce e del blocco. Evitare l´esposizione al raggio laser.
FARE – Usynlig laserstråling når kassettene tas ut og sperren er satt ut av spill. Unngå eksponering for laserstrålen.
NIEBEZPIECZEŃSTWO - niewidzialne promieniowanie laserowe podczas usuwania kaset i blokady. Należy unikać naświetlenia promieniem lasera.
ОПАСНО! Невидимое лазерное излучение при извлеченных картриджах и снятии блокировки. Избегайте воздействия лазерных лучей.
Pozor – Nebezpečenstvo neviditeľného laserového žiarenia pri odobratých kazetách a odblokovanej poistke. Nevystavujte sa lúčom.
PELIGRO: Se producen radiaciones láser invisibles al extraer los cartuchos con el interbloqueo desactivado. Evite la exposición al haz de láser.
FARA – Osynlig laserstrålning när patroner tas ur och spärrmekanismen är upphävd. Undvik exponering för laserstrålen.
危险 - 当移除碳粉盒及互锁失效时会产生看不见的激光辐射，请避免暴露在激光光束下。
危險 - 移除碳粉匣與安全連續開關失效時會產生看不見的雷射輻射。請避免曝露在雷射光束下。
危険 - カートリッジが取り外され、内部ロックが無効になると、見えないレーザー光が放射されます。このレーザー光に当たらないようにしてください。

電力消費量

製品の消費電力

次の表は、本製品の消費電力を記したものです。

メモ：一部のモードが本製品に適用されない場合があります。

モード	説明	消費電力 (W)
印刷	製品が電子入力からハードコピーの出力を生成している状態	670（MS810n、MS810dn）、700（MS810de）、770（MS811n、MS811dn）、830（MS812dn、MS812de）
コピー	製品がハードコピーの原稿からハードコピーの出力を生成している状態	情報なし
スキャン	製品がハードコピーの文書をスキャンしている状態	情報なし
準備完了	製品が印刷ジョブを待機している状態	準備完了 1：55（MS810n、MS810dn、MS811n、MS811dn、MS812dn）、60（MS810de、MS812de）、準備完了 2：30（すべてのプリンタモデル）
スリープ モード	製品が高レベルの省エネモードにある状態	4.8（MS810n、MS810dn、MS811n、MS811dn、MS812dn）、6.0（MS810de）、6.5（MS812de）
ハイバネート	製品が低レベルの省エネモードにある状態	0.5（MS810n、MS810dn、MS811n、MS811dn、MS812dn、MS810de）、0.6（MS812de）

モード	説明	消費電力 (W)
オフ時	製品の電源コードがコンセントに差し込まれていて、電源スイッチがオフになっている状態	0.1

上記の消費電力は、時間平均で測定したものです。瞬間的な消費電力は、時間平均の値を大幅に上回る場合があります。

これらの数値は変更される場合があります。最新の値については、www.lexmark.com を参照してください。

スリープモード

この製品には、スリープモードと呼ばれる省電力モードがあります。スリープモードでは、長時間アイドル状態になった場合、電力消費量を下げることで、電力を節約します。[スリープモードタイムアウト]という一定期間の間に本機が使用されない場合、自動的にスリープモードになります。

本機の工場出荷時のデフォルト[スリープモードタイムアウト]（分）:	20

設定メニューを使用し、[スリープモードタイムアウト]を 1 ～ 180 分の間に変更できます。[スリープモードタイムアウト]を低い値に設定すると電力消費量を下げることができますが、本機の応答時間が長くなる場合があります。[スリープモードタイムアウト]を高い値に設定すると、応答が速くなりますが、電力消費量が多くなります。

ハイバネートモード

この製品には、ハイバネートモードと呼ばれる超低電力動作モードがあります。ハイバネートモード動作中は、他のシステムやデバイスの電源を安全に切れる状態です。

次のすべての方法で、ハイバネートモードに入ることができます。

- ハイバネートタイムアウトを使用する
- スケジュール電源モードを使用する
- スリープ/ハイバネートボタンを使用する

EU 加盟国およびスイスを除くすべての国または地域における本機の工場出荷時のデフォルトハイバネートタイムアウト	無効
EU 加盟国およびスイスの本機の工場出荷時のデフォルトハイバネートタイムアウト	3 日

ジョブが印刷された後、休止モードに入る前にプリンタが待機する時間は、1 時間から 1 か月の範囲で変更できます。

オフモード

オフモードでも、わずかながら電力を消費します。製品の電力消費を完全になくすには、電源コードをコンセントから抜いてください。

合計の消費電力量

合計の消費電力量を計算することも、役に立つ場合があります。消費電力の単位はワットで表されているため、実際の消費電力量を計算するには、それぞれの運転モードにおける動作時間をかける必要があります。合計の消費電力量は、それぞれの運転モードにおける消費電力量を合計したものとなります。

モジュラーコンポーネントに関する通知

この製品には、以下のモジュラーコンポーネントが含まれている場合があります。

Lexmark 規制タイプ/LEX-M01-005、FCC ID：IYLLEXM01005、Industry Canada IC：2376A-M01005

特許の承認

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているトランスポート・レイヤー・セキュリティ（TLS）用の楕円曲線暗号（ECC）スイートに関する IETF（インターネット・エンジニアリング・タスク・フォース）による Certicom Corp.の知的財産権（IPR）の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている SHA-256/382 および AES ガロア・カウンター・モード（GCM）による TLS 用の楕円曲線暗号スイートに関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権（IPR）の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているトランスポート・レイヤー・セキュリティ（TLS）用のスイート B プロファイルに関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権（IPR）の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているトランスポート・レイヤー・セキュリティ（TLS）用のカメリア暗号スイートの追加に関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権（IPR）の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスにおける一定の特許の使用には、製品またはサービスに実装されている TLS 用の AES-CCM ECC 暗号スイートに関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権（IPR）の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている楕円曲線デジタル署名アルゴリズム（ECDSA）を使用した IKE および IKEv2 認証に関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権（IPR）の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている IPSec 用のスイート B 暗号スイートに関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権（IPR）の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているインターネットキー交換バージョン 1（IKEv1）用のアルゴリズムに関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権（IPR）の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

複数モデル情報

次の情報は、MS812de を除く、すべての MS810、MS811、MS812 プリンタモデルに適用されます。

日本の VCCI 規定

製品にこのマークが表示されている場合、次の要件を満たしています。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

ワイヤレス製品の規制に関する通知

このセクションでは、(たとえばワイヤレスネットワークカードまたは非接触カードリーダーなどの)トランスミッターを含むワイヤレス製品の規制に関する情報を提供しています。

高周波エネルギーの放射に対する被爆

この装置の高周波放射出力は、FCC およびその他の監督機関の高周波エネルギーに対する被爆制限値よりはるかに低いものです。アンテナおよび人体から本機器までの距離を最低 20 cm(8 インチ)確保することにより、FCC の高周波エネルギーに対する被爆制限を満たすことができます。

特定モデル情報

次の情報は、MS812de プリンタモデルだけに適用されます。

ハイバネートモード

この製品には、ハイバネートモードと呼ばれる超低電力動作モードがあります。ハイバネートモードで動作中は、他のシステムやデバイスの電源を安全に切れる状態です。

次のすべての方法で、ハイバネートモードに入ることができます。

- ハイバネートタイムアウトを使用する
- スケジュール電源モードを使用する
- スリープ/ハイバネートボタンを使用する

工場出荷時のデフォルトハイバネートタイムアウト	無効

ジョブが印刷された後、ハイバネートモードに入る前にプリンタが待機する時間は、1 時間から 1 か月の範囲で変更できます。

日本の VCCI 規定

製品にこのラベルが表示されている場合、
次の要件を満たしています。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

この装置は，クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI－A

ワイヤレス製品に関する規制通知

このセクションでは、ワイヤレスネットワークカードや近接カードリーダーなど（ただしこれに限定されない）送信機を含むワイヤレス製品に関する規制情報について説明します。

無線周波数の放射への暴露

このデバイスから放射される出力電力は、FCC およびその他の規制当局が定める無線周波数暴露制限を大幅に下回っています。このデバイスが FCC およびその他の規制当局の RF 暴露要件に適合するには、アンテナと人間の間の最低距離 20 cm（8 インチ）が確保される必要があります。

Notice to users in the European Union

Products bearing the CE mark are in conformity with the protection requirements of EC Council directives 2004/108/EC, 2006/95/EC, and 1999/5/EC on the approximation and harmonization of the laws of the Member States relating to electromagnetic compatibility, safety of electrical equipment designed for use within certain voltage limits, and on radio equipment and telecommunications terminal equipment.

Compliance is indicated by the CE marking.

The manufacturer of this product is: Lexmark International, Inc., 740 West New Circle Road, Lexington, KY, 40550 USA. The authorized representative is: Lexmark International Technology Hungária Kft., 8 Lechner Ödön fasor, Millennium Tower III, 1095 Budapest HUNGARY, A declaration of conformity to the requirements of the Directives is available upon request from the Authorized Representative.

This product satisfies the Class A limits of EN 55022 and safety requirements of EN 60950.

Products equipped with 2.4GHz Wireless LAN option are in conformity with the protection requirements of EC Council directives 2004/108/EC, 2006/95/EC, and 1999/5/EC on the approximation and harmonization of the laws of the Member States relating to electromagnetic compatibility, safety of electrical equipment designed for use within certain voltage limits and on radio equipment and telecommunications terminal equipment.

Compliance is indicated by the CE marking.

Operation is allowed in all EU and EFTA countries, but is restricted to indoor use only.

The manufacturer of this product is: Lexmark International, Inc., 740 West New Circle Road, Lexington, KY, 40550 USA. The authorized representative is: Lexmark International Technology Hungária Kft., 8 Lechner Ödön fasor, Millennium Tower III, 1095 Budapest HUNGARY, A declaration of conformity to the requirements of the Directives is available upon request from the Authorized Representative.

索引

数値

記号

A

B

C

D

E

F

G

H

I

J

K

L

M

N

O

P

Q

R

S

T

U

V

W

X